-E D b	To=04+ B	在上	
項目名	和訳結果	原文	
.0.1 物質情報			
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
物質名(日本語名) 物質名(英名)	トリエタノールアミン 2,2',2"-nitrilotriethanol	トリエタノールアミン 2.2',2"-nitrilotriethanol	
別名等	2.2.2.*-Initinticitarianoli (1) Ethanol, 2,2',2"-Initrilotrisethanol; 2,2',2"-Nitrilotrisethanol; 2,2',2"-Nitrilotrisethanol; 2,2',2"-Nitrilotrisethanol; 2,2',2"-Nitrilotrisethanol; 2,2',2"-Nitrilotrisethanol; 2,2',2"-Trihydroxytriethylamine; 2,2',2"-Trihydroxytriethylamine; 2,2',2"-Trihydroxytriethylamine; 2,2:2"-Nitrilo-Triethanol; 3) Alkanolamine 244; 4) Daltogen; 5) Sterolamide; 6) Triethanolamine (TEA); 7) Tris(,betahydroxyethyl)amine; 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine; 9) Trolamine; Alkanolamine 244; Cobrate TT-35-A; Cobrate TT-50-A; Daltogen; Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri-, 2,2',2"-nitrilotri-, 2,2',2'-nitrilotri-, 2,2',2'-nit	1) Ethanol, 2.2'.2"-nitrilotris-; 2) 2,2'.2"-Nitrilotriethanol; 2,2'.2"- Nitrilotriethanol; 2.2'.2"-Nitrilotris(ethanol); 2,2'.2"- Nitrilotriethanol; 2,2'.2"-Nitrilotris(ethanol); 2,2'.2"- Nitrilotriethylamin; 2,2'2"- Trihydroxy - triethylamine; 2,2'2"-Trihydroxy- triethylamine; 2,2.2.Nitrilo-Triethanol; 3) Alkanolamine 244; 4) Daltogen; 5) Sterolamide; 6) Triethanolamine (TEA); 7) Tris(,betahydroxyethyl)amine; 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine; 9) Trolamine; Alkanolamine 244; Cobrate TT-35- A; Cobratec TT-50-A; Daltogen; Ethanol, 2,2'.2"-nitrilotri-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotri- (8Cl); Ethanol, 2,2'.2"-intrilotris-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotri- (8Cl); Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotri-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotris-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotri-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotris-; Ethanol, 2,2'.2"- nitrilotris- TEA; TEA (amino alcohol); TEA99% (Commercial grade name); TELA; TEOA; TRIETHANOLAMINE; Thiofaco T 35; Triaethanolamin; Tricolamin; Triethanolamin; Triethanolamine; Triethanolamine; Triethanolamine; Triethanolamine; Triethanolamine; Trist(2-hydroxyethyl)- amin; Tris(2-hydroxyethyl)amine; Tris(2-hydroxyethyl)- amin; Tris(2-hydroxyethyl)amine; Trolamine; Trolamine (INN)	
国内適用法令の番号	2-308	2-308	
国内適用法令物質名	トリエタノールアミン	トリエタノールアミン	
OECD/HPV名称 分子式	Triethanolamine C6 H15 N O3	Triethanolamine C6 H15 N O3	
構造式	HO CH2 CH2 CH2 OH	CONTINUES	
400 中人性结和中华司事者却在事化学	NITE CHRIPより引用		
1.0.2 安全性情報収集計画書/報告書作成			
機関名 代表者名	Shell Nederland Chemie B.V.	Shell Nederland Chemie B.V.	
所在地及び連絡先			
担当者氏名			
担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号)			
担当有理船元(电品番号) 担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日			
備考			
機関名	Dow Benelux N.V. (Botlek)	Dow Benelux N.V. (Botlek)	
代表者名	DOW Berieldx N.V. (Botlek)	DOW Berieldx N.V. (Botlek)	
所在地及び連絡先			
担当者氏名			
担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号)			
担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日			
備考			
機関名	B.V. CONSOLCO	B.V. CONSOLCO	
代表者名	B.V. GONGOLGO	b.v. GONGOLGO	
所在地及び連絡先			
担当者氏名 担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号)			
担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日			
備考			
機関名	VOS B.V.	VOS B.V.	
代表者名			
所在地及び連絡先 担当者氏名			
担当有氏石 担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号)			
担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日			
備考			
機関名	Union Carbide Benelux	Union Carbide Benelux	
代表者名 所在地及び連絡先			
担当者氏名			
担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日			
備考			
機関名	Amway Europe	Amway Europe	
代表者名		,a, במיסףט	
所在地及び連絡先			
担当者氏名 担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号)			
担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日			
備考	1	1	
機関名	GREAT LAKES CHEMICAL	GREAT LAKES CHEMICAL	
代表者名			
所在地及び連絡先			
担当者氏名 担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号)			
•			

担当者連絡先(メールアドレス)		
報告書作成日 # *		
備考		
機関名	Krems Chemie Aktiengesellschaft	Krems Chemie Aktiengesellschaft
代表者名	Interna Orientie Aktiengeseilschaft	Interns Oriente Aktiengesenschaft
所在地及び連絡先		
担当者氏名		
担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号)		
担当者連絡先(メールアドレス)		
報告書作成日		
備考		
機関名	NEUBER GES.M.B.H.	NEUBER GES.M.B.H.
代表者名 所在地及び連絡先		
担当者氏名		
担当者連絡先(住所)		
担当者連絡先(電話番号)		
担当者連絡先(メールアドレス)		
報告書作成日		
備考		
機関名	ICI Chemicals & Polymers Limited	ICI Chemicals & Polymers Limited
代表者名	I O O Chemicals & Folymers Elimited	ioi orienticais a i olymers climited
所在地及び連絡先		
担当者氏名		
担当者連絡先(住所)		
担当者連絡先(電話番号)		
担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日		
備考		
	1	
機関名	BP Chemicals Ltd.	BP Chemicals Ltd.
代表者名		
所在地及び連絡先		
担当者氏名		
担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号)		
担当者連絡先(メールアドレス)		
報告書作成日		
備考		
機関名	Texaco Ltd/Huntsman Corporation Ltd	Texaco Ltd/Huntsman Corporation Ltd
代表者名		
所在地及び連絡先 担当者氏名		
担当有氏石 担当者連絡先(住所)		
担当者連絡先(電話番号)		
担当者連絡先(メールアドレス)		
報告書作成日		
備考		
	I Alexa Nahal Confess Chamistra AD	Allers Nichal Confess Charrists AD
機関名	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者氏名	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者氏名 担当者連絡先(住所)	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者氏名 担当者連絡先(住所) 距当者連絡先(電話番号)	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者氏名 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(アルアドレス)	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(住所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(性話番号) 担当者連絡先(常話番号) 担当者連絡代で成レールアドレス) 報告書作成ロ	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者氏名 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(アルアドレス)	Akzo Nobel Surface Chemistry AB	Akzo Nobel Surface Chemistry AB
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者正名 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 備考	Akzo Nobel Surface Chemistry AB BASF AG	Akzo Nobel Surface Chemistry AB BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(とアンドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者正名 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(本記番号) 担当者連絡先(アールアドレス) 観告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(基本) 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所)		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と) 提当者連絡先(と) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(と) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と)		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 機告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者主経氏 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(地元)		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と) 提当者連絡先(と) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(と) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(と)		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(で話番号) 担当者連絡先(で話番号) 担当者連絡先(マルアドレス) 職者 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(住所) 担当者連絡先(能話番号) 担当者連絡先(能話番号) 担当者連絡先(で話番号) 担当者連絡先(アルアドレス) 報告書作成日 職者	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 (備考		
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(性所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(せ所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡免(性所)	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(性所) 超当者連絡先(性所) 報告書作成日 (情秀	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者正絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(メールアドレス) 観音書作成日 (情考) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(生所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(ボールアドレス) 観告書作成日 (情秀) (情景)	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 信考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 信考 機関名 代表者名 の在地及び連絡先 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 信考	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 標考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者正名 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 報告書作成日 (で表者と) 一ルアドレス) 観告書作成日 (で表者を) 担当者連絡先(世所) 報告書作成日 (で表者を) 担当者連絡先(オールアドレス) 観問名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡免(世所) 担当者連絡先(地元)	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 信考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 信考 機関名 代表者名 の在地及び連絡先 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 信考	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(表) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(東) 機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 提出者連絡先(東) 提出者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所)	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(表) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(東) 機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 担当者連絡先(東) 提出者連絡先(東) 提出者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所)	BASF AG	BASF AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(世話番号) 担当者連絡先(で話番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(で記番号) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(ビールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 の下在地及び連絡先 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 備書 機関名 代表者名 担当者連絡先(メールアドレス) 報告書作成日 信書 機関名 代表者名 担当者連絡先(メールアドレス) 観告書作成日 信書 機関名 代表者名	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 の所在地及び連絡先 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 情務 機関名 代表者名 の所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 備務 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(を) 担当者連絡先(アールアドレス) 報告書作成日 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(東近番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(東近番号) 担当者連絡先(東近番号) 担当者連絡先(アールアドレス) 報告書作成日 備務	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(性所) 担当者連絡先(体活番号) 担当者連絡先(体活番号) 担当者連絡先(体活番号) 担当者連絡先(表述 大 ールアドレス) (BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(定話番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(で記番号) 地当者連絡先(で記番号) 地当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(を記番号) 担当者連絡先(アールアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(レア・ア・レス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(レア・ア・レス) 報告書連絡先(サールアドレス) 報告書作成日 備務 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(大ールアドレス) 報告書	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(と一ルアドレス) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 形在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者直絡先(生所) 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 (で表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書作成日 (で表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(を一ルアドレス) 報告書連絡先(を一ルアドレス)	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 提当者連絡先(地元) 提当者連絡先(地元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世元) 提出者直線を(世所) 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(体) 担当者連絡先(体) 横関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(を) 地当者連絡先(を) 地当者連絡先(と) 地当者連絡先(を) 地当者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者連絡先(と) 地国者を) 地国者連絡先(と) 地国者(と) 地	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(世話番号) 担当者連絡先(世話番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(でに記番号) 担当者連絡先(でに記番号) 担当者連絡先(でに記番号) 担当者連絡先(でにのでは記番号) 担当者連絡先(でに記番号) 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA	BASF AG Henkel KGaA
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 機関名 代表者名 地当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(を) 一ルアドレス) 報告書作成日 (情秀) 機関名 代表者名 担当者連絡先(を) 一ルアドレス) 報告書作成日 (世表者名 地当者氏名 担当者連絡先(を) 一ルアドレス) 報告書作成日 (世表者名 「所在地及び連絡先 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(と) 担当者連絡先(を) したる者名 (世界者) 機関名 (世界者) 機関名 (世界者名 (世界者名) (世界者名	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(体系) 担当者連絡先(体系) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 地当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(を活番号) 担当者連絡先(体系) を書き作成日 備著 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(体系) し 地方連絡先 地及び連絡先 担当者連絡先(体系) し 地方連絡先 地及び連絡先 地方で地及び連絡先 地方で地及び連絡先 地方で地方では、 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(地元) 一世、中央のの連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 報告書作成日 備考 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(地元) 報告書作成日 信書 機関名 代表者を のび連絡先 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(世話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 報告書作成日 機関名 (代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 (情考) 機関名 (代表者名 (所在地及び連絡先 担当者連絡先(とールアドレス) 報告書作成日 (情考) 機関名 (代表者名 (所在地及び連絡先 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) 担当者連絡先(地元) し し に は に は に は に は に は に は に は に は に は	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(地元) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(本) 一ルアドレス) 報告書作成日 (情考) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(本) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(地元) 「地番音連絡先(地元)」 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(地元) 「地番音連絡先(地元)」 「地本の表述をはまた。地元)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(東京 世界) 一個 大変を表 の所在地及び連絡先 担当者連絡先(東京 世界)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(は所) 担当者連絡先(地元) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(本) 一ルアドレス) 報告書作成日 (情考) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(本) 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(地元) 「地番音連絡先(地元)」 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(地元) 「地番音連絡先(地元)」 「地本の表述をはまた。地元)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(世話番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(で記番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG Sasol Germany GmbH	BASF AG Henkel KGaA Huels AG Sasol Germany GmbH
機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(住所) 担当者連絡先(生所) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(生活番号) 担当者連絡先(東京 中央) 機関名 代表者名 所在地及び連絡先 担当者連絡先(世所) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(電話番号) 担当者連絡先(世所)	BASF AG Henkel KGaA Huels AG	BASF AG Henkel KGaA Huels AG

所在地及び連絡先			
担当者氏名			
担当者連絡先(住所)			
担当者連絡先(電話番号)			
担当者連絡先(メールアドレス)			
報告書作成日 備考			
備考			
1.0.3 カテゴリー評価			
1.1 一般的な物質情報			
MARY STIME IN THE			
物質のタイプ	有機化合物	organic	
物質の色・におい・形状等の情報			

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
	液体	liquid
純度(重量/重量%)	100 % (w/w)	100 % (w/w) =
出典		
備考		

ī		
	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)	99 % (w/w) 以上	99 % (w/w) >;=
出典		
備考		

物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	固体	solid
純度(重量/重量%)	85 ∽ 99 % (w/w)	85 ∽ 99 % (w/w)
出典		
備考	Opmerking: Nauwkeurigheid = > 85%	Opmerking: Nauwkeurigheid = > 85%

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
	液体	liquid
純度(重量/重量%)	85 ∽ 0 % (w/w)	85 ∽ 0 % (w/w)
出典		
備考		

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)		
出典		
備考		

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
	液体	liquid
純度(重量/重量%)	約 90 % (w/w)	ca. 90 % (w/w)
出典		
備考		

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)		
出典		
備考		

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
	液体	liquid
純度(重量/重量%)	85 % (w/w) より大	85 % (w/w) >;
出典		
備考		

物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	固体	solid
純度(重量/重量%)	85 ∽ 100 % (w/w)	85 ∽ 100 % (w/w)
出典		
備考	21.6℃以上の液体 (TELA pure) 12℃ (TELA standard	Liquid above 21.6 deg C (TELA pure) 12 deg C (TELA standard)

物質のタイプ		
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)		
純度(重量/重量%)		
出典		
備考	=======================================	
	以下の情報は秘密と考慮される:-	The following information is regarded as confidential:-
		The name of the submitter
	データの原点	The origin of the data
	総トン数	Tonnages
	使用パターン	Use patterns
		·
	=======================================	=======================================

物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)	約 99 % (w/w)	ca. 99 % (w/w)
出典		
		Less pure grade of Triethanolamine is also available for non critical applications. (Diethanolamine content <10% in this grade).

	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報		
	液体	liquid
純度(重量/重量%)	99.5 % (w/w) より大	99.5 % (w/w) >;
出典		
備考		

始所のカノゴ	大機ル へ振	I
物質のタイプ 物質の色・におい・形状等の情報	有機化合物	organic
物理的状態(20°C、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)	99 % (w/w) 以上	99 % (w/w) >;=
出典		
備考	本物質に関連した部分は、我々に代わって以下の機関で提出される: ICI Chemicals & Polymers Limited (United Kingdom)	The Substance Related Part is submitted on our behalf by: ICI Chemicals & Polymers Limited (United Kingdom)
	Tor Orientidals & Forymers Elimited (Orlice Milgdoll)	nor oriented a 1 olymers Elimited (orinted Kingdom)
物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報	色:colourless to yellow におい:amine-like	色:colourless to yellow におい:amine-like
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)		
出典 備考		
	<u> </u>	
物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報	17.00 10 10	
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)		
出典 備考		
ני מע		
物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報	17 00 10 10 17	
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)	99 % (w/w)	99 % (w/w)
出典 備考		
ım - J	1	
物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報	14 Dec 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)	99 % (w/w)	99 % (w/w)
出典 備考		
畑で	1	
物質のタイプ	有機化合物	organic
物質の色・におい・形状等の情報	TO IM IS IN IN	organio
物理的状態(20℃、1013hPa)	液体	liquid
純度(重量/重量%)		
出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /		
1.2 不純物		
1.2 1\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
1.2 活 hu thu		
1.3 添加物		
1 A RIL &		
1.4 別名		
物質名	TEA	TEA
出典		1
供多		
備考		
	Triethanolamine	Triethanolamine
物質名出典	Triethanolamine	Triethanolamine
物質名	Triethanolamine	Triethanolamine
物質名 出典 備考		
物質名出典 備考	Triethanolamine 1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-	Triethanolamine 1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-
物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-
物質名 出典 備考 物質名 出典	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name
物質名出典 備考 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name
物質名出典 備考 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name
物質名出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol
物質名出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol
物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244
物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 機構 物質名 出典 機構 物質名 出典 機構 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244
物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244
物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 術 質名 出典 術 質名 出典 情 物質名 出典 情 物質名 出典 情 物質名 出 術 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244
物質名 出典 物質名 出典 滿質名 出典 滿質名 出備考 物質名 出備考 物質名 出典 備考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen
物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 術 質名 出典 術 質名 出典 情 物質名 出典 情 物質名 出典 情 物質名 出 術 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen
物質名出典 備考 物質名出典 備考 物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出 備考 也 典 值 精考 地 典 值 精考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出 编考 物質名 出 编考 物質名 出 编考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen
物質名出典 備考 物質名出典 備考 物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出 備考 也 典 值 精考 地 典 值 精考	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide
物質名 出典 備考 物質名 出典 術質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出 強考 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 備著 物 数 典 情 物 質 な 出 備著 物 数 表	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)
物質名 出典 備考 物質名 出典 術質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出 強考 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 備著 物 数 典 情 物 質 な 出 備著 物 数 表	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide
物質名 出典 備考 物質名 出典 術質名 出典 術質名 出典 術質名 出講 物質名 出典 構 物質名 出典 構 物質名 出典	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)
物質名 出典 備考 物質名 出典 術質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出 強考 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 強素 物質名 出 備著 物 数 典 情 物 質 な 出 備著 物 数 表	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)
物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物與典講者物與典講者教與典講者教與典書	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者 質名出講者 質名出講者 質名出講者 質名出講者 質名出講者 質名出講者 簡質名出講者 簡質名出講者 簡質名出講者 簡重表	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)
物質名出典 備考 物質名出廣 有質名出廣 有質名出廣 有質名出廣 有質名出廣 物質名	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出典。 物質名出典。 物質名出典。 物質名出典。 物質名出典。 物質名出傳。 物質名出傳。 物質名出傳。 物與典。 物與典。 物質名出傳。 物質名出傳。 物質名出傳。 物與典。 物質名出傳。 物質名出傳。 物質名出傳。 物質名出傳。 物質名出傳。	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者 物典共 物質名出講者	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA)	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物與典講者物與典講者質名出講者質名出講者質名出講者質名出講者質名出講者教典典書	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者 物典共 物質名出講者	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者 物質名出講者 物質名出講者 物質名 出講者 物質名 出講者 物質名 电共素 物質 电 电	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名出講者 物質名出講者 質魚 無素 物出講者 物出講者 物工講者 阿里巴爾 物工	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine
物質名出講者 物質名出講者 物質名出講者 物質名 出講者 物質名 出講者 物質名 电共素 物質 电 电	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine
物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質與典書物與與書物出講者的與與書物出講者的與與書名出講者質與與書名出講物與與書名出講物與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出述	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine
物質名出議者 物質名出議者 質異名 物出議者 物出議者 物出議者 物工 與 與 共	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine
物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質名出講者物質與典書物與與書物出講者的與與書物出講者的與與書名出講者質與與書名出講物與與書名出講物與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出講者的與與書名出述	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine
物質名出議者 物質名出議者 質異素 物質素 物出議者 物出議者 物質名出議者 質異素 物質素 質異素 質異素 物出議 物質素 質異素 質異素 質異素 質異素 質異素 質異素 物異素 質異素 物異素 質異素 物異素 物質素 名出議者 質異素	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine
物質名出議者 物質名出議者 質異素 物質素 物出議者 物質素 物出議者 物質素 有質典素 有質典素 有質典素 有質典素 有質典素 有質典素 有質典素 有質	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine
物質名出議者 物質名出議者 質異名 物出議者 物出議者 物出議者 物工 與 與 與 與 數 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 名 以 與 與 數 質 第 8 6 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	1) Ethanol, 2.2',2"-nitrilotris- CA 指数 名称 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(,betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine 2.2.2.Nitrilo-Triethanol Triethanolamine	1) Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- CA Index name 2) 2,2',2"-Nitrilotriethanol 3) Alkanolamine 244 4) Daltogen 5) Sterolamide 6) Triethanolamine (TEA) 7) Tris(.betahydroxyethyl)amine 8) Tris(2-Hydroxyethyl)amine 9) Trolamine 12.2.2.Nitrilo-Triethanol Triethanolamine

出典	Triethanolamine	Triethanolamine
備考		
物質名 出典	Ethanol,2,2',2" - nitrilotris-	Ethanol,2,2',2" - nitrilotris-
備考		
物質名 出典	Ethanol,2,2',2" - nitrilotri	Ethanol,2,2',2" - nitrilotri
備考		
物質名	Kemelix H624	Kemelix H624
出典 備考		
物質名	2,2'2" - Trihydroxy - triethylamine	2,2'2" - Trihydroxy - triethylamine
出典 備考		
物質名	TELA	TELA
出典 備考		
物質名出典	TEA	TEA
備考		
物質名 出典	TRIETHANOLAMINE	TRIETHANOLAMINE
備考		
物質名 出典	Triethanolamine	Triethanolamine
備考		
物質名出典	Ethanol,2,2'2"-nitrilotris	Ethanol,2,2'2"-nitrilotris
出典 備考		
物質名	Ethanol,2,2,2"-nitrilotri	Ethanol,2,2,2"-nitrilotri
物質名 出典 備考		
•	2,2'2"-Trihydroxy-triethylamine	2,2'2"-Trihydroxy-triethylamine
物質名 出典 備考	2,22 - Hittydroxy-trietrylamine	2,2.2 Thisydroxy-thethyramine
物質名出典	TEA	TEA
備考		
物質名 出典	TEA99% (Commercial grade name)	TEA99% (Commercial grade name)
備考		
物質名 出典	Triethanolamin	Triethanolamin
備考		
物質名	Trolamine	Trolamine
出典 備考		
-		
物質名	Tris(2-hydroxyethyl)amine	Tris(2-hydroxyethyl)amine
	Tris(2-hydroxyethyl)amine	Tris(2-hydroxyethyl)amine
物質名 出典 備考		
物質名 出典 備考 物質名	Tris(2-hydroxyethyl)amine Daltogen	Tris(2-hydroxyethyl)amine Daltogen
物質名出典物質名出典機者	Daltogen	Daltogen
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考		
物質名出典 備考 物質名出典 備考	Daltogen TEOA	Daltogen TEOA
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Daltogen	Daltogen
物質名 出典 備考	TEOA Triethanolamine	TEOA Triethanolamine
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 備考 物質名 出典 術 物質名	Daltogen TEOA	Daltogen TEOA
物質名 出典 備考	TEOA Triethanolamine	TEOA Triethanolamine
物質名 出典 備考	TEOA Triethanolamine	TEOA Triethanolamine
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 術 物質名 出典 術 物質名 出典 術 物質名 出典 術 物質名 出典 術 術 哲 世 典 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol)	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol)
物質名	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol)	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol)
物質名 出典 備考 物質名 出典 衛考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244
物質名 出典 衛考 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 衛考 物質名 出典 衛考 物質名 出典 衛考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 財際	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244
物質名 出典 備考	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244
物質名 出典 物質名 出典	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244
物質名 出典 術 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 動質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 術	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名 出典	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine
物質名 出典 備	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典	TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)	Daltogen TEOA Triethanolamine TEA (amino alcohol) Alkanolamine 244 TEA Tris(.betahydroxyethyl)amine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)

物質名	Sterolamide	Sterolamide
出典	oterolamide	Sterolamide
備考		
45 86 7	lor wi	0
物質名 出典	Sting-Kill	Sting-Kill Sting-Kill
備考		
物質名 出典	2,2',2"-Nitrilotris[ethanol]	2,2',2"-Nitrilotris[ethanol]
備考		
川 万		
物質名	Nitrilotriethanol	Nitrilotriethanol
物質名 出典		
備考		
伽哲名	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI)	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI)
物質名 出典	Luianoi, 2,2,2 -intinour- (ooi)	Ludnot, 2,2 ,2 -intriour (001)
備考		
物質名 出典	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-
備考		
MIN - 3		
物質名	Grillocin HY-77	Grillocin HY-77
出典		
備考		
物質名	Nitrilo-2,2',2"-triethanol	Nitrilo-2,2',2"-triethanol
出典 備考		
備考		
物	Nitrilatriathanal	Nitrilatriathanal
物質名 出典 備考	Nitrilotriethanol	Nitrilotriethanol
備考	 	
物質名 出典	Sterolamide	Sterolamide
出典 備考		
畑で	L	
物質名	Surfonic HDL	Surfonic HDL
物質名出典		
備考		
物質名	TEA	TEA
出典	ITEA	IEA
備考		
物質名 出典 備考	Thiofaco T-35	Thiofaco T-35
出央 備者		
物質名	Triaethanolamin	Triaethanolamin
出典 備考		
備考		
	Tricolamin	Tricolamin
	Tricolamin	Tricolamin
物質名出典備考	Tricolamin	Tricolamin
物質名 出典 備考		
物質名 出典 備考	Tricolamin Triethanolamin	Tricolamin Triethanolamin
物質名 出典 備考		
物質名出典		
物質名出典 備考 地典 備考	Triethanolamin	
物質名出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 機考	Triethanolamin	Triethanolamin
物質名出典 備考 地典 備考	Triethanolamin	Triethanolamin
物質名出典 備考 物質名 出典 備考	Triethanolamin	Triethanolamin
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 地典 地典 地典 地典 地典 地典	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)
物質名出典 備考 物質名 出典 備考	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 衛君 出典 備考	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine
物質名出典 物質名	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI)
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 衛君 出典 備考	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine
物質名 出典 (備考) 物質名 出典 (備考) 物質名 出典 (情考) 物質名 出典 (情考) 物質名 出典 (情考)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Triethanolamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 佛考	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 衛育名出典 衛育名出典 衛育名出典 衛育名出典 衛育名出典 衛育名出典 衛育名 出典 衛育名 出典 物質名 出典 教祖典 教祖典	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Triethanolamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 佛考	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Triethanolamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 獨質名出典 獨質名出典 獨質名出典 獨質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Triethanolamine
物質名 出典 請考 物質名 出 強 物質名 出 強 物質名 出 典 情 物質名 出 典 情 物質名 出 典 物質名 出 典 情 物質名 出 典 物質名	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 獨質名出典 獨質名出典 獨質名出典 獨質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine
物質名出廣考物質名出廣考物質名出廣考物與與廣考物與與廣考物與與廣考物質名出廣考物質名出廣考物質名出廣考物質名出廣大學,與與東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 物質名出療 質名出療 物典	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出 编考 物質名出 编考 的 質名 出典 统	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin	Triethanolamin Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出 编考 物質名出 编考 物質名出 典 物質名出 编考 物質名出 编考 物質名出 编考	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出廣考 物質名出廣考 物質名出廣 物質名出廣 物質名出廣 物質名出廣考 物質名出廣考 質色出	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出典 物質名出典 物質名出典 物質名出典 有質名 出典 有質名 出典 有質名 出 典 有質名 出 集 考 質 名 出 集 考 有質 名 出 集 有質 名 出 典 有質 名 出 , 有	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出廣考 物質名出廣考 物質名出廣考 物質名出廣考 質名出廣考 質名出廣考 質名出廣考 質名出廣考 質名出廣考 質名出廣考 的典集 物質名出廣考 物質名出廣考 的典典 廣寶名出廣考 物典典 廣寶名出廣考	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamine Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名出典 物質名出典 衛質名出療 質名出療 質名出療 質名出療者 的典 實名 的 典	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin
物質名出廣考 物質名出廣考 物質名出廣考 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 有質名出廣秀 有質名出廣秀 有質名出廣秀 有質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名出廣秀 物質名	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamine Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名出典 物質名出典 衛質名出療 質名出療 質名出療 質名出療者 的典 實名 的 典	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamine Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者質名出療者質名出療者物理與共產者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者	Triethanolamine Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamine Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)
物質名出傳考 物出傳考 物 與典 物 出	Triethanolamine Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamine Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamine Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者質名出療者質名出療者物理與共產者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者	Triethanolamine Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamine Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)
物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者質的生療者質的生養者物理與毒素物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35
物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者質的與與抗療質的與與抗療者的與與抗療者的質別。 物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者物質名出療者	Triethanolamine Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamine Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)	Triethanolamin Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI)
物質名出傳考 物出傳考 物 與典 物 出	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35
物質名出廣 物田廣 物田廣 物田庸	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCt) Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Thiofaco T 35
物質名出廣 物田廣 物田廣 物田庸	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35
物質名出痛考 物質名出痛 質 名出病 質 名出病 質 名出病 質 名出病 質 名出病 質 名出病 考 質 名出病 美 質 名出病 黄 質 名出病 黄 質 名出病 黄 質 名出病 考 質 名 出	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCt) Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Thiofaco T 35
物質名出傳書物與與傳物出傳物與與傳動與與傳動與與傳動與與傳動的與與傳動的與與中國的與與中國的與與中國的與與中國的與與中國的與與中國的與與中國的與與中	Triethanolamine (INCI) Triethanolamine (INCI) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Thiofaco T 35	Triethanolamine (INCt) Triethanolamine (INCt) Triethanolamine Trihydroxyethylamin Trihydroxytriethylamine Tris(2-hydroxyethyl)-amin Trolamine Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Thiofaco T 35

お實名	
勝實名 TEOA TEOA TEOA TEOA TEOA TEOA 出典 TEOA 出典 TEOA 出典 TEOA 出典 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) 出典 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcoholol) TEA (amino alcoholololololololololololololololololol	
物質名 TEOA TEOA TEOA TEOA TEOA 出典	
出典	
勝質名 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol)	
特質名 TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) TEA (amino alcohol) 出典	
出典	
田典	
物質名	
世典 「備考	
世典 「備考	
協質名	
対質名 Alkanolamine 244 Alkanolamine 244 Alkanolamine 244 出典	
世典	
世典	
物質名 Tris(,betahydroxyethyl)amine Tris(,betahydroxyethyl)amine 出典	
世典	
世典	
簡素	
物質名 Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- Ethanol, 2,2',2''-nitrilotri- Ethanol, 2,2',2''-nitrilotri	
出典 備考 物質名 trolamine (INN) 出典 備考 動質名 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin 出典 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin	
備考 frolamine (INN) trolamine (INN) 出典 備考 1 物質名 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin 出典 1	
物質名 trolamine (INN) trolamine (INN) 出典	
備考 物質名 2,2",2"-Trihydroxytriethylamin 出典 以外の表現的 1 1 2 3 4 4 5 6 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	
備考 物質名 2,2",2"-Trihydroxytriethylamin 出典 以外の表現的 1 1 2 3 4 4 5 6 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	
備考 物質名 2,2",2"-Trihydroxytriethylamin 出典 以外の表現的 1 1 2 3 4 4 5 6 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	
物質名 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin 2,2',2"-Trihydroxytriethylamin 出典	
物質名 2,2°,2"-Trihydroxytriethylamin 2,2°,2"-Trihydroxytriethylamin 出典 備者	
山央 備考	
J用 つ	
物質名 Cobrate TT-35-A Cobrate TT-35-A	
出典	
備考	
List of	
物質名 Cobratec TT-50-A Cobratec TT-50-A Unit Cobratec TT-50-A	
山兴 儀者	
Inc. A	
物質名 Daltogen Daltogen	
出典	
備考	
Maggir AT Davis	
物質名 Grillocin AT Basis Grillocin AT Basis	
山央 備者	
物質名 Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- 出典	
出典	·—-
備考	
物質名 [2,2',2"-Nitrilotris[ethanol] [2,2',2"-Nitrilotris[ethanol]	
Taga	
備考	
No. 2	
物質名 Nitrilotriethanol Nitrilotriethanol Unp. Nitrilotriethanol N	
□ 四 四 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 	
In .	
物質名 TEA TEA	
出典 備考	
出典 備考 Triethanolamin 物質名 Triethanolamin	
出典 備考	
出典 備考 Triethanolamin Triethanolamin 物質名 Triethanolamin 出典 備考	
出典 備考 Triethanolamin Triethanolamin 物質名 Triethanolamin 出典 備考	
世典	
出典 備考 Triethanolamin Triethanolamin 物質名 Triethanolamin 出典 備考	
世典 備考 Triethanolamin 財政名 Triethanolamin 丁riethanolamin	
世典	
世典 備考 Triethanolamin	
世典	
田典	
出典	
田典	
出典	
田典	
田典	
勝賓名 Triethanolamin Triethanolamin Triethanolamin Triethanolamin Triethanolamin Triethanolamin Tris(2-hydroxyethyl)amine 田典	
勝實名	
曲典 ・	
世典	
世典	

梅姫々	Trio/2 hydroxyathyd/amina	Tria/2 budgay athyl)amina
<u>物質名</u> 出典	Tris(2-hydroxyethyl)amine	Tris(2-hydroxyethyl)amine
備考		
物質名	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris-
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	Grillocin HY-77	Grillocin HY-77
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	Nitrilo-2,2',2"-triethanol	Nitrilo-2,2',2"-triethanol
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	Nitrilotriethanol	Nitrilotriethanol
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	Sterolamide	Sterolamide
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	Surfonic HDL	Surfonic HDL
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質名	TEA	ITEA T
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物質 夕	Thiofaco T-35	Thiofaco T-35
物質名 出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物 母夕	Triaethanolamin	Trianthanalamia
物質名 出典	Iriaethanolamin Henkel KGaA Duesseldorf	Triaethanolamin Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
物 母夕	Tricolomin	Tricolomin
物質名 出典	Tricolamin Henkel KGaA Duesseldorf	Tricolamin Henkel KGaA Duesseldorf
備考		
施 邸 夕	Tristhanolomia	Triathanalamin
<u>物質名</u> 出典	Triethanolamin Henkel KGaA Duesseldorf	Triethanolamin Henkel KGaA Duesseldorf
備考	Tremer roar Edesseldon	Fichical Road Bucosciden
物質名 出典	Triethanolamine (INCI) Henkel KGaA Duesseldorf	Triethanolamine (INCI) Henkel KGaA Duesseldorf
備考	Helikei NGAA Duesseluuli	Helikei KGAA Duesseluoli
物質名	Triethanolamine Henkel KGaA Duesseldorf	Triethanolamine Henkel KGaA Duesseldorf
出典 備考	Helikei KGaA Duesseidoli	Helikei KGAA Duesseidoli
物質名 出典	Trihydroxyethylamin Henkel KGaA Duesseldorf	Trihydroxyethylamin Henkel KGaA Duesseldorf
山光	Helikei KoaA Duesseluuli	Helikel KGAA Duesseldon
備考		
物質名	Trihydroxytriethylamine	Trihydroxytriethylamine
備考	Trihydroxytriethylamine Henkel KGaA Duesseldorf	Trihydroxytriethylamine Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
物質名出典礦者	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin
備考 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf
物質名出典備考物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine
備考 物質名 出典 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 術 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf
	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl)
備考 物質名 出典 術 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 の 物質名 出典 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 機 物質名 出典 機 物質名 出典 機 物質名 出典 機 物質名 物質名 物質名 物質名 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitriiotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35
備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 の 物質名 出典 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 依 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2.2'.2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf
 職考 物質名 出典 備考 物質名 出備考 物質名 助典 備考 物質名 出典 物質名 物質名 物質名 物質名 	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 備考 物質名 出典 物質名 出典 依 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2.2'.2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf
 職考 物質名 出典 禰育 物質名 出講考 物質名 出典 物質名 出典 域考 物質名 出典 域考 	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf
 物質名 出典 物質名 出廣考 物質名 物典 物質名 出廣考 物質名 出典 物質名 出典 物質名 市資名 市資本 市	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill
 職考 物質名 出典 禰育 物質名 出講考 物質名 出典 物質名 出典 域考 物質名 出典 域考 	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf
横考 物質名 出典 備考 物質名 出典 術 物質名 出 曲 物質名 出 曲 物質名 出 備 物質名 出 備 物質名 出 曲 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf
(Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf
横考 物質名 出典 備考 物質名 出典 術 物質名 出 曲 物質名 出 曲 物質名 出 備 物質名 出 備 物質名 出 曲 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill
(Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf
備考 物質名 出典 儒考 物質名 出典 儒考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物質名 出 備考 物質名 出 備考 物質名 出 備考 物質名 出 備考 物 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf
(Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf
· 物質名 出典 「	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf
職者 物質名 出職者 物質名 調費 物典表 物典與 物質名 出職者 物與與 物質名 出職者 物與與 物質名 出職者 物質名 地域者 物質名 地域者 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf
· 物質名 出典 「	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf
職考 物質名 出典 術 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出講 物質名 出演 物質名 出講 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出 計 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf
職考 物質名 出典 (Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf
職考 物質名 出典 術 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出講 物質名 出演 物質名 出講 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出典 精 物質名 出 計 物質名	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf
· 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出 典考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 世 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf
 職考 物質名 出典 物質名 出機 物質名 出機考 物質名 助典 物質名 物質名 	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9CI) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8CI) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf
· 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出典 物質名 出 典考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物質名 出 曲考 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 世 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物 質 名 出 備 物	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)-amin Henkel KGaA Duesseldorf Trolamine Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotris- (9Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Thiofaco T 35 Henkel KGaA Duesseldorf 2,2',2"-Nitrilotriethanol Henkel KGaA Duesseldorf Sting-Kill Henkel KGaA Duesseldorf Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri- (8Cl) Henkel KGaA Duesseldorf Tris(2-hydroxyethyl)amine Henkel KGaA Duesseldorf TEOA Henkel KGaA Duesseldorf

物質名	Alkanolamine 244	Alkanolamine 244	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
出典 備考			
物質名	Tris(.betahydroxyethyl)amine	Tris(.betahydroxyethyl)amine	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
備考			
物質名	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri-	Ethanol, 2,2',2"-nitrilotri-	
出典 備考	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
備考			
物哲タ	trolamine (INN)	trolamine (INN)	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
物質名 出典 備考	Helikel NOdA Duesseldoll	TIETREI NOAA Duesseldon	
.с. ш			
物質名	2,2',2"-Trihydroxytriethylamin	2,2',2"-Trihydroxytriethylamin	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
出典 備考			
物質名	Cobrate TT-35-A	Cobrate TT-35-A	
初貝石	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
出典	Henkei KGAA Duesseidort	Henkei KGaA Duesseidoff	
川 行			
物質名	Cobratec TT-50-A	Cobratec TT-50-A	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
備考			
il ffi tr	Deltanan	Dattaran	
物質名	Daltogen	Daltogen Henkel KGaA Duesseldorf	
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkei KGaa Duesseldoff	
拥 考			
物質名	Grillocin AT Basis	Grillocin AT Basis	1
出典	Henkel KGaA Duesseldorf	Henkel KGaA Duesseldorf	
備考			

1.5 製造・輸入量

1.6 用途情報

1.7 環境および人への暴露情報

暴露に関する情報		
出典		
備考	輸入:	Importing:
	エタノールアミンは米国から輸入される。	Ethanolamines are imported from USA.
	生産:	Manufacturing:
	水酸化ナトリウムのNH3、エチレン酸化物との反応。	Reaction of ethylene oxide with NH3 and sodium hydroxide.
	分留によるモノエタノルアミン、ジエタノールアミン、トリエタノールア	Separation of monoethanolamine, diethanolamine and
	ミンの分離;生産中の放出はない。	triethanolamine by fractionated distillation; no emissions
		during production.
	連邦政府が認可する焼却装置で焼却	
		Incinerations at federal aproved incinerators.
	工程サンプリング、フィルター交換、ドラム缶出し、タンク車や鉄道車両	
	への荷積み中に物質との潜在的な接触が起こり得る。	Potential contact with the material may occur during
	これらの状況では、換気、呼吸器保護、化学防護服などの管理が併用され	
	うる。	tank trucks and rail cars. For these situations a
	サウナの見事」 ジョル・コレンの4 時に関して46点として1964年日季 ドノリ	combination of controls such as ventilation, respiratory
	生産中の暴露レベルは、これらの物質に関して推奨される職業暴露ガイド ラインの範囲内である。	protection, and chemical protective clothing may be used.
		General levels of exposure during production are within the
		recommended occupational exposure guidelines for these materials.

暴露に関する情報		
典		
i考	生産工程	Production Process
	エタノールアミンは高温高圧下でアンモニアを酸化エチレンと反応させて 生産される。 残留アンモニア、水などの不純物とともにモノ、ジ、トリエタノールアミンを含む粗生成物を次に蒸留させて、不純物を除去させて、個々のエタ ノールアミンが分離される。	Ethanolamines are produced by reacting ammonia with ethylene oxide at elevated temperatures and pressure. The crude product which contains mono, di and tri ethanolamines together with impurities such as residual ammonia, water is then distilled to remove the impurities and to separate the individual ethanolamines.
	この工程は、実質的に閉鎖された反応炉及び蒸留システム内で実施される。結果として、環境への放出量はわずかである。 生産工場はエタノールアミンの生産専用、もしくは他の製品にも使用され うる。	This process is carried out within essentially closed reactors and distillation systems. Consequently, emissions to the environment are minor. The production plant may be dedicated solely to the production of ethanolamines, or
	生産現場または工業用途から、この化合物を含む消費者製品の廃棄から、この化合物が分散剤として使用される農薬から、そして水中の除草剤としての飼トリエタノールアミン核合体の使用中に、放出物や廃液中において	alternatively, may be used for other products as well. Triethanolamine may be released to the environment in
	トリエタノールアミンが環境中に放出されうる。 土壌中や水中では、トリエタノールアミンは、順化後(数日から数週の半減 期)、かなり急速な生物分解を受ける。 土壌中では、狭留トリエタノールアミンが地下水に浸出する可能性があ	emissions or effluents from sites of its manufacture or industrial use, from disposal of consumer products which contain this compound, from application of agricultural chemicals in which this compound is used as a dispersing
	る。 大気中では、トリエタノールアミンは一部が気相中に、一部が微粒子状で 存在すると予測される。	agent, and during use of copper triethanolamine complex as an aquatic herbicide. In soil and water, triethanolamine will biodegrade fairly rapidly following acclimation
	トリエタノールアミンの蒸気は、空気中で光化学的に反応して生じる水酸 基(半減期4時間)と反応することが予測される。 湿潤的燥沈限も重要な除去工程でありうる。 最も起こり得るトリエタノールアミンへの暴露経路は衛生用品(石鹸、化粧	(half-life on the order of days to weeks). In soil, residual triethanolamine may leach into ground water. In the atmosphere, triethanolamine is expected to exist partly in the vapour phase and partly in particulate form.
	品、軟化薬)、家庭用洗剤、そしてこの化合物を含む他の界面活性剤との皮膚接触である。	
		route of exposure to triethanolamine is dermal contact with personal care products (ie soaps, cosmetics, emollients), household detergents, and other surfactants which contain this compound.

暴露に関する情報		
備考	り、当社の米国生産工場で採用されている生産工程が示されている。 生産現場または工業用途から、この化合物を含む消費者製品の廃棄から、この化合物を含む消費者製品の廃棄から、この化合物が分散剤として使用される農薬から、そして水中の除草剤としての網トリエタノールアミン接合体の使用中に、放出物や廃液中においてトリエタノールアミンが環境中に放出される。 土壌中や水中では、トリエタノールアミンは、順化後(数日から数週の半減期、かなり急速な生物分解を受ける。 土壌中では、残留トリエタノールアミンが地下水に浸出する可能性がある。 大気中では、トリエタノールアミンは一部が気相中に、一部が微粒子状で存在すると予測される。 トリエタノールアミンの流気は、空気中で光化学的に反応して生じる水酸基(半減期4時間)と反応することが予測される。 基(単減期4時間)と反応することが予測される。 量潤乾燥沈殿も重要な除去工程でありうる。 最も起こり得るトリエタノールアミンへの暴露経路は衛生用品(石鹸、化粧	OECD HPV Assessment ongoing, Initial assessment available from UK Competent authorities Production processes for this chemical are indicated in the lead company HEDSET/SIDS dossier and are representative of those employed in our US manufacturing plants. Triethanolamine may be released to the environment in emissions or effluents from site of its manufacture in industrial use, from disposal of consumer products which contain this compound, from application of agricultural chemicals in which this compound is used as a dispersing agent, and during use of copper triethanolamine complex as an aquatic herbicide. In soil and water, triethanolamine will biodegrade fairly rapidly following acclimation (half life on the order of days to weeks). In soil, residual triethanolamine may leach into ground water. In the atmosphere triethanolamine is expected to exist partly in the vapour phase and partly in particular form. Triethanolamine vapour is expected to react with photochemically generated hydroxyl radicals in the atmosphere, (half life 4 hours). Wet and dry deposition may also be important removal processes. the most probable route of exposure to triethanolamine is dermal contact with personal care products (ie soaps, cosmetics, emollients), household detergents, and other surfactants which contain this compound
暴露に関する情報		
曲典備考	Emissionserklaerung Huels 1992 1992年の生産現場から大気中への放出量:25 kg/a未満	Emissionserklaerung Huels 1992 Release into the atmosphere on production site in 1992: less than 25 kg/a
暴露に関する情報		
備考	Emissionserklaerung Huels 1992 1992年の生産現場から大気中への放出量:25 kg/a未満	Emissionserklaerung Huels 1992 Release into the atmosphere on production site in 1992: less than 25 kg/a
1.8 追加情報	,	
既存分類 職業暴露限界	0	0
廃棄方法 文献調査の範囲と日付		
出典	7065 Alle Adm 0PT 0F3 CF3 ()	N
備考	職業被曝限界はない。	No occupational exposure limits.
既存分類 職業暴露限界	5 mg/m3 [TLV (US)]	5 mg/m3 [TLV (US)]
廃棄方法	o mymo (TEV (GG))	o migrillo (124 (00))
文献調査の範囲と日付 出典 備考	英国でのUKEH40値はない。 スウェーデン(National Board of Occupational Safety and Health) 職業限界値1990(AFS 1990:13) レベル限界値(NGV)5 mg/m3 短期限界(KTV)10mg/m3	No UKEH40 value in UK. Sweden - National Board of Occupational Safety and Health Occupational Limit Values 1990 (AFS 1990:13) Level Limit Value (NGV) 5 mg/m3 Short Term Limit (KTV) 10 mg/m3
既存分類 職業暴露限界	5 mg/m3 [TLV (US)]	5 mg/m3 [TLV (US)]
廃棄方法	o myrno (124 (00))	o mg/mo [124 (00)]
文献調査の範囲と日付 出典		
備考	STELは割り当てられていない。	No STEL allocated.
既存分類	5 mg/m2 [ネの他] / 50時間量零限 B : 40 mg/m2)	5 mg/m3 [other] (短時間暴露限界: 10 mg/m3)
職業暴露限界 廃棄方法	5 mg/m3 [その他] (短時間暴露限界: 10 mg/m3)	o ing/ino [outer] (双时间森路阪介、IO Mg/M3)
文献調査の範囲と日付 出典 備考	英国HSE EH40 1993、 ドイツMAK(1992-93)。 限界は確立されていない	UK HSE EH40 1993, German MAK, 1992-93. No limits established
既存分類 職業暴露限界	5 mg/m3 [TLV (US)]	5 mg/m3 [TLV (US)]
廃棄方法	o mg/mo [1E4 (OO)]	o mg/mo [1EV (OO/J
文献調査の範囲と日付 出典		
備考		
備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法	0	0
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付		0
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法	[] 皮膚感さのハザード	[] hazard of skin senzitation
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考	皮膚感さのハザード	D hazard of skin senzitation
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界	[[[] hazard of skin senzitation [MAK (DE)]
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付		
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法		
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 克薬前査の範囲と日付 出典 備考	[ドイツ職場許容濃度(MAK)]	[MAK (DE)]
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献訓査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献訓査の範囲と日付 出典 (備考	[ドイツ職場許容濃度(MAK)]	[MAK (DE)]
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献訓査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献訓查の範囲と日付 出典 備考 既在分類 職務	[ドイツ職場許容濃度(MAK)] MAK-Wert:確立されていない	[MAK (DE)] MAK-Wert: not established
既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 備考 既存分類 職業暴露限界 廃棄方法 文献調査の範囲と日付 出典 (備考	[ドイツ職場許容濃度(MAK)] MAK-Wert:確立されていない	[MAK (DE)] MAK-Wert: not established

2.1 融点		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法	その他	other
GLP	いいえ	no
試験を行った年		
試験条件 結果		
耐未 配点: ℃	21	21
分解: ℃	なし	no
昇華: ℃	なし	no
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(1)	(1)
備考		
E 100 d co 6	True to a series	Ta an an
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	102-71-0	102-7 1-0
注釈		
方法		
GLP 試験を行った年		
試験条件		
結果		
融点: °C	21	21 =
分解: °C		
昇華: ℃		
結論 注釈		
注析 信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
	The first that the transfer of the first that the f	Thot designation (Managed or) producer data without proof
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(2)	(2)
備考	(2)	(2)
Mu - J		
2.2 沸点		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈	7 O lik	-41
<u>方法</u> GLP	いいえ	other no
試験を行った年		110
試験条件		
結果	335	335
沸点: ℃ 圧力	1013 hPa	1013 hPa
分解: ℃	あり	yes
結論		
注釈 信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献		
備考	(1)	(1) I
ин <i>1</i>		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
万法 GLP	+	
試験を行った年		
試験条件		
結果 沸点: ℃	360	360 =
圧力		
分解: ℃	あり	yes
結論 注釈		
注釈 信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
		product and militar proof
信頼性の判断根拠		
出典	(2)	(2)
引用文献 備考	(<i>L</i>)	\ <u>(^)</u>
		ı
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
万法 GLP	 	
試験を行った年		
試験条件		
結果 沸点: ℃	336	336 =
压力		
分解: ℃		
結論 注釈		
注		

4 信頼性評価不能(Manufacturer / producer data without proof)

4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)

言頼性の判断根拠 出典		
日典 引用文献	(3)	(3)
	(3)	(5)
. J		
2.3 密度(比重)		
式験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
AS番号	102-71-6	102-71-6
· 皮等	102110	102110
主釈		
5法		
GLP	いいえ	no
武験を行った年		110
式験条件		
结果	1.124 g/cm3	1.124 g/cm3
タイプ	密度	density
温度(℃)	20	20
主釈		
言頼性スコア		
言頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(4)	(4)
備考		
- TA-4L 110 72		In 01 011 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
式験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
·····································	102-71-6	102-71-6
光度寺 主釈		
1.杯 方法		
GLP		
式験を行った年		
式験条件		
# M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	1.12 ∽ 1.13 g/cm3	1.12 ∽ 1.13 g/cm3 =
タイプ	密度	density
是度(℃)	25	25
主釈		
言頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
言頼性の判断根拠		
5根性の判断依拠 出典		
日 <u>典</u> 川用文献	(2)	(2)
前用人 邸	\ <u>\</u>	(4)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	(Triethanolamine, purity 99.8 %)	(Triethanolamine, purity 99.8 %)
注釈		
方法	その他: measured	other: measured
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果	1.1136 g/cm3	1.1136 g/cm3 =
タイプ	密度	density
温度(°C)	40	40
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり(Scientifically verified data)	2 (reliable with restrictions) (Scientifically verified data)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(5)	(5)
備考		

2.4 蒸気圧

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等 注釈			
注釈			
方法	その他(測定)	other (measured)	
GLP	いいえ	no	
試験を行った年			
試験条件			•
結果			
蒸気圧	.000000477 hPa	.000000477 hPa	
温度: ℃	25	25	
分解: ℃			
結論			
注釈			
信頼性スコア			
信頼性の判断根拠			
出典			<u> </u>
引用文献	(1)	(1)	
備考			

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
蒸気圧	.00005 hPa	.00005 hPa =
温度: ℃	40	40
分解: ℃		
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(2)	(2)
備考		

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号	102-71-6	102-71-6
地度等		·
主釈		
5法	その他(算出)	other (calculated)
SLP 試験を行った年	データなし 1989	no data 1989
は験条件	1303	1969
吉果		
Log Kow	-1.59	-1.59
温度: ℃	20	20
吉論		
注釈 ラファ		
言頼性スコア		
言頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(1)	(1)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
地度等		
主釈	DOZ OA: Jalinese entergreette de com Deldon mit	DOZ OA: Jaliana and a mandhada waa Daldwa anit
方法	P07-04: Inkrementenmethode von Rekker mit	P07-04: Inkrementenmethode von Rekker mit
SLP	Computerprogram der Firma CompuDrug Ltd.	Computerprogram der Firma CompuDrug Ltd.
試験を行った年		
試験条件		<u> </u>
吉果		
_og Kow	-2.53	-2.53 =
温度: ℃		
古論		+
注釈 言頼性スコア		+
ロ依にヘーノ	<u> </u>	+
言頼性の判断根拠		<u> </u>
出典		1
引用文献	(6)	(6)
備考		
试験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
吨度等		
主釈		
方法	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask
GLP	Method)	Method)
試験を行った年		
試験条件		
结果		
Loa Kow	-2.3	-2.3 =
温度: ℃	25	25
洁論		
主釈		
言頼性スコア		
言頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(7)	(7)
備考		
	<u> </u>	·
式験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
		
主釈		
5法	その他(測定)	other (measured)
SLP	•	1
試験を行った年		
式験を行った年 式験条件		
武験を行った年 武験条件 吉果	-23	-2.3 =
武験を行った年 武験条件 吉果 Log Kow	-2.3 25	-2.3 = 25
武験を行った年 武験条件 吉果 Log Kow 温度: ℃ 詰論	-2.3 -25	-2.3 = 25
武験を行った年 武験条件 吉県 Log Kow 温度: ℃ 吉論 主釈	25	25
武験を行った年 武験条件 吉県 Log Kow 温度: ℃ 吉論 主釈	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test
武験を行った年 武験条件 吉県 Log Kow 温度: ℃ 吉論 主釈	25	25
武験を行った年 式験条件 古課 Log Kow 温度: ℃ 古論 主釈	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test
武験を行った年 武験条件 結果 Log Kow 温度: °C 諸論 主釈 言頼性スコア	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test
武験を行った年 武験条件 語果 Log Kow 温速: °C 語論 主駅 言頼性スコア 言頼性スコア	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、)	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable)
武験を行った年 武験条件 吉果 Log Kow 温度: ℃ 吉論 主訳 言頼性スコア 三頼性の判断根拠 出典	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8)	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable)
武験を行った年 武験条件 吉果 Log Kow 温度: ℃ 吉論 主訳 言頼性スコア 三頼性の判断根拠 出典	25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、)	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable)
成験を行った年 試験条件 音果 Log Kow 温度: °C 善語論 主頼 世記 直頼性スコア 巨頼性の判断根拠 出典 引用文献 痛考	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = -1.34
 試験を行った年 試験条件 音程 .og Kow 温度: ℃ 造設 直額性スコア 言額性スコア 言額性の判断根拠 1項 1用文献 請考 試験物質名 	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
試験を行った年 武験条件 吉果 Log Kow 温度: で 吉論 主釈 言頼性スコア 言頼性の判断根拠 出典 川用文献 青考 は機物質名 AS番号	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = -1.34
は験を行った年 武験条件 吉塚 Log Kow 温恵度: ℃ 吉諭 主釈 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性の判断根拠 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
試験を行った年 試験条件 結果 .og Kow 晶腹: °C 結論 註釈 信頼性スコア 三頼性の判断根拠 出典 川用文献 高考 は、 は、 に、 に、 に、 に、 は、 は、 に、 に、 は、 は、 に、 に、 は、 は、 は、 は、 に、 は、 は、 は、 に、 に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
は除を行った年 試験条件 吉駅 Log Kow 温速: ℃ 吉楠 主釈 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 高調性の判断根拠 出典 出典 出典 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
は除を行った年 試験条件 吉駅 Log Kow 温速: ℃ 吉楠 主釈 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 高調性の判断根拠 出典 出典 出典 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
試験を行った年 試験条件 結果 Log Kow 品館: で 結論 主釈 高額性の判断根拠 出典 出典 出用文献 高者 私S番号 直度等 主釈 記談番号 直度等 主釈	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
成験を行った年 武験条件 吉駅 Log Kow 温速: °C 温吉論 主釈 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 「開文献 講考 武験物質名 AAS番号 心度等 主釈 与記し は験を行った年 武験条件 吉果	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
成験を行った年 武験条件 意果 Log Kow 温速度: ℃ 温音論 主駅 言類性スコア 言類性の判断根拠 出現文献 当考 式験物質名 AS番号 車度等 主駅 5は SLP 気は験を作った年 式験条件 もの異 Kow	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1:pH 9.5と25°Cで:log Pow = -1.34	25 2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol
成験を行った年 武験条件 音果 Log Kow 温速: °C 善語論 主釈 直頼性の判断根拠 出典 出典 出用文献 清考 流験物質名 たAS番号 心底等 主訳 に取り に取り に取り に取り にない にない にない にない にない にない にない にない	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
は験を行った年 試験条件 吉果 Log Kow 温吉康 主釈 言類性スコア 言類性スコア 言類性スコア 言類性スコア は機物質名 AS番号 ・ ・ は験物質名 ・ ・ ・ は ・ は は に ・ に は に に は に に に に に に に に に に に に に	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
は験を行った年 試験条件 吉保 Log Kow 温度: °C 書稿性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 言頼性スコア 高額性の判断根拠 出典 出典 出典 おいまする は験を育った年 式験を行った年 式験を行った年 式験を行った年 式験を作った年 引展(※)C 書詞(Wow 温度:°C	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
成験を行った年 武験条件 意果 Log Kow 温速度: ℃ 温音論 主駅 言類性スコア 言類性の判断根拠 出現文献 当考 式験物質名 AS番号 車度等 主駅 5は SLP 気は験を作った年 式験条件 もの異 Kow	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
は験を行った年 試験条件 吉課 - Og KOW - Baige: ℃ - Baige: ℃ - Baige: ♥ - Baige: ♥	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
成験を行った年 試験条件 吉課 - Og Kow - Laige: で - 古語論 主釈 - 直頼性スコア - 三頼性スコア - 三頼性スコア - 三頼性スコア - 三頼性スコア - 三頼性スコア - 三瀬性の判断根拠 - 日東 - Og Kow - Laige・で - 古語果 - Og Kow - Laige・で - 古述 - 日本 - 日本	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
態験を行った年 競験 10g Kow 温度: ℃ 温調性 スコア 温額性 スコア 三類性 スコア 三類性の判断根拠 共典 は験物質名 AS番号 ・記度等 主釈 は験を行った年 ・記録を付いる ・記録を ・記述を ・記	25 2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
験を行った年 振楽 () () () () () () () () () (25 2 制限付きで信頼性あり(文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛盾、しかし科学的に受け入れ可能、) (8) pH 7.1;pH 9.5と25°Cで:log Pow = - 1.34 トリエタノールアミン 102-71-6	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test parameters and standard methods, but scientifically acceptable) (8) pH 7.1; at pH 9.5 and 25 °C: log Pow = - 1.34 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol

	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
Log Kow	-1.32	-1.32 =
温度: ℃		
結論 注釈		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(9)	(9)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他(算出) (Inkrementenmethode von Rekker mit Computerprogramm der	other (calculated) (Inkrementenmethode von Rekker mit Computerprogramm
	Firma CompuDrug Ltd.)	der Firma CompuDrug Ltd.)
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
Log Kow	-2.53	-2.53 =
温度: ℃		
結論 注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(6)	(6)
備考		

2.6.1 水溶解性(解離定数を含む)

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法 GLP		
方法	その他(測定)	other (measured)
GLP	いいえ	no
試験を行った年		
試験条件		
結果	混和性	miscible
水溶解度		
温度: ℃	25	25
pH	10.5	10.5
pH測定時の物質濃度	25 その他	25 other:
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献		
引用文献		(1) (4)
備考	25%w/w溶液のpHとPka値	pH and Pka values for 25% w/w solution
解離定数	7.92	7.92
試験物質		
同一性 方法		
方法	その他(測定)	other (measured)
温度: ℃	25	25
GLP	いいえ	no
試験条件		
試験を行った年		
結果 結論 注釈	混和性	miscible
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献		(1) (4)
備考	25%w/w溶液のpHとPka値	pH and Pka values for 25% w/w solution

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
注釈 方法 GLP		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果	混和性	miscible
水溶解度		
		20
pH	10.5	10.5 =
pH測定時の物質濃度	15 g/L	15 g/L
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
出典 引用文献	(2)	(2)
備考		
解離定数		
解離定数 試験物質		
同一性 方法		
方法		
温度: ℃	20	20
GLP		
試験条件		

試験を行った年		
結果	混和性	miscible
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(2)	(2)
備者		

2.6.2 表面張力

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	(Triethanolamine, purity 99.8 %)	(Triethanolamine, purity 99.8 %)
注釈		
方法	その他: measured	other: measured
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
表面張力	48.4 mN/m	48.4 mN/m =
温度: ℃	25	25
濃度: mg/L		
結論		
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり (文書化された試験パラメータと標準分析法との間に矛	2 (reliable with restrictions) (Discrepancy between documented test
	盾、しかし科学的に受け入れ可能、)	parameters and standard methods, but scientifically acceptable)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(5)	(5)
備考		

2.7 引火点(液体)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
施度等 注釈 方法 GLP		
注釈		
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年		
試験条件 結果 引火点: ℃		
結果		
引火点: ℃	179	179
試験のタイプ		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		<u> </u>
出典		
引用文献 備考	(4)	(4)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
		102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他: DIN ISO 2592	other: DIN ISO 2592
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
	約 190	ca. 190
試験のタイプ	密閉式	closed cup
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(10)	(10)
備考		

	The state of the s	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他: DIN ISO 2592	other: DIN ISO 2592
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
引火点: ℃	190	190 =
試験のタイプ		
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(3)	(3)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等			
注釈			
方法	その他: DIN 51 758	other: DIN 51 758	
GLP			
試験を行った年			
試験条件			
結果			
引火点: ℃	190	190 =	
試験のタイプ	密閉式	closed cup	

結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(2)	(2)
備考		

2.8 自己燃焼性 (固体/気体)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
施度等 注釈 方法 GLP	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年		
試験条件		
結果		
自動発火点: ℃	324	324
压力 結論 注釈		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献 備考	(11)	(11)
備考		

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他: DIN 51 794	other: DIN 51 794
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
自動発火点: ℃	325	325 =
圧力		
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(2)	(2)
備考		

2.9 引火性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
		102-71-6
	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
	その他	other
GLP	いいえ	no
試験を行った年		
試験条件		
結果		
固体の場合		
引火性が高い		
気体の場合		
水との接触		
	その他	other:
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(1)	(1)
備考	Combustable Material	Combustable Material

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
固体の場合		
引火性が高い		
気体の場合		
水との接触		
結論		
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり (Expert judgement)	2 (reliable with restrictions) (Expert judgement)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(12)	(12)
備考	pyrophoricは、直ちに可燃性のガス(化学構造のため)を発生しない	Not pyrophoric, does not develop readily inflammable gases
		(because of chemical structure)

2.10 爆発性

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等		
注釈		
方法	その他	other
GLP	いいえ	no

試験を行った年		
試験条件		
結果		
火により爆発		
m-ジニトロベンゼンより摩擦に敏感		
m-ジニトロベンゼンより衝撃に敏感		
爆発性ない		
その他		
	その他	other
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(1)	(1)
備考		
_		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法 GLP		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
火により爆発		
m-ジニトロベンゼンより摩擦に敏感		
m-ジニトロベンゼンより衝撃に敏感		
爆発性ない		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり (Expert judgement)	2 (reliable with restrictions) (Expert judgement)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(12)	(12)
備考	化学構造由来	because of chemical structure

2.11 酸化性

トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
102-71-6	102-71-6
その他	other
いいえ	no
酸化特性なし	no oxidising properties
(1)	(1)
	その他 いいえ 酸化特性なし

		O OL OIL attailed at the second
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
最大燃焼速度が参照混合物と同等かそ		
れより高い		
予備試験で激しい反応		
非酸化性		
その他		
結論	酸化特性なし	no oxidising properties
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり (Expert judgement)	2 (reliable with restrictions) (Expert judgement)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(12)	(12)
備考	化学構造のため。	because of chemical structure

2.12 酸化還元ポテンシャル

2.13 その他の物理化学的性状に関する情報

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等			
注釈 方法 GLP			
方法			
GLP			
試験を行った年			
試験条件			
結果			
結論			
試験条件 結果 結論 注釈			
信頼性スコア			
信頼性の判断根拠 出典			
出典			
引用文献	(1)	(1)	

備考	ヘンリーの法則定数 25℃で3.38 x 10-19 atm m3 / mole	Henry's Law Constant 3.38 x 10-19 atm m3 / mole @25 deg C
	<u> </u>	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
結論		
注釈		
信頼性スコア	4 信頼性評価不能 (Manufacturer / producer data without proof)	4 (not assignable) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(2)	(2)
備考	空気中での爆発限度:3.6-7.2vol.% 粘性:25°Cで 600mPa.s 熱分解:25°Cで分解開始。 危険な反応:酸による発熱反応。無機酸性塩化物を混ぜ合わせられると 毒ガス/蒸気の形成。	Explosion limits in air: 3.6 - 7.2 Vol.% Viscosity: 600 mPa.s at 25 °C Thermal decomposition: Starts to decompose at 250 °. † Hazardous reactions: Exothermic reaction with acids. When mixed with inorganic acid chlorides, formation of toxic gases/vapours.

3.1.1 光分解

102-71-6 102-71			
接接等			2,2',2"-nitrilotriethanol
注釈 その他(第出)		102-71-6	102-71-6
方法 その他(第出) other (calculated) タイプ	純度等		
タイプ GLP データなし no data 試験を行った年 1987 1987 1987 1987 1987 1987 1987 1987	注釈		
タイプ GLP データなし no data 試験を行った年 1987 1987 1987 1987 1987 1987 1987 1987	方法	その他(算出)	other (calculated)
試験を行った年 1987 1987 1987 1987 1987 1987	タイプ		
振渡と波長(mn) 太陽と波長(mn) 太陽光流度に基づいた相対強度 物質のスペクトル 試験条件 物質濃度 物質濃度 温度(C) 直接光分解 半減期1/2 分解度(%)と時間 量子収率(%) 間接光分解 物密剤(タイプ) OH OH OH 増密剂濃度 300000 molecule/cm3 500000 molecule/cm3 速度定数 0,000000000104 0,000000000104 半減期1/2 50 時間 50 時間: 4 時間 分解生成物 経験 に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、		データなし	no data
太陽光速度に基づいた相対強度 物質のスペクトル 試験条件 結果 物質濃度 温度(C) 直接光分解 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	試験を行った年	1987	1987
物質のスペクトル 試験条件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	光源と波長(nm)		
試験条件 結果 物質濃度 温度で) 直接光分解 半減期1/2 分解度(%)と時間 量子収率(%) 間接光分解 増整剤(タイプ) OH 増感剤(タイプ) OH 増感剤(皮を変	太陽光強度に基づいた相対強度		
結果			
物質濃度 一	試験条件		
温度で) 直接光分解	結果		
直接光分解			
半減期1/2 分解度(%)と時間 量子収率(%) (%) 間接光分解 (%) 増感利(タイプ) (%) 対感剤(皮 500000 molecule/cm3 速度定数 .000000000104 半減期1/2 50 時間: 4 時間 分解生成物 50 時間: 4 h 結論 (調性スコア 信頼性の判断根拠 (13) 出典 (13)	温度(℃)		
	直接光分解		
量子収率(%) 間接光分解 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
間接光分解 増感剤(タイプ) OH OH OH の日	分解度(%)と時間		
増整剤(タイプ) OH OH			
増整利濃度 500000 molecule/cm3 500000 molecule/cm3 速度定数 .0000000000104 .000000000104 .000000000104 .000000000104 .000000000104 .000000000104 .000000000104 .0000000000	間接光分解		
速度定数 .000000000104 .0000000000104 半減期1/12 50 時間: 4 時間 50 時間: 4 h 分解生成物			
半減期1/2 50 時間: 4 時間 50 時間: 4 h 分解生成物 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 (13) (13) (13)	増感剤濃度	500000 molecule/cm3	500000 molecule/cm3
分解生成物 結論	速度定数		.0000000000104
		50 時間: 4 時間	50 時間: 4 h
信頼性スコア			
信頼性スコア	結論		
信頼性の判断根拠	注釈		
出典 (13) 引用文献 (13)	信頼性スコア		
出典 (13) 引用文献 (13)			
引用文献 (13)			
引用文献 (13)	出典		
備考	引用文献	(13)	(13)
	備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
注釈 方法 タイプ	空気	air
GLP		
試験を行った年		
光源と波長(nm)		
太陽光強度に基づいた相対強度		
物質のスペクトル		
試験条件	空気	air
結果		
物質濃度		
温度(°C)		
直接光分解		
半減期t1/2		
分解度(%)と時間		
量子収率 (%)		
間接光分解		
増感剤(タイプ)	OH	OH
増感剤濃度	500000 molecule/cm3	500000 molecule/cm3
速度定数		
	50 時間: 4 時間	50 = 時間: 4 h
分解生成物		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(14)	(14)
備考	速度定数:10.4*10^-11 cm^3/molecule*sec	Rate Constant: 10.4*10^-11 cm^3/molecule*sec

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法	その他(算出)	other (calculated)
タイプ	空気	air
GLP		
試験を行った年		
光源と波長(nm)		
太陽光強度に基づいた相対強度		
物質のスペクトル		
試験条件	空気	air
結果		

物質濃度		
温度(°C)		
直接光分解		
半減期t1/2		
分解度(%)と時間		
量子収率 (%)		
間接光分解		
増感剤(タイプ)	OH	ОН
増感剤濃度		
速度定数		
半減期t1/2		
分解生成物		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献		(15)
備考	速度定数:1.0*10^-10 cm^3/molecule*sec	Rate Constant: 1.0*10^-10 cm^3/molecule*sec

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
	102-7 1-0	102-7 1-6
純度等		
注釈 方法		
方法	その他(算出): PCKOCWIN v1.66	other (calculated): PCKOCWIN v1.66
タイプ	空気	air
GLP		
試験を行った年		
光源と波長(nm)		
太陽光強度に基づいた相対強度		
物質のスペクトル		
試験条件	空気	air
結果		
物質濃度		
温度(℃)		
直接光分解		
半減期t1/2		
分解度(%)と時間		
量子収率 (%)		
間接光分解		
増感剤(タイプ)	OH	OH
増感剤濃度	1500000 molecule/cm3	1500000 molecule/cm3
速度定数	.000000001105347	.000000001105347
半減期t1/2	50 時間: .1 日	50 時間: .1 d
分解生成物		
結論 注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり (scientifically acceptable method)	2 (reliable with restrictions) (scientifically acceptable method)
		,, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(16)	(16)
備考	想定されたデータ:1.5E6 OH/cm3、12時間。	assumed data: 1.5E6 OH/cm3, 12-h day
C. the	PERSONAL PROPERTY AND ADDRESS OF TANGENT PROPERTY ADDRESS OF TANGENT PROPERTY AND ADDRESS OF T	accamed data: 1.020 of romo, 12 ii day

3.1.2 水中安定性(加水分解性)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質	other TS
注釈 方法		
方法	その他	other
GLP	いいえ	no
試験を行った年		
試験条件		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
所定時間後の分解度(%)、pH、温度		
半減期		
分解生成物		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(1)	(1)
備考	水に放出された場合、トリエタノールアミンは生物によって分解する。	If released to water, triethanolamine should biodegrade.
	この化合物の半減期は、主に、系の環境順化の程度に依存して、2、3日か	The half-life of this compound is expected to range from a
	ら2、3週の範囲にあると思われる。水生生物での生物濃縮率、浮遊物質と	few days to a few weeks depending, in large part, on the
	沈降物への吸収、蒸発は、水での重要な運命プロセスであると思われな	degree of acclimation of the system. Bioconcentration in
	U _o	aquatic organisms, adsorption to suspended solids and
	トリエタノールアミンは、水との接触で、分解しないか、加水分解しな	sediments, and volatilization are not expected to be
	い。非生物的分解性でない。	important fate processes in water.
		Triethanolamine does not decompose or hydrolyse in contact
		with water. No abiotic degradation.

3.1.3 土壌中安定性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法	その他	other
GLP	いいえ	no
試験を行った年		
試験条件		
試験期間		
結果		
試験のタイプ		
放射性ラベル		
濃度		
土壌温度 ℃		
土壌中pH		
土壌中湿度 (%)		
土壌のクラス		
粘土含量 (%)		
有機炭素 (%)		

陽イオン交換能	I	I I
微生物バイオマス濃度		
消失時間(DT50、DT90)		
分解生成物		
時間ごとの消失率		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(1)	(1)
備考	土壌に放出されると、トリエタノールアミンは、かなり急速に以下の環境	If released to soil, triethanolamine is expected to
	順化で微生物分解すると予想される。	biodegrate fairly rapidly following acclimation (half-life
	(日、週を基準とした半減期)。残差トリエタノールアミンは、地下水に浸出	on the order of days to weeks). Residual triethanolamine
	する可能性がある。土壌表面からの揮発は、重要な運命過程であるとみな	may leach into ground water. Volatilization from soil
	されなかった。	surfaces is not expected to be an important fate process.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	102 1 1 0	102 1 1 0
注釈		
方法	その他	other
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
試験期間		
結果		
試験のタイプ		
放射性ラベル		
濃度		
土壌温度 ℃		
土壌中pH		
土壌中pH 土壌中湿度 (%) 土壌のクラス		
土壌中PH 土壌中湿度 (%) 土壌のクラス 粘土含量 (%)		
土壌中pH 土壌中湿度 (%) 土壌のクラス 粘土含量 (%) 有機炭素 (%)		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機皮素(%) 陽イオン交換能 微生物パイオマス濃度		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90)		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物		
土壌中pH 土壌中pH 土壌のクラス 粘土含量 (%) 有機皮素 (%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率		
土壌中PH 土壌中温度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論		
土壌中PH 土壌中温度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論		
土壌中PH 土壌中温度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DIT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈		
土壌中PH 土壌中温度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア		
土壌中pH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典		
土壌中pH 土壌中2度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(D(750, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	(17) (18)	(17) (18)
土壌中PH 土壌中ZE (%) 土壌のクラス 粘土含量 (%) 有機炭素 (%) 関係イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 値頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based
主集中pH 土壌のフラス 粘土像のクラス 粘土金量(%) 有機炭素(%) 簡化イン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DI50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowlに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete
土壌中pH 土壌のフラス 粘土食のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(D(T50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で事常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しな	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this
土壌中pH 土壌中2度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(D(750, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowlに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not
土壌中pH 土壌のフラス 粘土食のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(D(T50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で事常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しな	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this
土壌中pH 土壌のフラス 粘土食のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(D(T50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で事常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しな	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not
主集中pH 土壌のフラス 粘土像のクラス 粘土金量(%) 有機炭素(%) 簡化イン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DI50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で事常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しな	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not
土壌中pH 土壌のフラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 酸生物バイオマス濃度 消失時間(DFISO、DTSO) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 世典 引用文献	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water.
土壌中pH 土壌中pH 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DF150、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2,2"-nitrilotriethanol
主集中pH 土壌のラス 粘土食のラス 粘土食のラス 粘土食の (%) 有機炭素 (%) 腐イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2,2"-nitrilotriethanol
土壌中pH 土壌中pH 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DF150、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2,2"-nitrilotriethanol
土壌中PH 土壌中PH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DIT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。 トリエタノールアミン 102-71-6	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2',2"-nitrilotriethanol
土壌中pH 土壌中pH 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 隔イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。 トリエタノールアミン 102-71-6	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2',2"-nitrilotriethanol
土壌中PH 土壌中PH 土壌中湿度(%) 土壌のクラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 陽イオン交換能 微生物バイオマス濃度 消失時間(DIT50, DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。 トリエタノールアミン 102-71-6	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2',2"-nitrilotriethanol
土壌中pH 土壌のフラス 粘土含量(%) 有機炭素(%) 有機炭素(%) 簡イン交換能 微生物パイオマス濃度 消失時間(DT50、DT90) 分解生成物 時間ごとの消失率 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 3月用文献 備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc 値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しないことを示した。 トリエタノールアミン 102-71-6	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound would be extremely mobile in soil and would not adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water. 2,2',2"-nitrilotriethanol

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他	other
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
試験期間		
結果		
試験のタイプ		
放射性ラベル		
濃度		
土壌温度 ℃		
土壌中pH		
土壌中湿度 (%)		
土壌のクラス		
粘土含量 (%)		
有機炭素 (%)		
陽イオン交換能		
微生物バイオマス濃度		
消失時間(DT50、DT90)		
分解生成物		
時間ごとの消失率		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(19) (20)	(19) (20)
備考	3の土壌吸着係数(Koc)は、-1.59のlog Kowに基づいて測定された。このKoc	A soil adsorption coefficient (Koc) of 3 was estimated based
	値と水中でのトリエタノールアミンの完全溶解性は、この化合物が土壌で	on a log Kow of -1.59. This Koc value and the complete
	非常に移動性があり、そして、水の懸濁土壌と沈降物にそれほど吸収しな	solubility of triethanolamine in water suggests that this
	いことを示した。	compound would be extremely mobile in soil and would not
		adsorb appreciably to suspended solids and sediments in water.

3.2. モニタリングデータ(環境)

a broad side to		
		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
測定タイプ(地点)	その他	other:
媒体		
結果		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(21)	(21)

備考	水のモニターは(triethanolamineに関して0.3から1.3ppmの検出限界である技	
	術により、特定されない)、12の別々のサンプルでのどの化学物質の検出に 失敗した。	of detection of 0.3 to 1.3 ppm for triethanolamine failed to detect any of the chemical in 12 seperate samples.
	大気した。	detect any of the chemical in 12 seperate samples.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈		
方法		
測定タイプ(地点)		
媒体 結果	地表水	surface water
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(22)	(22)
備考	(22) In Japan wurde Triethanolamin bei einer 1978 durchgefuehrten	(22) In Japan wurde Triethanolamin bei einer 1978 durchgefuehrten
	Untersuchung des Department of Environmental Health (1985)	Untersuchung des Department of Environmental Health (1985)
	in keiner von 12 Oberflaechenwasser-Proben nachgewiesen (Nachweisgrenze 0.3 ug/l).	in keiner von 12 Oberflaechenwasser-Proben nachgewiesen (Nachweisgrenze 0.3 ug/l).
	(Nachweisglenze 0.5 ug/l).	(Nacriweisgrenze 0.5 ug/r).
3.3.1 環境区分間の移動		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
結果		
媒体 環接公女系測を媒体中濃度(lovell/lll)		
環境分布予測と媒体中濃度(levellI/III) 結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献 備考	(23) ヘンリーの法則定数値は、水と湿った土壌面からのトリエタノールアミン	(23) The Henry's Law constant value suggests that volatilization
III 与	の揮発は、ごくわずかであることを示した。	of triethanolamine from water and moist soil surfaces would
		be negligible (14).
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
Mg等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法	揮発性	volatility
結果 媒体	その他: water - air / soil - air	other:: water - air / soil - air
環境分布予測と媒体中濃度(levellI/III)		
結論 注釈		
信頼性スコア		
I TAT III - AND ME IT IN		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献	(24) (25)	(24) (25)
備考	ヘンリーの法則定数は、固有の親水性性格への構造的貢献法を用いて、	Henry's Law Constant has been estimated to be less than
	25℃で1*10^-7 atm*m^3/mol より少ないと推定された。この値は、水と湿った土壌面からのトリエタノールアミンの揮発は、ごくわずかであることを	1*10^-7 atm*m^3/mol at 25 deg C using a method of structural contributions to intrinsic hydrophylic character. This
	示した。	value suggests that volatilization of triethanolamine from
		water and moist soil surfaces would be negligible.
Tabasa da ana ana	T. 11 - F. 1 - 1 - 1 - 1	T- 21 20 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等		
注釈	192 2x h+	voletlih
方法 結果	揮発性	volatility
媒体	水-空気	water - air
環境分布予測と媒体中濃度(levellI/III) 結論	25℃のヘンリーの法則定数:4.23 Pa*m3/mol	Henry?s law constant at 25 °C: 4.23E-7 Pa*m3/mol
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり(Manufacturer / producer data without proof)	2 (reliable with restrictions) (Manufacturer / producer data without proof)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(16)	(16)
備考	1	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号	102-71-6	2,2,2 -nitrilotrietnanoi 102-71-6
純度等		
注釈 方法	吸着	adsorption
結果		·
媒体	水-堆積物	water - sediment
環境分布予測と媒体中濃度(levellI/III) 結論	log Koc = 1(Koc = 10)	Log Koc = 1 (Koc = 10)
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり	2 (reliable with restrictions)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献 備者	(16)	(16)
備考	1	
3.3.2 分配		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
I TO LOS T		1

方法	MackayレベルI	Calculation according to Mackay, Level I
試験条件		
結果	配分率	% distribution
	水 - 99.999	Water - 99.999
	空気 - < 0.001	Air - < 0.001
	土 - < 0.001	Soil - < 0.001
	沈殿物- < 0.001	Sediment - < 0.001
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(26)	(26)
備考	使用されたデータ:	Data Used:
	分子量:149.2	Molecular Mass: 149.2
	Log10 オクタノール水 分配係数。-1.59	Log10 octanol water partition coef. : -1.59
	水溶性 10000gm3-	Water solubility 10000 gm3 - (As triethanolamine is fully
	(トリエタノールアミンは水に完全に溶解するため、示されたような推定値	
1	が使われた)	Vapour Pressure: 0.478 x 10-3 PA " 25 deg C
	蒸気圧:0.478x 10-3PA '25℃	Amount of Chemical dispersed : 10 moles
	分散した化学物質量:10 moles	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

Throad districts		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
媒体	水-生物相-堆積物-土壌-水	air - biota - sediment(s) - soil - water
方法	MackayレベルI (Level I V 2.1モデル)	Calculation according to Mackay, Level I (Level I V 2.1 model)
試験条件		
結果	始終、物質は優先して水区画に分配: - 水: 99.99 % - 空気: 0.0 % - 土: 0.0 % - 沈殿物: 0.0 %	over time, the substance will preferentially distribute into the compartment water: - water: 99.99 % - air: 0.0 % - soil: 0.0 % - sediment: 0.0 %
結論		
注釈		
信頼性スコア	2 制限付きで信頼性あり(scientifically acceptable method)	2 (reliable with restrictions) (scientifically acceptable method)
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(16)	(16)
備考	物質の以下の物理化学性質は、分布を計算するのに用いられた: - 分子量:149.19 g/mol (1) - データ温度:25℃ (1) - log Kow: -2.3 (2) - 水-溶解性:1E6 g/m3 (1) ヘンリーの法則定数:7.16E-8 Pa*m3/mol (1) - 蒸気圧(Pa):4.8E-4 (1) - 融点:20.5℃ (1) 出典:(1) = EPIWIN v3.1, (2) = IUCLID	the following physico-chemical properties of the substance were used to calculate the distribution: - molecular mass: 149.19 g/mol (1) - data temperature: 25 °C (1) - log Kow: -2.3 (2) - water-solubility: 1E6 g/m3 (1) - Henry's law constant: 7.16E-8 Pa*m3/mol (1) - vapour Pressure (Pa): 4.8E-4 (1) - melting point: 20.5 °C (1) source: (1) = EPIWIN v3.1, (2) = IUCLID

3.4 好気性生分解性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
注釈 方法	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
培養期間		
植種源	家庭排水	sewage, domestic (adaptation not specified)
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1980	1980
試験条件		
試験物質濃度	1000 mg/l	1000 mg/l
汚泥濃度		
培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果		
	89 (14 日)	89 (14 d)
分解速度-1		
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論	本質的生分解性	inherently biodegradable
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(27)	(27)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法	その他	other
培養期間		
植種源	家庭排水	sewage, domestic (adaptation not specified)
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1975	1975
試験条件		
試験物質濃度	20 mg/l	20 mg/l
汚泥濃度		
培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		

## 2019 10 日本 1 日			
### 1997	分解度測定方法		
第5分類では、19日 の 3 79日 日			
20년 1		90.3 (26 日)	90.3 (26 d)
1988年7	分解速度-1		
(2년 1년			+
上記を見からの場合を対するという	分解生成物		†
	上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
# 200	の結果		
변변 1		本質的生分解性	inherently biodegradable
個性人27	注釈	1.25c2=2/17/E	
正教	信頼性スコア		
正教	信頼性の判断相 ^{+MI}		
世界			+
開き	引用文献	(28)	(28)
1977-19	備考		
1977-19			
1977-19			
변경 변		102-71-6	
		ナータなし 	no data
京都田		その他	other
변경함	培養期間		
(記念年) 大王	植種源		
性感音			
接触性		19/8	19/8
		500 mg/l	500 mg/l
規意連載 で	汚泥濃度		
(中国 東京 大阪	培養温度 ℃		
	対照物質および濃度(mg/L) 公解度測定方法		
정한 경기	が解及測定方法 日本		
無形と展現に目目 22 (10日) 2			
が発達を2	最終分解度(%) 日目	22 (10 日)	22 (10 d)
学術業度3			
分容養性 4 -			
が最近点的 上に記憶 A			
上記義集が中の分解変形で方規及で 対象を図った。14日目の分類度 (中の 14月	分解生成物		
接触器 不質的生分解性 nherently biodegradable nh	上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
# 20世	の結果		
競技			+
達解		本質的生分解性	inherently biodegradable
機能性の判断視数	注釈	1	
世典			
世典	信頼性の判断規制		
別表稿		 	
議員		1	
接触音名 トリエタノールアミン 2.2.2~nitriotricitanol CASB号 102.71-6	引用文献		
(ASB号 102.71-6			
原度等	引用文献 備考		
接着期間 その他 のher	引用文献 備考 試験物質名	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol
方法	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
接着期間 一	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
GLP	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
議験を行った年 1974 1974 1974 1974 1974 1974 1974 1974	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間	結果 % THOD ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other
議験・管理を 10 mg/l 10 mg	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 培養期間 植種瀬瀬	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other:
議験物質測度 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 15 mg/l 10 mg/l 15 mg/l 10 mg/l 15 mg/l 10 m	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植程源	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data
持是温度で	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純金 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data
対照的原子とび譲渡(mg/L) 分解度第出方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植理源 信担源 信以を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を付った年 試験を付った年	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解度第世方法 結果	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法 独問 植種瀬 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験物質濃度 汚泥濃度	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解度第出方法 競乗	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 培養期間 橋種瀬 GLP 試験を行った年 試験を作 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 等	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
競乗 展験分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解性成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 径の他 精験 30 同用文献 偏寿 日記中の判断複数 出典 引用文献 場所 第十 類々の検種を含む試験物質3-10 mg/lは、18-69%の THODSの範囲となった。 温度:3-10 mg/l 試験物質関連 「は数物質名 トリエダールアミン このために対しているとは、100 にないます。 100 にないます	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植型 気は験を行った年 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験を作 は就験物質濃度 汚泥濃度	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解性度・4 対象物質の7、14日目の分解度 その他 出典 コ川東外 (30) (30) (30) (30) (30) (30) (30) (30)	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方接養期間 種種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験集件	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解達度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解性表対	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法登明間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 活成験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度調定方法 分解度算出方法 結果	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解達度・3 分解達度・4 分解性成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 と 技験 に 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 3(30) 備考 種々の検護を含む試験物質3-10 mg/liは、18-69%の THODSの範囲となった。 濃度:3-10 mg/l 試験物質閉連 になった。 濃度:3-10 mg/l 試験物質閉連 になった。 記した。 記した。 記した。 記した。 記した。 記した。 記した。 記し	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注注釈 方法 连鉴期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 分解度測定方法 分解度算出方法 結果	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
分解達度4	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 種種種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 対照物質濃度 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 核果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
上 記録果以外の分解度測定方法及びその結果	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付った年 試験を付 活動物質濃度 汚泥濃度 培養調度 方洗濃度 と 分解度測定方法 分解度 原却関質まよび濃度(mg/L) 分解度 原算出方法 特別 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解度(%) 日目 分解速度-2	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
の結果	引用文献 備考	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
対象物質の7、14日目の分解度 その他 注釈	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法 遊離理源 GLP 試験を行った年 試験を付 試験を付った年 試験を付った年 試験を付 対照物質濃度 予泥濃度 と考え返度で 対照物質濃度 分解度算出方法 参解度算出方法 機種源 最終分解度(mg/L) 分解度質出方法 機種源 最終分解度(%) 日目 分解度更 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
その他 諸論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア に	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対解度度 ・ 分解度度度 ・ 分解度算 は方による ・ 分解を算 は方法 ・ 分解を度 ・ 分解速度・ 2 分解速度・ 3 分解速度・ 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速度 3 分解速成物 5 上記替果 以外の分解度 期定方法 及びそ 4 上記替果 以外の分解度 期定方法 及びそ 4	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (30) 備考 複々の接種を含む試験物質3-10 mg/lは、18-69%の THODSの範囲となった。 濃度:3-10 mg/l 試験物質関連 にAS番号 102-71-6 対度等 データなし 注釈 行法 をの他 のは相互 をの性 のは相互 を のは相互 を のも のは相互 を のは相互 を のは相互 を のは	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法整期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験の調度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質計よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解度連進-4 分解度規定-5 法数域を表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
信頼性スコア	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種種源 GLP 試験を行った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を付った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を付った 特選温度 [©] 分解度 対解度 第定方法 分解度 第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
信頼性の判断根拠 (30) (引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法整理問題 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験の質測度 汚漉濃度 培養温度で 対照物質測定方法 分解度調定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-2 分解速度-3 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子。 分解度原型定子。 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解度用定子法及びその結果 財象物質の7、14日目の分解度 その他 結論	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
世典 (30)	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方接雅期間 極種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験の資濃度 汚泥濃度 医 分解度算出方法 整理の質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解度測定方法及びその結果 最早に成功の分解度測定方法及びその結果 と記結果以外の分解度測定方法及びその結果 をのもいた。	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
世典 (30)	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法整理問題 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験の質測度 汚漉濃度 培養温度で 対照物質測定方法 分解度調定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-2 分解速度-3 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子法 分解度原型定子。 分解度原型定子。 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解度用定子法及びその結果 財象物質の7、14日目の分解度 その他 結論	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
引用文献	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 技養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付 試験を付った年 試験を付 対理物質濃度 汚泥濃度 培養期間 を発理物質濃度 方洗濃度で 分解度測定方法 分解度算出方法 特膜質出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 分解度算出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 特解度算出方法 特解度第二十 分解度更多 分解度更多 分解度更多 最終分解度(%) 日目 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解度内容。2 分解速度-3 分解速度-3 分解度内容。2 分解速度-3 分解速度-3 分解度内容。2 分解速度-3 分解度内容。2 分解度内容。3 分解度内容。3 分解度内容。4 分解度内容。5 分解度内容。5 形式表 5 一定 分解度内容。5 分解度的一5 分解度的 5 分解度的 5 分解 5 分解度的 5 分解	結果 % THOD	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974
濃度:3-10 mg/l 試験物質関連 results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 拉養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 対解物質濃度 ・予泥濃度 培養温度 [©] C 対照物質および濃度(mg/L) 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 可能量 表現 一分解度 多種類 一面	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l
Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance Itigity Itigit	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 透整準期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付 試験を付った年 試験を付 対照物質濃度 予泥濃度 培養温度で 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度算出方法 機移の調度方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 の結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-4 分解速度-2 分解速度-3 分解度内的 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度 温度で 子解速度-4 分解度を 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other: no data 1974 10 mg/l
試験物質名 ドリエタノールアミン 2,2'2"-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 102-71-6 102-71-6 初度等 データなし no data 注釈 方法 その他 Other 培養期間 その他 Other: GEP データなし no data 試験を行った年 1974 1974 1974 試験条件 試験条件 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 拉養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 対解物質濃度 ・予泥濃度 培養温度 °C 対照物質および濃度(mg/L) 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-3 分解速度-4 対象-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解性及-3 一分解度-3 全の他 種類-4 世 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他 その他 データなし 1974 10 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 16 mg/l 17 mg/l 18 mg/	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave
CAS番号 102-71-6 純度等 データなし no data 注釈 方法 その他 other 培養期間 tother GLP データなし no data 試験を行った年 1974 1974 試験条件 は験教育濃度 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 透整準期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付 試験を付った年 試験を付 対照物質濃度 予泥濃度 培養温度で 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度算出方法 機移の調度方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 分解度更多 の結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-4 分解速度-2 分解速度-3 分解度内的 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 上記結果以外の分解度 温度で 子解速度-4 分解度を 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他 その他 データなし 1974 10 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 16 mg/l 17 mg/l 18 mg/	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS.
CAS番号 102-71-6 純度等 データなし no data 注釈 方法 その他 other 培養期間 the	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 透整準期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付 試験を付った年 試験を付 対照物質濃度 予泥濃度 培養温度で 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度算出方法 機移の調度方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度算出方法 機移の解度第二方法 分解度更多 の解連度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解を表述である。 の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその の結果 上記結果以外の分解度 連定・4 分解を をで 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他 その他 データなし 1974 10 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 16 mg/l 17 mg/l 18 mg/	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS.
対象 データなし	引用文献 備考 試験物質名 CAS董等 達注釈 方接養期間 極種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚漉濃度 培養温度。C 対照物質診定方法 分解度算出方法 最終分解度算出方法 最終分解度算出方法 最終分解度第出方法 是成為の分解度期定方法 分解度第四方法 和理的質が表現度(Mg/L) 分解度算出方法 を表現して、 分解度更可 分解度更可 分解速度4 分解速度4 分解速度4 分解度第四方法 を表現の分解度測定方法及びその の結果以外の分解度測定方法及びその の結果以外の分解度測定方法及びその の結果 にの性 経済を 経済を をの他 経済を 経済を にして、	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他 その他 子ータなし 1974 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 15 mg/l	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
注釈 方法 その他 Other 培養期間 Other: 信権理源 その他 Other: GLP データなし no data 試験を行った年 1974 1974 試験条件	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 按養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 培養温度 で 対照複算は方法 分解度算出方法 結果 分解度算出方法 結果 分解度算出方法 結果 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解度 別定方法及びその結果 以外の分解度別定方法及びその結果 以外解度別の分解度別定方法及びその結果 引用支献 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 その他 その他 データなし 1974 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 11 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 14 mg/l 15 mg/l 15 mg/l 16 mg/l 17 mg/l 17 mg/l 18 mg/l	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
培養期間	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方接養期間 植種種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付 活素温度で 分解度算出方法 一分解度算出方法 一般度算出方法 長終分解度(%) 日目 分解度算出方法 長終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解度更白 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解度更白方法 一位。 一位。 一位。 一位。 一位。 一位。 一位。 一位。	結果 % THOD トリエタノールアミン	Result % THOD 2.2',2"-nitriliotriethanol 102-71-6 no data other no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
植種源 その他 other: GLP データなし no data 試験を行った年 1974 試験条件 1974 試験物質濃度 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 対解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解を表示 が関連で、3 分解を表示 分解を表示 の結果 対のの分解度測定方法及びその の結果 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	結果 % THOD	Result % THOD 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
GLP データなし no data 試験を行った年 1974 1974 試験を件 試験物質濃度 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 接種類原 GLP 試験を行った年 試験を付 試験を行った年 試験を付 活成機度 方流濃度 で 対照物質濃度 方流濃度 で 対照物質濃度 方流濃度 で 対照物質測定方法 分解度算出方法 機移分解度第二方法 機移分解度第二方法 分解度算出方法 機移分解度等型方法 分解度更 最終分解度等の の の の の の の の の の に の に の に の に の の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	結果 % THOD	Result % THOD 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
試験を行った年 1974 試験条件 試験物質濃度 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方接 期間 種種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験の資濃度 汚泥濃度 医 分解度算出方法 軽 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解度算出方法 軽 最終分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解度更度を表して表して表して表して表して表して表して表します。 を表しまして表します。 を表しまして表します。 は、まします。 は、ましまする。 は、ましますます。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、まします。 は、ましますます。 は、ましますます。 は、まします。 は、ましますます。 は、ましますます。 は、ましますます。 は、まをまますます。 は、まをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまをまを	結果 % THOD	Result % THOD 2.2°.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance
試験条件 10 mg/l 10 mg/l	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法整期間 植種源 GLP 砂糖類質 成験を行った年 試験を件 試験を行った年 試験を件 試験物質書度 汚漉濃度 培養調度で 分解度調定方法 特種調度計よび濃度(mg/L) 分解度調定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解度別定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解度別定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 方法数質 毛 毛 毛 植 上 記 主 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other:
	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純達 技養期間 植種瀬原 GLP 方法養期間 植種瀬原 GLP 方流濃度 培養温度で 分解度算出方法 持護の質素とび濃度(mg/L) 分解度算出方法 持護の質素とび濃度(mg/L) 分解度質型力法 機移分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解を表すの対象を表す。 最終分解度(%) 日目 分解速度-3 分解を表する。 の対象を表する。 が開業のの7、14日目の分解度 注釈 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性へコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	結果 % THOD	Result % THOD 2.2°.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l related to Test substance 2.2°.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data 10 mg/l 10 mg/l 10 mg/l 11 mg/l 12 mg/l 12 mg/l 13 mg/l 14 mg/l 15 mg/l 16 mg/l 17 mg/l 18 mg/l 19 mg/l 10 mg
沙此族技	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法番別間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を付 活売濃度で 分解度調定方法 分解度調定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-3 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-3 分解速度-3 分解度調定-2 分解速度-3 分解速度-3 分解度期定方法及びその結果 最終分解度(%) 11 上記結果 以外の分解度測定方法及びその結果 引用文献 信頼性スコア 信頼を 対象物質の の の の の の の の の の の の の の	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data other other: no data
	引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純注釈 方法養明間 植種瀬原 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を付った年 試験を付った年 試験の質濃度 予泥濃度 培養温度。C 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度算出方法 最終分解度第二方法 分解度算出方法 分解度更多 一定。 分解度更多 分解度更多 一定。 分解度更多 一定。 分解度更多 一定。 分解度更多 一定。 一定。 一定。 一定。 一定。 一定。 一定。 一定。	結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Result % THOD 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data 1974 10 mg/l 10 mg/l (30) 3-10 mg/l of test substance with a variety of inocular gave results in the range of 18-69% THODS. Concentration: 3-10 mg/l related to Test substance 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other other: no data other other: no data

培養温度℃	T	<u></u>
埼養温度 C 対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果	0 (5 🗆)	0 (5d)
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	8 (5日)	8 (5 d)
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
工能相乗以外の方解及測定方法及びで の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論	その他	other:
注釈 信頼性スコア		
	 	
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(30)	(30)
備考	試験物質に関係した3-10 mg/lは、8 - 69% THODSの範囲という結果となった	3-10 mg/l related of Test substance gave results in the range of 8 - 69% THODS
	5日 国内海水と汚水 適用されず 56%	5 day domestic sewage with non adapted 56%
	10日 ' ' 65%	sea water 10 day " " 65%
1	15日 ' 65%	15 day " " 65%
	20日 ' 66%	20 day " " 66%
1		
1	5日 国内真水と汚水 適用されず 8%	5 day domestic seawage with non adapted 8%
1	10日 ' 9%	fresh water 10 day " " 9%
	15日 ' 45%	15 day " 45%
1	20日 ' ' 66%	20 day " " 66%
1	20日、 固定国内汚水 66%	20 day, settled domestic waste 66%
		water
<u> </u>	<u>L</u>	<u></u>
試験物質名	トリエタノールアミン	2 2' 2"-nitrilatriethanal
試験物質名 CAS番号	102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
純度等	データなし	no data
注釈		
方法	その他	other
培養期間	Z n H	other:
植種源 GLP	その他 データなし	other: no data
試験を行った年	1956	1956
試験条件		
試験物質濃度	500 mg/l	500 mg/l
汚泥濃度 培養温度 °C		
対照物質および濃度(mg/L)	 	
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果	19 (40 日)	[9 (40 d)
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	.8 (10 日)	.8 (10 d)
分解速度-1		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論	試験条件下では生分解は認められない	under test conditions no biodegradation observed
注釈 信頼性スコア		
旧根にヘコノ	 	
信頼性の判断根拠	<u> </u>	
出典		
引用文献	(31)	(31)
備考	接種原:固定した汚水種 結果 % THOD	Inoculum : settled sewage seed Result % THOD
	PRD 大 / 0 111000	INGSUIL /0 THOU
計除物質タ	 	2.21.21 nitrilatriathanal
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法	その他	other
培養期間 植種源	その他	other:
恒悝源 GLP	データなし	no data
試験を行った年	1954	1954
試験条件		
試験物質濃度		
試験物質濃度 汚泥濃度		
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃		
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 [°] C 対照物質および濃度(mg/L)		
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法		
試験物質濃度 汚泥濃度 好罷漁度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果		
試験物質濃度 汚泥濃度 汚泥濃度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目	70 (10日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照散質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1	70 (10 日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 汚泥濃度 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2	70 (10日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照散質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1	70 (10日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 「 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4	70 (10 日)	70 (10 d)
試験物質温度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4	70 (10 日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対解的質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度関北方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・8	70 (10 日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 活養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-0 対解速度の分解度測定方法及びその結果 し記結果以外の分解度測定方法及びその のお果	70 (10日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対解的質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度関北方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・8	70 (10 日)	70 (10 d)
試験物質濃度 汚泥濃度 汚泥濃度 培養温度 [↑] C 対照物質および濃度(mg/L) 分解度度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈		
試験物質濃度 汚泥濃度		

信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考		
田典 引用文献 備考	+	
備考		
計除施 <i>節 及</i>	(32) Acclimated Kanawha River Water plus Sewage inoculum 結果% THOD 方法:減衰試験	(32) Acclimated Kanawha River Water plus Sewage inoculum Result % THOD Method : die-away test
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 データなし	102-71-6 no data
注釈		
方法 培養期間	その他	other
植種源	その他	other:
GLP	データなし 1952	no data
試験を行った年 試験条件	1952	1952
試験物質濃度	2.5 mg/l	2.5 mg/l
汚泥濃度 培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法 分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	0 (5日)	0 (5 d)
分解速度-2		
分解速度-3 分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		other:
結論 注釈	その他	ouici.
信頼性スコア		
	+	
出典	(99)	(aa)
引用文献 備考	(33) 温度	(33) Temperature 20 Deg C
- J	20°C	1 Simportulate 20 Bog 0
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法	その他	other
培養期間		
植種源 GLP	家庭排水	sewage, domestic (adaptation not specified) no data
試験を行った年	1952	1952
試験条件 試験物質濃度	2.5 mg/l	2.5 mg/l
汚泥濃度		
培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法 結果		
最終分解度(%) 日目	.8 (10 日)	.8 (10 d)
分解速度-1 分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4 分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果 対象物質の7,14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈 信頼性スコア	<u> </u>	
信頼性の判断根拠 出典	<u> </u>	
引用文献	(33) 温度 20℃	(33)
備考	/血及 20 0	Temperature 20 Deg C
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
CAS番号	データなし	no data
CAS番号 純度等		
CAS番号 純度等 注釈 方法	その他	other
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間		
CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種類 GLP	 家庭排水 データなし	sewage, domestic (adaptation not specified) no data
CAS番号 純度等 注 方法 培養期間 種種源 (昼LP 試験を行った年	家庭排水	sewage, domestic (adaptation not specified)
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件	 家庭排水 データなし	sewage, domestic (adaptation not specified) no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件	家庭排水 データなし 1952	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種類 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を作った年 試験を行った年 試験をでった年 試験をでった年 対験を質濃度 汚泥濃度	家庭排水 データなし 1952	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 櫃種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験等度 汚泥濃度 汚泥濃度 接種温度 [©] 対照物質まなび濃度(mg/L) 分解度測定方法	家庭排水 データなし 1952	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種種 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作った年 試験を作った年 試験を作った年 試験を作った年 試験を作った年 試験を作った年 試験を変換 対態、変換 対態、変換 対態、変換 分解度測度 分解度測定方法 分解度算出方法	家庭排水 データなし 1952	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 福種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 培養温度 © 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 結果	家庭排水 データなし 1952	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 培養期間 植種類 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 均解物質診よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 福種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 培養温度 [©] C 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l
CAS番号 純度等 注取 方法 期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 ¹ 対照物質診よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 種種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験所質温度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度真定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解達成物	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 均解改質が表する。 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度側定方法 分解度側に方法 最終分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・5 の解速度・5 の解速度・5 の解速度・5 の解速度・5 の解速度・5 の解速度・6 の解速度・7 の解速度・7 の解速度・7 の解速度・8 の解速度・8 の解速度・8 の解速度・9 の解性成態・9 の解性成態を9 の解性成態・9 の解性成態・9 の解性成態・9 の解性成態・9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態の形態を9 の形態を	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l
CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 福種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験等的質温度 汚泥温度 培養温度 [©] C 対照物質および温度(mg/L) 分解度期定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4	家庭排水 データなし 1952 2.5 mg/l	sewage, domestic (adaptation not specified) no data 1952 2.5 mg/l

注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(33)	(33)
備考	温度 20℃	Temperature 20 Deg C
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
純度等	その他の被験物質 (Other TS: Huels AG)	other TS (Other TS: Huels AG)
注釈 方法	OECD Guideline 303 A (Simulation Test - Aerobic Sewage Treatment. A:	OECD Guideline 303 A (Simulation Test - Aerobic Sewage Treatment. A:
7.法	Activated Sludge Units)	Activated Sludge Units)
培養期間	江州江中	activated aludge, demostic, non adapted
植種源 GLP	活性汚泥	activated sludge, domestic, non-adapted no
試験を行った年	1981	1981
試験条件 試験物質濃度	5 mg/l	5 mg/l
汚泥濃度		
培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法 結果		
最終分解度(%) 日目	92 (3時間)	92 = (3 h)
分解速度-1 分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		+
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度 その他		
結論		
注釈 信頼性スコア		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献	(34)	(34)
備考	平均保持期間:3時間	Mean retention time: 3 hours
	U. 11 = 1	To or one with the state of
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法	 その他	other
培養期間		
植種源 GLP	家庭排水	sewage, domestic (adaptation not specified) no data
試験を行った年	1980	1980
試験条件	400 mg/l	100 mg/l
試験物質濃度 汚泥濃度	100 mg/l	100 mg/l
培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果 最終分解度(%) 日目	29 (14 日)	29 (14 d)
分解速度-1	()	
分解速度-2 分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他 結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性スコア 信頼性の判断根拠		
信頼性スコア	(35)	(35)
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典	方法:MITI	Method: MITI
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献		
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	方法:MITI 結果 % THOD	Method: MITI Result % THOD
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号	方法:MITI	Method: MITI
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 和液等	方法MITI 結果 % THOD	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号	方法MITI 結果 % THOD	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注 天阪 方法	方法MITI 結果 % THOD	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GEP 試験を行った年	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 偏考 試験物質名 CAS番号 純度等 注 技験 が関 活 を発 期間 種種源 GIP 試験を行った年 試験条件	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 偏考 試験物質名 CAS番号 純定等 注取 方法 地養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験物質濃度	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定駅 方法 培養期間 積乗期間 積乗期間 (GLP 試験を行った年 試験物質選度 汚泥濃度	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 偏考 試験物質名 CAS番号 純定等 注取 方法 地養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験物質濃度	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 積種頭 GIP 試験を件 試験物質選度 万泥濃度 「汚泥濃度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 福(IP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 対照物質温度 汚泥濃度 分解度測定方法 分解度質出方法	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注策 方法 培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を対 調度 汚泥濃度 万汚泥濃度 対照物質激定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 福種源 信任 区域を行った年 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 対照教別変方法 分解度第二方法 分解度第二方法 最終分解度第二方法 分解度第二方法	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注方法 培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験物質選度 GLP 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方彩速度・1 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 個考 証験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法 地義期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験変形 週渡 汚泥濃度 培養温度 °C 対照機算出方法 結果 最終分解度算出方法	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注方法 培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験物質選度 GLP 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方泥濃度」 「方彩速度・1 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3	方法:MITI 結果 % THOD トリエタノールアミン 102-71-6	Method: MITI Result % THOD 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6

その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(36)	(36)
備考	14C]・リエタノールアミン(TEA)の生分解は、100と500ug/L.の濃度で、TittabawasseeIIIとChippewaIIIと水/沈殿物混合で観察された。バッチ微小生態系研究は、これらの川系のTEAの生物分解の速度、鉱化作用の程度を譲すために実行された。 水/沈殿物混合物の中の100 ug/L TEAの完全な消失は、TittabawasseeIIIサンプルで2日以上必要とせず、ChippewaIIIサンプルでの3日以上必要としなかった。 500ug/lレベルで、Tittabawasseeサンプルで、完全な消失には5日以上必要としなかった。大/沈殿物混合物の中のTEAの生物分解は、中間代謝物製品の初期蓄後となり、そしてそれは9日未満の培養で、検出レベルの近くまたはそれ以下まて分解された。水/沈殿物混合物の中のTEAの生物分解は、元の[14C]活性度の49%から63%に等しかった。 川水単独のTEAの生物分解は、水/沈殿物混合物の中の生分解は対応では14C]活性度の49%から63%に等しかった。 同から14日間の明らかな遅延期間が、測定可能な分解がTittabawassee 川水で生ずる前に必要とされた。川水サンブルでのTEAの完全な消失は、Tittabawassee川とChippewa 川において、それぞれ20、35日の培養期間が必要だった。川水の中のTEA生物分解は、唯一の主要代謝製品としてCO2を発生という結果となった。他の中間の製品は、検出レベル付近またはそれ以下で存在した。	Complete disappearance of 100 ug/L TEA in water/sediment mixtures required less than two days in Tittabawassee River samples, and less than three days in Chippewa River samples. At 500 ug/L level, complete disappearance required less than five days in the Tittabawassee samples, and less than seven days in the Chippewa samples. The biodegradation of TEA in the water/sediment mixtures resulted in an initial accumulation of intermediate metabolite products, which

タノールアミン 71-6	2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 activated sludge (adaptation not specified)
71-6	102-71-6
考泥	activated sludge (adaptation not specified)
芳泥	activated sludge (adaptation not specified)
考泥	activated sludge (adaptation not specified)
考泥	activated sludge (adaptation not specified)
予記	activated sludge (adaptation not specified)
	1
	(36)
abeledされたトリエタノールアミン(TEA)の生物分解は、薄めた活性と土で25℃で調べられた。 よ、活性スラッジにおいて急速に分解され、24時間以内で概して両親物の完全な消滅が起こった。未知の代謝生成物(中間体)の一時的蓄積 多字から72%の範囲の初期放射能で、最大レベルで観察された。これら 射生成物は、更に14CO2に鉱化され、その量は52から59%まで変動す 1.4 x 10~4 と 4.7 x 10~4 mg TEA/mg懸濁固体の時間当たりの分解速度 それぞれ初期TEA濃度0.6、5.7 mg/Lによって測定された。 (5.0 mg/L)で訂正される活性汚泥の反応水溶液は、微分パルスポーラロ フィーを使用して、ニトロソアミンの存在を確かめるために調べられ 12時間の培養後、ニトロソアミンは、100 ug/L の検出限界でN- 50間の培養後、ニトロソアミンは、100 ug/L の検出限界でN- 50間の培養後、ニトロソアミンは、100 ug/L の検出限界でN- 50目に有いて、ニトログラフでの定量を妨げた。 中のTEAの完全な消失は、0.7 ppmで一日以内に、1000 ppmで約14日で発生した。代謝生成物の一時的な蓄積は、40から43%の最高レベル した。初期放射活性の46から56%の範囲の14CO2を得た。これらの結 それぞれー日あたり1.4 x 10~3 to 1.6 x 10~1 mg TEA/g 土壌より大き 解速度に相当する。	for initial TEA concentrations of 0.6 and 5.7 mg/L, respectively.
とよ物29計4 そ (5 フ12 00 00 中でし	土で25°で調べられた。、活性スラッジにおいて急速に分解され、24時間以内で概して両親の完全な消滅が起こった。未知の代謝生成物(中間体)の一時的蓄積から72%の範囲の初期放射能で、最大レベルで観察された。これら生成物は、更に14COZI-鉱化され、その量は52から59%で変動すは104と4.7 × 10-4 かは104と4.7 × 10-4

試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		

F	Ta a ti	<u></u>
方法	その他	other
培養期間 植種源	家庭排水	sewage, domestic, non-adapted
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1979	1979
試験条件		
試験物質濃度 汚泥濃度		
方形濃度		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果	E / E (I)	5 (5d)
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	5 (5日)	5 (50)
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
工能相乗以外の方解及測定方法及びで の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(37)	(37)
備考	% THOD 結果 条件下で、生分解は観察されなかった。	% THOD result
L	和木 木叶 P C、土万胜は既余されなかつに。	Under test conditions no biodegredation observed
5-2 FA \$1 FR 17	11 11 7 6 7 11 77 7 7	IO OLOU mitrillateiath and I
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 その他の被験物質	102-71-6 other TS
注釈		
方法	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
14 40 Hn 00		
培養期間	汗 耕 汗 泥	activated aludas (adaptation not appointed)
植種源 GLP	活性汚泥 データなし	activated sludge (adaptation not specified) no data
試験を行った年	1979	1979
試験条件		
試験物質濃度	400 mg/l	400 mg/l
汚泥濃度 		
培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L)		
対照物員および展及(mg/L) 分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目	82 (8日)	82 (8d)
分解速度-1		
分解速度-2 分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
_ その他 結論	本質的生分解性	inherently biodegradable
注釈	1 30,73 (1) (1)	
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(38)	(38)
備考	(36) % DOC除去	% DOC removal
	?	?
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法	Z-D/H	othor
方法 培養期間	その他	other
植種源	その他	other:
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1979	1979
試験条件	la mail	2 mall
試験物質濃度 汚泥濃度	3 mg/l	3 mg/l
方形濃度		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果	Inc. (40 FL)	06 (10 d.)
長級公配庁(0/1) □ □		96 (19 d)
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	96 (19 日)	
分解速度-1	96 (19 H)	
分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3	90 (19 日)	
分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4	90 (19 日)	
<u>分解速度・1</u> 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解生成物	90 (19 日)	
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解生成物 上配結果以外の分解度測定方法及びそ	90 (19 日)	
分解連度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解生成物 上部結果以外の分解度測定方法及びそ の結果	90 (19 日)	
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 上配結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他		
分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度地 分解速度が 分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論	本質的生分解性	inherently biodegradable
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈		inherently biodegradable
分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度地 分解速度が 分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論		inherently biodegradable
分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度 -4 分解速度 -4 分解速度 -4 の結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア		inherently biodegradable
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈		inherently biodegradable
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7,14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア	本質的生分解性	(38)
分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・0 分解速度・3 分解速度・4 分解度の7 分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア	本質的生分解性	

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法	その他	other
<u>ガス</u> 培養期間	ての地	otriei
植種源	活性汚泥	activated sludge, adapted
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1979	1979
試験条件		
試験物質濃度	10 mg/l	10 mg/l
汚泥濃度		
培養温度℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法 分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目	91 (28日)	91 (28 d)
分解速度-1		/
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他	→ # 45 + 八 A2 bl	tabaaaah biadaaaadabta
結論 注釈	本質的生分解性	inherently biodegradable
注析 信頼性スコア		
日校はハコグ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(38)	(38)
備考	方法:シュトゥルム試験	Method: Sturm Test
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈	7.0.14	-th
方法 培養期間	その他	other
植種源	その他	other:
GLP	データなし	no data
試験を行った年		
	119/9	1979
試験条件	1979	1979
試験条件 試験物質濃度	40 mg/l	1979 40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度		
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃		
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L)		
試験条件 試験物質濃度 坊影濃度 均養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法		
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 [©] C 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度第出方法		
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 坊影濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目		
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 坊影濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ^C 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 培養温度 © 分解度測定方法 分解度算出方法 競集 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度第出方法 分解度第出方法 競校(第一) 一	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験条件 試験物質濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-6 の結果以外の分解度測定方法及びその結果	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 培養温度 © 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・6 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・8 分解速度・6 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・8 分解速度・9 分解速度 9 分解速度 9 分解生成物 1 上配結果以外の分解度 9 分解生成物 9 分解性 9	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度	97~8 (42 日)	40 mg/l 97 ∽ 8 (42 d)
試験条件 試験物質濃度 : 記濃度 : 培養温度 で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速のが解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論	40 mg/l	40 mg/l
試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 機長 長終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 大解速度・3 大解波度・3 分解速度・3 大解波度・3 大解波度・4 大解波度	97~8 (42 日)	40 mg/l 97 ∽ 8 (42 d)

出典		
引用文献	(38)	(38)
備考	接種原:国内の汚水	Inoculum : domestic sewage
	結果 % DOC除去	Result % DOC removal
	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法		
方法	その他	other
培養期間		
植種源	活性汚泥	activated sludge (adaptation not specified)
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1979	1979
試験条件		
試験物質濃度	2 mg/l	2 mg/l
汚泥濃度		
培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果		
	9 (30日)	9 (30 d)
分解速度-1		
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(38)	(38)

信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考

備考	接種原汚水とミネラル塩は、ビタミンと微量金属で強化された。 修正密閉瓶試験 結果 % THOD	Inoculum sewage and mineral salts fortified with vitamins and trace metals modified closed bottle test Result % THOD
		Nesult // THOD
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 データなし	102-71-6 no data
注釈	Z-0-lh	athor
方法 培養期間	その他 	other
植種源	活性汚泥	activated sludge, non-adapted
GLP 試験を行った年	データなし 1979	no data 1979
試験条件		
試験物質濃度 汚泥濃度	10 mg/l	10 mg/l
培養温度 [℃]		
対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果 最終分解度(%) 日目	85 (26 日)	05 (26 4)
分解速度-1	65 (26 E)	85 (26 d)
分解速度-2		
分解速度-3 分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他 結論	本質的生分解性	inherently biodegradable
注釈	1 2502 20 /IT lik	
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(30)	(30)
<u>引用又献</u> 備考	(39)	(39)
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法 培養期間	その他: Zahn-Wellens-Test	other: Zahn-Wellens-Test
植種源	活性汚泥	activated sludge, non-adapted
GLP 試験を行った年		
試験条件		
試験物質濃度	1000 mg/l	1000 mg/l
汚泥濃度 培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法 分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	89 (14日)	89 = (14 d)
分解速度-2		
分解速度-3 分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論 注釈		+
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典	(40)	(40)
	(40) Lag-Phase = 3 Tage	(40) Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献		
出典 引用文献 備考 試験物質名	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン	Lag-Phase = 3 Tage 2,2',2"-nitrilotriethanol
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号	Lag-Phase = 3 Tage	Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6	Lag-Phase = 3 Tage 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン	Lag-Phase = 3 Tage 2,2',2"-nitrilotriethanol
出典 引用文献 備者 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献 備者 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方接 類別間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献 備考 に	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方接 透透期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養濃度 で 対照物質および濃度(mg/L)	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 対験操件 対験操件 対験操験 特麗温度 ℃ 対解の関連度 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度算出方法	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht	Lag-Phase = 3 Tage 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) 7?70B??0?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert
出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の質温度 汚泥濃度 培養温度 ○ 対照側質および濃度(mg/L) 分解度質出方法 結果 養験分解度(第) 日目 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解度刺口方法及びそ	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献 引用文献 信者	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage
出典 引用文献	Lag-Phase = 3 Tage ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB) その他の細菌: Meerwasser, angereichert, beimpft mit Abwasser, nicht adaptiert	Lag-Phase = 3 Tage

In the late of the		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献	(41)	(41)
備考	Anfangskonzentration 3-10 mg/l Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 56/65/65/69 %.	Anfangskonzentration 3-10 mg/l Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 56/65/65/69 %.
	1505 0/10/10/20 des 11105 = 00/00/00/00 /0.	1000 0/10/10/20 des 11100 - 00/00/00/00 //i.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法	その他: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB)	other: Geschlossener Flaschentest (BSB des THSB)
培養期間 植種源	その他の細菌: Abwasser, kommunal, adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, kommunal, adaptiert
GLP		
試験を行った年 試験条件		
試験物質濃度		
汚泥濃度 培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法 結果		
最終分解度(%) 日目	8 (5日)	8 = (5d)
分解速度-1 分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4 分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果 対象物質の7,14日目の分解度		
対象物質の7, 14日日の分解度 その他		
結論		
注釈 信頼性スコア		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献	(41)	(41)
備考	Anfangskonzentration 3-10 mg/l Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 8/9/45/66 %.	Anfangskonzentration 3-10 mg/l Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 8/9/45/66 %.
	BSB 5/10/15/20 des THSB = 8/9/45/66 %.	BSB 5/10/15/20 des THSB = 8/9/45/66 %.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈		
方法	その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
培養期間		
石灰河间		
植種源	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???ОВ??О?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L)	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???ОВ??О?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 [©] 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???ОВ??О?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果		
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度類定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert 5 = (5d)
植種源 GIP		
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 ・ 分解度第出方法 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
植種源 GIP		
植種源 GLP 試験を行った年 試験外質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 ・		
植種源 GIP		
植種源 GLP 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 競終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解さんが		
植種源 GLP 配験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-4 分解生成物 上配結果以外の分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法及びその結果 が物質の7、14日目の分解度		
植種源 GIP 国験を行った年 試験条件 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその 結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他		
植種源 GIP		
植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 競 製分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解度・4 分解度・	5 (5日)	5 = (5 d)
植種源 GIP		
植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 競 製分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解度・4 分解度・	5 (5日)	5 = (5 d)
植種源 GIP	5 (5日)	5 = (5 d)
植種源 GIP	5 (5 B) (42)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42)
植種源 GLP	5 (5日) (42) トリエタノールアミン	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) 2,2",2"-nitrilotriethanol
植種源 GIP	5 (5日) (42) トリエタノールアミン	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (2,2",2"-nitrilotriethanol 102-71-6
植種源 GLP 国験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 特別 (mg/L) 分解度算出方法 特別 (mg/L) 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解性の対解度測定方法及びその結果 関係である。 はいませんでは、はいました。 はいませんでは、	5 (5日) 5 (5日) (42) トリエタノールアミン 102-71-6	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (2,2",2"-nitrilotriethanol 102-71-6
極種源 GLP	5 (5日) 5 (5日) (42) トリエタノールアミン 102-71-6	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (2,2",2"-nitrilotriethanol 102-71-6
植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験を持った。 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 粉解度算出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・4 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 活験物質の7、14日目の分解度 は験物質の7、14日目の分解度 は取ります。 はいまする。 はいまする。 はい	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
極種源 GLP	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GIP 国験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度別定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 方解速度-3 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 種種源 GIP 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GLP	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GIP	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	5 = (5 d) 5 = (5 d) (42) (42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GIP 国政験を行った年 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-2 分解速度-3 分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7. 14日目の分解度 は静静 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注訳 培養期間 植種源 GIP 新説験を行った年 試験終物質 高別験を行った年 試験終物質 潜療を行った年 試験を作 対照機関語よび濃度(mg/L) 分解度測定方法	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	(42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GIP	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert
植種源 GIP	5 (5日) (42) ドリェタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)	(42) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB)
植種源 GIP 国政験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解度用定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 注釈 信頼性の判断根拠 出典 可用文献 値 有 試験物質の7、14日目の分解度 消用文献 信頼性の判断根拠 出典 可用文献 ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ 方法 ・ は養期間 ・ 植種源 「GIP 国政験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 対象物質のよび濃度(mg/L) ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度算出方法 ・ 結果 ・ 最終分解度(%) 日目 ・ 分解速度-1	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert
植種源 GIP 国験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-2 分解速度-1 同類を関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert
植種源 GIP 国政験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解度用定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 注釈 信頼性の判断根拠 出典 可用文献 値 有 試験物質の7、14日目の分解度 消用文献 信頼性の判断根拠 出典 可用文献 ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ は難聴・ ・ 方法 ・ は養期間 ・ 植種源 「GIP 国政験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 対象物質のよび濃度(mg/L) ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度測定方法 ・ 分解度算出方法 ・ 結果 ・ 最終分解度(%) 日目 ・ 分解速度-1	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert
植種源 GIP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度別定方法 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度第二十 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解性の利解度別定方法及びその絶 結論 は稼物質の7、14日目の分解度 浸を行ったを 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 引用文献 備種性の判断根拠 出典 引用文献 備種種の 高等 注釈 方法 接養期間 信種種 GIP 試験を行った年 試験物質名 CAS番号 執験物質の表別を特別である。 はいるのは、 は	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert
植種源 GIP 国政験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験を開 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解を関めの7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 新規験物質度 GLP 対解数質度 方法 対解度第 に記験を件 試験物質を行った年 試験物質 高に関するよび濃度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4	5 (5日) (42) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) その他の細菌: Klaeranlagenablauf, adaptiert	5 = (5 d) (42) (42) (2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test, APHA 'Standard Methods' No.219, 1971 (BSB des THSB) ???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, adaptiert

その他		
結論 注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典	(10)	luo.
引用文献 備考	(42)	(42)
試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法 培養期間	その他: BSB-Test (BSB des THSB)	other: BSB-Test (BSB des THSB)
植種源	活性汚泥	activated sludge, adapted
GLP 試験を行った年		
試験条件		
試験物質濃度	500 mg/l	500 mg/l
汚泥濃度 培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法 分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目 分解速度-1	22.1 (5日)	22.1 = (5 d)
分解速度-2		
分解速度-3 分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果 対象物質の7、14日目の分解度		
その他		
結論 注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献 備考	(43)	(43)
畑が		l
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈		
方法	その他: BSB-Test (BSB des THSB)	other: BSB-Test (BSB des THSB)
培養期間 植種源	その他の細菌: Abwasser, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, nicht adaptiert
GLP	The state of the s	
試験を行った年 試験条件		
試験物質濃度		
汚泥濃度 培養温度 ℃		
- 母後温度 C 対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法 結果		
最終分解度(%) 日目	1 未満(5日)	1 <; (5d)
分解速度-1 分解速度-2		
分解速度-3	1	
分解速度-4		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7. 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	(44)	(44)
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7,14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 偏考	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB).	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 をの他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 技験 方法 対象 が質差 CAS番号 技験 方法 対象 が関係 GLP SL	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7, 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 活験 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 世典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 総験物質名 CAS番号 注釈 方法 環境 は現現 は関連 は関連 は関連 は関連 は関連 に対象 は関連 に対象	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 考定の他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼での判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 鈍度等 注釈 方法 培養期間 植民口 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対験の質濃度 汚泥濃度 「特養温度 ℃	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出男用文献 備考 試験物質名 CAS番号 結婚 接護等 注釈 方法 接続明間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を作 試験を作 試験を作 気軽調度 バ形泥濃度 バ野泥濃度 バ野泥濃度 バ野泥濃度 対解物質濃度 対解物質濃度 対解物質濃度 対解機の関ル)	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 補種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対照物質濃度 汚泥濃度 「方泥濃度」 対照物質素とび濃度(mg/L) 分解度測定方法	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 L記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出男用文献 備考 試験物質名 CAS番号 軸接等 注釈 方法 素明間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行ったを 試験を行ったを 試験条件 試験に変 ・ 対照複類に対して、 対解検別では、 対解検別では、 対解検別では、 対解検別に対して、 対解性が対解性が対して、 対解性が対して、 対解検別に対して、 対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が対解性が	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 延藤 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 pm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test その他の細菌: Abwasser, adaptiert	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfliters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 活動性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 偏考 試験物質名 CAS番号 経験 (CAS番号 (CASS (CAS	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 pm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test その他の細菌: Abwasser, adaptiert	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 pm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test その他の細菌: Abwasser, adaptiert	Anfangskonzentration 2.5 - 50.0 ppm Testsubstanz BSB 5/10/15/20 des THSB = 0/0.8/2.6/6.2 %. Mit Abwasser, Ablauf eines Laborfilters und einer Mischung aus beiden als Inokulum ergibt sich jeweils ein Abbaugrad von 0% nach 5 d (BSB des THSB). 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert

分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果 対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(45)	(45)
備考	Ab 1200 mg/l Hemmung des Abbaus.	Ab 1200 mg/l Hemmung des Abbaus.
	BSB10 =0 mg/l O2 / mg/l Testsubstanz Testkonzentration 200-1000 mg/l	BSB10 =0 mg/l O2 / mg/l Testsubstanz Testkonzentration 200-1000 mg/l
	residenzentation 200 1000 mg/l	resident control resources
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法 培養期間	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
植種源	その他の細菌: Flusswasser, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Flusswasser, nicht adaptiert
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
試験物質濃度 汚泥濃度		
污泥脹及 培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果 最終分解度(%) 日目	3 (3日)	3 = (3 d)
分解速度-1		
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4 分解生成物		
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論 注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典	(40)	(40)
引用文献 備考	(46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)	(46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)
.с.	Embazkonzentration: 400 mg/r (bezogen dar restoubstanz)	Embatekonzentration: 400 mg/r (bezogen auf restsabstanz)
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	・ウエラノール/ ミン	
CAS番号	102-71-6	
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈		102-71-6
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	
純度等 注釈 方法 培養期間	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法		102-71-6
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 [但 P 試験を行った年	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法 培養期間 植理 (GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法 培養期間 植理 (GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 方法 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 は歌物質濃度 汚泥濃度 特泥濃度 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 対験機関 透験物質温度 汚泥温度 多 対照物質温度 分解度測定方法 分解度測定方法	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 方法 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 は歌物質濃度 汚泥濃度 特泥濃度 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信日 國LP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験の関連度 汚泥濃度 珍の対照物質温度 汚泥濃度 多の対照物質温度 分解度測定方法 分解度算出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信任 信任 信任 原 信長 高振 高振 高振 高振 高振 高度 「 方服 高度 「 方服 高度 「 方服 の質 の対 に の対 に の対 に の対 に のが のが のが のが のが のが のが のが のが	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 関展で 汚泥温度 で 対照物質激度 汚泥温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度調定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信任 信任 信任 原 「日 「日 「日 「日 「日 「日 「日 「日 「日	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を作 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 対解渡度で 対照物質波度 汚泥温度で 対解液測定方法 分解度測定方法 分解度第世方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・4 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信IP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 対照物質温度 汚泥濃度 ・ 方光濃度 ・ の発度測定方法 分解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・ の結果 よい に配結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 数物質の7、14日目の分解度	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験物質濃度 汚泥濃度 「 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度側定方法	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信IP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験を行った年 試験条件 対照物質温度 汚泥濃度 ・ 方光濃度 ・ の発度測定方法 分解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・ の結果 よい に配結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 数物質の7、14日目の分解度	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 表別展別度 汚泥濃度 で 対照物質混度 汚泥濃度 で 対解度測定方法 分解度測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその 結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 その他	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 表別照物質温度 汚泥濃度 で 対照物質温度 汚泥濃度 の 対解液質型 対解液質 対解液質 は 1 分解度別定方法 対解変 1 分解度 1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解き成物質のア、14日目の分解度 対象物質のア、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信IP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験を育った年 試験条件 試験物質温度 汚泥濃度 ・ 汚泥濃度 ・ の解度測定方法 分解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解を測定方法及びその・ も・ こまれる。 これる。 こまれる。 こまれ	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種類 (GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を開選度 汚泥温度 で 対照物質温度 方形混温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度変し方 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 (信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 信IP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験を育った年 試験条件 試験物質温度 汚泥濃度 ・ 汚泥濃度 ・ の解度測定方法 分解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解を測定方法及びその・ も・ こまれる。 これる。 こまれる。 こまれ	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 対照物質濃度 汚泥濃度 で 対照物度測定方法 分解度測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解生成物 上記結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3d)
純度等 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験物質濃度 汚泥濃度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度側に方法 結果 長終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)
純度等 注釈	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d)
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を件 関展で 汚泥温度 ℃ 対照物質混度 汚泥温度 で 対解液測定 対解度測定方法 分解度測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・3 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純康等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Ш¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)	102-71-6 other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???ОВ??О?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を件 関展で 汚泥温度 ℃ 対照物質混度 汚泥温度 で 対解液測定 対解度測定方法 分解度測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・3 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純康等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Ш¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験を引った第次 の解度測定方法 分解度第出方法 結果 最終の解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解度別定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 研 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?U順3: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?U順3: Abwasser, adaptiert
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB)
純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 ℃ 対照物質測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 長軽分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・5 分解速度・6 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・8 対象物質の7、14日目の分解度 注張 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 対験が質名 CAS番号 対験を行った年 試験物質名 「お張瀬晴 「は種源 「GLP 「表表期間」 植種源 「GLP 「表表現等 「表表現する」 「表現する」 「	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?U順3: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?U順3: Abwasser, adaptiert
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?U順3: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?U順3: Abwasser, adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植程源 (GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対解機力震度 「汚泥温度 で 対解腹測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 対解地質的のが、14日目の分解度 注釈 「信頼性スコア 「はいればいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?U順3: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?U順3: Abwasser, adaptiert
純度等	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
純度等 方法 培養期間 植種源 「GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った第次の解験の質別では、 対照物質測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験で はいので はいいので はいので はいので はいいので はいいので はいいので はいので はいいので はいので はいので はいので はいいので はいので はいので はいので はいいので はいので はいいので	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert 1 mg/l	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 12.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
純度等 注釈 方法 培養期間 植程源 (GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作り。 対照物質測度 「汚泥温度 ℃ 対照物質測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・3 対解地質の利に表ができます。 は験物質の7、14日目の分解度 は最初質の7、14日目の分解度 は最初質の7、14日目の分解度 は最初質の7、14日目の分解度 は最初質の7、14日目の分解度 活験物質の7、14日目の分解度 活験物質の7、14日目の分解度 活験物質の7、14日目の分解度 活験物質名 CAS番号 純度 「公務番号 「公務番号 「公務・ 「公務を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った左 「対解度別言よび温度(mg/L) 分解度第二方法 分解度第二方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) トリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 2.2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
純度等 方法 培養期間 植種源 「GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った第次の解験の質別では、 対照物質測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験測定 が解験で はいので はいいので はいので はいので はいいので はいいので はいいので はいので はいいので はいので はいので はいので はいいので はいので はいので はいので はいいので はいので はいいので	その他: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) その他の細菌: Meerwasser, nicht adaptiert 13 (3日) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert 1 mg/l	other: Kultivierungsmethode (substanzspezifische Analytik) ???OB??O?Щ¶Э: Meerwasser, nicht adaptiert 13 = (3 d) (46) Einsatzkonzentration: 485 mg/l (bezogen auf Testsubstanz) 12.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Modifizierter Closed Bottle Test , 1974 (BSB) ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert 1 mg/l

分解速度-3		
分解速度-4 分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度 その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(47)	(47)
備考	Mit Naehrloesung angereichert und gemaess Sturm-Test mit	Mit Naehrloesung angereichert und gemaess Sturm-Test mit
	adaptiertem Inokulum getestet.	adaptiertem Inokulum getestet.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法 培養期間	その他: Sturm-Test, 1973 (DOC)	other: Sturm-Test, 1973 (DOC)
植種源	その他の細菌: Abwasser, adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert
GLP	The state of the s	
試験を行った年		
試験条件 試験物質濃度	10 mg/l	10 mg/l
汚泥濃度	To high	10 mg/l
培養温度 ℃		
対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法 分解度算出方法		
ガ <u>肿及昇山ガス</u> 結果		
最終分解度(%) 日目	100 (42日)	100 = (42 d)
分解速度-1		
分解速度-2 分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びその結果		
の結果 対象物質の7、14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈 信頼性スコア		
信棋性ヘコア		
信頼性の判断根拠		
出典		447)
引用文献 備考	(47) Abbaugrad = 91% (CO2-Bildung)	(47) Abbaugrad = 91% (CO2-Bildung)
1)用 ち	Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
	,	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
(十 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
注釈 方法	その他: MITI-Test (BOD of THOD)	other: MITI-Test (BOD of THOD)
注釈 方法 培養期間	その他: MITI-Test (BOD of THOD)	other: MITI-Test (BOD of THOD)
方法 培養期間 植種源	その他: MITI-Test (BOD of THOD) 活性汚泥	other: MITI-Test (BOD of THOD) activated sludge (adaptation not specified)
方法 培養期間 植種源 GLP		
方法 培養期間 植種源	活性汚泥	activated sludge (adaptation not specified)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年		
方法 培養期間 植種類 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l
方法 培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 対影機関源度 培養温度 ℃ 対照物質おび濃度(mg/L)	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l
方法 培養期間 植種類 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を作 試験物質濃度 汚泥濃度 今対照物質計とび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 試験原連 汚泥濃度 ・	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l
方法 「培養期間 植種源 「GLP 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験物質濃度 「汚泥濃度 「方泥濃度 「方泥濃度 「対照物質および濃度(mg/L) 「分解度測定方法 「分解度算出方法 「結果 最終分解度(%) 日目 「分解速度-1 「分解速度-2	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験変子のた年 試験の変別 は関係を発 は関係を発 は関係を発 は要される。 対解度別を方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 「培養期間 植種源 「GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 「汚器濃度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験物質温度 ・	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験の資源度 汚泥濃度 培養温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度重上方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解性成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を育った年 試験条件 試験が資濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 小部速度・2 分解速度・3 分解速度・4 小部速度・2 分解速度・3 分解を測定方法及びそ の結果 数数質の7、14日目の分解度	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 「培養期間 植種源 「GLP 「試験を行った年 「試験条件 「試験条件 「試験条件 「試験の質点度 「汚泥濃度 「持養温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 ・	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験の資源度 培養温度 ℃ 対照物質温度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 分解度算出方法 分解度 第世方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・6 対解数質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 「培養期間 植種源 「GLP 「試験を行った年 「試験条件 「試験条件 「試験条件 「試験の質点度 「汚泥濃度 「持養温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 ・	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を育った年 試験条件 試験変度 培養温度 © 対照物質温度 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・0 対象物質の7、14日目の分解度 対象物質の7、14日目の分解度 注訳 信頼性スコア	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 「培養期間 植種頭 「GLP 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を作り、 「おに濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度」 「持養温度」で 対照複調をよび温度(mg/L) 分解度測定方法 分解度別定方法 ・ 対解検護の 「日日 一分解速度・1 一分解速度・3 一分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 「信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I 0 (14 日)	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質治度方法 分解度第出方法 は果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・2 分解速度・6 対解数質の7、14日目の分解度 と記結果以外の分解度測定方法及びその結果 よい対象物質の7、14日目の分解度 を確します。 はいます。	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l
方法 「培養期間 植種頭 「GLP 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を行った年 「試験を作り、 「おに濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度 「持悪濃度」 「持養温度」で 対照複調をよび温度(mg/L) 分解度測定方法 分解度別定方法 ・ 対解検護の 「日日 一分解速度・1 一分解速度・3 一分解度測定方法及びそ の結果 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 「信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I 0 (14 日)	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験系件 試験の資温度 ・	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l 0 (14日)	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48)
方法 培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 ・ 対照微質が表して、 対照変更方法 分解度質型と方法 分解度質型と方法 分解度質型と方法 分解度変元 ・ 分解速度・3 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験素力法 が変調度 培養温度 ℃ 対照機力方法 分解度第二方法 分解度第二方法 分解度第二方法 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解速度・3 対解性度・3 対解性の対解度 は表コア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 は験物質名 CAS番号 和度等	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l 0 (14日)	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48)
方法 「培養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を の	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I 0 (14 日) (48) トリエタノールアミン 102-71-6	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 は関連など 対照物質温度 培養温度 ℃ 対照物質おどび温度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・6 対照数質の7、14日目の分解度 その結果 対解質の7、14日目の分解度 径の結議 はいれる はいます。 はいまする はいます。 はいまする。はいます。 はいます。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。はいまする。 はいまする。 はいま	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/l 100 mg/l	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48)
方法 暗養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質温度 培養温度 °C 対照物質および温度(mg/L) 分解度質出方法 分解度質出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解度-3 分解速度-3 分解度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解度-3 分解度-	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC)
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 は関連など 対照物質温度 培養温度 ℃ 対照物質おどび温度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・6 対照数質の7、14日目の分解度 その結果 対解質の7、14日目の分解度 径の結議 はいれる はいます。 はいまする はいます。 はいまする。はいます。 はいます。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。 はいまする。はいまする。 はいまする。 はいま	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I 0 (14 日) (48) トリエタノールアミン 102-71-6	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48)
方法 暗養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質温度 培養温度 °C 対照物質および温度(mg/L) 分解度質出方法 分解度質出方法 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-3 分解速度-5 は、型に、対象が質ので、14日目の分解度 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用支献 曲考 は験物質名 CAS番号 注釈 方法 は整備 連 を発展等 注釈 方法 生養期間	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm,
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の質濃度 汚泥濃度 培養温度 ℃ 対照物質濃度 方沢濃度(mg/L) 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法及びその結果 に記結果以外の分解度測定方法及びその結果 に記結果以外の分解度測定方法及びその結果 に記結果以外の分解度測定方法及びその結果 に記載性の判断根拠 は発動質の7、14日目の分解度 は強性の判断根拠 は発 に関する に関する に関する に対して、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm,
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 は関連 培養温度 ℃ 対照物質温度 ・ 分解度第二方法 分解度第二方法 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・3 対解性の利能 は、コア 信頼性の利断根拠 出典 リースは に は は は は は は は は は は は は は は は は は は	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm,
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 は	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm,
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 は関連 培養温度 ℃ 対照線度方法 分解度算出方法 結果 多分解度第二方法 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解性の対解度測定方法及びその結果 対象的質の7、14日目の分解度 は静・質の表 は動態 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm, nicht adaptiert
方法 福養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の資源度 「分解度質別を方法 分解度算出方法 特集 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解度第出方法 分解度の 14日目の分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法 の結果 した記結果以外の分解度測定方法及びその結果 という解決を行った中 試験を行った年 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 「GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験物質高度・C はいたのは は地理 「方法・規制間 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「万法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規則関 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm, nicht adaptiert
方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 は関連などのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm, nicht adaptiert
方法 福養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験の資源度 「分解度質別を方法 分解度算出方法 特集 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解度第出方法 分解度の 14日目の分解度測定方法及びその結果 以外の分解度測定方法 の結果 した記結果以外の分解度測定方法及びその結果 という解決を行った中 試験を行った年 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 「GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験物質高度・C はいたのは は地理 「方法・規制間 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「万法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「GLP 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規制関 は一種種源 「方法・規則関 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源 は一種源	活性汚泥 汚泥濃度:30mg/I 100 mg/I	activated sludge (adaptation not specified) Concentration of sludge: 30 mg/l 100 mg/l 0 = (14 d) (48) (48) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: French AFNOR-Test, 1977 (DOC) F27-0156: Mischung aus Klaeranlagenablauf, Flusswasser, Belebtschlamm, nicht adaptiert

結果		
最終分解度(%) 日目	97 (42日)	97 = (42 d)
分解速度-1		
分解速度-2		
分解速度-3 分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(47)	(47)
備考	Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法	その他: Modifizierter OECD-Screening-Test, 1976 (DOC)	other: Modifizierter OECD-Screening-Test, 1976 (DOC)
培養期間		
植種源	その他の細菌: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Klaeranlagenablauf, nicht adaptiert
GLP		
試験を行った年		
試験条件	<u> </u>	
試験物質濃度		
汚泥濃度 培養温度 ℃		
培養温度 C 対照物質および濃度(mg/L)	 	
対照物質のよび脹及(mg/L) 分解度測定方法	<u> </u>	
<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
結果		
最終分解度(%) 日目	96 (19日)	96 = (19 d)
分解速度-1		, ,
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
IS-TI bit on viol Ner 10 bit		
信頼性の判断根拠		
出典	(47)	(47)
引用文献 供多	Anfangskonzentration 3-20 mg/l (Kohlenstoff)	Anfangskonzentration 3-20 mg/l (Kohlenstoff)
備考	Aniangskonzentration 5-20 mg/r (Konienston)	Aniangskonzentiation 3-20 mg/i (Konienston)
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	
試験物質名 CAS番号 純度等		2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈	102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純皮等 注取 方法		2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 練度等 注釈 方法 培養期間	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 地議期間 権種源	102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 培養期間 植種類 GLP	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 技養期間 権種源 GLP 試験を行った年 試験条件	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 緑度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 生養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験郷質濃度 汚泥濃度	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 技養期間 権種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 プ対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を関選度 汚泥濃度 培養温度 °C 対照物質混よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 均養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験の質素度 汚泥濃度 培養温度 © 対照物質濃度 対照物質定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目	102-71-6 その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC)
試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 調度。で 対照物質激度 が形濃速度 ・ 対照物質があるなど濃度(mg/L) 分解度第出方法 ・ 長軽分解度(%) 日目 分解度。1	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を関盟度 汚泥濃度 培養温度 [®] C 対照物質温度 が開放関策なよび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 施度等 注釈 方法 均養期間 植種頭 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験の質素とび濃度 対照物質濃度 対照物質ので 対解検験を対 対解検験が 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 ・ 汚泥濃度 ・ 方照濃度 ・ 方解速算出方法 ・ 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 特養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対解度算出方法 結果 最終分解度(mg/L) 分解度測定方法 分解度 調定方法 分解度 調定方法 分解度 調定方法 分解度 調定方法 分解度 第一	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 施度等 注釈 方法 增養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 © 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を解する。 「病理」 「病理」 「病理」 「持定測定 「方泥濃度 「発展測定方法 分解度測定方法 分解度第二十 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解を測定方法及びそ の結果	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質激度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質激よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度-4 分解速度の 分解速の 上配結果以外の分解度測定方法及びそ の結果 以外の分解度測定方法及びそ の結果 以外の分解度測定方法及びそ の結果 の結果 の結果 の結果 のおり	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を解する。 「病理」 「病理」 「病理」 「持定測定 「方泥濃度 「発展測定方法 分解度測定方法 分解度第二十 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解を測定方法及びそ の結果	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験条件 試験系件 試験系件 試験系件 試験系件 対解療別定方法 分解膜別定方法 分解膜変別と方法 結果 長終分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・7 対解数の分解度測定方法及びその結果 対象物質の7、14日目の分解度 その他	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を併 直接圏度。℃ 対照物質温度 汚泥濃度 培養温度。℃ 対照物質温度 汚泥濃度 自養温度。℃ 分解度測定方法 分解度第二十 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 対象物質の7、14日目の分解度 表述	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を関盟度 汚泥濃度 が選別度 対照物質濃度 汚泥濃度 は養温度 で 対照物質濃度 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-4 分解度の7、14日目の分解度 注釈 信頼性スコア	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 © 分解度測定方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解性表コア 信頼性スコア 信頼性スコア	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 ℃ 対照物質濃度 の	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を対関濃度 汚泥濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「大沢濃度 「大沢温度 「	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 =
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度 汚泥濃度 ℃ 対照物質濃度 の	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を対関濃度 汚泥濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「大沢濃度 「大沢温度 「	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験条件 試験条件 調度。℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度別と方法 結果 長終分解度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・2 対解数質の7、14日目の分解度 対解数質の7、14日目の分解度 をの結果 対象物質の7、14日目の分解度 経験物質の7、14日目の分解度 は主釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 特養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 法認度 で 対照物質 濃度 汚泥濃度 培養温度 で 対照物質 濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度 測定方法 分解度 算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・2 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 対解物質の7. 14日目の分解度 は触性の判断模 は和 は機・ は解性の判断模 は異した。 はいたいたの性 はいたいたの性 はいたいたの性 はいたいたの性 はいたいたいたのは はいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたい	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 =
試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 温度 で 対照物質温度 汚泥温度 で 対照物質測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度変 出方法 長終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解性成 は影物質の7. 14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 〜 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)
試験物質名 CAS番号 静度等	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 〜 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 特養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を持つた年 試験を開放した。 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 分解度薬出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・4 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解度 別年の判断を表した。 対象物質の7. 14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 〜 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 ℃ 対照物質測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速第二十 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-1 分解度 同様を	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Ariangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験を行った年 試験条件 対解度第二 方解連度・C 分解度測定方法 分解度第出方法 結議 最終分解度(%) 日目 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 対解速度・1 分解速度・2 対解速度・4 分解を成物 上記結果 以外の分解度測定方法及びその性 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 世典 引用文献 備考 試験物質名 CAS番号 経度等 注法 技法 明問 権種源 「	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 〜 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を育った年 対照物質濃度 汚泥濃度 培養温度で 対照物質治よび濃度(mg/L) 分解度測定方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・2 分解速度・3 分解を測定方法 基終 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 上記結果 と表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Ariangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)
	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Ariangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)
試験物質名 CAS番号 熱度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を開選度 汚泥濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「方沢濃度 「カ解度第出方法 新展 最終分解度(%) 日目 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・5 対象物質の7、14日目の分解度 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 債務 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 特養期間 植種源 GIP 試験を行った年 試験条件	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 温度 ℃ 対照物質温度 汚泥温度 ℃ 対照物質測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度速と対震度(%) 日目 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 対解物質の7. 14日目の分解度 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Ariangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC)
	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted
試験物質名 CAS番号	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 調度 ℃ 対照物質測定 方泥濃度 ℃ 対照物質測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-1 対解速度-1 対解速度-1 対解速度-1 対解数質の7、14日目の分解度 性温報性の判断根拠 出典 引用方献 備着 信 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted
試験物質名 CAS番号 静度等	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 調度 ℃ 対照物質測定 方泥濃度 ℃ 対照物質測定方法 分解度第出方法 結果 最終分解度第出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-2 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-1 対解速度-1 対解速度-1 対解速度-1 対解数質の7、14日目の分解度 性温報性の判断根拠 出典 引用方献 備着 信 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区	その他: Coupled Units Test, 1976 (DOC) その他の細菌: Belebtschlamm, kommunal 88 ~ 94 (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Coupled Units Test, 1976 (DOC) ???OB??O?Щ¶Э: Belebtschlamm, kommunal 88 ∽ 94 = (47) Anfangskonzentration >= 12 mg/l (Kohlenstoff) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: Zahn-Wellens-Test, 1974 (DOC) activated sludge, adapted

### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	4+ m		
(전로) 1	結果 最終分解度(%) 日目	82 (8日)	82 = (8 d)
1982年 19	分解速度-1		- \ /
Table 1			
### 1995 #			
(日本年	分解生成物		
2. 東京 (17) 1 日本 (17) 1 日			
### 20 - 1	その他		
報告 2.7 7 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)			
### 0 7 1			
(전)			
(47)	信頼性の判断根拠 山曲		
Technocorous bacogen and Kontensorial Technocorous		(47)	(47)
(2.7-1.4) 10.7-1.6		Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
(2.7-1.4) 10.7-1.6			
### ### ### ### ### #################			
1		102-71-0	102-7 1-0
	注釈		
(京都音)	方法 性差期間	その他: Closed Bottle Test (konventionelle Methode; BSB), 1974	other: Closed Bottle Test (konventionelle Methode; BSB), 1974
(주)		その他の細菌: Abwasser, nicht adaptiert	???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, nicht adaptiert
Timps	GLP		10
Fig. 1			
漢字함은 (試験物質濃度	1 mg/l	1 mg/l
対数を表現の	汚泥濃度		
別名産業を方法 1		+	
2番音音表 (30 日) 1 × 第(30 日) 1 ×	分解度測定方法		
	分解度算出方法		
分報意思 1	福果 最終分解度(%) 日目	1 未満(30日)	1 <: (30 d)
	分解速度-1	,/	· · · · · · ·
分類重点 4	分解速度-2		
分類主意物 上 大松原型 MP の分類を育文方法及びそ		+	
2番号	分解生成物		
探索質の7、14日目の分類度			
使用性			
接続性スコア	その他		
振航性スコア ・			
世紀世の中国産業 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)			
当業			
開業等 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)			
接着		(47)	(47)
CASB等		Abbaugrad = 0% pach 30 d mit nicht adaptiertem Inokulum	Abbassand - 00/b 00 dit -i-bt -dti-st lls-ls
CASB等	MID - 3	Abbudgiad - 070 fluori 00 a filit fliorit adaptierterii flioritaliani	Abbaugrad = 0% nach 30 d mit nicht adaptiertem inokulum
接接等 方法			
接続	試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
培養期間	試験物質名 CAS番号 経験	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
Sib	試験物質名 CAS番号 経験	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of
試験を行った年	試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of
試験物質選度	試験物質名 CAS番号 純度等 注注釈 方法 培養期間 植種源	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978	2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978
汚足濃度	試驗物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法 培養期間 植種種源 GLP	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978	2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978
頂景温度で	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を作った年 試験を件	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
対策の関係 という (14 d) 分解度 第二方法	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
分解度第出方法	試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験条件 試験物質濃度	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
競乗	試験物質名 CAS番号 総合	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
展長分解度(%) 日目 2(14 日) 分解速度-1 分解速度-2 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-3 分解速度-4 分解生成物 上 E	試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験変性 試験物質濃度 汚泥濃度 培養温度 で 対照物質および濃度(mg/L) 分解度測定方法	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・4 分解速度・6 分解速度・7 分解速度・7 分解速度・7 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種類原 信P 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を質 方泥濃度 汚泥濃度 う 汚泥濃度 う 分解度測定方法 分解度算出方法 結果	トリエタノールアミン 102-71-6 102-75: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted
分解速度・4	試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を件 試験を供 試験を所 対別現度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
分解生成物 上記結果以外の分解度測定方法及びその結果 列象物質の7. 14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (47)	試験物質名 CAS番号 続合	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
上記結果以外の分解度測定方法及びその始度 対象物質の7、14日目の分解度 その他 結論 注釈 信頼性ペコア 信頼性の判断根拠 出典 5]用文献 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (48) (48) (47) (47) (48) (48) (48) (49) (49) (40) (40) (40) (41) (41) (42) (43) (44) (44) (45) (45) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	試験物質名 CAS番号 施度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験を件 試験をよび濃度 培養温度 ℃ 対照物質および濃度(mg/L) 分解度算上方法 分解度算出方法 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度-1 分解速度-2	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
がいている (AT) (AT) (AT) (AT) (AT) (AT) (AT) (AT)	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
その他 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 1月文献 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種種原 信P 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を育った年 試験を育 方泥濃度 ・ 方泥濃度 ・ 方泥濃度 ・ 分解度測定方法 ・ 大解度算出方法 ・ 結果 最終分解度(%) 日目 分解速度・ 分解速度 分解速度・ 分解速度 分解 分解速度 分解速度 分解速度 分解速度 分解速度 分解速度 分解性 分解性 分解性 分解 分解 分解性 分解性 分解性	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
	試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種類	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 3月	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を育った年 試験を解すると が悪速度 ・ 方光濃度 ・ 方光濃度 ・ 大子に濃度 ・ 大子に表して ・ ・ 大子に表して ・ ・ 大子に表して ・ ・ 大子に表して ・ ・ ・ 大子に表して ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
信頼性の判断根拠	試験物質名 CAS番号 続度 では、	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
世典 引用文献 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 対照測度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
世典 引用文献 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 対照測度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
備考 Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff Testkonzentrati	試験物質名 CAS番号 病度等 注釈 方法 培養期間 植種類 「	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l
試験物質名 トリエタノールアミン 2.2',2"-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 102-71-6 102-71-6 第2 102-71-6	試験物質名 CAS番号 病度等 注釈 方法 培養期間 植種類	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d)
CAS番号 102-71-6	試験物質名 CAS番号 病度等 注釈 方法 培養期間 植種類	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB
CAS番号 102-71-6	試験物質名 CAS番号 病度等 注釈 方法 培養期間 植種類	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB
純度等 注釈	試験物質名 CAS番号 施度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を変 は一番の質が表する。 対照物質が表する。 対解の質が表する。 対解を変 は一番の質が表する。 対解を変 は一番の質が表する。 対解を変 は一番の対解を変 は一番の対解を変 ない。 はいるないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
注釈 方法	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
接養期間	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff
植種類 その他の細菌: Abwasser, adaptiert ???OB??O?Щ¶Э: Abwasser, adaptiert GLP 試験を行った年 試験を件 式験物質濃度 125 mg/l 125 mg/l 125 mg/l	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff トリエタノールアミン 102-71-6	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
GLP 試験を行った年 試験条件 は験別濃度 式験物質濃度 125 mg/l 汚泥濃度 125 mg/l	試験物質名 CAS番号 病皮等 注釈 方法 培養期間 植種護源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験物質濃度 汚泥濃度 「大変に関係の 対解検関制定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度測定方法 分解度度で 分解速度・2 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解速度・3 分解速度・3 分解速度・4 分解を関係の 対解地 は、カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff トリエタノールアミン 102-71-6	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験条件	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 2 (14 日) 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test (BSB des THSB)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test (BSB des THSB)
試験物質濃度 125 mg/l 汚泥濃度 125 mg/l	試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP 試験を行った年 試験を行った年 試験を作し試験を件 試験を作し試験を作します。 対照刺覚方法 分解度第世方法 分解度第世方法 結果 多分解度(mg/L) 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・1 分解速度・3 対解速度・3 対解性の判断根拠 出典 引用文献 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 2 (14 日) 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test (BSB des THSB)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test (BSB des THSB)
汚泥濃度	試験物質名 CAS番号 施達等 注釈 方法 培養期間 植種源 GLP I試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験を作 試験をので 対照度別定方法 分解度別定方法 分解度別定方法 分解度別定方法 分解度別定方法 と 分解速度・1 分解速度・1 分解速度・2 分解速度・3 対解性の利度 を応じまする 「種性の利断根拠 出典 引用文献 ・ は、	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 2 (14 日) 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff ドリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test (BSB des THSB)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test (BSB des THSB)
- 培養温度 ℃	試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test (BSB des THSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test (BSB des THSB) ????OB???O?!Ц¶Э: Abwasser, adaptiert
	試験物質名 CAS番号 総理等 注釈 方法 培養期間 植種類 GLP	トリエタノールアミン 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 活性汚泥 50 mg/l 2 (14 日) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff トリエタノールアミン 102-71-6 その他: BSB-Test (BSB des THSB) その他の細菌: Abwasser, adaptiert	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 F26-25: ORIGINAL-MITI-Test, Biodegradability and Bioaccumulation Test of Chemical Substances (C-5/98/JAP) 1978 activated sludge, adapted 50 mg/l 2 = (14 d) (47) Abbaugrad = 0% nach 14 d (DOC-Abnahme) BSB des THSB Testkonzentration bezogen auf Kohlenstoff 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other: BSB-Test (BSB des THSB) ????OB???O?!Ц¶Э: Abwasser, adaptiert

対照物質および濃度(mg/L)		
分解度測定方法		
分解度算出方法		
結果		
最終分解度(%) 日目	70 (10日)	70 = (10 d)
分解速度-1		
分解速度-2		
分解速度-3		
分解速度-4		
分解生成物		
上記結果以外の分解度測定方法及びそ		
の結果		
対象物質の7, 14日目の分解度		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献		(49)
備考	Adaptationszeit = 28d an Diethanolamin, Triethanolamin und	Adaptationszeit = 28d an Diethanolamin, Triethanolamin und
	Ethylendiamin	Ethylendiamin

3.5. BOD-5、CODまたはBOD-5/COD比

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
BOD5の算出方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1975	1975
試験条件		
結果		
濃度		
結果 mgO2/L	1.5	1.5
BOD/COD比		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(50)	(50)
備考	全ての単位 gO2/G	All units gO2/G
	方法	Method
	オランダ標準 利用可能な結果の環境順応された汚水範囲 0.02gO2/g-0.9gO2/g	Dutch standard - acclimated sewage Range of results available 0.02gO2/g-0.9gO2/g

試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
BOD5の算出方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果 濃度		
濃度		
結果 mgO2/L		
BOD/COD比		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(50)	(50)
備考	全ての単位 gO2/G	All units gO2/G

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
BOD5の算出方法		
GLP		
試験を行った年		
試験条件		
結果		
濃度		
結果 mgO2/L		
BOD/COD比		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(51)	(51)
備考	BOD10	BOD10
	方法(標準の希釈)	Method - Standard Dilution
	単位 gO2/g	Units gO2/g

試験物質名 CAS番号 純度等	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
BOD5の算出方法	その他	other
GLP		
試験を行った年 試験条件	1975	1975
結里		

濃度		
結果 mgO2/L	1.57	1.57
BOD/COD比		
その他		
結論		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠 出典		
出典		
引用文献	(28)	(28)
備考		

3.6 生物濃縮性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)
生物種	Oryzias latipes	Oryzias latipes
暴露期間(日)	42 日	42 d
曝露濃度	2.5 mg/l	2.5 mg/l
排泄期間		
GLP		
試験を行った年		
分析方法		
試験条件		
被験物質溶液		
対照物質		
対照物質名及び分析方法		
試験方式/実施		
結果		
死亡率/行動		
脂質含有量 (%)		
試験中の被験物質濃度		
濃縮係数(BCF)	.4 未満	.4 <;
取込/排泄定数		
排泄時間		
代謝物		
その他の観察		
結論 注釈		
注釈		
信頼性スコア		
·		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(52)	(52)
備考		

		2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of
	Bioconcentration in Fish)	Bioconcentration in Fish)
生物種	Oryzias latipes	Oryzias latipes
暴露期間 (日)	42 日	42 d
曝露濃度	.25 mg/l	.25 mg/l
排泄期間		
GLP		
試験を行った年		
分析方法		
試験条件		
被験物質溶液		
対照物質		
対照物質名及び分析方法		
試験方式/実施		
結果		
死亡率/行動		
脂質含有量 (%)		
試験中の被験物質濃度		
濃縮係数(BCF) 取込/排泄定数	3.9 未満	3.9 <;
取込/排泄定数		
排泄時間		
代謝物		
その他の観察		
結論		
注釈	_	
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(52)	(52)
備考	_	

Throat to be		
	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法 生物種	その他: estimated value	other: estimated value
生物種		
暴露期間 (日)		
曝露濃度		
排泄期間		
GLP		
試験を行った年		
分析方法		
試験条件		
被験物質溶液		
対照物質		
対照物質名及び分析方法		
試験方式/実施		
結果		
死亡率/行動		
脂質含有量 (%)		
試験中の被験物質濃度		
濃縮係数(BCF)	1 未満	1 <;

(전) 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전			
(日本) 1 (1975) 1 (1			
(日本) 日本 (日本)			
### 1			
選択してア			
### 10			
### 10	た 		
# 10 2 부 등 환경 보고 10 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
1927-16 19		<1の生物濃縮係数(BCF)は、-1.59のlog Kowに基づき、トリエタノールアミンに対して推定された。BCF値と水でのトリエタノールアミンの完全可溶	A bioconcentration factor (BCF) of <1 was estimated for triethanolamine based on a log Kow of -1.59. This BCF value and complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound does not bioconcentrate significantly in
1927-16 19	試験物質名	トリエタノールアミン	2.2' 2"-nitrilotriethanol
### 1	CAS番号		
意思型(1)	方法	その他: estimated value	other: estimated value
### 1985 1.5			
公子 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	曝露濃度		
(2008년 1. 大臣			
信息を担 ・	試験を行った年		
報告を担当会			
20世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀	被験物質溶液	<u> </u>	
(成名元代数	対照物質		
選集の	試験方式/実施	<u> </u>	
報告	結果		
接触性的に対し、	脂質含有量 (%)		
②・中華文章	試験中の被験物質濃度	4 + 7#	4
接受性の		1 木油	1.5
を使用なり開発を を対していません。 (32) (64) (69) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	排泄時間		
接触			
登録を30mm	結論		
西部田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田			
世典			
(S) ((4) (6) (S) ((4) (6) (S) ((4) (6) (5) (4) (45) (5) (4) (45) (5) (4) (45) (5) (4) (45) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4			
という	引用文献		
CASB 102-71-6	備考	ンに対して推定された。BCF値と水でのトリエタノールアミンの完全可溶	triethanolamine based on a log Kow of -1.59. This BCF value and complete solubility of triethanolamine in water suggests that this compound does not bioconcentrate significantly in
CASB 102-71-6			
接際	試除物質を	トリエタノーリーアミン	2 2' 2"-nitrilatriathanal
DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)			2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
生物種	CAS番号 純度等		2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
議議所 (日) 42 日 42	CAS番号 純度等 注釈	102-71-6	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of
接着時間	CAS番号 純度等 注釈 方法	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)
GLP	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日)	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
分析方法 試験条件	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 曝露濃度	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 曝露濃度 排泄期間 GLP	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
対照物質 名及(ケ) 析方法	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 暖霧濃度 排泄期間 GLP 気LP	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
対照物質名及び分析方法 試験方式字語 聴果 応亡率行動	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 曝露濃度 排泄期間 GIP 試験を行った年 分析方法 試験条件	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
競乗	CAS番号 純度等 注末釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 瞳露濃度 排泄期間 GLP が方法 試験を行った年 分析方法 試験終件	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
展で事行動	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 闢露濃度 排理期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験条件 被験物質溶液 対照物質名及び分析方法	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 醫露濃度 排泄期間 GLP 対析方法 試験を行った年 分析方法 試験を件 被験物質溶液 対照物質 対照物質	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
無路係数(BCF) 4 未満 9 (4 *)	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 瞬露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験条件 被験物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験方式実施 結果 死亡率/行動	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
接注時間	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 暴露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を仲 被験物質溶液 対照物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を 対照物質の表 が成功である。	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 B	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d
代謝物	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 瞳露濃度 排泄期間 GLP が方法 試験を行った年 分析方法 試験を何溶液 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 系とが が 記し を が が 形 が 形 が 形 が 形 が 形 が 形 が 形 が 形 が 形	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
経論 注釈 「信頼性スコア (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 暴露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を付った年 分析方法 試験を力力法 試験を力力法 減験を対策 対照物質名及び分析方法 試験を力式実施 結果 死亡序動 間質含度 死亡の 記録を 記録を が 記述を が 記述を が が が 記述を が が が に に に に に に に に に に に に に に に に	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
注釈 信頼性スコア	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露測度 排泄期間 GLP 競子方法 試験を行った年 分析方法 試験条件 被験物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験方式·漢施 結果 死亡率行動 脂質合有量(%) 試験方式·漢施 結果 死亡率行動 脂質含有量(%) 試験を明初度を が、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
世典 (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 編露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を件 被験物質溶液 対照物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を介式実施 軽果 死亡率(行動 配質含有量(%) 試験中の被験物質濃度 混酸研数(BCF) 取込/排泄時間 代代制物	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
世典 引用文献 (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露測度 排泄期間 GLP 競露濃度 排泄期間 GLP 対析方法 試験を行った年 分析方法 試験を存った年 分析方法 試験を神 被験物質溶液 対照物質 対照物質名及び分析方法 試験方式・実施 結果 死亡率行動 配質含有量(%) 記談幹力・で被験物質濃度 濃縮係数的医CF) 取込/排泄定数 排泄時間 代謝物 その他の観察 結論	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
日月文献	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露測度 排泄期間 GLP 競露濃度 排泄期間 GLP 対析方法 試験を行った年 分析方法 試験を存った年 分析方法 試験を神 被験物質溶液 対照物質 対照物質名及び分析方法 試験方式・実施 結果 死亡率行動 配質含有量(%) 記談幹力・で被験物質濃度 濃縮係数的医CF) 取込/排泄定数 排泄時間 代謝物 その他の観察 結論	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
機等 トリエタ/ールアミン 2,2°,2°-nitrilotriethanol 102-71-6 102-71-	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 鷗露濃度 排泄期間 GLP が大法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を存った年 分析方法 試験を存った年 対照物質 対照物質容液 対照物質容 能 総 総 総 能 を の に を の に を が に を が に が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が を が を が を を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を が を を が を を が を を が を を を が を を を を を を を を を を を を を	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 El 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
CAS番号	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 曝露濃度 排泄期間 GLP 対析方法 試験を行った年 分析方法 試験を持つた年 分析方法 試験を対質溶液 対照物質溶液 が上に に に に に に に に に に に に に に	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
CAS番号	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 瞳露濃度 排泄期間 GLP が作力法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を可溶液 対照物質名及び分析方法 試験方式/実施 話果 死亡率行動 脂質含有量(%) 部類質の直接を が成物質 選縮係数的質濃度 源解係数質濃度 排泄時間 代謝物 その他の観察 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
総度等 注釈 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) 生物種	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 暴露期間 (日) 暴露期間 (日) 以下 (日) 排泄期間 GLP が大方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を存す 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 を作け動 配質と有量(%) 配額等の被験物質濃度 混験に係数(BCF) 取込/排泄時間 代力時間 その他の観察 結論 生活取 をの他の観察 結論 をの他の観察 結論 に関係 をの他の観察 に関係をのとの は をの他の観察 に に に に に に に に に に に に に	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l
方法 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) 生物種 Cyprinus carpio Cyprinus carpio Cyprinus carpio 42 d 42 d 42 B 42 b 42 d	CAC番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間(日) 曝露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を件 被験物質 溶液 対照物質 る及び分析方法 試験を件 被験物質 溶液 対照物質 系ので が成功 に 転換・ を が、 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	102-71-6 DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <;
Bioconcentration in Fish Bioconcentration in Fish Bioconcentration in Fish	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 暴露期間 (日) 暴露期間 (日) 暴露期間 GLP 排泄期間 GLP 対所方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を資溶液 対照物質 対照物質 対照物質 対照物質 を作け動 配質含を 形質合及び分析方法 試験を物質 経験物質 を作け動 配質と有量(%) 配額幹中の被験物質濃度 混合・ 混合・ 混修中の被験物質濃度 混合・ 混成を 上車/行動 配質と のの に変を を のの は を のの を を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの を のの のの	102-71-6 DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <;
暴露期間 (日) 42 日 42 d	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 職職 (日) 競響 (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)	102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 (48)	0CED Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <;
編業濃度 .25 mg/l 排泄期間 (日) 気LP (国) 試験を行った年 (日) 分析方法 (日) 試験を件 (根験物質溶液	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 曝滞濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を付った年 分析方法 試験を力式実施 軽製物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を介 対照物質名及び分析方法 試験を外 施験物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を外 をいる。 をいる。 をいる。 は、 をいる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 (48) トリエタノールアミン 102-71-6 DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish)
GLP 試験を行った年 分析方法 試験を件 被験物質溶液	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間(日) 瞳露濃度 排泄期間 GLP 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 対照物質 対照物質名及び分析方法 試験方式/実施 結果 死亡率行動 脂質合力を有量(%) 原本の一般の観察 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 (48) ドリエタノールアミン 102-71-6 DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) (48) CECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio
試験を行った年 分析方法 試験条件 被験物質溶液	CAS番号 純度等 注釈 方法 生物種 暴露期間 (日) 曝露濃度 排泄期間 GLP 対析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を将 被験物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を外 被験物質溶液 対照物質名及び分析方法 試験を外 を終わず度。 発力に変 経験を 死亡等の他の観察 排泄時間 代謝物 でも他の観察 経達釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 は数 は数 は数 は数 は は は は は は は は は は は は は	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 PJエタノールアミン 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) Cyprinus carpio 42 d 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio
試験条件 被験物質溶液	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 暖露調度 排泄期間 GLP 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験条件 效照物質 対照物質名及び分析方法 試験系件 效照物質 対照物質名及び分析方法 試験系件 被財照物質名及び分析方法 試験系件 被財照物質 対照物質名及び分析方法 試験系件 被財照物質 が見速を 形態質含有量 (%) 監護含有量 (%) 脂質含有量 (%) 脂質含有量 (%) 脂質含有量 (%) 脂質含有量 (%) 脂質含有量 (%) 脂酸質含度 形性調物質濃度 取込/排泄間 代謝物 その他の観察 結論 注釈 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 PJエタノールアミン 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) Cyprinus carpio 42 d 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio
被験物質溶液	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 暖露期間 (日) ほか (日) (日	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 PJエタノールアミン 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日	0ECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) Cyprinus carpio 42 d 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio
対照物質	CAS番号 純度等 注末 方法 生物種 暴露期間(日) 暴露期間(日) 最潔期間(日) 最潔期間(日) 最潔露期間(日) 最別がある。 「中では、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一の	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 PJエタノールアミン 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) Cyprinus carpio 42 d 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio
	CAS番号 純度等 注取 方法 生物種 暴露期間 (日) 職職 競談を行った年 分析方法 試験を行った年 分析方法 試験を行った年 対照物質召及び分析方法 試験所有質名及び分析方法 試験所有質名及び分析方法 試験所有質的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別的質別	DECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日 2.5 mg/l 4. 未満 4. 未満 PJエタノールアミン 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 日	OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio 42 d 2.5 mg/l 4 <; 4 <; (48) Cyprinus carpio 42 d 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) Cyprinus carpio

対照物質名及び分析方法		
試験方式/実施		
結果		
死亡率/行動		
脂質含有量 (%)		
試験中の被験物質濃度		
濃縮係数(BCF)	3.9 未満	3.9 <;
取込/排泄定数		
排泄時間		
代謝物		
その他の観察		
結論 注釈		
注釈		
信頼性スコア		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(48)	(48)
備考		

項目名	和訳結果	原文

4.1 魚への急性毒性

方法 その他	試験物質	その他の被験物質 (97% pure)	other TS (97% pure)
回り、	同一性		
接接を行った年 1987 1987 1987 1987 1987 1987 25. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18	方法		other
意味、系統、供給管 ア		データなし	no data
正と下げてシー 試験物質の分析方法 試験物質の分析方法 結構物の使計解析手法 試験所で、多たりの無体量 を確認している。 を形成の化学的物質 に対象が高度に移作場別とその調度 高度がある。 高度が高度 高層がある。 高度がある。 高度がある。 のの時間 ののがあ 中の時に表現の計算方法 情報 変速速度 実施制度 を発酵のの機能料果 情報 のの機能料果 を発酵のの機能料果 を発酵のの機能料果 のの機能を表について、 のの機能料果 を発酵のの機能料果 を発酵を受けためた。 のの機能料果 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 を発酵を受けたの形式 のの機能料果 は関心として、 のの機能料果 は関心として、 のの機能料果 は関心として、 のが機能として、アルカリ度機能と は関心として、 のが機能として、アルカリ度機能と は関心として、 のが機能として、アルカリ度機能と は関心として、 のが機能として、アルカリ度機能と は関心として、 のが機能を受けた かは、 のがしていたのにないたのでは、 のがは、 のがは、 のがは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	試験を行った年	1987	1987
接触機関の分析の有無	魚種、系統、供給者	Pimephales promelas	Pimephales promelas
議議の政計所子法	エンドポイント		
総要の対象、体表、体重	試験物質の分析の有無		
試験条件	試験物質の分析方法		
試験をの月前、休息、体重 域限用を重かての意気性試験結果 しゃん化条件 希形状態 希形状態 希形状的化学的性質 試験音楽及び後界溶剤とその調度 基級 12個大寸 液体制力が高例の種類とその調度 建級 12個大寸 液水溶液が関度 建数 12個大寸 液水溶液が関度 建数 12個大寸 液水溶液が関度 建数 12個大寸の含数 原列の大型 平均高度温度の計算方法 結構 を記述を主意を を記述を	結果の統計解析手法		
議員所来を持ち、	試験条件		
参照特質での優受性試験結果	試験魚の月齢、体長、体重		
正かん化学的性質 話録物度の溶液中での変性性 落教がんと学的性質 話談物液の溶液中での変性性 落動脈が溶剤の理難とその適度 暴露部間 96 時間 96 時間 「競技方生 止水式 static 地水式 static 地水式 static 地水式 static 地水式 static 原数・工場地・上のの数 医における水質 話談方表 理数・1場場に対の数数 医における水質 話談音楽園	試験用水量あたりの魚体重		
新教政の生物性質	参照物質での感受性試験結果		
新駅水の化学的性質 部級特別を指列を持つる。 素質の 素質の 素質の 素質の 素質の 素質の 素質の 連数、1連当上りの 魚数 医における水質 能器性方式 大手機大手機大規度 運数、1連当上りの 魚数 医における水質 能器性の計算方法 核理 反における水質 能器性の計算方法 核理 変異 演異度 実異温度 生物子的影響観察 大手機子の手が表現 に変 で			
試験音楽人とでは音楽力とその調製法			
議論教育の溶液中での安定性 暴露報酬 暴露期間 96 時間 06 h 試験方式 止火式 連次・電池・大学な (1年215-1)の魚敷 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区に合ける水質 区に合ける水質 と関連機関された少なくとも1濃度区及び対照 区に合ける水質 と関連機関を制度 の対理の対理 ・ 特別の状態 ・ 特別を関連を ・ 生物字的影響観察 ・ 生物字的影響観察 ・ 生物字的影響観察 ・ 生物字的影響観察 ・ 生物字の影響観察 ・ 生物字の影響観察 ・ 生物学の影響観察 ・ 特別を圧しまける死亡率 ・ 対理区における死亡率 ・ 対理をしたのの観察結果 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
溶解動剤(溶析の種類とその速度 暴露問題 96 時間 96 中間 98 中間 98 中間 28 世界 2	試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
暴露智層			
暴露期間 96 時間 96 日	溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
試験方式			
機水平(除水銀度 連数 1 連当に 4 りの 会数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 原明のび後 平均測定温度の計算方法 結果 接来 を表示するを を表示すると とのと との	暴露期間	96 時間	96 h
選数、1連当とりの急数 ※管が観察とおた少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 区における水質 医院連接を囲 照明の状態 甲均別定濃度の計算方法 結果 B定速度 実別連接 生物学的影響観察 実別連接 生物学的影響観察 異常反応 その他の観察結果 結論 指数 接近の表 には、アルカリ度域は、 には、アルカリ度域は、 出籍性スコア モースタディ 信頼性スコア モースタディ 信頼性スコア モースタディ 信頼性のコア モースタディ に信頼性のエア エースタディ に信頼性のエア にないことによいます。 はた水素を使用して、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and darkly coloured, had increased respiration and lost equilibrium prior to death. Hardness and alkalinity values vere not recorded. Samples were not taken at 26 hours for determination of toxicant concentrations (clear at 24, 48 and 72 hours). The pH of the stock solution was adjusted to that of 184 eware using HCI.	試験方式	止水式	static
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 原知 原の状態 平均測定遺を計算方法			
図における水質 証験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 実積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照図における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L 信頼性スコア モースタディ 信頼性スコア モースタディ 信頼性スコア セースラディ 信頼性スコア は発動を観察 対開図における死亡が関係と はよりにないるが、は、対したとし、暗い色で、呼吸が増加しそして、死亡の前に均衡を失った、活動過多でそして、アルカリ度値は、記録されなかった。96時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった。26時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった。26時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった。244、48、よして72時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、端水にあわせて調整された。9H 7.8、温度25.7°C、溶存機業7.3g/l	連数、1連当たりの魚数		
試験温度的開展明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 整定濃度 主物学的影響観察 累積死亡率の表 統計的結果 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結議 指数(担対して、アーロー・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アー	影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
照明の状態 中均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実別濃度 生物学的影響観察 果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結議 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 の	区における水質		
語果	試験温度範囲		
語果 設定濃度 生物学的影響観察 素精死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結議 (LC50) 11.8 g/L 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 の労働を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、記録されなかった。2(24、48、そして72時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 (24、48、まして72時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 (24、48、カースで25時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 (BH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l			
設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結論 は (LC50) 11.8 g/L 信頼性スコア キースタディ 信頼性スコア キースタディ 信頼性内判断根拠 出典 引用文献 (57) (57) (57) (57) (48, そして、死亡の前に均衡を失った、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and darkly coloured, had increased respiration and lost an application of the control of the water using HCI. 8 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	平均測定濃度の計算方法		
実測温度 生物学的影響観察 異積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L (LC5	結果		
生物学的影響観察 累積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結論 結論 は無異(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L (L			
累積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結論 は同類性スコア キースタディ 信頼性スコア もースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 第一次 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、 記録されなかった。96時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった (24、48、そしてアン時間で取らわれた)。保存液の中は、塩化水素を使用して、 湖水にあわせて調整された。 申17.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	実測濃度		
統計的結果			
注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結論 は現代スコア キースタディ 信頼性スコア カリカアが、 (57) 備者 が増加しそして、死亡の前に均衡を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and darkly coloured, had increased respiration and lost 記録されなかった。(24、48、そして72時間で取られた)。保存液の戸目は、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 カリイス・第一次のアード・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア・カリア			
対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結論 にを担いる事情を表している。 「LC50) 11.8 g/L 「Mather Septical Control of the state of t			
異常反応 その他の観察結果 結論 結果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L (LC50) 11.8 g/L 信頼性スコア 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (67) (67) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (7	注釈		
その他の観察結果 結論 は無果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and darkly coloured, had increased respiration and lost 記録されなかった。(24、48、そして72時間で取られた)。保存液の戸出よ、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 申1.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	対照区における死亡率		
結論 結果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L (LC50) 11.8 g/L (LC50) 11.8 g/L (Equipment of the control of			
結果(96h-LC50) (LC50) 11.8 g/L (LC50) 11.8 g/L (LC50) 11.8 g/L (担保50) 11.8 g/L (日保50) 11.8 g/L			
信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、記録されなかった。(24、48、そして72時間で取らわれた)。保存液の戸出ま、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 申17.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	結論		
キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (57) (57) (57) 備考 影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、 記録されなかった。96時間でサンブルは、毒薬温度の定量を行われなかった (24、48、そして72時間で取られた)。保存液の中は、塩化水素を使用して、 湖水にあわせて調整された。 日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(LC50) 11.8 g/L	(LC50) 11.8 g/L
信頼性の判断根拠 出典 (57) 編考 (57) (57) 編考 影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ皮値は、 記録されなかった。96時間でサンプルは、毒薬濃度の定量を行われなかった (24、48、そして72時間で取られた)。保存液の中は、塩化水素を使用して、 湖水にあわせて調整された。 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/i			
出典 「(57) 備考 「影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 Affected fish lost schooling behaviour, were hyperactive and dardy coloured, had increased respiration and lost equilibrium prior to death. Hardness and alkalinity values were not recorded. Samples were not taken at 96 hours for determination of toxicant concentrations (taken at 24, 48 pH 7.8, 温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	キースタディ		
引用文献 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (67) (67) (67) (67) (67) (67) (67) (6			
## 影響を受けた魚は、訓練挙動を失って、活動過多でそして、暗い色で、呼吸 が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、 記録されなかった。96時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった (24、48、そして72時間で取られた)。保存液のpHは、塩化水素を使用して、 湖水にあわせて調整された。 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	出典		
が増加しそして、死亡の前に均衡を失った。硬度そして、アルカリ度値は、 記録されなかった。96時間でサンプルは、毒薬濃度の定量を行われなかった (24、48、そして72時間で取られた)。保存液の中は、塩化水素を使用して、 湖水にあわせて調整された。 PH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l	引用文献		
記録されなかった。96時間でサンブルは、毒薬濃度の定量を行われなかった equilibrium prior to death. Hardness and alkalinity values (24、48、そして72時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、湖水にあわせて調整された。 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l determination of toxicant concentrations (taken at 24, 48 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l and 72 hours). The pH of the stock solution was adjusted to that of lake water using HCI.	備考		
(24、48、そして72時間で取られた)。保存液のPHは、塩化水素を使用して、 were not recorded. Samples were not taken at 96 hours for determination of toxicant concentrations (taken at 24, 48 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l and 72 hours). The pH of the stock solution was adjusted to that of lake water using HCI.			
湖水にあわせて調整された。 pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l determination of toxicant concentrations (taken at 24, 48 and 72 hours). The pH of the stock solution was adjusted to that of lake water using HCl.			
pH 7.8、温度25.7°C、溶存酸素7.3g/l and 72 hours). The pH of the stock solution was adjusted to that of lake water using HCl.			
to that of lake water using HCI.			
		pH 7.8、温度25.7℃、溶存酸素7.3g/l	
pH 7.8, temperature 25.7 Deg C, dissolved oxygen 7.3 g/l			
			pH 7.8, temperature 25.7 Deg C, dissolved oxygen 7.3 g/l

	データなし	no data
同一性		
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1979	1979
魚種、系統、供給者	Carassius auratus	Carassius auratus
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	24 時間	24 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度	<u> </u>	Static
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
キラ州と版及の計算力点 結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
工物子的影音既奈 累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
対照区における死亡学 異常反応		
天常及心 その他の観察結果		
その他の観祭結果 結論		
結無 結果(96h-LC50)	(LC50) 5000 mg/L b [] +	(I CEO) 5000 mg/l > .
	(LC50) 5000 mg/L より大	(LC50) 5000 mg/L >;
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(58)	(58)

備考	pH 9.9、温度20℃	pH 9.9, temperature 20 Deg C
	試験手法- 静的水槽急性毒性試験に対してAmerican Public Health Association	Test procedure - In accordance with the guideline laid down by the American
	(APHA) 1971によって定められた指針に従う。均一長さ(平均6.2+/-0.7cm)そし	Public Health Association (APHA) 1971 for static tank acute toxicity tests.
	て、体重(平均3.3g)のそして、健康での金魚が、試験魚として使われた。トリエタ	Goldfish of uniform length (averate 6.2 +/- 0.7 cm) and
	ノールアミンは、一連の濃度で試験された。各々の試験では、10匹の魚は、全てガ	weight (average 3.3 g) and in good health were used as test fish.
	ラスタンクで、20+/-℃で25リットルで含まれる溶液に曝露された。溶液は、試験期	Triethanolamine was tested at a series of concentrations.
	間の全体を通じて通気された。	In each test 10 fish were exposed at 20 +/- Deg C in 25 litres of
		solutions contained in all glass tanks.
		The solutions were aerated throughout the test period.

同一性	試験物質	データなし	no data
GLP			
超数を行った年	方法	その他	other
無種、系統、供給者	GLP	データなし	no data
無軽、系統、供給者 Leuciscus idus Leuciscus idus Leuciscus idus エンドポイント 超熱物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 競別の月絵、体系、体重 試験外で 日本の非常の用金では試験機果 しいんパな条件 希釈水選 ・ 新歌水選 ・ 新歌水選 ・ 新歌水選 ・ 新歌水連 ・ 新歌ルでの安定性 - 活動物別添加を観とその遺歴 - 温養が、一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	試験を行った年	1978	1978
試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結理条の月餘、体系、体重 試験魚の月餘、体系、体重 試験魚の月餘、体系、体重 試験角の月餘、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体理 「大きないのの単位では 、	魚種、系統、供給者	Leuciscus idus	Leuciscus idus
試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結理条の月餘、体系、体重 試験魚の月餘、体系、体重 試験魚の月餘、体系、体重 試験角の月餘、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体重 試験角の月線、体系、体理 「大きないのの単位では 、	エンドポイント		
結果の抵計解析手法	試験物質の分析の有無		
結果の抵計解析手法	試験物質の分析方法		
	結果の統計解析手法		
議員用水量 あたりの魚体重	試験条件		
宇朗物質での感受性試験結果	試験魚の月齢、体長、体重		
 じゅん化条件 希釈水画 希釈水の(学的性質) 試験物質の溶液中での変性 溶解的剤/溶剤の種類とその調度 鑑露容額 基露容額 基露の期間 48 時間 48 内 機大車/検水頻度 連数、1連当たりの魚敷 医香が観察された少なくとも1濃度区及び対照 医における水質 政施温度範囲 期別の状態 平均測定温度の計算方法 結果 検察、定額度 支海温度 生物学的影響観察 星積死亡率の表 統計的結果 異情死亡率の表 統計的結果 異常反応 その他の観察結果 財務配 展界 大きの他の観察結果 は適盟の (LC50) 10000 mg/L >; (LC50) 10000 mg/L >; 			
番択水原			
番択水の化学的性質 試験溶液(及び保存溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその濃度 暴露容器 暴露期間 48 時間 48 h 試験方式 止水式 static 機大平(機水頻度 連枚、1連当たりの魚数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区に合ける水質 試験通度範囲 服卵の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 膨及定濃度 実別速度 を対象であれた少な。 要求の計算方法 は果実験を対象を対象を表現します。 要求の影響を表現します。 を表現します。 要求の影響を表現します。 を表現します。 要求の影響を表現します。 要求の影響を表現します。 を表現します。 要求の影響を表現します。 を表現します。 を表現しまする。 を			
試験溶液及び保存溶液とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその濃度 暴露容器			
試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその濃度 暴露容器	希釈水の化学的性質		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度 暴露溶器 果露期間 48 時間 48 時間 48 h 試験方式 止水式 static 換水率/換水頻度 連数、1連当たりの魚数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照における死亡率 異常反応 表の他の観察結果 結論 経典(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;			
暴露部署	試験物質の溶液中での安定性		
暴露期間 48 時間 48 時間 48 h 試験方式 止水式 static 挽水率挽水頻度 連数、1運当たりの魚数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 試験温度範囲 照明の状態 中均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 累積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;	溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
試験方式 止水式 static 接水中検水頻度 連数、1連当たりの魚数 に当たりの魚数 に当ちれる 接近 接近 接近 接近 接近 接近 接近 接			
機水平換水頻度 連教、1運当たりの魚教 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 試験温度筋囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 現核正主率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 対照区における死亡率 対照区における死亡率 対照区における死亡率 を他の観察結果 結論 結果(8h-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;	暴露期間	48 時間	48 h
連数、1連当たりの魚数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 累積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論	試験方式	止水式	static
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照 区における水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 異様死亡率の表 統計的結果 注釈 対照における死亡率 異常反応 をの他の観察結果 結論			
区における水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 異様死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論	連数、1連当たりの魚数		
試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;	影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結果(8h-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;	区における水質		
平均測定濃度の計算方法 結果 股定濃度 実測濃度 生物学的影響観察 異様死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結議 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
結果			
設定選度 実剤遺度 生物学的影響観察 果核死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結果(961-LC50) (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L>;			
実測譲度 生物学的影響観察 生積が上率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結議(LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L とり大 (LC50) 10000 mg/L >;			
生物学的影響観察 累積死亡率の表 紡計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結議 (LC50) 10000 mg/Lより大 (LC50) 10000 mg/L);	設定濃度		
果積死亡率の表 統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
統計的結果 注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結験(LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
注釈 対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;	累積死亡率の表		
対照区における死亡率 異常反応 その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
異常反応 その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
その他の観察結果 結論 結集(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
結論 結果(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
結果(96h-LC50) (LC50) 10000 mg/L より大 (LC50) 10000 mg/L >;			
		(LC50) 10000 mg/L より大	(LC50) 10000 mg/L >;
信頼性スコア	信頼性スコア		
キースタディ	キースタディ		
信頼性の判断根拠			
出典			
引用文献 (59) (59)			
備考 Mann, H in Z.F Wasser und Abwasser Forschung 9, 103-109, 197ほこよって Test method as described by Mann, H in Z.F Wasser und			
述べられた試験方法 Abwasser Forschung 9, 103-109, 1976	į	述べられた試験方法	Abwasser Forschung 9, 103-109, 1976

試験物質		
同一性		
方法	その他: 96 Std. static acute toxicity test	other: 96 Std. static acute toxicity test
GLP		·
試験を行った年		
魚種、系統、供給者	Lepomis macrochirus	Lepomis macrochirus
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	96 時間	96 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度		
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論		
結果(96h-LC50)	(LC50) 450 ∽ 1000 mg/L 以上	(LC50) 450 ∽ 1000 mg/L >;=
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(60) (61) (62) (63)	(60) (61) (62) (63)
備考		9 resultant LC50 >1000 mg/l; 1 resultant LC50 = 750 mg/l;
	1 結果 LC50 約450mg/l	1 resultant LC50 ca. 450 mg/l

試験物質	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
同一性		
方法	その他: ASTM Standards Method D 1345, Part 23, Water	other: ASTM Standards Method D 1345, Part 23, Water
GLP	いいえ	no
試験を行った年	1972	1972
魚種、系統、供給者	Carassius auratus	Carassius auratus
エンドポイント	Carassius auratus	Carassius auratus
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度		otatio
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
を書か、就宗された少なくとも「辰及区及び対照 区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論		
結果(96h-LC50)	(LC50) 5000 mg/L より大	(LC50) 5000 mg/L >;
信頼性スコア	,	,,
キースタディ		
イーバン)1 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(64) (65)	(64) (65)
	pH 9.9	pH 9.9
備考		
	著者のそれ以上の未発表の結果は、Triethanolamin(市販、pH 10,3)そして、	Further unpublished results of the author give
1	Triethanolamin(85%、pH 7)に対してLC50 24時間>5000mg/lを与えている。	LC50 24h >5000mg/l for Triethanolamin (commercial,pH 10,3)
1	Triethanolamin(85%、pH 10,3)に対して、LC50 24時間は3500mg/lであった。	and Triethanolamin (85%, pH 7).
		For Triethanolamin (85%, pH 10,3) the LC50 24h was 3500mg/l
·		

試験物質	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
同一性	1.1-1.4字において削处	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	E03-05: statischer Fischtest nach Mann, Deutsche Einheitsverfahren zu	E03-05: statischer Fischtest nach Mann, Deutsche Einheitsverfahren zu
<i>7)</i> &	Wasser-, Abwasser- und Schlammuntersuchung, Teil L15: Vom Wasser 46, 291-295	Wasser-, Abwasser- und Schlammuntersuchung, Teil L15: Vom Wasser 46, 291-295
GLP	いいえ	no
試験を行った年	1976	1976
魚種、系統、供給者	Leuciscus idus	Leuciscus idus
エンドポイント	2505,0000 1000	2500,0000 1000
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
展露容器 暴露容器		
暴露期間	48 時間	48 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度	上八八	Static
連数、1連当たりの魚数		
建数、1建当たりの点数 影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
を における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
半均測と濃度の計算力法 結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
生物子的影音観察 累積死亡率の表		
統計的結果 注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論	(4 OFO) 40000	(I OFO) 40000
結果(96h-LC50)	(LC50) 10000 mg/L より大	(LC50) 10000 mg/L >;
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典	loon.	Lony
引用文献	(66)	(66)
備考	同じ結果の2つの試験	2 tests with same result

試験物質		
同一性		
方法	その他: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest	other: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest

GLP		
試験を行った年		
魚種、系統、供給者	Pimephales promelas	Pimephales promelas
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	96 時間	96 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度		
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論		
結果(96h-LC50)	(LC50) 1000 mg/L より大	(LC50) 1000 mg/L >;
信頼性スコア	<u> </u>	
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(67)	(67)
備考		,

1		
試験物質		
同一性		
方法	その他: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest	other: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest
GLP	データなし	no data
試験を行った年		
魚種、系統、供給者	Lepomis macrochirus	Lepomis macrochirus
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		
参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	96 時間	96 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度		
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論		
結果(96h-LC50)	(LC50) 450 ∽ 1000 mg/L 以上	(LC50) 450 ∽ 1000 mg/L >;=
信頼性スコア	4 信頼性評価不能(original reference not available)	4 (not assignable) (original reference not available)
キースタディ	- Image in the Conglituin reference not available)	/ (not accignable) (original reference not available)
イーヘッティ 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(60) (61) (62) (63)	(60) (61) (62) (63)
備考	Sammelzitate: 9 mal LC50 >1000 mg/l; 1 mal LC50 = 750 mg/l;	Sammelzitate: 9 mal LC50 >1000 mg/l; 1 mal LC50 = 750 mg/l;
V用 ?ラ	1 mai LC50 ca. 450 mg/l	1 mal LC50 ca. 450 mg/l
l .	i mai Ecoc ca. 450 mg/i	i mai EG00 ca. 400 Mg/l

試験物質		
同一性		
	その他: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest	other: 96 Std. statischer akuter Fischtoxizitaetstest
GLP		
試験を行った年		
魚種、系統、供給者	Lepomis macrochirus	Lepomis macrochirus
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験魚の月齢、体長、体重		
試験用水量あたりの魚体重		

参照物質での感受性試験結果		
じゅん化条件		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間		96 h
試験方式	止水式	static
換水率/換水頻度		
連数、1連当たりの魚数		
影響が観察された少なくとも1濃度区及び対照		
区における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
生物学的影響観察		
累積死亡率の表		
統計的結果		
注釈		
対照区における死亡率		
異常反応		
その他の観察結果		
結論		
結果(96h-LC50)	(LC50) 2000 mg/L より大	(LC50) 2000 mg/L >;
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(68)	(68)
備考		

4.2 水生無脊椎動物への急性毒性(例えばミジンコ)

試験物質	その他の被験物質 (Triethanolamine)	other TS (Triethanolamine)
同一性	,	,
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
生物種、系統、供給者	Daphnia magna	Daphnia magna
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(48h-EC50)	(EC50) 1386 mg/L (EC100) 2455 mg/L	(EC50) 1386 mg/L (EC100) 2455 mg/L
信頼性スコア	, ,	,, <u>, ,,</u>
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(69)	(69)
備考	方法:DIN 38412 part 11 draft	Method : DIN 38412 part 11 draft
, and a second s	止水式試験、試験溶媒は中和されなかった。設定濃度	Static test, test medium was not neutralised. Nominal concentrations

	データなし	no data
同一性		
方法		other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1974	1974
生物種、系統、供給者	Artemia salina	Artemia salina
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		

照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
	(EC50) 5600 mg/L	(EC50) 5600 mg/L =
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(30)	(30)
備考	温度24℃?	Temperature 24 Deg C?

試験物質	その他の被験物質 (脱塩素、飽和酸素水道水中のTriethanolamine)	other TS (Triethanolamine in tap water - free from chlorine -
u-100 1000	(10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10	saturated with oxygen)
同一性		
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1977	1977
生物種、系統、供給者	Daphnia magna	Daphnia magna
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式	***	
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(48h-EC50)	(EC50) 1390 mg/L	(EC50) 1390 mg/L
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(70)	(70)
備考	止水式pH 7.6-7.7@20-22℃	Static pH 7.6-7.7 @ 20-22 deg C

試験物質		
同一性		
方法	その他: Acute toxicity test	other: Acute toxicity test
GLP		
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	Daphnia magna	Daphnia magna
エンドポイント	<u> </u>	
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(48h-EC50)	(EC50) 2038 mg/L (EC0) 1530 mg/L	(EC50) 2038 mg/L = (EC0) 1530 mg/L =
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(71)	(71)
備考	設定値	Nominal value

試験物質		
同一性		
方法	E07-04: Daphnien-Kurzzeittest, DIN 38412 Teil 11, Bestimmung der Wirkung von Wasserinhaltsstoffen auf Kleinkrebse	E07-04: Daphnien-Kurzzeittest, DIN 38412 Teil 11, Bestimmung der Wirkung von Wasserinhaltsstoffen auf Kleinkrebse
GLP		
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	その他水生節足動物: Daphnia magna Straus	other aquatic arthropod:: Daphnia magna Straus
エンドポイント		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(48h-EC50)	(EC50) 1850 mg/L (EC0) 1386 mg/L (EC100) 2455 mg/L	(EC50) 1850 mg/L = (EC0) 1386 mg/L = (EC100) 2455 mg/L =
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典	(TO)	(70)
引用文献	(72)	(72)
備考		
2.0 gA 4L gg		

試験物質		
同一性		
方法	その他: Schwimmfaehigkeitshemmtest	other: Schwimmfaehigkeitshemmtest
万法 GLP	での性. Schwininiaenigkenshenintest	other. othwinimaenigkeitshemintest
試験を行った年		
	Daphnia magna	Daphnia magna
エンドポイント	Daprinia magna	рарппа паупа
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
	(EC50) 1390 mg/L (EC0) 875 mg/L (EC100) 1920 mg/L	(EC50) 1390 mg/L = (EC0) 875 mg/L = (EC100) 1920 mg/L =
信頼性スコア	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<u> </u>
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(73)	(73)
備考	V/	07
D. D.		

試験物質		
同一性		
方法	その他: Akuter Toxizitaetstest	other: Akuter Toxizitaetstest
GLP		
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	Daphnia magna	Daphnia magna
エンドポイント		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果		
試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		

試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
	(EC50) 2038 mg/L (EC0) 1530 mg/L	(EC50) 2038 mg/L = (EC0) 1530 mg/L =
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(74)	(74)
備考	Nominalwert	Nominalwert

試験物質		
同一性		
方法		
GLP		
試験を行った年		
	その他水生節足動物: Artemia salina (Naupliuslarven)	other aquatic arthropod:: Artemia salina (Naupliuslarven)
エンドポイント	での他外土即足動物. Artemia Salina (Naupilusiaiven)	otrier aquatic artiriopou Arternia saima (Naupilusiarven)
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件 試験生物の起源、前処理、繁殖方法		
参照物質での感受性試験結果 試験開始時の時間齢		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	24 時間	24 h
試験方式		
連数、1連当たりの試験生物数		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
遊泳阻害数		
累積遊泳阻害数の表		
注釈		
対照区における反応は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
	mg/L	mg/L
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(41)	(41)
備考		

4.3 水生植物への毒性(例えば藻類)

試験物質	データなし	no data
同一性	, , , , ,	10 0010
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1986	1986
生物種、系統、供給者	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
エンドポイント	生長率	growth rate
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	72 時間	72 h
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		

生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)	(EC50) 216 mg/L (EC10) 7.9 mg/L	(EC50) 216 mg/L (EC10) 7.9 mg/L
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(75)	(75)
		Method - DIN 38412, Part 9 (Draft Standard)
	設定濃度:試験溶媒は中和されなかった。	Nominal concentrations : Test medium ws not neutralised.
	中和溶媒で、結果は(mg/ml)	With a neutralised medium the results were (mg/ml)
	EC 10 2600	EC 10 2600
	EC 50 51200	EC 50 51200
	EC 90 1,010,000	EC 90 1,010,000

試験物質	データなし	no data
同一性		
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1986	1986
生物種、系統、供給者	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
エンドポイント	生長率	growth rate
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	96 時間	96 h
試験方式	30 HT III	9011
連数		
生数 各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
共 日		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
お論		
結果(ErC50)	(EC50) 169 mg/L (EC10) 7.1 mg/L	(EC50) 169 mg/L (EC10) 7.1 mg/L
結果(NOEC)	Lesso, 100 mg/c (Loto) 1.1 mg/c	(2000) 100 mg/2 (2010) 1.1 mg/2
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(75)	(75)
備考	(75) 方法-DIN 38412, Part 9 (Draft Standard)	Method - DIN 38412, Part 9 (Draft Standard)
	設定濃度:試験溶媒は中和されなかった。	Nominal concentrations : Test medium was not neutralised.
	中和溶媒で結果は(mg/ml)	With a neutralised medium the results were (mg/ml)
1	EC10 13.2	EC10 13.2
1	EC50 910	EC50 910
	EC90 62500	EC90 62500
	2000 02000	2000 02000

	データなし	no data
同一性		
方法		other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1990	1990
	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
	生長率	growth rate
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	72 時間	72 h
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		

生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)	(EC50) 750 mg/L (EC10) 110 mg/L	(EC50) 750 mg/L (EC10) 110 mg/L
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(76)	(76)
備考	方法-DIN 38412, Part 9 (Draft Standard)	Method - DIN 38412, Part 9 (Draft Standard)
	<u> </u>	

試験物質	その他の被験物質 (1. triethanolamine (neutralised)	other TS (1. triethanolamine (neutralised)
	triethanolamine (not neutralised))	triethanolamine (not neutralised))
同一性		
方法	その他	other
GLP		0.00
<u>~</u>	4070	1070
試験を行った年	1978	1978
生物種、系統、供給者	Scenedesmus quadricauda	Scenedesmus quadricauda
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	7 日	7 d
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)		
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(77) (78)	(77) (78)
備考	1. 1.8mg/lで、吸光度値は対照以下の >=3%であり、これはトリエタノール	At 1.8 mg/l the extinction value was >= 3% below the
用っち		
	アミン(中和された)の毒性閾値と等しい。	control value and this was equated to the toxicity threshold
		for triethanolamine (neutralised).
	2.715mg/lで、吸光度値は対照以下の>=3%であり、これはトリエタノール	
	アミン(中和された)の毒性閾値と等しい。	2. At 715 mg/l the extinction value was >= 3% below the
	温度= 27℃。	control value and this was equated to the toxicity threshold
	方法	for triethanolamine (not neutralised) Temp = 27 Deg C.
		Method
	毒性閾値を測定するために細胞分裂阻害をモニターする。単細胞モデル生物	inourou.
		Manifestor to bibliogram of and all dates to determine to date.
		Monitoring inhibition of cell division to determine toxicity
	験培養の調整のための培養溶媒と条件は標準化される。接種材料、細胞増殖	threshold. Pure cultures of single-cell model oranisms are
	とその阻害は定量測定され、単色放射線の一次照射の吸光度によって表され	used in the test. Culture media and conditions for the
	వ 。	perparation of stock cultures, primary cultures and test
		cultures of the model organism are standardized. Inoculum,
		cell multiplication and its inhibition are determined
		quantitatively, expressed by the extinction of the primary
		light of monochromatic radiation.
		light of monochromatic radiation.

試験物質	その他の被験物質 (1. triethanolamine (neutralised)	other TS (1. triethanolamine (neutralised)
	2. triethanolamine (not neutralised))	triethanolamine (not neutralised))
同一性	,	,,,
方法	その他	other
GLP		
試験を行った年	1978	1978
生物種、系統、供給者	Microcystis aeruginosa	Microcystis aeruginosa
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	7日	7 d
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		

試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)		
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(78)	(78)
備考	1.19mg/lで細胞分裂阻害が観察され、トリエタノールアミン(中和された)の	at 19 mg/l cell division inhibition ws observed and was
	毒性閾値と等しかった。	equated to the toxicity threshold for triethanolamine (not neutralised).
	2.47mg/lで細胞分裂阻害が観察され、トリエタノールアミン(中和された)の	at 47 mg/l cell division inhibition was observed and was
	毒性閾値と等しかった。	equated to the toxicity threshold for triethanolamine (neutralised).
	方法	Method
	毒性閾値を測定するために細胞分裂阻害のモニターをする	monitoring inhibition of cell division to determine toxicity threshold
-	•	•

5 hrade 55		
試験物質		
同一性		
方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
GLP		
試験を行った年		
	Scenedesmus quadricauda	Scenedesmus quadricauda
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件	nicht neutralisiert	nicht neutralisiert
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	8 日	8 d
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)		
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(79)	(79)
備考	(/ ×)	(10)
I用 考		

試験物質		
同一性		
	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
GLP	•	·
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	Scenedesmus quadricauda	Scenedesmus quadricauda
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件	neutralisiert	neutralisiert
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
	8 日	8 d
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		

実測濃度		
細胞密度 生長阻害率(%)	 	
生長阻舌率(%) 各濃度区における生長曲線	 	
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察 結論	 	
后譜 結果(ErC50)	 	
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(79)	(79)
備考		
試験物質		
同一性		
方法 GLP		
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法		
試験物質の分析方法 結果の統計解析手法	 	
試験条件	nicht neutralisiert	nicht neutralisiert
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況 金昭物度での成品性は除結果		
参照物質での感受性試験結果 希釈水源		
・ 培地の化学的性質	 	
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法	<u> </u>	
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器 暴露期間	72 時間	72 h
試験方式	r ← wy (m)	114.11
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲 照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度 生長阻害率(%)	 	
生長阻告年(%) 各濃度区における生長曲線	 	
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か 対照区における反応の妥当性の考察		
対照区における反応の妥当性の考察 結論	 	
結果(ErC50)	(EC50) 216 mg/L (EC10) 7.9 mg/L	(EC50) 216 mg/L = (EC10) 7.9 mg/L
結果(NOEC) 信頼性スコア		
	4 信頼性評価不能 (original reference not available; remark: neither the test method nor the test duration are mentioned in the Data Sheet No 201. But according to Amann Ww., Bewertung wassergefghrdender Stoffe, Januar 1982 - Juli 1989. AbschluЯbericht, FV-Nr. 82-102 05 308, Bayerisches	4 (not assignable) (original reference not available; remark: neither the test method nor the test duration are mentioned in the Data Sheet No 201. But according to Amann Ww., Bewertung wassergefighrdender Stoffe, Januar 1982 - Juli 1989. Abschlußbericht, FV-Nr. 82-102 05 308, Bayerisches
I		
キースタディ	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13±18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
キースタディ 信頼性の判断根拠	Landesamt fъr Wasserwirtschaft, Мъпсhen, р. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae	normally LC50-values after 72 h are determined in algae
信頼性の判断根拠 出典	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献	Landesamt fъr Wasserwirtschaft, Мъпсhen, р. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae	normally LC50-values after 72 h are determined in algae
信頼性の判断根拠 出典	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年	Landesamt fisr Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 生物種 来続、供給者	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント	Landesamt fisr Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 生物種 系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無	Landesamt fisr Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法	Landesamt fisr Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 結験の質が所済法	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP は験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験条件	Landesamt fisr Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80)
信頼性の判断根拠 山典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の就計解析手法 試験条件 試験施設での薬類継代培養方法 藻類の前接養の方法及び状況	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドボイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 結果の統計解析手法 試験機のが計変の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験除件 試験を作 が成業を作 が成業を作 が成業を 等限の前音差の方法及び状況 参照の前音差の方法及び状況 参照の前音をでの感受性試験結果 希釈水源	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 山典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 越験ルの設計解析手法 試験を件 試験を作 は、経験を作 は、経験を発	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
虚類性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験條件 試験施度での藻類継代培養方法 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希報水源 造地の化学的性質 試験溶液及び保存溶液とその調製法 試験物質の溶液中での安定性	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 高大学 高いた。 「おいます。 は、 は は は は は は は な は な は な は な は な は な	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値第出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験施設での藻類離代培養方法 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈水源 培地の化学的性質 試験溶液及び保存溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその濃度	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
虚類性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験施度での藻類継代培養方法 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈物質での感受性試験結果 格別の化学的性質 活成験物質の必保存溶液とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助刺溶剤の種類とその濃度 暴露容器 暴露容器	Landesamt fur Wasserwirtschaft, Munchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値第出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験施設での藻類離代培養方法 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈水源 培地の化学的性質 試験溶液及び保存溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその濃度	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (備考) 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質のが折方法 結果の統計解析手法 試験無性 試験施度での潔類継代培養方法 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希系水源 培地の化学的性質 試験溶液の化等的性質 試験溶液の化母溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解動制溶剤の種類とその濃度 暴震容器 暴震容器 暴震容器 暴震容明 暴震容明 暴震容明 暴震容明 暴震容明 暴震容明 暴震容明 暴震容明	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
虚類性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドボイント 毒性値質出に用いたデータの種類 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関の分析方無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関のが指別を持ちた 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 培地の化学的性質 試験物質での感受性試験結果 培地の化学的性質 試験物質での感受性試験結果 経験が適応及び保存溶液とその調製法 試験物質の高溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその調度 暴露期間 試験方式 連敷 を震度区の少なくとも1連における試験開始時 と終了時の水質 試験過度範囲 試験方式 運動 「無限の水質	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 (備考 試験物質 同一性 方法 (GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドボイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 結果の城計解析手法 試験施設での薬質継代培養方法 牽類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈水源 培地の化学的性質 試験溶液及び保存溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤溶剤の種類とその濃度 暴露容器 暴露期間 試験治液及び保存溶液)とその濃度 暴露容器 暴露の語 生物の作学的性質 試験温度範囲 随時の状態 での対象は は強力式 連数 を高度区の少なくとも1連における試験開始時 と終了時の水質 試験温度範囲 随明の状態 で可測定濃度の計算方法	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
虚類性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドボイント 毒性値質出に用いたデータの種類 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関の分析方無 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関のが指別を持ちた 藻類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 培地の化学的性質 試験物質での感受性試験結果 培地の化学的性質 試験物質での感受性試験結果 経験が適応及び保存溶液とその調製法 試験物質の高溶液中での安定性 溶解助剤/溶剤の種類とその調度 暴露期間 試験方式 連敷 を震度区の少なくとも1連における試験開始時 と終了時の水質 試験過度範囲 試験方式 運動 「無限の水質	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドポイント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法 結果の統計解析手法 試験施設での薬類継代培養方法 薬類の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈水源 培地の化学的性質 試験溶液及び保存溶液)とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助利溶剤の種類とその濃度 暴露溶解 暴露期間 試験方式 連敷 各選及の少なくとも1連における試験開始時 と終了時の水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 設定濃度 実測震度	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert
虚類性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 GLP 試験を行った年 生物種、系統、供給者 エンドボント 毒性値算出に用いたデータの種類 試験物質の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関の分析方法 結果の統計解析手法 試験機関の分析方法 連額の前培養の方法及び状況 参照物質での感受性試験結果 希釈物質での感受性試験結果 培地の化学的性質 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤溶剤の種類とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤溶剤の種類とその調製法 試験物質の溶液中での安定性 溶解助剤溶剤の種類とその調製法 試験物質の高溶液中での安定性 溶解助剤溶剤の種類とその調度 暴露期間 試験方式 連数 を濃度区の少なくとも1連における試験開始時 と修了時の水質 試験温度範囲 照明の状態 平均測定濃度の計算方法 結果 聴定濃度	Landesamt fix Wasserwirtschaft, Minchen, p. 13+18, 1989, normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert	normally LC50-values after 72 h are determined in algae toxicity tests performed according to DIN 38 412, Part 9) (80) Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) neutralisiert

各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
	(EC50) 512 mg/L (EC10) 26 mg/L	(EC50) 512 mg/L = (EC10) 26 mg/L
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(81)	(81)
備考		

=+ FA +1- FF		1
試験物質		
同一性		
	その他: Zellvermehrungshemmtest in Anlehnung an DIN 38412/9	other: Zellvermehrungshemmtest in Anlehnung an DIN 38412/9
GLP		
試験を行った年		
	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	48 時間	48 h
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)	(EC50) 470 mg/L (EC10) 62 mg/L	(EC50) 470 mg/L = (EC10) 62 mg/L
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(82)	(82)
備考		
min - A	1	

試験物質		
同一性		
方法		
GLP		
試験を行った年		
生物種、系統、供給者	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)
エンドポイント		
毒性値算出に用いたデータの種類		
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
結果の統計解析手法		
試験条件		
試験施設での藻類継代培養方法		
藻類の前培養の方法及び状況		
参照物質での感受性試験結果		
希釈水源		
培地の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露容器		
暴露期間	48 時間	48 h
試験方式		
連数		
各濃度区の少なくとも1連における試験開始時		
と終了時の水質		
試験温度範囲		
照明の状態		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
細胞密度		
生長阻害率(%)		
各濃度区における生長曲線		
その他観察結果		
注釈		
対照区での生長は妥当か		
対照区における反応の妥当性の考察		
結論		
結果(ErC50)	(EC50) 750 mg/L (EC10) 110 mg/L	(EC50) 750 mg/L = (EC10) 110 mg/L
結果(NOEC)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		

出典		
引用文献	(82)	(82)
備考	Messung der Abnahme der Wachstumsrate	Messung der Abnahme der Wachstumsrate

4.4 微生物への毒性(例えばバクテリア)

試験物質	その他の被験物質 (Triethanolamine)	other TS (Triethanolamine)
同一性		·
方法	その他	other
試験の種類		
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1986	1986
生物種	Photobacterium phosphoreum	Photobacterium phosphoreum
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
暴露期間	30分	30 min
試験条件		
結果		
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等)	(EC50) 525 mg/L (EC10) 140 mg/L	(EC50) 525 mg/L (EC10) 140 mg/L
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(75)	(75)
備考	試験エンドポイント:光放射の阻害。	Test end point: inhibition of light emission.
		·
	設定濃度:試験培養液は、中和されなかった(ph 10.2)。中和された培養液を用	Nominal concentrations; test medium was not neutralised (ph
	いたところ、果は以下のとおりであった	10.2). With a neutralised medium the results were
	EC10 3154	EC10 3154
	EC50 38400	EC50 38400

		-
試験物質	データなし	no data
同一性		
方法		other
試験の種類	水生	aquatic
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1980	1980
生物種	Pseudomonas putida	Pseudomonas putida
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
暴露期間	16 時間	16 h
試験条件		
結果		
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(83)	(83)
備考	10,000 mg/l 超での吸光度値は、コントロールの平均値より3% 以上低く、こ	At > 10,000 mg/l the extinction value was > = 3% below the
	れは毒性閾値に等しいと考えられた。	mean value for the control and this was equated to the toxicity threshold.
	方法	Method
	毒性閾値の基準として細胞増殖阻害。単細胞モデル生物の純粋培養が、試験	Cell multiplication inhibition as a measure of toxicity
	で用いられている。モデル生物の保存培養、初代培養、試験培養液の標本に	
	その阻害は量的に決定される。そして、単色光照射の最初の光の吸光度に	preparation of stock cultures, primary cultures and test
		cultures of the model organism are standardized. Inoculum,
		cell multiplication and its inhibition are determined
		quantitatively, expressed by the extinction of the primary
		light of the monochromatic radiation.
		light of the monochromatic radiation.

試験物質	その他の被験物質 (Triethanolamine)	other TS (Triethanolamine)
同一性	(O ISO IX	
方法	その他	other
試験の種類	COR	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1980	1980
生物種	Chilomonas paramaecium	Chilomonas paramaecium
土物性 試験物質の分析の有無	Chilomonas paramaecium	Chilomonas paramaecium
試験物質の分析方法		
	40 D+88	40 h
暴露期間	48 時間	48 h
試験条件		
結果		
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(84)	(84)
備考	1768 mg/lで細胞数の低下が観察され、これが毒性閾値(20℃、pH = 6.9)と等	At 1768 mg/l a decrease in cell count was observed and this
	しいと考えられた。	was equated to the toxicity threshold (at 20 deg C, pH = 6.9)
	毒性閾値を決定する細胞増殖阻害。この試験方法で、細菌を含まない規格化	Cell multiplication inhibition to determine toxicity
		thresholds. In this test procedure, the flagellate
	類エーレンバーグを、モデル生物として用いた。電子細胞計数器は、播種さ	saprozoic protozoon Chilomonas paramaecium Ehrenberg
	れた原生動物、および適切な電解質の添加の後、試験培養液中の原生動物細	cultured in bacteria-free standardized organic mineral
	胞の増殖の定量のために用いられた。もし細胞数がコントロールの平均値よ	nutrient medium served as model organism. An electronic
	り5%低ければ、これは原生動物細胞増殖の最初の阻害として考えられ、毒	cell counter was used for quantitative determination of the
	性閾値の決定に役に立った。	protozoa inoculated and of the multiplication of protozoan
	12 W 12 7 W 17 W 17 W 17 W 17 W 17 W 17	cells within the test cultures after addition of a suitable
		electrolyte. If cell counts were 5% below the average
		counts in the controls this was considered to be an initial
		inhibition of protozoan cell multiplication and served for
		determining the toxicity threshold.

試験物質	データなし	no data
同一性		
方法	その他	other
試験の種類		
GLP	データなし	no data

試験を行った年	1980	1980
生物種 試験物質の分析の有無	Entosiphon sulcatum	Entosiphon sulcatum
試験物質の分析方法		
暴露期間	72 時間	72 h
試験条件 結果		
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等) 信頼性スコア		
<u> </u>		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(83) (83) (84) (84) (84) (85) (87) (87) (87) (87) (87) (87) (87) (87	(83) 註閾値に At 56 mg/l a greater than 5% decrease in population growth
備考	56のmg/Iにおいて、個体群増殖の5%以上の低下が観察されて、毒作等しいと考えられた。 気温25℃。 方法	was observed and equated to the toxicity threshold. Temperature 25 Deg C. Method
	細胞増殖阻害毒性閾値の基準に。	cell multiplication inhibition as a measure of toxicity thresholds.
試験物質	その他の被験物質 (Other TS: Huels AG)	other TS (Other TS: Huels AG)
同一性	C C TILLY IN SEC (CHICK TO: TILLICOTIC)	culti to (culti to thate to)
方法	その他	other
試験の種類	水生	aquatic
GLP 試験を行った年	いいえ	no
<u> </u>	Pseudomonas putida	Pseudomonas putida
試験物質の分析の有無		· ·
試験物質の分析方法	40 pt BB	40.5
暴露期間 試験条件	16 時間	16 h
試験条件 結果		
毒性値		
注釈		
結論	/EC10\7650 ma/l	/EC10\ 7650 mg/l =
結果(EC50等) 信頼性スコア	(EC10) 7650 mg/L	(EC10) 7650 mg/L =
キースタディ		+
信頼性の判断根拠		
出典	(0.1)	(04)
引用文献 備考	(34) 本法·Bringmann Kushn試除	(34) Method: Bringmann-Kuehn Test
VM プラ	方法:Bringmann-Kuehn試験	Imetriou, pringmann-ruenn rest
試験物質	T	T
武鉄物員 同一性		
方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
試験の種類		
GLP 試験を行った年		
試験を行った年 生物種	Pseudomonas putida	Pseudomonas putida
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
暴露期間	16 時間	16 h
試験条件 結果	nicht neutralisiert	nicht neutralisiert
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア キースタディ		
イーヘッティ 信頼性の判断根拠		<u> </u>
出典		
引用文献	(79)	(79)
備考		L
=+ E-> No. 50*		
試験物質 同一性		
同一 <u>哇</u> 方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
試験の種類		y
GLP		
試験を行った年 生物種	Chilomonae paramosoium	Chilamanas paramaesium
生物種 試験物質の分析の有無	Chilomonas paramaecium	Chilomonas paramaecium
試験物質の分析方法		
暴露期間	48 時間	48 h
試験条件	pH =6.9	pH =6.9
結果 毒性値		+
注釈		<u> </u>
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア キースタディ		
キースタティ 信頼性の判断根拠		
出典		<u> </u>
引用文献	(85)	(85)
備考		
-		
試験物質		
<u>同一性</u> 方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
カ <u>ス</u> 試験の種類	CONE. Zenvermentungsnermmest	otilet. Zeliverineriungstiettititest
	•	
GLP		
GLP 試験を行った年		
GLP	Microcystis aeruginosa	Microcystis aeruginosa

192 h nicht neutralisiert

192 時間 nicht neutralisiert

キースタディ 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(86)	(86)
備考		
試験物質		T
同一性		
方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
試験の種類 GLP		
試験を行った年		
生物種 試験物質の分析の有無	Microcystis aeruginosa	Microcystis aeruginosa
武験物質の分析方法		
暴露期間	192 時間	192 h
試験条件 結果	neutralisiert	neutralisiert
毒性値		
注釈		
結論 結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献	(86)	(86)
備考		
2.1 VA 41. EC		
試験物質 同一性		
方法		
試験の種類		
GLP 試験を行った年		
生物種	Photobacterium phosphoreum	Photobacterium phosphoreum
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法 暴露期間	30分	30 min
試験条件	pH=10.2	nicht neutralisiert; pH=10.2
結果 毒性値		
注釈	<u> </u>	<u> </u>
結論		
結果(EC50等) 信頼性スコア	(EC50) 525 mg/L (EC10) 140 mg/L	(EC50) 525 mg/L = (EC10) 140 mg/L =
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献	(87)	(87)
備考		
試験物質		
同一性		
同一性 方法 試験の種類		
同一性 方法 試 GLP		
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年	Photobacterium phosphoreum	Photobacterium phosphoreum
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 思談験物質の分析の有無	Photobacterium phosphoreum	Photobacterium phosphoreum
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の方法		
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基環期間 試験条件	Photobacterium phosphoreum 30 分 neutralisiert	Photobacterium phosphoreum 30 min neutralisiert
同一性 方法	30 分	30 min
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 暴露期間 試験条件 結果 毒性値	30 分	30 min
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結集 毒性値 注釈	30分 neutralisiert	30 min neutralisiert
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 暴露期間 試験条件 結果 審性値 注釈 結論 結果(EC50等)	30 分	30 min
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験条件 結果 毒性値 注釈 結婚 結果(EC50等) 信頼性スコア キースタディ	30分 neutralisiert	30 min neutralisiert
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 暴露期間 試験条件 結果 結構 を は を は は を は は は は は は は は は は は は は	30分 neutralisiert	30 min neutralisiert
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験条件 結果 毒性値 注釈 結婚 結果(EC50等) 信頼性スコア キースタディ	30分 neutralisiert	30 min neutralisiert
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 暴露期間 試験条件 結果 毒性値 注 結論 結果(EC50等) 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 暴露期間 試験条件 結果 精査性値 注釈 結論 結果(EC50等) 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結婚 精性値 注釈 結婚 にC50等) 信頼性スコア キースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 試験の質 GLP 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L =
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87)
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87)
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結果 毒性値 注称 結婚 に	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87)	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結婚 結果 毒性値 注釈 結婚 結婚 (C50等) 信頼性スコア スタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 同一性 方法 試験物質 GLP 試験物質 GLP 試験物質 の分析方法 基露期間 試験を行った年 生物種 試験物質 の分析方法 表述 試験物質 に同一性 表述	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >;
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >;
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >;
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結理 毒性値 注釈 結婚機 (EC50等) 信頼性スコア モースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 備考 試験物質 GLP 試験を行った年 生物種 生物種 生態物種 生態物種 生態物種 生態物種 生態 素野間 試験物質の分析方法 暴露期間 対験質 同一性 力量 対象が表	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大 (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >; (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >;
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基準 高性値 注称 結果(EC50等) 信頼性スコア - イースタディ 信頼性の判断根拠 出典 引用文献 GLP 試験物質の分析方法 基誌 就験物質の分析方法 基語 就験物質 同一性 方法 試験物質の分析方法 基証 就験物質 の方方法 基証 ないる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大 (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >; (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.
同一性 方法	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大 (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >; (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l. other: Wachstumshemmtest
同一性 方法 試験の種類 GLP 試験を行った年 生物種 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験を作 結果 毒性値 注釈 結理 素性値 注釈 結婚 に	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大 (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >; (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.
同一性 方法 試験の種類 GLP は教育の分析の有無 試験物質の分析の有無 試験物質の分析方法 基露期間 試験物質の分析方法 基露期間 は職権性値 注釈 ・	30 分 neutralisiert (EC50) 38400 mg/L (EC10) 3154 mg/L (87) Nitrosomonas sp. 2 時間 (EC10) 100 mg/L より大 (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l.	30 min neutralisiert (EC50) 38400 mg/L = (EC10) 3154 mg/L = (87) Nitrosomonas sp. 2 h (EC10) 100 mg/L >; (88) Keine Hemmung der Ammonium-Oxidation bei 100 mg/l. other: Wachstumshemmtest

暴露期間	72 時間	72 h
試験条件		
結果		
毒性値		
注釈		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(43)	(43)
備考	Bei 5000 mg/l keine lebenden Zellen mehr nachweisbar.	Bei 5000 mg/l keine lebenden Zellen mehr nachweisbar.
	Bei 1000 mg/l ca. 75% Wachstumshemmung nach 7d.	Bei 1000 mg/l ca. 75% Wachstumshemmung nach 7d.
	Reinkultur aus Bohrschneidoel isoliert	Reinkultur aus Bohrschneidoel isoliert

試験物質		
同一性		
	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
試験の種類		
GLP		
試験を行った年		
	Entosiphon sulcatum	Entosiphon sulcatum
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
	72 時間	72 h
試験条件	pH =6.9	pH =6.9
結果		
結果 毒性値		
注釈結論		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(89)	(89)
備考		

試験物質		
同一性		
方法	その他: Zellvermehrungshemmtest	other: Zellvermehrungshemmtest
試験の種類		
GLP		
試験を行った年		
生物種	Uronema parduzci	Uronema parduzci
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
	20 時間	20 h
試験条件	pH =6.9	pH =6.9
結果		
毒性値		
注釈結論		
結論		
結果(EC50等)		
信頼性スコア		
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(90)	(90)
備考		

4.5.A 魚への慢性毒性

4.5.B 水生無脊椎動物への慢性毒性

4.5.6 水生無脊椎動物への慢性毒性		
試験物質	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
同一性		
方法	その他	other
GLP	データなし	no data
試験を行った年	1984	1984
試験生物種	Daphnia magna	Daphnia magna
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
エンドポイント	繁殖率	reproduction
結果の統計解析手法		
試験条件		
助剤使用の有無		
助剤の種類、濃度、助剤対照区の有無		
試験温度		
pH		
硬度		
試験生物の情報		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露期間		
暴露容器		
連数、1連当たりの試験生物数		
照明		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
実測濃度の詳細		
累積遊泳阻害数		
累積産仔数		
対照区における反応は妥当か		
生理的影響		
試験の妥当性		
注釈		
結論		
結果(EC50)	2038 mg/L	2038 mg/L
結果(NOEC、LOEC)	(NOEC) 16	(NOEC) 16

信頼性スコア キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(91)	(91)
備考	て提案された。 NOELを定めるための評価指標は、親動物の死亡率、生殖率および試験期間 における最初の子の出現であった。	21 day Daphnia reproductive test. As proposed by the Federal Environmental Agnecy (Umweltbundesamt) Jan 1984 Evaluation parameters for fixing the NOEL were mortality of the parent animals, the reproductive rate and the appearance of the first offspring during the test period. The most sensitive parameter was parent animal mortality.

E-1504L 55		
試験物質		
同一性		
方法	その他: Reproduktionstest	other: Reproduktionstest
GLP		
試験を行った年		
試験生物種	Daphnia magna	Daphnia magna
試験物質の分析の有無		
試験物質の分析方法		
エンドポイント		
結果の統計解析手法		
試験条件		
助剤使用の有無		
助剤の種類、濃度、助剤対照区の有無		
試験温度		
pH		
硬度		
試験生物の情報		
希釈水源		
希釈水の化学的性質		
試験溶液(及び保存溶液)とその調製法		
試験物質の溶液中での安定性		
溶解助剤/溶剤の種類とその濃度		
暴露期間		
暴露容器		
連数、1連当たりの試験生物数		
照明		
対照区と影響が観察された少なくとも1濃度区		
における水質		
平均測定濃度の計算方法		
結果		
設定濃度		
実測濃度		
実測濃度の詳細		
累積遊泳阻害数		
累積産仔数		
対照区における反応は妥当か		
生理的影響		
試験の妥当性		
注釈		
結論		
結果(EC50)		
結果(NOEC、LOEC)	(NOEC) 16	(NOEC) 16 =
信頼性スコア	<u> </u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
キースタディ		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献	(74)	(74)
備考	Nominalwert	Nominalwert
ν. σ	promiserore	romanor

- 4.6.A 陸生植物への毒性
- 4.6.B 土壌生物への毒性
- 4.6.C 他の非哺乳類陸生種(鳥類を含む)への毒性
- 4.6.1 底生生物への毒性
- 4.7 生物学的影響モニタリング(食物連鎖による蓄積を含む)
- 4.8 生体内物質変換と動態
- 4.9 追加情報

項目名	和訳結果	原文

5.1 トキシコキネティクス、代謝、分布

5.2.A 急性経口毒性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1990	1990
試験系(種/系統)	ラット	rat
,		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 4200 ∽ 11300 mg/kg bw	(LD50) 4200 ∽ 11300 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(92)	(92)
備考	中毒性の検証。	Toxicity review.
	•	•
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol

試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
注釈	その他の被験物質 (High purity grade.)	other TC (High purity grade)
注釈		other TS (High purity grade.)
		,
力法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1940	1940
試験系(種/系統)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 9000 mg/kg bw	(LD50) 9000 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		(93)
備考	病理検査は腸器官に限られた(10匹のラットはLD50、10匹は1回の投与分から推定でLD50マイナス1g。投与範囲は1.0から12.0 g/kg)。	Gross pathology confined to intestinal tract (10 rats at LD50 and at 1g <ld50 -="" 1.0="" 12.0="" dose="" estimated="" feedings.="" from="" g="" kg)<="" range="" single="" td=""></ld50>

- hrad / co +	D. a. a. a	I	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等	データなし	no data	
純度等 注釈 方法			
方法			
方法/ガイドライン	その他	other	
GLP適合	データなし	no data	
試験を行った年	1969	1969	
試験系(種/系統)	マウス	mouse	
性別(雄:M、雌:F)			
投与量			
各用量群(性別)の動物数			
溶媒(担体)			
投与経路			
観察期間(日)			
その他の試験条件			
統計学的処理			
結果			
各用量群での死亡数			
臨床所見			
剖検所見			

その他		
結論 LD50値又はLC50値	(1 D50) 5400 ~ 7800 malks but	(1 D50) 5400 ~ 7800 mg/kg hu
LD50個又はLC50個 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 5400 ∽ 7800 mg/kg bw	(LD50) 5400 ∽ 7800 mg/kg bw
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(94) 中毒性の検証。	(94)
川 方	甲母性の快証。	Toxicity review.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	データなし	no data
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 冬田豊群での死亡物		
各用量群での死亡数 臨床所見		<u> </u>
剖検所見		
その他 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 7400 mg/kg bw	(LD50) 7400 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(95)	(95)
備考	臨床データなし。	No clinical information given.
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
■刀法/刀1トフイン	その他	other
方法/ガイドライン	その他 	other
GLP適合	データなし	no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日)	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見	データなし 1969 ウサギ	no data 1969 rabbit
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	データなし 1969	no data 1969
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 施味所見 削検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈	データなし 1969 ウサギ	no data 1969 rabbit
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 引検所見 その他 記跡の地域にある。 にある。 にある。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	データなし 1969 ウサギ	no data 1969 rabbit
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 もの他 は此ば、1050値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 に類性の判断根拠	データなし 1969 ウサギ (LD50) 5200 mg/kg bw	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 にD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 に類典 引用文献(元文献)	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 もの他 は此ば、1050値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 に類性の判断根拠	データなし 1969 ウサギ (LD50) 5200 mg/kg bw	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割接所見 もの他 には成立した50値 関雄のLD50値又はLC50値 の建い等 注釈 信頼性 信頼性 に類性 に割性 の別用文献(元文献) 備考	データなし 1969 ウサギ (LD50) 5200 mg/kg bw	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review.
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 全の他 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw	no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結議 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の用数域のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 に振発した。 は職権のに対して、 に続いて、 に続いて、 に続いて、 に続いて、 に対いて、 に対いて	データなし 1969 ウサギ (LD50) 5200 mg/kg bw	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review.
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 全の他 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw	no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結議 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (96) 中毒性の検証。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 他級所見 その他 競除所見 その他 競嫌のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw	no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 離離のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 同利性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法、ガイドライン GLP適合 試験を行った年	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 創検所見 その他 能協のLD50値又はLC50値 離雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw	1969 rabbit
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結議中の他 結婚に加上の50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性(の利斯根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純成等 注釈 方法、ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 創検所見 その他 諸原 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 動性の形形見 動性の担ち値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の利斯根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 施床所見 削検所見 その他 結婚のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法パイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 動性の形形見 動性の担ち値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の利斯根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 自動後所見 その他 動協。LD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験を育った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与基路 在用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結議 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験称質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒/担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 施床所見 割検所見 その他 結婚にしたの値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与経路 観察期間(日)	データなし 1969 ウサギ (LD50)5200 mg/kg bw (LD50)5200 mg/kg bw (明6) 中毒性の検証。 ドリエタノールアミン 102-71-6 データなし	no data 1969 rabbit (LD50) 5200 mg/kg bw (LD50) 5200 mg/kg bw (96) Toxicity review. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data

各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論 LPSO/k T/th OSO/k	(LD50) 0000	(1 DE0.) 2000 mallim bu
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 2200 mg/kg bw	(LD50) 2200 mg/kg bw
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(97)	(97)
備考	臨床データなし。	No clinical information given.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no doto
試験を行った年	1969	no data 1969
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
Z == **/# == 0.0 \$ 1 4.5 **		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	+	
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果	+	
各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論 LD50値又はLC50値	(LDE0) 5200 malka hu	(1 D50) 5200 mg/kg by
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 5300 mg/kg bw	(LD50) 5300 mg/kg bw
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(98)	(98)
備考	データはtoxicity review誌より。 引用元は不明。	Data taken from toxicity review. Original reference not seen.
<u> </u>	31037016-1-938	original reference not seen.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等		
CAS番号 純度等 注釈 方法	102-71-6 1.1-1.4章において前述 (Triethanolamine in gum arabic solution.)	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.)
CAS番号 純度等 注釈	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	102-71-6 1.1-1.4章において前述 (Triethanolamine in gum arabic solution.) その他	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別能.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別能.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP適合 (H) (雄:M、 雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP適合 (H) (基:M、	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種(系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 臨床所見 割検所見 その他	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系行機系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 色用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 離嫌のLD50値又はLC50値 應嫌でLD50値でである。	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP適合 GLP適合 (E) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系行の大年 試験系行を行った年 試験系体系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 随雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。	102-71-6 1.1-1.4章において前述 (Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:)
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系行の大年 試験系行を行った年 試験系体系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 随雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 に類性 の別所 表示 の関係を表示 の関係を表示 に関係して表示 に関係して表	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:)
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP道合 GL	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg.
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 は臨雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (g9) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg.
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP道合 GL	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg.
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献/元文献) 備考	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg.
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP。 GLP適合 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。 GLP。	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99)(100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg. none survived 7.0 g/kg. 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種(系統)) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 極味所見 割検所見 その他 にD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (その他) (多9) (100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方子 大方法 方法 方子 大方法 方法 方子 大方法 方法 方法 方法 一位 和の動物数 溶媒 在 和の動物数 溶媒 容線 在 和の動物数 溶媒 在 和の動物数 高 和の動物数 和の動物を 和	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg役与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 -7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種(系統)) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 極味所見 割検所見 その他 にD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (その他) (多9) (100) 0.6から7.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940
CAS番号 純度等 注取 方法 方法 方法 方法 ガイドライン GLP適合 京法	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 -7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン CLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 名用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 ははのLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の関東はして50値の違い等 注釈 は成験物質名 CAS番号 ・ は放験物質名 CAS番号 注釈 方法、ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940
CAS番号 純度等 注取 方法 方法 方法 ガイドライン GLP適合 京族(種) 不能 校	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン CLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 は正のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の側のははになる値の違い等 注釈 信頼性の関係で、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940
CAS番号 純度等 注取 方法 方法 方法 ガイドライン GLP適合 京族(種) 不能 校	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940
CAS番号 純度等 注射 方法 方法/ガイドライン CLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 は正のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の側のはははの違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 試験を行った本 試験を行った本 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量解(性別)の動物数 を用量群(性別)の動物数	102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamine in gum arabic solution.) その他 データなし 1944 モルモット (その他) (その他) (99) (100) 0.6か57.0 g/kgの間の投与レベルで2から2匹(記述なし)のモルモット。0.6 g/kgと 1.4 g/kg投与では全数生存。7.0 g/kg投与では生存はなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし 1940	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamine in gum arabic solution.) other no data 1944 guinea pig (other:) (other:) (99) (100) 2-3 (unspecified) guinea pigs at each dose level between 0.6 - 7.0 g/kg. All survived 0.6 and 1.4 g/kg, none survived 7.0 g/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data 1940

観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 4.円見がよのエナギ		
各用量群での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論 LDEOG TUCK OFFICE	(1DE0) 2000 maller bu	(1 DE0) 8000 malka huu
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 8000 mg/kg bw	(LD50) 8000 mg/kg bw
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(93)	(93)
備考	病理検査は腸器官に限られた(10匹のモルモットはLD50、10匹は1回の投与分	Gross pathology confined to the intestinal tract. (10 guinea
	から推定でLD50マイナス1g。投与範囲は1.0から26.0 g/kg)。	pigs at LD50 and at 1 g <ld50 estimated="" from="" single<="" td=""></ld50>
		feedings. Dose range 1.0 - 26.0 g/kg).
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-7 1-0 データなし	102-71-6 no data
注釈	7 7 6 0	no data
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	7 7 6 0	no data
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
h+ P1/+±-1/1 μ±-Γ\		
性別(雄:M、雌:F) 投与量	+	
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
<u>統計学的処理</u> 結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 2200 mg/kg bw	(LD50) 2200 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
出典 引用文献(元文献)	(95)	(95)
出典	(95) 臨床データなし。	(95) No clinical information given.
出典 引用文献(元文献) 備考	臨床データなし。	No clinical information given.
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	臨床データなし。 トリエタノールアミン	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	臨床データなし。 トリエタノールアミン	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 方法 方は GLP適合 試験を行った年	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 (臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 方法 方は GLP適合 試験を行った年	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 (研考) (研考) (研考) (研考) (Mag) (Mag	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 (臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (1) イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 (臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 「田文献(元文献) (臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 同用文献(元文献) 備考 にない。 「はいます。 「はいます。」 「はいます。 「はいます。」 「はいます。 「はいます。」 「はいます。 「はいます。」 「はいまます。」 「はいます。」 「はいます。」 「はいます。」 「はいます。」 「はいまます。」 「はいます。」 「はいまますます。」」 「はいまままます。」 「はいまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 引用文献(元文献) 備考 (正文献) (臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat
出典 引用文献(元文献) (備考	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat
出典 引用文献(元文献) 備考 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat
出典 引用文献(元文献) (備考	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット (LD50) 約 7200 mg/kg bw	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw
出典 引用文献(元文献) 備考 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period;
出典 引用文献(元文献) 備考 同期文献(元文献) (の表 の表 の	陰床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット (LD50) 約 7200 mg/kg bw	No clinical information given. 2.2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50
出典 引用文献(元文献) 備考 同期文献(元文献) (の表 の表 の	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period;
出典 引用文献(元文献) 備考 同用文献(元文献) (の	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット リルス ラット リルス ラット リルス ラット リルス リルス	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg.
出典 引用文献(元文献) 備考 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg.
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg.
出典 引用文献(元文献) 備考 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考」 「研考	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg.
出典 引用文献(元文献) 備考 記験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット リルス ラット リルス ラット リルス ラット リルス リルス	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
出典	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット ラット	No clinical information given. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg.
出典	Burnest	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other
出典 引用文献(元文献) (備考	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット リルス ラット リルス ラット リルス ラット リルス リルス	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
出典	Burnest	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other
出典	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ ラット	No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rat (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (LD50) ca. 7200 mg/kg bw (101) Sprague-Dawley Rats; 14 day post observation period; symptoms observed: apathy. The original report reads: LD50 approx. 6400 ul/kg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other

性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 8000 mg/kg bw	(LD50) 8000 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		(95)
備考	臨床データなし。	No clinical information given.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, technical)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technical)
注釈	-	
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
7.7.2		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
/H // (- FT')		
投与経路		
汉子作品		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
州木 各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
ND IIII LD50値又はLC50値	(その他)	(others)
世雄のLD50値又はLC50値の違い等	(ての他)	(other:)
注釈		
信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(400)	(102)
	(102)	
備考	ウサギ4匹、1回投与	4 rabbits, single application
	ウサギ 体重 投与量	Aminost Ministra Book
		Animal Weight Dose
	1 2.8 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)	1 2.8 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)
	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)
	3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)	3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)
	4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)	4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)
	中毒症状の所見はない。	No toxic effects observed.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, technical)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technical)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	イヌ	dog
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
_		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他)	(other:)
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(102)	(102)

備考	披験動物数 体重 投与量	Animal Weight Dose
	キツネ 10.3 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)	Fox 10.3 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)
	ジャーマン シェパード犬 15.9 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)	Alsatian 15.9 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)
	ジャーマン シェパード犬 15.8 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)	Alsatian 15.8 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)
	ジャーマン シェパード犬 20.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)	Alsatian 20.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)
	中毒症状の所見はない。	No toxic effects observed.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	哺乳類	mammal
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
25.72		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
7117/		
投与経路		
32 3 1220		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他)	(other:)
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	1 4 1 1 2 1	(/
注釈		
信頼性	†	
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(103)	(103)
備者	1回の投与量500 mg/kgをウサギとラットに与えた。	A single dose of 500 mg/kg was given to rabbits and rats.
. 3	中毒症状の所見はなかった。	No toxicological effects were observed.
	.L. 本本で、いくいいつには、なり、フリニッ	pro toxicological effects were observed.

トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6
その他の被験物質 (91.8% triethanolamine. 6.1% diethanolamine.)	other TS (91.8% triethanolamine. 6.1% diethanolamine.)
ての他の依釈初貝(91.6% thethanolamine, 6.1% diethanolamine.)	other 15 (91.6% thethanolamine, 6.1% diethanolamine,)
7.0/4	-4
ての他	other
- L.L.	
	no data
	1973
ラット	rat
(LD50) 7390 mg/kg bw	(LD50) 7390 mg/kg bw
i , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	T '
(99) (104)	(99) (104)
投与したラットには僅かから軽衡な症状の出血性高炎	Slight to moderate degrees of haemorrhagic rhinitis in rats
スプラステーに6座がから在所を進いの日本に弁べ。	dosed at >=7.14 ml/kg.
	その他 データなし 1973 ラット (LD50)7390 mg/kg bw (LD50)7390 mg/kg bw (99)(104) 3.64から10.0 mg/kgまでの5段階の各投与量に10匹のラット。7.14 ml/kg以投与したラットには僅かから軽微な症状の出血性鼻炎。

F-1-11 1	T	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (78.6% triethanolmaine. 8.6% diethanolamine. 1.7%	other TS (78.6% triethanolmaine. 8.6% diethanolamine. 1.7%
	monoethanolamine. Concentration of material tested - 25% in water.)	monoethanolamine. Concentration of material tested - 25% in water.)
注釈 方法		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1973	1973
試験系(種/系統)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		

結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 4190 mg/kg bw	(LD50) 4190 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の遅い寺 注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(00) (105)	(90) (105)
引用文献(元文献) 備考	(99) (105) 2.6から7.4 mg/kgまでの4段階の各投与量に10匹のラット。異常は認められな	(99) (105) 10 rats at each of 4 dose levels between 2.6-7.4 mg/kg. No unusual
	かった。	observations.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年 試験系(種/系統)	1965 ラット	1965 rat
ロスカスノハ(1主) ノハウル)	321	iut .
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		<u> </u>
投与経路		
観察期間(日)		
観祭期间(ロ) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値 雌株のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 8650 mg/kg bw	(LD50) 8650 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(106)	(406)
引用文献(元文献) 備考	(106) 臨床データなし。	(106) No clinical information given.
and -3	-mari-1	p
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
PETROLINES H		
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
純度等 注釈	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.)	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.)
<u>純度等</u> 注釈 方法 方法/ガイドライン	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data
<u>純度等</u> 注釈 方法 方法 方法 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data
<u>純度等</u> 注釈 方法 方法 方法 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法/ 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
・ ・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方式 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方式 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat
純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 就職にしたるの値 は述のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-8 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1981 ラット (LD50) 7300 〜 11260 mg/kg bw	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw
純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 就職にしたるの値 は述のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット	102-71-8 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ~ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given.
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given.
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。	102-71-8 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ~ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given.
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given.
・ ・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.)	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.)
・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。	102-71-6 other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given.
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.)	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data
・	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.)	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data
純度等 注釈 方法	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
対して	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
純度等 注釈 方法 方	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959
対して	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamine produced from 1939-1960.) その他 データなし 1961 ラット (LD50)7300~11260 mg/kg bw (107) 臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(20% triethanolamine in water.) その他 データなし 1959	other TS (Triethanolamine produced from 1939-1960.) other no data 1961 rat (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (LD50) 7300 ∽ 11260 mg/kg bw (107) No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (20% triethanolamine in water.) other no data 1959

観察期間(日)	1	
(ロップリング できます できます できます できます できます できます できます できます		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他) 5000 mg/kg bw	(other:) 5000 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(99) (108)	(99) (108)
備考	4, 5, 6.3 g/kgの各投与量に2匹のラット。いずれの投与量でも肝臓と腎臓に軽	2 rats at each dose level of 4, 5, 6.3 g/kg. Moderate liver
	徴な障害。	and kidney damage at all dose levels.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし(In water.)	no data (In water.)
注釈		
<u>方法</u> 方法/ガイドライン	その他	other
334.33 1 1 3 1 2	CAID	out.
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1951	1951
試験系(種/系統)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F) 投与量	+	
N 1 =		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
+0. 1= 67 05		
投与経路	 	<u> </u>
観察期間(日)	+	
(現奈州川(ロ) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
到検所見		
その他 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 9100 mg/kg bw	(LD50) 9100 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		(,
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
信頼性の判断根拠 出典	(400)	(100)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	(109) 施床データか」	(109) No clinical information given
信頼性の判断根拠 出典	(109) 臨床データなし。	(109) No clinical information given.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	臨床データなし。	No clinical information given.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	臨床データなし。 トリエタノールアミン	No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	臨床データなし。	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	臨床データなし。 トリエタノールアミン	No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	臨床データなし。	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	臨床データなし。	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (配験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(進:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法方(オドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法方(オドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(進・M、雌・F) 投身量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(性体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 高用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 (種別・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット トリング トリング	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別はM、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940	No clinical information given. 2.2;2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 にD50値又はLC50値 離婚のLD50値又はLC50値	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット トリング トリング	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット トリング トリング	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 歴述のLD50値又はLC50値 種類のLD50値又はLC50値 を 建類で	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット トリング トリング	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結論果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性	臨床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット (LD50)8000 mg/kg bw	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 しいえ 1940 ラット	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結論果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、おそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、 まそらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章に振りれたが、 またらくは、アルカリ性炎症によるもの 1.1-1.4章によるもの 1.1-1.4章によるも	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (93) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract,
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)		No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)	Magnetic Magneti	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)		No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)	Magnetic Magneti	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1g <ld50 estimated="" feedings.<="" from="" single="" td=""></ld50>
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 その他 起職のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で開 の元元文献)	Magnetic Magneti	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1g <ld50 estimated="" feedings.<="" from="" single="" td=""></ld50>
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結解 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結集 LD50値又はLC50値 軽雄のLD50値又はLC50値 軽雄のLD50値又はLC50値 を対した。 はい等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 に到期 対別の表対 に対し、対した。 はい等 には続き	Note	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1 g 4 LD50 estimated from single feedings. Dose range 1.0 - 26.0 g/kg).
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 しD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 也典 引用文献(元文献) 備考	施床データなし。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 いいえ 1940 ラット	No clinical information given. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1g <ld50 -="" 1.0="" 26.0="" dose="" estimated="" feedings.="" from="" g="" kg).<="" range="" single="" td=""></ld50>
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(進・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 との他の試験条件 統計学的処理 結果 に関係が見 その他 は直頼性(国) との他 は随極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極のLD50値又はLC50値 を順極での用量群での死亡数 に高頼性 自頻性の判断根拠 出典 引用 引用 対策が質名 CAS番号 純度等 注釈	Note	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1 g 4 LD50 estimated from single feedings. Dose range 1.0 - 26.0 g/kg).
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 しD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 也典 引用文献(元文献) 備考	Note	No clinical information given. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no 1940 rat (LD50) 8000 mg/kg bw (LD50) 8000 mg/kg bw (g3) Toxic effects were confined to the gastrointestinal tract, probably due to alkaline irritation; gross examination of the liver, kidneys, spleen and lungs revealed no damage (10 rats at LD50 and at 1 g 4 LD50 estimated from single feedings. Dose range 1.0 - 26.0 g/kg).

GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) いいえ

ME PIL/144 · N.A. WE · C.\	+	
性別(雄:M、雌:F)	<u> </u>	
投与量	+	
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
7117/(2211)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 タ 男 見 歌 不 の 平 力 教		
各用量群での死亡数 臨床所見	-	
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 9000 mg/kg bw	(LD50) 9000 mg/kg bw =
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(440)	(440)
引用文献(元文献)	(110) Bei der Sektion wurden Blutungen im Magen festgestellt. Die	(110) Bei der Sektion wurden Blutungen im Magen festgestellt. Die
備考	Toxizitaet wird von dem Autor auf die Alkalitaet des	Toxizitaet wird von dem Autor auf die Alkalitaet des
	Produktes zurueckgefuehrt.	Produktes zurueckgefuehrt.
L	1 Todakies zardeokgerdenre	1 Todakico Zaracokgolaciiri.
==# Fich blue Fif- 27		0.01.011 - 14-11-14-14-1-1
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
純度等 注釈	1.171.7字1において削煙	as presumed by 1.1 - 1.4
方法	1	
ガム 方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	<u> </u>	
試験を行った年 試験系(種/系統)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
A CONTRACTOR OF THE STATE OF		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	-	
技 子程龄	-	
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 9110 mg/kg bw	(LD50) 9110 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈 信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典	 	
引用文献(元文献)	(111)	(111)
備考	(***/	()
MH: C	.1	
E+ E◆ Na RF 力	Thursday in Zov.	In all all altrications of
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等		
CAS番号 純度等 注釈	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等 注釈 方法	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈	102-71-6	102-71-6
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与室 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(継:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日)	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 臨床所見 割検所見 その他	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 続計学的処理 結果 各用量群での死亡数 に味所見 割検所見 ぞの他	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/方 ドライン GLP適合 GLP適合 GLP適合 (102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 試験所見 その他 能論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 魔難のLD50値又はLC50値	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 もの他 はは、 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 の違い等	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 別検所見 その他 結論 しちの値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 臨床所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 避嫌のLD50値又はLC50値 連嫌のLD50値又はLC50値 達頼性 信頼性の判断根拠	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 競強のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 に調性 に調性	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw	as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw =
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP 適合 GLP 前品 GLP 可 GLP	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット	102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 競強のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 に調性 に調性	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw	as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw =
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 は此したの値 といるの地 はいしたの値 はいちの値 はいちいる。 はないちいる。 はないちいるいものものものものものものものものものものものものものものものものものものも	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw (112)	102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw =
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw	102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw = (LD50) 2200 mg/kg bw =
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 にD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 同期大献(元文献) 備考	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw (112)	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw = (LD50) 2200 mg/kg bw =
CAS番号 純度等 注取 方法 方法/	102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし モルモット (LD50) 2200 mg/kg bw	102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data guinea pig (LD50) 2200 mg/kg bw = (LD50) 2200 mg/kg bw =

	その他: データなし	other: no data
方法/ガイドライン		Substitute data
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
1文子作品		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 各用量群での死亡数		
な用重辞での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 7400 mg/kg bw	(LD50) 7400 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(112)	(112)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法	+	
方法 方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
лана I I У I У	C-110. 1 7.00	onoo data
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
M Division III Div		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
ER STORAGE (TO)		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
<u>その他</u> 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 2200 mg/kg bw	(LD50) 2200 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)		
備考	(112)	(112)
	(112)	(112)
	(112)	(112)
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
		X7
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 神度等 注釈 方法 方法	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 頼度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄-M、雌:F)	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄.M、雌.F) 投与童	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄.M、雌.F) 投与童	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与超 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄州、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄-M、雌-F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用産群での死亡数 臨床の機能 副検所見 その他	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 剖検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値 以はLC50値 m雄のLD50値又はLC50値	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 個雄のLD50値又はLC50値	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット 「ラット (LD50) 約 4200 mg/kg bw	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat (LD50) ca. 4200 mg/kg bw
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方式/ ドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) を外側の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 加LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット (LD50) 約 4200 mg/kg bw	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat (LD50) ca. 4200 mg/kg bw
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6 ラット 「ラット (LD50) 約 4200 mg/kg bw	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat (LD50) ca. 4200 mg/kg bw

試験物質名		
CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	102-7 1-0	102-7 1-0
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
GLP適合		
試験を行った年	747	maura
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
投 子 栓 的		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
<u>その他</u> 結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 5200 mg/kg bw	(LD50) 5200 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈 信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(114)	(114)
備考	I	<u> </u>
試除物 <i>質 夕</i>		2 2' 2" nitrilotriathanol
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等		
注釈		
方法 方法/ガイドライン		
GLP適合		
試験を行った年 試験系(種/系統)	= t	rot .
武聚术(性/术机)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論 LD50値又はLC50値	(LD50) 5402 mg/kg bw	(LD50) 5402 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	<u> </u>	,
注釈		
注釈 信頼性		
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典		
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	(115)	(115)
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典	(115) 25%ige waessrige Loesung	(115) 25%ige waessrige Loesung
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	25%ige waessrige Loesung	25%ige waessrige Loesung
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	25%ige waessrige Loesung	25%ige waessrige Loesung
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch)	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch)
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch)	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch)
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 経度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch)	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 G (25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 (AS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン (GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 予法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 経験等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 予法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法方方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 は別雄・M、雌・F) 投ラ量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(恒体) 投与経路	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 【証験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(述:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与疑路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 方法 (種別(雄:M、雌:F) 接 各用量群(性別)の動物数 溶媒担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 G	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 方法	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性 信頼性 何頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (種別・ (種別・ (種別・ (種別・ (世別・ (世別・ (世別・ (世別・ (世別・ (世別・ (世別・ (世	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 G	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test いいえ	2;2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no dog
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別は:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 結果 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 は協倫 LD50値又はLC50値 種雄のLD50値又はLC50値 種雄のLD50値又はLC50値	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test	25%ige waessrige Loesung 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test
注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 G	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test いいえ	2;2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no dog
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 万法 方法	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test いいえ	2;2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no dog
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 【証験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法(カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与疑路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 を述述しLD50値又はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述しLD50値以はLC50値 を述述せ 「種類性	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test いいえ	2;2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no dog
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 万法 方法	25%ige waessrige Loesung トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) その他: BASF-Test いいえ	2;2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no dog

備考	Die Testsubstanz wurde 4 Hunden (1 Fox, 3 Schaeferhunde)	Die Testsubstanz wurde 4 Hunden (1 Fox, 3 Schaeferhunde)
	einmalig appliziert.	einmalig appliziert.
	Tier Gewicht Dosis	Tier Gewicht Dosis
	Fox 10.3 kg 113 mg/kg (100 ul/kg) Schaeferhund 15.9 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)	Fox 10.3 kg 113 mg/kg (100 ul/kg) Schaeferhund 15.9 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)
	Schaeferhund 15.8 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) Schaeferhund 20.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)	Schaeferhund 15.8 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)
	Schaelemund 20.4 kg 904 mg/kg (600 di/kg)	Schaeferhund 20.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)
	Es wurden keine toxischen Effekte beschrieben.	Es wurden keine toxischen Effekte beschrieben.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch)
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, technisch)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Trietnanolamin, technisch)
方法 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果 各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見 その他		
結論	(ZOH)	(othors)
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(その他)	(other:)
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(116)	(116)
備考	Die Testsubstanz wurde 4 Kaninchen einmalig appliziert.	Die Testsubstanz wurde 4 Kaninchen einmalig appliziert.
	Tier Gewicht Dosis	Tier Gewicht Dosis
	1 2.8 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)	1 2.8 kg 113 mg/kg (100 ul/kg)
	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)
	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg)
	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg)
[2] Backwidt Q	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben.	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben.
試験物質名 CAS番号	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben.	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
CAS番号 純度等	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben.	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben.
CAS番号 純度等 注釈 方法	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純茂等 注釈 方法 方法/ガイドライン	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2',2"-nttrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純茂等 注釈 方法 方法/ガイドライン	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2',2"-nttrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法(ガイドライン GLP適合 試験を行った年	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系行った年 試験系行ッた年 試験系(連条統) 性別(進:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 創検所見	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 会用量群での死亡数 臨床所見 ・その他 副検所見 ・その他 結論	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ 哺乳類	2 2.1 kg
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 対域を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行ったを 試験を行ったを 試験を行ったを 試験を行ったを 試験を行ったを 試験を行ったを 数験が関係 を を を を を は要 を を は要 を は要 を は要 を は要 はの は要 は要 は要 は要 は要 は要 はの は要 はまが は要 は要 は要 は要 はなし に なの は要 はまが に は要 はな に に はな に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ 哺乳類	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按ラ量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 別検所見 その他 起節(LD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値 種類性便類(国際)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ 哺乳類	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal
CAS番号 薄度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 就験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 経療展所見 副検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 離婚のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test しいえ 哺乳類	2 2.1 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按ラ量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 別検所見 その他 起節(LD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値 種類性便類(国際)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ 哺乳類 (その他)	2 2.1 kg
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結議 との他 は強しLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test しいえ 哺乳類 (その他)	2 2.1 kg
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結議 との他 は強しLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test いいえ 哺乳類 (その他)	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben.
CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 対域を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行ったを 試験を行ったを 対験を行ったを 対験が関係 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 剖検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 CAS番号	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ・ での他: BASF-Test しいえ ・ 哺乳類 (その他) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben.	2 2.1 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben.
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割が所見 その他 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前途 - その他: BASF-Test しいえ 哺乳類 (その他) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben.	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben.
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP道合 GLP道合 GLP道合 GLP道合 AU GLP道位 MM MM MM MM MM MM MM MM MM	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 (その他: BASF-Test しいえ 哺乳類 (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. 2.2*2.*-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系得条統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 自校所見 その他 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注来 方法 方法/ガイドライン	2 2.1 kg 226 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 (その他) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2*2,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no (other:) (other:) (it17) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. 2,2,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP道合 GLP道合 GLP道合 GLP道合 AU GLP道位 MM MM MM MM MM MM MM MM MM	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 (その他: BASF-Test しいえ 哺乳類 (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2.2*2.7**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. 2.2*2.*-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 GLP道信 GLP通信 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 経事学的処理 経事学の処理 経上のでの死亡数 臨床所見 副検所見 その他 起節(D50値又はLC50値 産雄のLD50値又はLC50値 産雄のLD50値又はLC50値 産類性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の川野坂城(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	2 2.1 kg 226 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 (その他) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2 2.1 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2*2,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no (other:) (other:) (it17) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. 2,2,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号 純度等 注釈 方法 方式 方法 京様 長子 を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結議 日本 日本	2 2.1 kg 226 mg/kg (200 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg)	2 2.1 kg 226 mg/kg (400 ul/kg) 3 2.15 kg 452 mg/kg (400 ul/kg) 4 2.4 kg 904 mg/kg (800 ul/kg) Keine toxischen Effekte wurden beschrieben. 2,2*,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mammal (other:) (other:) (117) Die Substanz (500 mg/kg) wurde einmal an Kaninchen und an Ratten verfuettert. Keine toxische Wirkung wurde beschrieben. 2,2*,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4

試験を行った年		
GLP適合	いいえ	no
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
注釈 方法		
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号	102-71-6	102-71-6
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
備考		
引用文献(元文献)	(120)	(120)
信頼性の判断根拠 出典		
信頼性		
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈		
LD50値又はLC50値	(LD50) 8450 ∽ 9820 mg/kg bw	(LD50) 8450 ∽ 9820 mg/kg bw
<u>その他</u> 結論		
剖検所見		
各用量群での死亡数 臨床所見		
結果		
統計学的処理		
観察期間(日) その他の試験条件		
投与経路		
溶媒(担体)		
各用量群(性別)の動物数		
投与量		
性別(雄:M、雌:F)		
試験系(種/系統)	ラット	rat
試験を行った年		
 GLP適合	いいえ	no
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
注釈 方法		
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
CAS番号	102-71-6	102-71-6
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
備考		
引用文献(元文献)	(119)	(119)
出典		
信頼性 信頼性の判断根拠		
注釈		
LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	(LD50) 8000 mg/kg bw	(LD50) 8000 mg/kg bw
結論	(LD50.) 9000 malka hu	(1 D50) 9000 malka hu
その他		
臨床所見 剖検所見		
各用量群での死亡数		
統計学的処理 結果		
その他の試験条件		
観察期間(日)		
投与経路		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
試験系(種/系統)	ラット	rat
GLP適合 試験を行った年	データなし	no data
<u>方法</u> 方法/ガイドライン	 その他: データなし	other: no data
注釈		
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
	starkes Wuergen wurden beobachtet. Der Autor fuehrt die Toxizitaet des Produktes auf die Alkalitaet zurueck.	starkes Wuergen wurden beobachtet. Der Autor fuehrt die Toxizitaet des Produktes auf die Alkalitaet zurueck.
備考	Blutungen im Magen, Laehmung der hinteren Extremitaeten und	Blutungen im Magen, Laehmung der hinteren Extremitaeten und
引用文献(元文献)	(118)	(118)
信頼性の判断根拠 出典		
信頼性		
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈		
LD50値又はLC50値	(LD50) 8000 mg/kg bw	(LD50) 8000 mg/kg bw =
その他 結論		
剖検所見		
各用量群での死亡数 臨床所見		
結果		
その他の試験条件 統計学的処理		
観察期間(日)		
投与経路		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		

試験系(種/系統)	ラット	rat
生別(雄:M、雌:F)		
役 与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見 		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50)約7200 mg/kg bw	(LD50) ca. 7200 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(40.0)	(404)
引用文献(元文献)	(121)	(121)
備考	Sprague-Dawley Ratten; 14 taegige Nachbeobachtung; als	Sprague-Dawley Ratten; 14 taegige Nachbeobachtung; als
	Vergiftungssymptom ist Apathie beschrieben.	Vergiftungssymptom ist Apathie beschrieben.
	Die Originalangabe lautet: LD50 ca. 6400 ul/kg.	Die Originalangabe lautet: LD50 ca. 6400 ul/kg.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50)約 5200 mg/kg bw	(LD50) ca. 5200 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(122)	(122)
備考	Symptome:	Symptome:
	Hyperaesthesie gegenueber Schmerz und taktilen Reizen,	Hyperaesthesie gegenueber Schmerz und taktilen Reizen,
	Verminderung der neuroreflektorischen Aktivitaet, am 2. Tag	Verminderung der neuroreflektorischen Aktivitaet, am 2. Tag
	Diarrhoe. Bei der Sektion der Tiere wurde Hyperaemie der	Diarrhoe. Bei der Sektion der Tiere wurde Hyperaemie der
	inneren Organe, gestaute Leber, Nieren und Milz und	inneren Organe, gestaute Leber, Nieren und Milz und
	gelegentlich auch petechiale Blutungen des Endocards gefunden.	gelegentlich auch petechiale Blutungen des Endocards gefunden.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
·		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50)約 5400 mg/kg bw	(LD50) ca. 5400 mg/kg bw
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等	, , , ,	, , ,
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(122)	(122)
31/13/\man\/\oz\/\man\/	1//	1//

1	備考	Symptome:	Symptome:
		Hyperaesthesie gegenueber Schmerz und taktilen Reizen,	Hyperaesthesie gegenueber Schmerz und taktilen Reizen,
		Verminderung der neuroreflektorischen Aktivitaet, am 2. Tag	Verminderung der neuroreflektorischen Aktivitaet, am 2. Tag
		Diarrhoe. Bei der Sektion der Tiere wurde Hyperaemie der	Diarrhoe. Bei der Sektion der Tiere wurde Hyperaemie der
		inneren Organe, gestaute Leber, Nieren und Milz und	inneren Organe, gestaute Leber, Nieren und Milz und
		gelsegentlich auch petechiale Blutungen des Endocard gefunden.	gelsegentlich auch petechiale Blutungen des Endocard gefunden.

		T
試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	yes
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
77 T T T T T T T T T T T T T T T T T T		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他: LD10) 1125 mg/kg bw	(other:: LD10) 1125 mg/kg bw =
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(123)	(123)
備考	(120)	(120)
av	I .	

102-71-6 102-71-7 102-71-			
親医等 1.1-1.4掌において前述 as prescribed by 1.1-1.4	試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
注釈 方法	CAS番号		
注釈 方法	純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	注釈		
CLD 26	方法		
試験条(種系統) ラット rat 性別(維M、雌F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(掛体)	方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
試験条(種系統) ラット rat 性別(維M、雌F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(掛体)			
対象系種/条統	GLP適合	いいえ	no
対象系種/条統	試験を行った年		
接身量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 削検所見 その他 結議 にD50値又はLC50値 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw =	試験系(種/系統)	ラット	rat
接身量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 削検所見 その他 結議 にD50値又はLC50値 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw =			
接身量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 削検所見 その他 結議 にD50値又はLC50値 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw =	性別(雄:M、雌:F)		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 投 等級 表の他の試験条件 結果 各用量群での死亡数 医床所見 割検所見 その他 結論 LD50億又はLC50億 雌雄のLD50億又はLC50億の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (124) (124)	投与量		
溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 前検所見 その他 結論 LD50値以はC50値 (LD50)8680 mg/kg bw (LD50)8680 mg/kg bw =			
溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 前検所見 その他 結論 LD50値以はC50値 (LD50)8680 mg/kg bw (LD50)8680 mg/kg bw =	各用量群(性別)の動物数		
接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接			
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 起放した50値 関抗して50値 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw =			
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 起放した50値 関抗して50値 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw =	投与経路		
その他の試験条件 統計学的処理 結算 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元太猷) (124) (124)			
その他の試験条件 統計学的処理 結算 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 健雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元太猷) (124) (124)	観察期間(日)		
統計学的処理 結果 各 名用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元太献) (124) (124)			
結果 名用量群での死亡数 臨床所見 剖検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (124) (124)			
各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 LD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元太献) (124) (124)	結果		
臨床所見 割検所見 その他 結論 (LD50)8680 mg/kg bw 雌雄のLD50値又はLC50値 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 (124) 引用文献(元文献) (124)			
剖検所見 その他 結論 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw = (は の は の は の は の は の は の は の は の は の は			
その他 結論 (LD50)8680 mg/kg bw (LD50)8680 mg/kg bw (LD50)8680 mg/kg bw = 雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 (信頼性 (信頼性) (124)	剖検所見		
結論 (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw (LD50) 8680 mg/kg bw = (LD50) 8680 mg/kg bw			
LD50値又はLC50値	結論		
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等 注釈 - 信頼性 - 信頼性 - 信頼性の判断根拠		(LD50) 8680 mg/kg bw	(LD50) 8680 mg/kg bw =
注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (124) (124)			,
信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (124) (124)	注釈		
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (124) (124)	信頼性		
出典 引用文献(元文献) (124) (124)	信頼性の判断根拠		
引用文献(元文献) (124) (124)	出典		
() () () () () () () () () ()		(124)	(124)
	備考	10 · - · /	(· - · /

5.2.B 急性吸入毒性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4	
注釈			
注釈 方法			
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test	
GLP適合	いいえ	no	
試験を行った年	1.0.2	IIO IIIO	
試験系(種/系統)	ラット	rat	
性別(雄:M、雌:F)			
投与量			
各用量群(性別)の動物数			
溶媒(担体)			
投与経路			
観察期間(日)			
その他の試験条件			
統計学的処理			
結果			
各用量群での死亡数			
臨床所見			
剖検所見			

その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他: IRT)	(other:: IRT)
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(125)	(125)
備考	20℃で飽和させた雰囲気の曝露後8時間に死亡例なし。	No mortality affter an 8 hour exposure to a saturated
		atmosphere at 20 deg C.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1-1.7字に850・C 附近	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
<u>カム</u> 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
ガス/ガイド ノイン	7 ONE. BASE-TEST	Other, BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	0.0.7	110
試験系(種/系統)	ラット	ret
武駅术(性/术杌)	フット	rat
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
及子里		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
/A X (
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(その他: IRT)	(other:: IRT)
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(121)	(121)
備考	Keine Mortalitaet nach 8 Std. Exposition in einer bei 20	Keine Mortalitaet nach 8 Std. Exposition in einer bei 20
	Grad Celsius angereicherten bzw. gesaettigten Atmosphaere.	Grad Celsius angereicherten bzw. gesaettigten Atmosphaere.

5.2.C 急性経皮毒性

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
東度等	その他の被験物質 (Undiluted triethanolamines, 91.8% and 88.1% active,	other TS (Undiluted triethanolamines, 91.8% and 88.1% active,
	containing approximately 6% diethanolamine.)	containing approximately 6% diethanolamine.)
E釈	, , ,	
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
式験を行った年	1973	1973
式験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
生別(雄:M、雌:F)		
投与量		
ト用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
ひ 与 経路		
見察期間(日)		
その他の試験条件		
		
吉果		
5月量群での死亡数		
a床所見		
削検所見		
の他		
洁論		
D50値又はLC50値	(LD50) 2000 mg/kg bw より大	(LD50) 2000 mg/kg bw >;
推雄のLD50値又はLC50値の違い等		
主釈		
頼性		
「頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(99) (126)	(99) (126)
備考	全てのウサギの体重は増加し、死亡は記録されなかった。	All rabbits gained weight and no deaths were recorded.

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	データなし	no data
試験を行った年	1965	1965
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
_		
投与経路		

(LD50) 2000 mg/kg bw より大	(LD50) 2000 mg/kg bw >;
	(127)
24時間被覆。臨床情報なし。	24 hour covered. No clinical information given.
	(127)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Substanz: NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)	other TS (Substanz: NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)
注釈	,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
方法		
方法/ガイドライン		
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50) 2000 mg/kg bw より大	(LD50) 2000 mg/kg bw >;
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(128)	(128)
備考	getestet an intakter und aufgeschuerfter Haut	getestet an intakter und aufgeschuerfter Haut

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
LD50値又はLC50値	(LD50)11 mg/kg bw より大	(LD50) 11 mg/kg bw >;
雌雄のLD50値又はLC50値の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(115)	(115)
備考	Wert als >10 ml/kg angegeben, aufgrund Dichte umgerechnet	Wert als >10 ml/kg angegeben, aufgrund Dichte umgerechnet

5.2.D 急性毒性(その他の投与経路)

	•,	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	データなし	no data
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1969	1969
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		

投与経路	腹腔内	intraperitoneal
	Maritime #	
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
结果		
各用量群での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他 結論		
毒性値	(LD50) 1500 mg/kg bw	(LD50) 1500 mg/kg bw
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(129) 臨床情報は与えられていない。	(129) No clinical information given.
畑つ	THE WALL HAND - 2-10-2-10-C 0 S. 0 0	nvo ciinicai information given.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	データなし	no data
方法		
方法/ガイドライン GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		no data
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	腹腔内	intraperitoneal
	IBKIELT 3	intraportoriea
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論 毒性値	(LD50)1450 mg/kg bw	(LD50) 1450 mg/kg bw
注釈	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(95) 臨床情報は与えられていない。	(95) No clinical information given.
	Pelliphority (Street Co.)	nvo ciinicai information given.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験物質名 CAS番号 純度等	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタ <i>ノールアミン</i> 102-71-6 データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 万法/ガイドライン	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 がイドライン GLP適合 試験を行った年	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 「カ法/ブイドライン GLP適合	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data
試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 がイドライン GLP適合 試験を行った年	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法パイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 方法パイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(進:M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(継.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(世体) 投与経路	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(継.M、雌.F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 万法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法 方法/方/ドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結束 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (IP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 臨床所見 割検所見 その他	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 (IP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈	トリエタ/ールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous
試験物質名	トリエタ/ールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50) 5200 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw
試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP通合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50) 5200 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結集 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結議 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 3月末文献(元文献) 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (195) 鑑庶情報は与えられていない。	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名 CAS番号 神度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (95) 臨床情報は与えられていない。	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結議 各用量群での死亡数 臨床所見 制後所見 その他 結論 電性値 注釈 信頼性(の判断根拠 出典 3月用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名 CAS番号 神度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和疲奪等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (P5) 102-71-6	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結議 各用量群での死亡数 臨床所見 制後所見 その他 結論 電性値 注釈 信頼性(の判断根拠 出典 3月用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (P5) 102-71-6	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given.
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法/イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結解 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 31用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 電性値 注釈 信頼性(四)期根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法ガイドライン GLP適合	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
試験物質名 CAS番号 神度等 注釈 方法/方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 電性値 注釈 信信類性の判断根拠 出典 引用文献/元文献) 側考 CAS番号 純度等 注釈 (GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法/方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結婚果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 3月用文献(元文献) 備考 試験新質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ブイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (195) 605 (95)	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no mouse
試験物質名 CAS番号 神度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 制検所見 その他 結論 連邦性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 [信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (備考 正統) [正統] [正述] [トリエタノールアミン 102-71-6 データなし データなし データなし マウス 皮下 (LD50)5200 mg/kg bw (UD50)5200 mg/kg bw ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: BASF-Test しいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data no data no data mouse subcutaneous (LD50) 5200 mg/kg bw (95) No clinical information given. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no

観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見 剖検所見		
その他		
結論		
毒性値	(LD50)約 1500 mg/kg bw	(LD50) ca. 1500 mg/kg bw
注釈	(· · · / · · · · · · · · · · · · · · ·	3 3
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(125)	(125)
備考	原著論文は引用する: LD50 は約 1300ul/kg。	The original report quotes: LD50 ca. 1300 ul/kg
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法 方法/ガイドライン	other: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	0.00%	110
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	皮下	subcutaneous
1文子作品	IX I'	Subcutarieous
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他 結論		
毒性値	(その他)	(other:)
注釈	(CONE)	(other.)
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(103)	(103)
備考	100ul/kg(113mg/kg)を、10%水溶液として投与した。	100 ul/kg (113 mg/kg) was administered as a 10% aqueous
	毒性徴候は、観察されなかった。	solution. No signs of toxicity were observed.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, technical)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technical)
注釈		
方法	other: DACE Test	ethor: DACE Test
方法/ガイドライン GLP適合	other: BASF-Test いいえ	other: BASF-Test
GLP適合 試験を行った年	υ·υ· <u>λ</u>	IIIU
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
ACTION AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN		Gamou pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
タロ島野/州別の動物数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, technical)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technical)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	other: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	皮下	subcutaneous
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
毒性値	(その他)	(other:)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(102)	(102)
備考	4つのモルモットに、一回投与した。	Single dose to 4 guinea pigs
	動物 体重 投与量 1 420g 1130 mg/kg (100 ul/kg) 2 470 g 3390 mg/kg (300 ul/kg) 3 650g 2147 mg/kg (1900 ul/kg) 塩酸で中和 4 720 g 4068 mg/kg (3600 ul/kg) 塩酸で中和 最大用量を投与された動物は、死亡した。 それ以外の動物では、注射部位で膿瘍が発生した。	Animal Weight Dose 1

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	other: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse

性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	 腹腔内	intraperitoneal
	IIX.III.F 3	intrapentorical
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論 毒性値	(LD50)約1500 mg/kg bw	(LD50) ca. 1500 mg/kg bw
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(121) Die Originalangabe lautet:LD50 ca. 1300 ul/kg	(121) Die Originalangabe lautet: LD50 ca. 1300 ul/kg
囲う	Die Originalangabe lauter.ED30 ca. 1300 dirkg	Die Originalangabe lautet. ED30 ca. 1300 dirkg
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
方法/ガイドライン GLP適合	other: データなし いいえ	other: no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
溶媒(担体)		
投与経路	腹腔内	intraperitoneal
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見 その他		
結論		
毒性値	(LD50) 1450 mg/kg bw	(LD50) 1450 mg/kg bw =
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
信頼性の判断根拠 出典	(112)	(112)
信頼性の判断根拠	(112)	(112)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考		
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等		
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純政等 注釈	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法/ガイドライン	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法/ガイドライン	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 のは CAL のは	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 国試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 風験を行った年 試験系(種系統) 性別(進・M、 雌・F) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 経用量群での死亡数 障用量群での死亡数	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割物所別。	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(進・M、 雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 部検所見 その他	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法方法方(下ライン GCLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(相体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割除所見 割除所見	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法(カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別はM. 雌ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 自検所見 その他 結論 善性値 注釈	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法方法 方法方と 方法方法 方法方と (程)連合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種)条統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 素性値 信頼性 信頼性	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法(カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別はM. 雌ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 自検所見 その他 結論 善性値 注釈	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50) 8400 mg/kg bw	2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no other:: no data other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 ガイドライン GLP適合 国試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計の例の対験条件 統計の所見 その他の試験条件 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 othe:: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(相外) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 書性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし しいえ ラット その他: データなし (LD50) 8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法方(カン (トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50) 8400 mg/kg bw	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg
信頼性の判断根拠 出典 引用文献/元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(進M、雌・F) 投与量 各用量群性性別)の動物数 溶媒(担外) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50) 8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw (LD50)8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg
信頼性の判断根拠 出典 引用文献/元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 図は験を行った年 試験系種/系統) 性別(述・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶媒(性別)を動物を 治療性 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他の試験条件 統計学の処理 結構性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 に調理との判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 othe:: データなし しいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 othe:: データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方とでライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別はM、雌ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 ・ 一のの記録を外 統計学的処理 に優頼性 ・ 一般	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ ラット その他: データなし (LD50) 8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
信頼性の判断根拠 出典 引用文献/元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 図は験を行った年 試験系種/系統) 性別(述・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶媒(性別)を動物を 治療性 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他の試験条件 統計学の処理 結構性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 に調理との判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 othe:: データなし しいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 othe:: データなし	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rat other:: no data other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方法/方とでライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別はM、健F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 簡味所見 その他 記録条件 統計学的処理 対験所見 その他 記録を介った年 記録・	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし しいいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw (LD50)8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし しいいえ	2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no other:: no data other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(相外、 接・F) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 をの地の試験条件 統計学的処理 結果 をの地の試験条件 統計学的処理 は、対象が に、対象が に、対	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし しいいえ ラット その他: データなし (LD50)8400 mg/kg bw (LD50)8400 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし しいいえ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no other:: no data other:: no data (LD50) 8400 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no

各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
+D. 1= 6.9 Db	7.004 - 64	-th
投与経路	その他: データなし	other:: no data
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数 臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論	(DEO) 7750 malka hu	(1DE0) 77E0 mariles but =
毒性値 注釈	(LD50) 7750 mg/kg bw	(LD50) 7750 mg/kg bw =
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(130)	(130)
備考	keine Angaben ueber Zufuhrweg	keine Angaben ueber Zufuhrweg
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	,	.,
方法	other: データなし	other; no data
方法/ガイドライン GLP適合	other: データなし いいえ	other: no data no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
合用重群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
投与経路	その他: データなし	other:: no data
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見 その他		
結論		
毒性値	(LD50) 5160 mg/kg bw	(LD50) 5160 mg/kg bw =
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
信頼性の判断根拠 出典		
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	(130) keine Angaben ueber Zufuhrweg	(130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.
信頼性の判断根拠 出典	(130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.	(130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法/ガイドライン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法/ガイドライン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other:データなし いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 高合	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other:データなし いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other:データなし いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other:データなし いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other:データなし いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別は:M、雌・F) 投与雄 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法カイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所員	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所員	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別雄:M、雌:F) 投与 番用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 結計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 単検所見 その他	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 素性値	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(進・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結論果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 電性値 注釈 信頼性 信頼性	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(述・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 接軽路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性 信頼性 に現り の別様拠 出典 引用文献(元文献)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(述・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 接軽路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 副検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性の判断根拠	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性 信頼性 に現り の別様拠 出典 引用文献(元文献)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 1.1-1.4章において前述	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を指導を持ち、 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統領果 各用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50) 5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別/越:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 をの地の試験条件 統計学的処理 結果 をの地の試験条件 統計学的処理 結果 「信頼性の判断規 出典 引用文献(元文献) 備考	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50) 5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw =
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄/M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶媒(性別)の動物数 溶解期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 をの他の試験条件 統計学的処理 結果 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	FUエタノールアミン 102-71-6	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別は:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与盤路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 月の表 は験物質名 CAS番号 減験物質名 CAS番号 減験物質名 CAS番号 法釈 方方法/ガイドライン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50)5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 臨床所見 全の他 結議 毒性値 注釈 信頼性 に関 に接触 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 「G銀性 に関	FUエタノールアミン 102-71-6	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別は:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与盤路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 を用量群での死亡数 臨床所見 割検所見 その他 結論 毒性値 注釈 月の表 は験物質名 CAS番号 減験物質名 CAS番号 減験物質名 CAS番号 法釈 方方法/ガイドライン	keine Angaben ueber Zufuhrweg. ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50)5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no guinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 各用量群での死亡数 簡味所見 その他 記録を持った表 調験が見 その他 記録を解 割検所見 その他 は職事性値 に類性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験条行った年 試験系(種/系統)	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50)5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no quinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述.M、雌:F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(性外) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 をの他の試験条件 統計学的処理 結果 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 other: データなし いいえ モルモット その他: データなし (LD50)5300 mg/kg bw (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述(Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test いいえ	keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no quinea pig other:: no data (LD50) 5300 mg/kg bw = (130) keine Angaben ueber Zufuhrweg. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, technisch) other: BASF-Test no

各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)

投与経路	皮下	subcutaneous
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
毒性値	(その他)	(other:)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(116)	(116)
備考	Die Testsubstanz wurde 4 Meerschweinchen einmalig	Die Testsubstanz wurde 4 Meerschweinchen einmalig appliziert.
	Bei den anderen Tieren fuehrte die s.c.	Tier Gewicht Dosis 1 420 g 1130 mg/kg (1000 ul/kg) 2 470 g 3390 mg/kg (3000 ul/kg) 3 650 g 2147 mg/kg (1900 ul/kg), neutralisiert mit HCl 4 720 g 4068 mg/kg (3600 ul/kg), neutralisiert mit HCl Das Tier, das die hoechste Dosierung erhielt starb. Bei den anderen Tieren fuehrte die s.c. Applikation zu Abszessbildung an den Injektionsstellen.

試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1-1.4早において削近	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
カ <u>ム</u> 方法/ガイドライン	other: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	U'U'A_	IIO .
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
武駅术(性/术杌)	1794	Tabbit
性別(雄:M、雌:F)		
性別(離.W、雌.F) 投与量		
汉 ナ里		
A E E E E E E E E E E E E E E E E E E E		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
+n. ⊢ 69 nb	皮下	
投与経路		subcutaneous

観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
各用量群での死亡数		
臨床所見		
剖検所見		
その他		
結論		
毒性値	(その他)	(other:)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(117)	(117)
備考	Die Substanz (100 ul/kg, entspr. 113 mg/kg) wurde als 10%ige	Die Substanz (100 ul/kg, entspr. 113 mg/kg) wurde als 10%ige
	waessrige Loesung einmal s.c. injiziert. Es wurden keine	waessrige Loesung einmal s.c. injiziert. Es wurden keine
	toxischen Effekte beschrieben.	toxischen Effekte beschrieben.

5.3.A 皮膚刺激/腐食

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	軽微な刺激性あり(刺激性なし)	slightly irritating (not irritating)
皮膚腐食性	軽微な刺激性あり(刺激性なし)	slightly irritating (not irritating)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(131)	(131)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamin, technical)	other TS (Triethanolamin, technical)
注釈 pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
B以利大 示(イ主/ 示に初し)	777	Tabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
冶殊(担件)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
<u>その他</u> 結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
可典 引用文献(元文献)	(132)	(132)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注析 pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
B以利大 示(イ主/ 示に初し)	777	Tabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
洛殊(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論 皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(133)	(133)
備考	5%及び10%水溶液を無傷及び擦過皮膚に塗布した。	5 and 10% aqueous solutions applied to intact and abraded skin.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注析 pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
試験系(種/系統)	E F	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
<u>その他</u> 結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(134)	(134)
備考	24時間半密封塗布。塗布部位を被覆: 志願者6名の上腕で約2cm2。	Semiocculsive application for 24 hours. Area covered:
1	塗布部位をさらに24時間観察した。	approx 2cm2 on upper arms of 6 volunteers.
1	空中部位をさらに24時间観察した。 試験開始時に、軽微な紅斑/発赤が1名に確認された。包帯を取り外した際、	The application site was observed for a further 24 hours.
i .		
	志願者6名のいずれにも陽性結果は見られなかった。	Slight erythema/reddening was established in 1 individual at
		Slight erythema/reddening was established in 1 individual at the start of the test. On removal of the dressings no
		Slight erythema/reddening was established in 1 individual at

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	t h	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(135)	(135)
備考	志願者の前腕に24時間被覆塗布した後、皮膚反応は見られなかった。72時間	No skin reactions were observed following a 24 hour covered
-	後、5名中2名に軽微な発赤が見られた。試験物質の50%オリーブ油溶液/水溶	application to the forearms of volunteers. After 72 hours
	液を塗布したが、5名全員共に皮膚に影響はなかった。	2/5 individuals showed slight reddening. The application of
	100 C T 11 C T T T T T T T T T T T T T T T	50% test substance in olive oil or water left skin
		unaffected in all 5 individuals.
		ununcoted in all o marriadalo.
Engage so a		

	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6
データなし	no data
	other
データなし	no data
1971	1971
ウサギ	rabbit
軽微な刺激性あり(刺激性なし)	slightly irritating (not irritating)
	slightly irritating (not irritating)
,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
(99) (136)	(99) (136)
	laboratories. Total score for all 22 laboratories was 27.3
2000 1 2 00 2 7 50	out of a possible 400.

試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(99+% triethanolamine.)	other TS (99+% triethanolamine.)
注釈	()	
pH		
方法		
// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1959	1959
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	軽微な刺激性あり(刺激性なし)	slightly irritating (not irritating)
皮膚腐食性	軽微な刺激性あり(刺激性なし)	slightly irritating (not irritating)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(99) (137)	(99) (137)
備考	14日間にわたるウサギの耳へ試験物質0.1 mlを開放塗布10回	10 0.1 ml open applications to rabbits ear over 14 days. 10
	剃毛した無傷腹部への24時間半密封パッチ塗布10回結果: 7回塗	
	充血。	abdomen. Result: slight hyperernia after 7 applications.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物頁名 CAS番号	102-71-6	2,2,2°-nitrilotrietnanoi 102-71-6
純度等	その他の被験物質(99+% triethanolamine.)	other TS (99+% triethanolamine.)
注釈	,	·
pH		
方法 方法/ガイドライン	その他	other
万法/ガイトライン GLP適合	データなし	other no data
試験を行った年	1959	1959
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
Att D1/4# . B. a 4# . = \		
性別(雄:M、雌:F) 松与墨		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他 結論		
皮膚刺激性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
皮膚腐食性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
注釈		,
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	[(99) (137)	(99) (137)
備考	 刺毛したウサギの擦過腹部への24時間半密封パッチ塗布を3回行った結果、中	
wa .3	等度の充血、浮腫、壊死が生じた。	shaved abdomen of rabbits resulted in moderate hyperernia, oedema and necrosis.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamin T 85: 85% Triethanolamin und 15% Diethanolamin)	other TS (Triethanolamin T 85: 85% Triethanolamin und 15% Diethanolamin)
注釈	Dietranoraniii)	Dietrianolamitt)
pH		
方法		
方法/ガイドライン	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	1981 ウサギ	1981 rabbit
ロー・コスノハ (7.土ノノハリリン)		Table 1
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)	 	
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア 皮膚反応等		
皮膚及応等 その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
皮膚腐食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(138)	(138)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH 方法		
カム 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
及子里 各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論 皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating not irritating
注釈	TO PARTIE OF C	y
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	Luna .	4400)
引用文献(元文献)	(139)	(139)
備考	1	

2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6

試験物質名 CAS番号

トリエタノールアミン 102-71-6

純度等 注釈 pH	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
	1.1-1.5字(-650) 化例处	as prescribed by 1.1 - 1.4
IVI I		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
At DIVINE A ARES		
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
及予里 各用量群(性別)の動物数	-	
溶媒(担体)		
711 2A(1=17-)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等 その他	-	
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(405)	L(OF)
引用文献(元文献)	(125)	(125)
備考	<u> </u>	<u>l</u>
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH 方法	 	
カ法 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	での他、BAST-Test いいえ	no
試験を行った年	1	
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
In the America		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件	-	
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
• LL CO	(140)	(140)
出典		
引用文献(元文献)	(140)	(140)
	(140)	(140)
引用文献(元文献) 備考		
引用文献(元文献) 備考 試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 動度等 注釈 PH 万法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 pH 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971)	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971)
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 PH 方法 方法:ガイドライン GLP適合	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 - その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 PH 方法 方法:ガイドライン GLP適合	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 - その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 DH 方法 万法/ガイドライン GL P適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 世別継.M、雌.F)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法、フィン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与重	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 DH 方法 万法/ガイドライン GL P適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 世別継.M、雌.F)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法、フィン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与重	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 現察規能(性別)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 pH 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(継.M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与軽極 観察期間(日) その他の試験条件	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方(LP)適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与屋 を用屋群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投緊期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 簡果	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 pH 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 世別雄:M、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(担体) 投与軽極 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法(ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投級解期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結算 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 を用量群性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 転果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 をの他 結論 をの他 結論 をの他 結論 をの他 結婚 をの他 結婚 をの他 結婚 をの他 結婚 をの他 結婚 をの他 も をの他 も をの他 も も の も も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も も も も の も も も の も も も も も も も も も も も も も	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 PH 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結範更 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚激性 皮膚膚食性	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担件) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 との他 結論 に 直額性 との他 に に に に に に に に に に に に に	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141)
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 DH 方法 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与屋群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚類性 信頼性 信頼性 に列機・一	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ (141) フランスの規則に従い試験を行い、純粋及び2種類の工業用グレードTEAサン	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141) Tested according to french regulations slight irritation of
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担件) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 との他 結論 に 直額性 との他 に に に に に に に に に に に に に	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141)
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担件) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 との他 結論 に 直額性 との他 に に に に に に に に に に に に に	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ (141) フランスの規則に従い試験を行い、純粋及び2種類の工業用グレードTEAサン	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141) Tested according to french regulations slight irritation of
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 速度等 注釈 PH 方法 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担件) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 との他 結論 に 直額性 との他 に に に に に に に に に に に に に	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ (141) フランスの規則に従い試験を行い、純粋及び2種類の工業用グレードTEAサン	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretb du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141) Tested according to french regulations slight irritation of
引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: nach "arret? du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) データなし 1971 ウサギ (141) フランスの規則に従い試験を行い、純粋及び2種類の工業用グレードTEAサンブルは軽微な刺激を引き起こした(最高スコア8中1.4-1.6)。	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: nach "arretЪ du 5 avril 1971" (J.O. 21 avril 1971) no data 1971 rabbit (141) Tested according to french regulations slight irritation of pure and 2 technical grade TEA samples (1.4 - 1.6 of 8 possible scores).

other: keine Angabe

その他: keine Angabe

GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(115)	(115)
備考	0,5 ml unverduennt an intakter und aufgeschuerfter Haut	0,5 ml unverduennt an intakter und aufgeschuerfter Haut
	getestet, intakte Haut: nicht reizend	getestet, intakte Haut: nicht reizend
	aufgeschuerfte Haut: reizend	aufgeschuerfte Haut: reizend

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: keine Angabe	other: keine Angabe
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(142)	(142)
備考	intakte Haut: nicht reizend	intakte Haut: nicht reizend
	aufgeschuerfte Haut: reizend	aufgeschuerfte Haut: reizend

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: Aetztest	other: Aetztest
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(143)	(143)
備考	Es wurde nur auf aetzende Wirkung (Ulzerationen, Nekrosen)	Es wurde nur auf aetzende Wirkung (Ulzerationen, Nekrosen)
	und nicht auf Reizerscheinungen (u.a. Oedem, Erythem)	und nicht auf Reizerscheinungen (u.a. Oedem, Erythem)
	geachtet. Ergebnis: nicht aetzend	geachtet. Ergebnis: nicht aetzend

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Triethanolamin, technisch)	other TS (Triethanolamin, technisch)
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no

試験を行った年	1.11 29	
試験系(種/系統)	<u>ウサギ</u>	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
AD. In Art Die		
投与経路 観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等 その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性 注釈	刺激性なし	not irritating
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(144)	(144)
備考		
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH 方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
Ath D1 (+#; 8.4 11#, E)		
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア 皮膚反応等		
及層及心等 その他		
結論		
皮膚刺激性 皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈	ATION ILL OF O	novimoung
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(117)	(117)
備考	Die Substanz wurde als 5- und 10%ige waessrige Loesung auf die intakte und skarifizierte Haut aufgepinselt.	Die Substanz wurde als 5- und 10%ige waessrige Loesung auf die intakte und skarifizierte Haut aufgepinselt.
	are make and okamizorte riddi dalgopinook.	and mante and ortanization radio dargopinions.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
純度等 注釈	1.1-1.4早において削煙	as prescribed by 1.1 - 1.4
pH		
方法 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	 	human
		indinan
性別(雄:M、雌:F)		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等 その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
皮膚腐食性 注釈 信頼性		
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠		
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典	(145)	(145)
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6 Versuchspersonen wurde bei einer anfaenglich leichtes	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6 Versuchspersonen wurde bei einer anfaenglich leichtes
皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6	Die Substanz wurde auf einer Flaeche von ca. 2 cm2 semiokklusive 24 Stunden auf den Oberarm von Versuchspersonen aufgetragen. Die Kontaktstellen wurden mindestens weitere 24 Stunden nachbeobachtet. Von den 6

		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test

GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ヒト	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		(146)
備考		Die 24 stuendige Einwirkung von technischem Triethanolamin
		unter einem Deckverband auf der Innenseite des Unterarmes
	der Versuchspersonen fuehrte in keinem Fall zu einer	der Versuchspersonen fuehrte in keinem Fall zu einer
		Reaktion der Haut. Nach Verlaengerung der Versuchsdauer auf
	72 Stunden war bei 2/5 Personen eine leichte Roetung zu	72 Stunden war bei 2/5 Personen eine leichte Roetung zu
		beobachten. Die Anwendung der Substanz 50% in Olivenoel und
ĺ	50% in Wasser liess auch bei den beiden empfindlichen	50% in Wasser liess auch bei den beiden empfindlichen
	Personen die Haut voellig ungeschaedigt.	Personen die Haut voellig ungeschaedigt.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamin T 85: 85% Triethanolamin und 15% Diethanolamin)	other TS (Triethanolamin T 85: 85% Triethanolamin und 15% Diethanolamin)
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	1981	1981
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
•		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
皮膚腐食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
注釈		-
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(147)	(147)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH 方法		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(148)	(148)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注析 pH	<u> </u>	
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	カサゼ	rahhit
武映术(性/术机)	<u> ウサギ </u>	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア 皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	刺激性なし	not irritating
皮膚腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(121)	(121)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH 方法		
<u>カム</u> 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
観察期間(日) その他の試験条件		
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果		
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア		
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次割渉スコア 皮膚反応等		
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他		
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論	刺激性なし	not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他	刺激性なし 刺激性なし	not irritating not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調強性 定消滅食性 注釈	刺激性なし	
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次関数スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚調象性 皮膚腐食性 注釈 信類性	刺激性なし 刺激性なし	
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚属食性 注釈 信頼性 信頼性 の判断根拠	刺激性なし刺激性なし	
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 - 次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注解 信頼性 信頼性 の判断根拠	刺激性なし	not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性 は典 引用文献(元文献)	刺激性なし 刺激性なし (149)	
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 - 次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注解 信頼性 信頼性 の判断根拠	刺激性なし	not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 (信頼性の判断根拠 出典 3]用文献(元文献)	刺激性なし ((149)	not irritating (149)
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性 は典 引用文献(元文献)	刺激性なし (149)	not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚刺激性 は消滅性 (虐頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	刺激性なし (149) 	not irritating (149) (2,2",2"-nitrilotriethanol
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	刺激性なし (149)	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚腐食性 注釈 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH	刺激性なし (149)	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚調食性 注頭性 信頼性 可用文献(元文献) 講考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 万法	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合	刺激性なし (149)	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚調食性 注頭性 信頼性 可用文献(元文献) 講考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	not irritating (149) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調養性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調養性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 「信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験条(種/系統) 世別雄:M、雌:F)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 「信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法方イドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群性知)の動物数 溶媒(担体)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚病食性 注頭性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量解性例)の動物数 溶媒(担体)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 「カイン GLP適合 試験条件の大き 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌ド) 投与量 各所規 群(性別)の動物数 溶媒(性外) 複解期間(日)	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚腐食性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 DH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(進)が、雌ド) 投与量	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調食性 注頭性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 講考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 DH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 を用量解性(別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮順反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚減酸性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 PH 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別協:M、雌:F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) そを開量群性別の理 結果 一次刺激スコア	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(但体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 け方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別はM、 進:F) 投与量 を用理性(別の動物数 溶媒(理体) 投験解期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結解 との他の試験条件 統計学的処理	刺激性なし (149) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ	not irritating (149) (2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚刺激性 皮膚病食性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 PH 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 性別(加)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結験 「一次刺激スコア 皮膚反応等 その他	刺激性なし (149) ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ ウサギ	not irritating (149) 2.2: 2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条件を 試験系種/系統) 性別(進:M、雌ド) 投与量 を再量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結婚 を の他の試験条件 結婚果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他	刺激性なし (149) (149) (149) (102-71-6	not irritating (149) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 pH 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別違M、進:F) 接与量 を用連維性別)の動物数 溶媒(担体) 投導解期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結論果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他	刺激性なし (149) ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし しいえ ウサギ	not irritating (149) 2.2: 2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚調査性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条件 が、雌・ド) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒相体 投 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 原療食性 と表の地 結婚果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結婚果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結婚果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結婚順 は一般 ないます。	刺激性なし (149) (149) (149) (102-71-6	not irritating (149) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚属食性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 は続いて、大蔵) は験物質名 CAS番号 和機関 はの判断を表 にのは、大変を表 にのないである。 にのないでは、このないでは、 にのないでは、 にの	刺激性なし (149) (149) (149) (102-71-6	not irritating (149) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP通合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶採(程/系統) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 して病療を行った との情報 を表現を表現している。 との他 には、	刺激性なし	not irritating (149) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit notirritating not irritating
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験条件 が、雌・ア 投与量 を有量 に収験へ種/系統) 性別(進・M、雌・ア) 投与量 を有量 に関いの動物数 溶解(相/系統) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 結結果 一次刺激スコア 皮膚腐食性 と現情 に類性 皮膚腐食性 と現情 に類性 皮膚腐食性 と現情 に類性 皮膚腐食性 と現代 に関連	刺激性なし 利温	not irritating (149) (149) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit not irritating not irritating (150)
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚刺激性 皮膚調食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 PH 方法 方法/ガイドライン GLP通合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶採(程/系統) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次刺激スコア 皮膚反応等 その他 結論 皮膚膚食性 注釈 して病療を行った との情報 を表現を表現している。 との他 には、	刺激性なし (149) (149) (149) (102-71-6	not irritating (149) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit no trritating not irritating (150) Im Okklusivtest ueber 24 Stunden an der geschoren
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 皮膚反応等 その他 結論 皮膚病療性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 DH 方法 方法(万イドライン GLP適合 試験条件 試験系種/系統) 性別(進)(私、雌:F) 投与量符行った年 試験系種/系統) 性別(進)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)	刺激性なし	not irritating (149) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit rabbit not irritating not irritating not irritating not wirritating In Okklusivtest ueber 24 Stunden an der geschoren Rueckenhaut von weissen Kaninchen (Ringversuch von 22
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 一次関 を	刺激性なし (149) (149) (149) (102-71-6	not irritating (149) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no rabbit no trritating not irritating (150) Im Okklusivtest ueber 24 Stunden an der geschoren

CAS番号 10		
		102-71-6
純度等 1.	.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
pH		
方法		
		other: no data
	いえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統) ウ	ラサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性		
皮膚腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
		(151)
		Nur leichte Hautreizungen wurden nach 7 maliger offener
		Applikation innerhalb von 9 Tagen an der intakten
		Kaninchenhaut beobachtet.
		Auf abgeschuerfter Haut verursachte Triethanolamin nach 3
m	naliger 24 stuendiger semiokklusiver Applikation Hautschaeden.	maliger 24 stuendiger semiokklusiver Applikation Hautschaeden.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
pH		
方法		
方法/ガイドライン	その他: Geschlossener Patch Test	other: Geschlossener Patch Test
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
一次刺激スコア		
皮膚反応等		
その他		
結論		
皮膚刺激性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
皮膚腐食性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(152)	(152)
備考	50% ige waessrige Loesung	50% ige waessrige Loesung

5.3.B 眼刺激/腐食

5.3.5 収判版/		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈 方法		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
試験系(種/系統)	実験動物	laboratory animal
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
眼腐食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(153)	(153)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等	その他の被験物質(Triethanolamin, technical)	other TS (Triethanolamin, technical)	
注釈	(O IEO IXAX 1935 (Trictitariolariiri, tecimicar)	oner to (menanolamin, teorinear)	
方法			
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test	
試験のタイプ			
GLP適合	いいえ	no	
試験を行った年			
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit	
性別(雄:M、雌:F)			
投与量			
各用量群(性別)の動物数			
溶媒(担体)			
投与経路			
観察期間(日)			
その他の試験条件			
統計学的処理			
結果			
腐食	刺激性あり	irritating	
刺激点数: 角膜		i ř	
刺激点数: 虹彩			
刺激点数: 結膜			
その他			
結論			
眼刺激性	刺激性あり	irritating	
眼腐食性	刺激性あり	irritating	
注釈			
信頼性			
信頼性の判断根拠			
出典	(101)	(404)	
引用文献(元文献) 備考	(101)	(101)	
用つ			
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
純度等	その他の被験物質 (98% triethanolamine)	other TS (98% triethanolamine)	
注釈			
方法	Draize試験	Draize Test	
<u>方法/ガイドライン</u> 試験のタイプ	DIAIZe武県	Diaize lest	
GLP適合	データなし	no data	
試験を行った年	1980	1980	
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit	
ロー・ロスプス(1主: ブスリンピ)	///	TOUR	
性別(雄:M、雌:F)			
投与量			
各用量群(性別)の動物数			
溶媒(担体)			
投与経路			
観察期間(日)			
その他の試験条件			
統計学的処理			
4+ m			
結果	+1%L14.4-1 / +1%L14.4-1 \	1. 2. 2. 1. 2. 2. 3.	
	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 をの他	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜 その他 結論			
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜 その他 経臓 腿刺激性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼麻食性			
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 起膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 総論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼麻食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	
应食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜 その他 軽論 眼刺激性 眼刺激性 眼魔食性 注釈 信頼性の判断根拠	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)	

DHI .C		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
注釈 方法		
方法/ガイドライン	Draize試験	Draize Test
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1971	1971
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
,		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
腐食	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
刺激点数: 角膜	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
眼腐食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
注釈	,	
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(155)	(155)
備考		1, ,

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (99+% triethanolamine.)	other TS (99+% triethanolamine.)
注釈	,	,
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1959	1959
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
腐食	中程度の刺激性あり(刺激性なし)	moderately irritating (not irritating)
刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性	中程度の刺激性あり(刺激性なし)	moderately irritating (not irritating)
眼腐食性	中程度の刺激性あり(刺激性なし)	moderately irritating (not irritating)
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(156)	(156)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (99+% triethanolamine tested as 10% in water.)	other TS (99+% triethanolamine tested as 10% in water.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1959	1959
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
腐食	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
刺激点数: 角膜		1. 1.
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
眼腐食性	刺激性なし(刺激性なし)	not irritating (not irritating)
注釈	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(157)	(157)
備考	` ') · · ·
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号		102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合		no data
試験を行った年	1946	1946
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
腐食	腐食性あり	corrosive
刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性		corrosive
眼腐食性	腐食性あり	corrosive
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(158)	(158)

### 1981-1981-1981-1981-1981-1981-1981-1981			
(2007년 1년	備考	眼瞼は1分後に解放した。 眼の傷害を、18-24時間後に0-20ポイントのスケールで評価した。	while eyelids are retracted. Lids released after 1 minute. Eye injury scored on a scale of 0-20 points after 18-24 hours. 0.02 ml resulted in necrosis after staining covering
(2007년 1년	= 4 FA &L FF 17	11177 1172	O OLON mikilaki aktoral
변경	試験物頁名 CAS番号		2,2,2 -nitrilotrietnanoi 102-71-6
	純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
### 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1	方法		
(고 등을 이 보고 등을 하는 경기 등을 하는 경	方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
(國際 1.7.2 년		いいえ	no
田田	試験を行った年		
변경	試験糸(種/糸靴)	O#F	raddit
無限 # 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	性別(雄:M、雌:F)		
使きません	溶媒(担体)		
使きません	投与経路		
計學的基	観察期間(日)		
변경 변			
	結果		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		刺激性なし	not irritating
##SER ## ### ### ### ### ### ### ### ### ##	刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩		
(1955년 1972년 19	刺激点数: 結膜		
原動学性			+
20世	眼刺激性		
議任の中華報告 (199) (199) (199) (190) (眼腐食性		
意味の表文書) (159) (注狀 信頼性		
(199)	信頼性の判断根拠		
(2 1		(159)	(159)
(ASB함	備考	(100)	(100)
(ASB함			
### 1,1-1.4 個において新述	試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
2분			
### 40mm BASF-Test	注釈	**************************************	
### 100		Z.n.W. DASE Toot	other: DACE Test
(対象を行った年	試験のタイプ	での他. DAGF-16St	other. BASF-Test
(186) (世界) (187	GLP適合	いいえ	no
部別性 所	試験を行った年 試験系(種/系統)		rabbit
日本書			
参照業件(場別の動物数			
受き経路 (株) 日本 (大の生の経験体) (大の生の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体) (大の生の経験体)			
製料開加(日)	溶媒(担体)		
製料開加(日)	投与経路		
総禁	観察期間(日)		
藤葉 割敷性なし not irritating			
制製金数・角膜 制製金数・経験 その他 精験 開展養性 刺激性なし not irritating 開度養性 刺激性なし not irritating 開度養性 刺激性なし not irritating 建設 not irritating 建設 not irritating 建設 not irritating (160) (16	結果		
制製造機・紅彩 神変性	腐食 刺激占物: 毎時	刺激性なし	not irritating
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	刺激点数: 虹彩		
翻算 性 別激性なし not irritating	刺激点数: 結膜		
原制教性 刺激性をし not irritating			
注釈 信頼性	眼刺激性		
語検性		刺激性なし	not irritating
出典	信頼性		
(160)	信頼性の判断根拠		
議験物質名 トリエタ/ールアミン 2.2.2"-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 102-71-6 102-71-6 越度等 その他の被験物質(Triethanolamin, technical) other TS(Triethanolamin, technical) 注釈 方法	引用文献(元文献)	(160)	(160)
102-71-6 102-71-	備考		
102-71-6 102-71-	- broad room		
総度等 その他の被験物質(Triethanolamin, technical) other TS(Triethanolamin, technical)	試験物質名 CAS番号		
注釈 方法	純度等		
方法ガイドライン その他: BASF-Test other: BASF-Test st ixi	注釈		
Time	<u>万法</u> 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
試験系(種系統) ウサギ rabbit 性別(維州、雄-F) 投与量 名用量群(境別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日)	試験のタイプ		
対象性 大学 Tabbit		1いいえ	no
性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激性あり 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 観察期間 眼底食性 刺激性あり irritating			
接手量	GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)		rabbit
各用量群性別の動物数 溶媒组体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激性あり 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激流数: 結膜 その他 結論 観察期間 は に対するには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	試験を行った年 試験系(種/系統)		rabbit
世	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)		rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 期激性あり irritating 刺激点数: 紅藤	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数		rabbit
観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 期激性あり irritating 刺激点数: 紅藤	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量		rabbit
統計学的処理 結果	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		rabbit
結果	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日)		rabbit
刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 取刺激性 刺激性あり 眼底食性 刺激性あり irritating irritating irritating	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄州、雌-F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件		rabbit
刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 刺激性 刺激性 刺激性 刺激性 刺激性 刺激性 刺激	試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 音量 (性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	ウサギ	
刺激点数: 結膜 その他 お論 眼刺激性 刺激性あり irritating 眼底食性 刺激性あり irritating	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄州、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) そのが成功を作 競計学的処理 結果 施食	ウサギ	
結論	試験を行った年 試験を行った年 は験系種(系統) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 高食 刺激点数: 角膜	ウサギ	
眼刺激性 刺激性あり irritating 眼腐食性 刺激性あり irritating	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄州、雌-F) 投与量 石里群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 魚膜 刺激点数: 魚膜 刺激点数: 紅彩 刺激流数: 結膜	ウサギ	
眼腐食性 刺激性あり irritating	試験を行った年 試験を行った年 は験を行った年 投与種 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩	ウサギ	
(注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意)	試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄州、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察切削(試験条件 統計学的処理 結果 廠食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激流数: 結膜 その他 結眼刺激性	刺激性あり	irritating
	試験を行った年 試験を行った年 は験を行った年 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 南激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩	刺激性あり	irritating

信頼性	T	
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(161)	(161)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	7.0 M	1
方法/ガイドライン 試験のタイプ	その他: nach "arretъ du 16 avril 1973" (J.O. 5 juin 1973)	other: nach "arret'b du 16 avril 1973" (J.O. 5 juin 1973)
GLP適合 試験を行った年	データなし 1973	no data 1973
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果	##1706 Add. # > 1	and the state of t
腐食 刺激点数: 角膜	刺激性なし	not irritating
刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜		
その他		
結論 眼刺激性	刺激性なし	not irritating
眼腐食性		not irritating
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(141)	(141)
備考	フランスの規制に従って試験を行ったが、無刺激か (純粋サンプル)、わずかから最小の効果のみ (技術サンプル) (最大110評点中の0-4) であった。	Tested according to french regulations no irritation (pure sample) or only slight to minimal effects (technical
	- ************************************	samples)(0 - 4 of 110 possible scores)
Tabadi en E	D	
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法/ガイドライン 試験のタイプ	その他: keine Angabe	other: keine Angabe
GLP適合		
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
投与経路 観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果		
腐食 刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜 その他		
結論		
眼刺激性 眼腐食性		
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(115)	(115)
備考	nach 24, 48 und 72 Std. mit Reizindeces von 12,2/110, 4,8/110 und 3/110 angegeben	nach 24, 48 und 72 Std. mit Reizindeces von 12,2/110, 4,8/110 und 3/110 angegeben
	Tion the did of the diligegenent	T,WITTO GITG OFFTO GITGEGENETI
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法 方法/ガイドライン	その他: keine Angabe	other: keine Angabe
試験のタイプ GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	<u> 1947 </u>	rabbit
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日) その他の試験条件		
統計学的処理		
結果 腐食	刺激性なし	not irritating
	<u> </u>	
刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜		
刺激点数: 虹彩		

注釈	刺激性なし	not irritating
	刺激性なし	not irritating
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(142)	(142)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamin, technisch)	other TS (Triethanolamin, technisch)
注釈 方法		
	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
試験のタイプ		
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果	and Webb. 12. 11	
腐食 刺激点数: 角膜	刺激性あり	irritating
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
<u>その他</u> 結論		
眼刺激性	刺激性あり	irritating
眼腐食性	刺激性あり	irritating
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(144)	(144)
備考	(177)	(177)
	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6 その他の被験物質(Triethanolamin, technisch)	102-71-6 other TS (Triethanolamin, technisch)
注釈		(
方法 方法/ガイドライン	その他: BASE Tect	other: RASE-Test
試験のタイプ	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F) 投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
/台外(1三件)		
投与経路 観察期間(日)		
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件		
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果		
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 紅彩	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 負膜 刺激点数: 執護	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数 転膜 その他 転論 眼刺激射	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4 期 刺激点数: 4 期 刺激点数: 4 期 刺激点数: 4 期 刺激点数: 5 間 財 動変に数: 5 間 財 刺激に数: 5 間 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財		
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 魚膜 刺激点数 蛇部 東 をの他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 廣食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 処影 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 観察 をの他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4 表の他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性の判断根拠	刺激性あり刺激性あり	irritating irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4 表の他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性の判断根拠	刺激性あり	irritating
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 簡集 廣食 別激点数、角膜 刺激点数、角膜 刺激点数、组影 刺激点数、组膜 その他 結論 歌性 眼刺激性 眼膚食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 の 目用文献(元文献) 備考	刺激性あり 刺激性あり (121)	irritating irritating (121)
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4	刺激性あり 刺激性あり (121)	irritating irritating (121)
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼扇放性 電頻性 電積性 電積性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性 門用文献(元文献) 備考	刺激性あり 刺激性あり (121)	irritating irritating (121) (122) 2,2"-nitrilotriethanol
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 熱膜 その他 結論 眼刺激性 眼扇食性 注釈 信額性の判断根拠 出典 31用文献(元文献) 備考	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	irritating irritating (121) (121) 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
世	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 気に	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	irritating irritating (121) (121) 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結束 腐食 刺激点数、角膜 刺激点数、角膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 ・ 中の他 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 紅彩 電源性 電頻性 電頻性 で調性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 【	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結算 腐食 刺激点数、角膜 刺激点数、角膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 表の他 結論 眼刺激性 理底食性 注釈 信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 「方法「イドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 気寒 刺激点数: 気寒 刺激点数: 気寒 刺激点数: 気寒 刺激点数: 気寒 刺激点数: 気寒 刺激点数: 見膜 刺激点数: 地震 刺激点数: 地震 関連 関語 関連 には 電頻性 信頼性 信頼性 で 同類性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 【試験物質名 【CAS番号 純度等 注釈 「気に等 に対すくアラム 試験のタイプ 「気に発 のタイプ 「気に発 の のあり の動物 の の動物 の の動物 の の動物 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結算 腐食 刺激点数、角膜 刺激点数、角膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 刺激点数、色膜 表の他 結論 眼刺激性 理底食性 注釈 信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 「方法「イドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4 期	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
世	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
世界経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4 類 刺激点数: 4 類 刺激点数: 4 類 刺激点数: 4 類 耐速 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
世	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 知談 刺激点数: 知談 刺激点数: 知談 刺激点数: 相談 その他 結論 眼刺激性 眼底食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 (CAS番号 純度等 に表別 (CAS番号 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data
世	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし ウサギ	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data rabbit
投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数、角膜 刺激点数、角膜 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 刺激点数、组彩 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 T技 方法ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験系(種/系統) 性別(進)が、雌:F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) そを用量群性別の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) そを開発 観察期間(日) そを開発 観察期間(日) そを開発 関連、対象に対し、対象に対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対し、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし ウサギ	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data rabbit
世	刺激性あり 刺激性あり (121) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 Draize試験 データなし ウサギ	irritating irritating (121) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 Draize Test no data rabbit

眼刺激性 眼底食性	刺激性なし	not irritating not irritating
眼腐食性 注釈	刺激性なし	not inteally
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(162) (163)	(162) (163)
備考	刺激ポテンシャルの用量反応関係が議論されている。	dose-response relation of irritant potential is discussed
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
方法/ガイドライン 試験のタイプ	その他: Smyth Carpenter	other: Smyth Carpenter
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
武駛糸(悝/糸栿)		raddit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量 各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
統計字的処理 結果	<u> </u>	
腐食	刺激性あり	irritating
刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他 結論		
眼刺激性	刺激性あり	irritating
眼腐食性 注釈	刺激性あり	irritating
注釈 信頼性	<u> </u>	
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(164) (165)	(164) (165)
備考	Die Reizwirkung am Auge wird mit Grad 5 einer 10teiligen	Die Reizwirkung am Auge wird mit Grad 5 einer 10teiligen
	Skala angegeben.	Skala angegeben.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
試験のタイプ GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	<u>ウサギ</u>	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
投与経路 観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
腐食		
刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩 刺激点数: 結膜		
その他		
結論 眼刺激性		
眼腐食性		
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(462) (465)	(162) (165)
	(162) (165) 角膜上皮を除去した後、眼に0.023M溶液 (3.4g/I)を適用しても、決定的な損傷は	(162) (165) Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes
出典 引用文献(元文献)		
出典 引用文献(元文献) 備考	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury.
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は 生じなかった。 トリエタ/ールアミン	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2,2"-nitrilotriethanol
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury.
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. [2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法がイドライン	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法:ガイドライン 試験のタイプ	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 GLP適合	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法:ガイドライン 試験のタイプ	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 がイドライン 試験のタイプ GLP部分 試験を行った年 試験系(種/系統)	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F)	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
世典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 所 (GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 を用量群(性別)の動物数	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F)	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法: 方法:ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系行った年 試験系種系統) 性別(雄)M、雌:F) 投与量 軽(関)の動物数 溶媒(担体) 溶媒(担体) 技	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test しいえ ウサギ	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rabbit
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no
出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(述.M.、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(但体) 投与経路 観察解(間) (日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食	角膜上皮を除去した後、眼に0,023M溶液 (3,4g/l) を適用しても、決定的な損傷は生じなかった。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: BASF-Test しいえ ウサギ	Continuous application of 0,023M solution (3,4g/l) to eyes after removal of corneal epithelium caused no essential injury. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: BASF-Test no rabbit

その他		
結論 眼刺激性	刺激性なし	not irritating
眼腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(148)	(148)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	その他: BASF-Test	athers DAGE To st
方法/ガイドライン 試験のタイプ	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件 統計学的処理		
結果	and Shirter and	
腐食 刺激点数: 角膜	刺激性なし	not irritating
刺激点数: 虹彩刺激点数: 結膜		
その他		
結論 眼刺激性	刺激性なし	not irritating
眼腐食性	刺激性なし	not irritating
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(166)	(166)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
方法/ガイドライン 試験のタイプ	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
11.77 (AE.IVI C AE.I)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経験 観察期間(日) その他の試験条件		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 郵源	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 気影 刺激点数: 転膜 その他		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 魔食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 4膜 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり	moderately irritating moderately irritating moderately irritating moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 性態果 底食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 新膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼解像性 注釈 信頼性 信頼性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 性無 底食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 (虐頼性 信頼性の判断根拠 出典	中程度の刺激性あり中程度の刺激性あり	moderately irritating moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼解像性 注釈 信頼性 信頼性	中程度の刺激性あり	moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 新膜 その他 結論 眼刺激性 眼扇食性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151)	moderately irritating moderately irritating (151)
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 動膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 の地 が、 の地 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	中程度の刺激性あり中程度の刺激性あり	moderately irritating moderately irritating
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 底食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-	moderately irritating moderately irritating (151) (2,2',2"-nitrilotriethanol
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 動膜 その他 起動 配脚 配脚 配脚 に に に に に に に に に に に に に	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) ドリエタ/ールアミン 102-71-6	moderately irritating moderately irritating (151) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 虹影 刺激点数: 虹影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅麗 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 電類性 信類性 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 和度等	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり ((151) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他の被除物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))	moderately irritating moderately irritating (151) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 新膜 その他 結論 眼刺激性 眼扇食性 注釈 信頼性 出典 引用文献(元文献) (備著	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-	moderately irritating moderately irritating (151) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 應食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 紅彩 刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 電額性 信額性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度 注釈 (こここここここここここここここここここここここここここここここここここ	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり ((151) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他の被除物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))	moderately irritating moderately irritating (151) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 新膜 その他 結論 眼刺激性 眼扇食性 注釈 信頼性 出典 引用文献(元文献) (備著	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり ((151) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他の被除物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))	moderately irritating moderately irritating (151) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling))
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 魅果 腐食 刺激点数: 負膜 刺激点数: 剣膜 刺激点数: 鈍膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 (直頭性の字 (石)	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 虹彩 刺激点数: 紅藤 観察期間(目) その他 結議 ・ 「「「「「「「「「「」」」」」 ・ 「「」」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「」 ・ 「	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 程与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 結膜 その他 結論 服刺激性 眼解酸性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 出典 引用文献(元文献) 調考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 CAS番号 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 虹影 刺激点数: 虹影 刺激点数: 紅影 刺激音数: 紅影 「高類性 出典 引用文献(元文献) 備考 は験が質名 CAS番号 神度等 注釈 方法ガイドライン 試験のタイプ 試験のタイプ 試験系(種/系統) 性別(基:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 應食 刺激点数: 知度 刺激点数: 新膜 その他 結論 眼刺激点数: 結膜 その他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性(四)則断根拠 出典 引用文献(元文献) 備著 (証験物質名 (CAS番号 純度等 注釈 (GLAS番号 純度等 注釈 (GLAS番号 (GLAS 番号 (GLAS AG) (GLAS AG) (G	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 虹影 刺激点数: 虹影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅影 刺激点数: 紅調性 型 (信頼性)	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) トリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 糖食魚数: 気膜 刺激点数: 気膜 刺激点数: 対膜 表の他 結論 眼刺激性 眼腐食性 注釈 信頼性 出典 引用文献(元文献) 備 著 試験物質名 CAS番号 和後等 注釈 方法/ガイドライン 試験の番号 直線 がある。 は説し、が、は、が、は、が、は、が、は、が、は、が、は、が、は、が、は、が、は、が、	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe
各用量群(性別)の動物数溶媒(担体) 程5経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 腐食 刺激点数: 角膜 刺激点数: 角膜 刺激点数: 動膜 その他 結論 眼刺激点数: 動膜 その他 結論 眼刺激性 眼解酸性 理療性 信頼性 信頼性 信頼性 出典 引用文献(元文献) 調考 試験物質名 CAS番号 純度 注釈 CAS番号 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中程度の刺激性あり 中程度の刺激性あり (151) ドリエタノールアミン 102-71-6 その他の被験物質(unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) その他: keine Angabe	moderately irritating moderately irritating (151) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (unverduennte Substanz (NH3 oder Diethanolamin-Abkoemmling)) other: keine Angabe

刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性		
眼腐食性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(167)	(167)
		je nach getesteter unverduennter Substanz (NH3 oder
	Diethanolamin-Abkoemmling): schwach-stark reizend	Diethanolamin-Abkoemmling): schwach-stark reizend

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: keine Angabe	other: keine Angabe
試験のタイプ	-	-
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
腐食	刺激性あり	irritating
刺激点数: 角膜		
刺激点数: 虹彩		
刺激点数: 結膜		
その他		
結論		
眼刺激性	刺激性あり	irritating
眼腐食性	刺激性あり	irritating
注釈	11.300 (100.00)	
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		<u> </u>
引用文献(元文献)	(168)	(168)
備考	(1/	1,7
Mo - S		

5.4 皮膚感作

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質	other TS
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1975	1975
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		
結論		
感作性	感作性なし(感作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
注釈		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(169)	(169)
備考	無希釈のトリエタノールアミンのモルモットに対する皮膚感作性については証拠が 得られなかった。	There was no evidence of any skin sensitizing activity of undiluted triethanolamine for guinea pigs.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Triethanolamine ex Huls)	other TS (Triethanolamine ex Huls)
注釈方法		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1975	1975
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		

1982년 1982년 1982년			
### 1	結論	成化林九1(成化林九1)	not conditions (not conditions)
1		窓TF性なし(窓作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
100 10	信頼性		
(中央を作文を) 1029 1029 1029 1029 1029 1029 1029 1029			
### 1	引用文献(元文献)	(170)	(170)
(1) 10년 1년	順考	l	L
(1) 10년 1년	試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	CAS番号	102-71-6	102-71-6
2000 1		その他の被験物質(Triethanolamine ex Naphtachimie)	other TS (Triethanolamine ex Naphtachimie)
(日本のよくア) マークなし (日本の)	方法	7.0 lb.	
のできた。	万法/カイトライン	その他	other
변화하는 시 보고 1975 1975 1975 1975 1975 1975 1975 1975			
登前後の表別			
6 설립	試験系(種/系統)		
6 설립	性別(雄:M. 雌:F)		
受任	投与量		
전설됨			
受き回信 :			
(수 연호 전환함 전환 기계			
변경	その他の試験条件		
변환함을 변환	統計学的処理 結果		
변함	試験結果		
意性			
변환한 전문	感作性	感作性なし (感作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
選供の利用を設めています。	注釈		
開発的に対していまった。	信頼性の判断根拠		
(受験		(171)	(171)
(ASB복	備考		· · · · ·
(ASB복			
接受			2,2',2"-nitrilotriethanol
方法	純度等		
方法が19イン その他 のher があられて			
日子宮を		その他	other
日子宮を	=は除のねょ ゴ		
議論系統列の動物	GLP適合	データなし	no data
(전)(id M, 译 F) (12-1) (12-1) (13-1)			
接受験			динеа рід
参照業件性別の影響数			
投手経路 観察期間の での他の試験操作 説計学的処理 を存在している (172) (172) (172) (172) (172) (176) (175) (176) (175) (176)	各用量群(性別)の動物数		
観察開催(日)	溶媒(担体)		
その他の試験条件 技験性学的処理	投与経路		
総計学的処理 ・			
議験語	統計学的処理		
を仲性 器件性の 器件性をし(器件性をし)			
部件性 感件性なし(感件性なし)			
注釈 信頼性	結論		not considering / not considering \
振動性の		数FIEなり(数FIEなり)	not sensitising (not sensitizing)
出典	信頼性		
開来教院元文献) (172) (172) (172) (172) (172) (172) (172) (172) (173)	出典		
Supplement	引用文献(元文献)	(172)	(172)
102-71-6 102-71-	다. 마시	ı	<u> </u>
注釈 万法 河流			102-71-6 other TS (Triethanolamine ex BASE)
大き/ガイドライン その他 ***********************************	注釈	CONTRACTOR (CONTRACTOR CONTRACTO	The state of the s
Time			other
GLP適合 データなし no data 試験を行った年 1975 1975 試験系(種系統) モルモット guinea pig 性別(雄.M. 健.F) アクラ量 1976 投与量 1976 1976 各用量器(性別)の動物数 1976 1976 溶媒(建体) 1976 1976 投与経路 1976 1976 投り経路 1976 1976 砂塊 突翅門(日) 1976 1976 その他の試験条件 1976 1976 大部十分の理 1976 1976 砂塊 発生 1976 1976 砂塊 大き		N - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	
1975 1975	試験のタイプ GLP適合	データなし	no data
性別(雄小、雌F)	試験を行った年	1975	1975
接手量	試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
各用量群(性別)の動物数 溶媒(組体) 投与経路 というの性の試験条件 統計学的処理 診理 の関係 を使性 を作性 を作性 を作性なし(感作性なし) のt sensitising (not sensitizing) 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関性 に関	性別(雄:M、雌:F)		
溶媒(担体) 機築期間(日) その他の試験条件 機務期間(日) 結果 一 試験結果 一 その他 「 結論 一 感作性 感作性なし(感作性なし) 注釈 「 信頼性 「 信頼性 「 信頼性 「 日東 「 引用文献(元文献) (173)	投与量 各用量群(性別)の動物数		
親察期間(日)			
親察期間(日)	投与経路		
統計学的処理	観察期間(日)		
結果			
その他	結果		
結論 感作性なし(感作性なし) not sensitizing (not sensitizing) 注釈 信頼性 信頼性 [信頼性] [信頼性] [相談] 1月文献(元文献) (173) (173)			
感作性 感作性なし(感作性なし) not sensitising (not sensitizing) 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 5 5 1円支献(元文献) (173) (173)	結論		
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (173) (173)	感作性	感作性なし(感作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
出典 (173) 引用文献(元文献) (173)	信頼性		
引用文献(元文献) (173) (173)			
	引用文献(元文献)	(173)	(173)
	備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (25% active triethanolamine solution.)	other TS (25% active triethanolamine solution.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1973	1973
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
,		i i
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		
結論		
感作性	感作性なし(感作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
注釈	Diff in 0. 0 (Diff in 0. 0)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(174)	(174)
備考	25%活性トリエタノールアミン溶液の試験条件下で陽性の一次刺激も感作所	
INE -C	られなかった。	were observed under the test conditions with the 25% active
	540.6% 5/28	triethanolamine solution.
		ureuranoiamine solution.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4

記録物質名			
競技等 1.1-1.4章において前述 as prescribed by 1.1 - 1.4 注釈			
注釈 方法 方法 方法 方法 方法 フ のECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) のECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) のECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) GLP適合 はい yes 試験を行った年 1981 1981 試験系(種系統) モルモット (性別は:M、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(理体) な多経路 は解期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 には はい はい はい ない	CAS番号		
方法 DECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) 試験のタイプ Ustrain Sensitisation yes 試験を行った年 1981 1981 試験系(種)系統) モルモット guinea pig 性別(雄:M、雌:F) 投与量 名用量群(性別)の動物数 溶解(性別) 溶媒(性外) (本) (本) 投与経路 観察期間(日) (本) 老の他の試験条件 統計学的処理 (基) 結果 (基) (基) 試験結果 (基) (基) 試験結果 (基) (基) 経験 (基) (基) 試験結果 (基) (基) 経験 (基) (基) 経験 (基) (基) (基) (基) (基)	純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法/ガイドライン OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) 試験のタイプ GLP適合 はい yes 試験を行った年 1981 1981 試験系権系統) モルモット guinea pig 性別(雄・M、雌・F) 按与量 各用量料性別)の動物数 溶媒(担体) 接身量 8	注釈		
試験のタイプ GLP適合 はい yes 試験を行った年 1981 1981 1981 試験系(種系統) モルモット guinea pig 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶球(相体)			
GLP適合 はい yes 試験を行った年 1981 1981 試験系種系統) モルモット guinea pig 性別(雄・M、健・F) *** 按与量 名用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) *** 按与経路 数察期間(日) 老の他の試験条件 *** 統計学的処理 *** 結果 *** 試験結果 *** その他 *** 結論 ***	方法/ガイドライン	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
GLP適合 はい yes 試験を行った年 1981 1981 試験系種系統) モルモット guinea pig 性別(雄・M、健・F) *** 按与量 名用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) *** 按与経路 数察期間(日) 老の他の試験条件 *** 統計学的処理 *** 結果 *** 試験結果 *** その他 *** 結論 ***			
試験を行った年 1981 1981 1981 1981 1981 1981 1981 198			
試験系(種)系統) モルモット guinea pig 性別(雄:M、雌:F)		はい	
世別(雄:M、雌:F) 按与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 按与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果 直試験結果 その他	試験を行った年	1981	1981
接与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(相体) 按与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果	試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
接与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(相体) 按与経路 観察期間(日) その他の試験条件 統計学的処理 結果			
各用量群性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 観察期間(目) その他の試験条件 統計学的処理 結果 試験結果 その他	性別(雄:M、雌:F)		
溶媒(担体) 投与経路 観察期間(ロ) その他 結論			
接接路 観察期間(ロ) その他の試験条件 統計学的処理 結果 試験結果 その他	各用量群(性別)の動物数		
観察期間(日)その他結果試験結果その他結論	溶媒(担体)		
観察期間(日)その他結果試験結果その他結論			
その他の試験条件 統計学的処理 結果 試験結果 その他	投与経路		
統計学的処理 結果 試験結果 その他 結論			
結果 試験結果 その他 結論	その他の試験条件		
試験結果 その他 結論			
その他 結論			
その他 結論	試験結果		
結論	その他		
	結論		
感作性 感作性なし (感作性なし) not sensitising (not sensitizing)	感作性	感作性なし (感作性なし)	not sensitising (not sensitizing)
注釈			
信頼性	信頼性		
信頼性の判断根拠			
出典			
引用文献(元文献) (175) (175)		(175)	(175)
備考	備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述 (Triethanolamin, 10% in Wasser)	as prescribed by 1.1 - 1.4 (Triethanolamin, 10% in Wasser)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	T20-03: nach Bandmann, H.J. und Dohn, W.: Die Epicutantestung, Bergmann,	T20-03: nach Bandmann, H.J. und Dohn, W.: Die Epicutantestung, Bergmann,
	Muenchen, Seite 284	Muenchen, Seite 284
試験のタイプ		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1967	1967
試験系(種/系統)	E	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
711 771 (2011)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		
結論		
感作性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(176)	(176)
備考	1357 Patienten wurden wegen des Verdachtes eines	1357 Patienten wurden wegen des Verdachtes eines
川 与	kontaktallergischen Ekzems epikutan u.a. mit Triethanolamin	kontaktallergischen Ekzems epikutan u.a. mit Triethanolamin
	getestet. Bei 41 der 1357 Patienten wurde eine positive	getestet. Bei 41 der 1357 Patienten wurde eine positive
	Testreaktion beobachtet, 29 dieser Patienten litten an	Testreaktion beobachtet. 29 dieser Patienten litten an
	chronisch venoeser Insuffizienz oder an den Folgen eines	chronisch venoeser Insuffizienz oder an den Folgen eines
1		
1	Sportunfalls. Sie alle hatten laengere Zeit	Sportunfalls. Sie alle hatten laengere Zeit
1		antiphlogistische Lokaltherapeutika verwendet und sich mit
	hoher Wahrscheinlichkeit hierdurch gegenueber Triethanolamin	hoher Wahrscheinlichkeit hierdurch gegenueber Triethanolamin
	sensibilisiert.	sensibilisiert.

接接等	
万法ガイドライン	
試験のタイプ	
GLP音合	
GLP音合	
試験条(種系統) モルモット	
技験系(種系統) モルモット Quinea pig 住別(雄州、雌・F) 投与量 日本	
世別(雄州、麓:F) 投与量 名用重視(性別)の動物数 溶媒(相外) 投与経路 観察期間(日) その他の試験条件 結計学的処理 経験と を作性 感作性なし 「は野性なり 「はアブールアミン 「は藤物質名 「リエタノールアミン 「は藤物質名 「はアブーにはいないのはいかいにはいないのはいかいにはいないのはいかいにはいないにはいないにはいないにはいないにはいないにはいないにはいないに	
接り登録 名用量群(性別)の動物数 溶験傾間(日) その他の試験条件 競技学的処理 結果 認験情報 その他 整作性 整作性なし 変作性なし 変作性なし のt sensitising (直類性 (直類性の判断根拠 出典 引引 ア女献(元文献) (177) (1	
容用量評(性別)の動物数 溶媒(担体) 接路路 接路路路路 接路路路路 接路路路路路 接路路路路路路路路	
溶媒(担体) 投与経路 日報期間(日) 日報期間に対象的関係では、日報期間(日) 日報期間に対象的関係では、日報期間に対象的関係では、日報期間に対象的関係を関係的関係を関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関係的関	
世 5年経路	
観察期間(日)	
観察期間(日)	
競手学的処理 結果 「試験結果 その他 結論 原作性 原作性 原作性 ので性 に類性 信類性 の判断視拠 出典 リースは(元文献) 関 In Sekundaerquelle werden 3 Versuche (ohne Adjuvansbehandlung) zitlert, bei denen selbst die unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben.	
語果 試験結果 その他 結論 医作性 医体性なし 注釈 信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (177) (17	
試験物質名 トリエタノールアミン 2.2*-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 105 cash は	
その他 藤作性 感作性 感作性なし not sensitising 注釈 「	
語論 感作性 感作性 感作性 原作性 原作性 原作性 原作性 原称性 信頼性 出典 引用文献(元文献) (177) (
感作性 感作性なし not sensitising 注取 信頼性 (信頼性 (信頼性) (177) (
注釈 信頼性 信頼性 (信頼性 (177) (177) (177) (177) (177) (1 Sekundaerquelle werden 3 Versuche (ohne Adjuvansbehandlung) zitiert, bei denen selbst die unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben.	
信頼性の判断根拠 出典 「月用文献(元文献) (177)	
世典 (177) (
引用文献(元文献) (177)	
備考 In Sekundaerquelle werden 3 Versuche (ohne Adjuvansbehandlung) zitiert, bei denen selbst die unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. 試験物質名 トリエタノールアミン 2,2'2"-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 102-71-6 102-71-6	
Adjuvansbehandlung) zitiert, bei denen selbst die unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. Adjuvansbehandlung) zitiert, bei denen selbst die unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. Itility	
unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. は験物質名 CAS番号 102-71-6 純度等 Unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. unverduennte Pruefsubstanz (Induktion und Ausloesung) zu keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben.	
keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. keiner Bewertung als sensibilisierend gefuehrt haben. 試験物質名 トリエタノールアミン 2,2,2"-nitrilotriethanol CAS番号 102-71-6 102-71-6 102-71-6	
試験物質名	
CAS番号 102-71-6 102-71-6 純度等	
CAS番号 102-71-6 102-71-6 純度等	
純度等	
注釈	
在	
方法/ガイドライン	
試験のタイプ	
GLP宣合	
試験を行った年 試験系(種/系統) モルモット guinea pig	
試験系(種系統) モルモット guinea pig	
性别(雄:M、雌:F)	
(近次: (本) / (大) / (T) /	
各用量群(性別)の動物数	
溶媒(担体)	
投与経路	
観察期間(日)	
その他の試験条件	
統計学的処理 結果	
では、 試験結果	
7 CO 10 CO 1	
Ain and an	
感作性 感作性なし not sensitising	
注釈	
信頼性	
信頼性の判断根拠	
出典 (470) (470)	
引用文献(元文献) (178) (178) (178) (178) (178) (前考 Es wurde je eine Charge von 3 Produzenten verwendet; Es wurde je eine Charge von 3 Produzenten verwendet;	
Beinheit: mind. 85%; Reinheit: mind. 85%; Reinheit: mind. 85%;	
hoechste nicht reizende Konzentration: 41 - 45%; hoechste nicht reizende Konzentration: 41 - 45%;	
modernate ment relating mental manual and a 1 - 40 /0, Indentitie mental relating mental ment	
Induktion: 50% in Erdnussoel; Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel; Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel; Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel; Challenge: 90% in Aceton. Challenge: 90% in Aceton	
Induktion: 50% in Erdnussoel;	
Induktion: 50% in Erdnussoel; Challenge: 90% in Aceton. Challenge: 90% in Aceton	

2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6

試験物質名 CAS番号

トリエタノールアミン 102-71-6

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
試験のタイプ		
GLP適合		
試験を行った年	THE OF	
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
谷妹(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理 結果		
試験結果		
その他		
結論 感作性	感作性なし	not sensitising
注釈	ISTITUTE OF O	not conditions
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
可典 引用文献(元文献)	(180)	(180)
備考	Induktion und Challenge: 25%ig in destilliertem Wasser	Induktion und Challenge: 25%ig in destilliertem Wasser
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
試験のタイプ		
試験のタイプ GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
Art m		
結果		
結果 試験結果		
結果 試験結果 その他 結論		
結果 試験結果 	感作性なし	not sensitising
結果 その他 結論 虚作性 注釈	感作性なし	not sensitising
結果 試験結果 	感作性なし	not sensitising
結果 その他 結論 感作性 注釈 信頼性 出典		
結果 試験結果 その他 結論 感作性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	(181)	(181)
結果 その他 結論 感作性 注釈 信頼性 出典		
結果 その他 結論 感作性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton
結果 表の他 結論 感作性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(181)	(181)
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol
結果 表の他 結論 感作性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrillotriethanol 102-71-6
結果 試験結果 その他 結論 恋作性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrillotriethanol 102-71-6
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrillotriethanol 102-71-6
結果 試験結果 その他 結論 膨作性 注釈 信頼性(回頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法(ガイドライン 試験のタイプ	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrillotriethanol 102-71-6
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrillotriethanol 102-71-6
結果 試験結果 その他 結論 膨作性 注釈 信頼性(回頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 CAS番号 純度等 注釈 方法(ガイドライン 試験のタイプ	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果 話験結果 その他 結論 感作性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 組度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (GLP適合 試験条(種/系統) 性別(述・M、、雌:F) 投与量 各用量群性別)の動物数 溶媒(担体)	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果 その他 結論 歴作性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法 方法 ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験不種系統) 性別(雄:M、雌:F) 按与量 を用量財性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果 その他 結論 歴を作性 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地球 方法	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human
結果 その他 結論 歴作性 注釈 信頼性 明邦大献(元文献) 情 調 (信頼性 明邦大献(元文献) 情 清 武験物質名 CAS番号 総度等 注釈 方法 (L)	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ヒト	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ヒト 感作性なし (182)	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ヒト	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ヒト	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 10,2-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 ヒト	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 10,2-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 10,2-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 10,2-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung
結果	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 上ト 上ト 「版作性なし 「(182) 1% waessrige Loesung	(181) Reinheit: 82%, Induktion: unverduennt, Challenge: 90% in Aceton 2,2',2"-nitrilotriethanol 10,2-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 human not sensitising (182) 1% waessrige Loesung

試験を行った年		
試験系(種/系統)	ヒト	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		
結論		
感作性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		(183)
備考		20/5202 (0,4%) Patienten mit Dermatitis unterschiedlicher
		Genese aber keine (0/156) mit Kosmetikallergie reagierten
	auf Triethanolamin.	auf Triethanolamin.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
試験のタイプ		
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ヒト	human
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
観察期間(日)		
その他の試験条件		
統計学的処理		
結果		
試験結果		
その他		
結論		
感作性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(184)	(184)
備考	20/737 Dermatitis Patienten zeigten auf 2,5% Triethanolamin	20/737 Dermatitis Patienten zeigten auf 2,5% Triethanolamin
	(in Petrolatum) eine positive Reaktion. Da aber	(in Petrolatum) eine positive Reaktion. Da aber
	Triethanolamin als Mischung aus 3 Alkanolaminen	Triethanolamin als Mischung aus 3 Alkanolaminen
	(Monoethanolamin, Di- und Triethanolamin unbekannter	(Monoethanolamin, Di- und Triethanolamin unbekannter
	Konzentrationen) bestand, ist die Aussage fragwuerdig.	Konzentrationen) bestand, ist die Aussage fragwuerdig.

5.5 反復投与毒性

5.5 及该权子母任		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1951	1951
試験系(種/系統)	ラット	rat
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	5 - 2,610 mg/kg/day 10 rats at each dose level	5 - 2,610 mg/kg/day 10 rats at each dose level
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
3		
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
対照群に対する処理	データなし	no data
	90 days	90 days
データ等がある場合、最長投与期間)		, and the second
投与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	80 mg/kg bw/day	80 mg/kg bw/day
. , /	1 0 0 7	1 5 57

	730 mg/kg bw/day	730 mg/kg bw/day
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(185)	(185)
備考	730 mg/kg/日以上の用量で顕微鏡的病変および死亡が見られた。主要な組織	Microscopic lesions and deaths occurred at doses of 730
	のみ、異常性について検査した。	mg/kg/day and above. Only the major tissues were examined
		for abnormalities.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし (Undiluted compounds.)	no data (Undiluted compounds.)
注釈	/ / Job (Straington compounds:)	ino data (orianatod compoundo:)
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
23,22,23 1 2 2	COM	outor .
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1988	1988
試験系(種/系統)	ラット	rat
はちら入れ(主)がもり	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)		
投与量	0, 0.14, 0.28, 0.56, 1.13, 2.25 g/kg	0, 0.14, 0.28, 0.56, 1.13, 2.25 g/kg
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , ,
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)	,-	1
投与頻度	5 days/week for 2 weeks	5 days/week for 2 weeks
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(186)	(186)
備考	塗布部位の皮膚において慢性活動性の壊死性炎症が見られた(マウスより頻度	
	が高く、重度)。肝臓または腎臓で病変は検出されなかった。	application site was observed (at a greater frequency and
		severity than in mice). There were no detectable lesions in
		the liver or kidneys.
		1

試験物質名	11177 1 77	O OI OII withill being the sound
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
純度等	その他の被験物質 (Triethanolamine dissolved in acetone.)	other TS (Triethanolamine dissolved in acetone.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.125 - 2.0 g/kg	0.125 - 2.0 g/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
/L///(12.17·)		
投与経路	経皮	dermal
1文子社員		demai
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	91 days	91 days
データ等がある場合、最長投与期間)	or days	o i dayo
投与頻度	5 days/week for 13 weeks	5 days/week for 13 weeks
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件	7 7 4 0	no data
統計学的処理		
結果		
<u>に</u> 木 体重、体重増加量		
将里、停里培加里 搭餌量、飲水量		
_{摂料里、以外里} 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
端床所見(里馬及、所見の完現時期と行称 時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		

用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)	250 mg/kg	250 mg/kg
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
		(187)
備考	0.25 - 2.0 g/kg用量のラットの塗布部位(肩甲骨間部位)で慢性活動性炎症およ	Chronic-active inflammation and acanthosis at the site of
	び表皮肥厚が見られた。	application (interscapular region) were observed in rats dosed at
		0.25 - 2.0 g/kg.

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	データなし	no data
試験を行った年	1988	1988
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	0.2 - 3g/kg	0.2 - 3g/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 days	16 days
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	12 times over 16 days	12 times over 16 days
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件	7 7 0 0	no data
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
協協量、欧小量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
ガロ数(学)、ガロ時间 剖検所見(発生率、重篤度)		
前棟所見(完生半、里馬及) 臓器重量		
<u> </u>		
病理組織子的所見(完生率、里馬及) 実際に摂取された量		
天際に摂取された重 用量反応性		
注釈 結論		
	0000	2000
	3000 mg/kg	3000 mg/kg
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	lua-	
引用文献(元文献)	(188)	(188)
備考	毒性の明らかな兆候なし。詳細は不明。	No overt signs of toxicity observed. No further details available.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Triethanolamine 99.3% in acetone.)	other TS (Triethanolamine 99.3% in acetone.)
注釈	·	
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	yes
試験を行った年	1984	1984
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	C3H	C3H
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.05ml of 0, 10, 33 or 100% triethanolamine 3/week for 13 weeks, 15 male	0.05ml of 0, 10, 33 or 100% triethanolamine 3/week for 13 weeks, 15 male
	and 15 female mice per group.	and 15 female mice per group.
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
	90 days	90 days
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	3 times/week	3 times/week
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		

no clinical signs, including gross skin
lild hyperplasia of the epidermis at the site
on was observed in both sexes at all dose levels.
li

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Triethanolamine in 99.3% acetone.)	other TS (Triethanolamine in 99.3% acetone.)
注釈		·
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	yes
試験を行った年	1983	1983
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	СЗН	C3H
性別(雄:M、雌:F)	オス	male
投与量	0.05 ml of 1, 2.5, 5, 10, 25, 50 or 100% of triethanolamine 5 days/week,	0.05 ml of 1, 2.5, 5, 10, 25, 50 or 100% of triethanolamine 5 days/week,
7 <u>-</u>	20 male mice per group.	20 male mice per group.
	20 maio mico poi group.	20 maio mico poi group.
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
32 J 1258	1209	
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)	14 days	14 days
投与頻度	daily (10 applications)	daily (10 applications)
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件	7.00	no data
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
孫重、 孫至培加里 摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
■ 体別元(主馬及、別元の光境時期と付続 時間)		
时间) 眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重焦度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(190)	(190)
備考	25-100%用量で、死亡、異常な臨床的兆候および肉眼的な皮膚炎症はなく、	No deaths, no abnormal clinical signs and no gross skin
	軽度の表皮過形成が見られた。	irritation were observed, mild epidermal hyperplasia was
		observed with the 25-100% doses.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	(Undiluted compound.)	(Undiluted compound.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1988	1988
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	0, 0.21, 0.43, 0.84, 1.69, 3.37 g/kg	0, 0.21, 0.43, 0.84, 1.69, 3.37 g/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)	·	·
投与頻度	5 days/week for 2 weeks	5 days/week for 2 weeks
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		

尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(191)	(191)
	塗布部位の皮膚において慢性活動性の壊死性炎症が見られた。肝臓または腎臓で病変は検出されなかった。	Chronic active necrotising inflammation of the skin at application site was observed. There were no detectable lesions in the liver or kidneys.

2.8 5 A 4 L 5 5 P		In or on the state of
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamine dissolved in acetone.)	other TS (Triethanolamine dissolved in acetone.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.25 - 4.0 g/kg	0.25 - 4.0 g/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	91 days	91 days
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	5 days/week for 13 weeks	5 days/week for 13 weeks
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (NOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
可典 引用文献(元文献)	(192)	(192)
備考	(192) 2.0または4.0 g/kgを投与されたマウスで、塗布された皮膚に慢性活動性炎症	Chronic-active inflammation of treated skin was observed in
/H/ 与	だ見られた。マウス全投与群で表皮肥厚が見られた。	mice which received 2.0 or 4.0 g/kg. Acanthosis was
ĺ	///元り4いた。 × ソ人王仅于研じ衣及肥序///兄り4いた。	
1		observed in all dose groups of mice.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1940	1940
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	8g/kg/day for 5 days/week to 10 animals	8g/kg/day for 5 days/week to 10 animals
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	17 days	17 days
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		

臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(93)	(93)
備考	5日/週の頻度で、希釈していないトリエタノールアミンを8g/kg/日でモル	Continuous covered application of 8g/kg/day neat
	モットに連続的に塗布した際、2日内に数匹死亡し、17回の塗布で生存してい	
	たモルモットはなかった。腎臓、肝臓、肺および副腎などの組織が広範に損	within 2 days and none survived 17 applications.
	傷しているという報告があった。	Widespread tissue damage was reported, including the
		kidneys, liver, lungs and adrenal glands.

		kidneys, liver, lungs and adrenal glands.
-		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	ves
試験を行った年	1985	1985
試験系(種/系統)	ラット	rat
	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)		
投与量	0, 0.125, 0.25, 0.5, 1 or 2 g/m3	0, 0.125, 0.25, 0.5, 1 or 2 g/m3
各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
/H (
投与経路	吸入	inhalation
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 days	16 days
データ等がある場合、最長投与期間)	6 hours/day 5 days/yeak for 2 weaks	6 hours/day 5 days/wook for 2 wooks
投与頻度 回復期間(日)	6 hours/day, 5 days/week for 2 weeks 1 day	6 hours/day, 5 days/week for 2 weeks 1 day
試験条件	1 day	1 day
統計学的処理		
結果		
体重、体重增加量		
摂餌量、飲水量 下京記息(香蕉度) 下島の発用出物しせば		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		
时间) 眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL) NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(193)	(193)
備考	投与群では、群当たり、各性別でそれぞれ5匹のラット 	Dose group 5 rats of each sex per dose group
	 ラットには1-4、7-11および14-16日目に投与	Rats dosed days 1-4, 7-11 & 14-16
	全組織を顕微鏡検査。高用量群および対照群から、動物の組織病理学的検査 に基づいて標的組織を選択し、低用量群から無影響レベルまで検査した。	Microscopic examination of all tissues. Target tissues were selected on the basis of histopathologic examination of the
	血液学的試験を全ラットで行った。	animals from the highest dose and control groups and were examined from the lower dose groups to a no-effect level.
	は 試験中、死亡あるいは瀕死状態のため屠殺したラットはいなかった。試験 中、毒性の兆候を示す動物はいなかった。投与群の血液学的数値の平均は、	Haematology studies wre performed on all rats.
	各性別の対照群と比較して統計学上の有意変化は見られなかった。	No rats died or were sacrificed owing to moribundity during
1		the study. No signs of toxicity were observedin any animal
	本研究では、高用量(2.0 mg/m3)レベルの両性で、示差的体重増加がわずかに	during the study. There were no statistically significant
1	抑制された。高用量の雄で肝臓および腎臓重量は対照と比較して増加し、0.5 mg/m3以上を投与した雄の群および0.25 mg/m3以上を投与した雌の群で腎臓	changes observed in the mean haematology values of the treatment groups relative to the controls of either sex.
	重量が増加した。唯一の投与関連性組織病理学的変化は最小限で、喉頭の軽	assument groups reliative to the controls of citaler sex.
	微な急性炎症にとどまっていた。	In this study, there was a slight depression in differential
		body weight gain in the high dose (2.0 mg/m3) level of both
		sexes. Liver weights were increased relative to the control
		in the high dose males, and kidney weights were increased
		relative to the control in the high dose males, and kidney weights were increased in the male groups treated at 0.5
		mg/m3 and above and in the female groups treated at 0.5
		mg/m3 and above. The only treatment-related histopathologic
		change was a minimal to slight acute inflammation of the larynx.
		1

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	11 11 14 14 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	ac procentice by 1.1 1.1
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
<u> ЛЖЖНТУТУ</u>	l core	one
GLP適合	はい	yes
試験を行った年	1985	1985
試験系(種/系統)	マウス	mouse
成状术(柱形机)	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0, 0.125, 0.25, 0.5 or 1 or 2 g/m3	0, 0.125, 0.25, 0.5 or 1 or 2 g/m3
技 子里	0, 0.125, 0.25, 0.5 01 1 01 2 g/115	0, 0.125, 0.25, 0.5 or 1 or 2 g/m5
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
冷殊(担体)		
投与経路	吸入	inhalation
仅 子 在 的	- W.A.	Innaiation
상BZ)뿐(도상국 7 km 패	± 11/== m m=+02	vec consument no treatment
対照群に対する処理 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)	O have they follow to a later of the Council of	O have a later 5 days for a later for a Constant
投与頻度	6 hours/day, 5 days/week for 2 weeks	6 hours/day, 5 days/week for 2 weeks
回復期間(日)	none	none
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(194)	(194)
備考	規定の用量および時間間隔でトリエタノールアミンに曝露したマウスから得	Gross and microscopic examinatin of tissues from mice
	た組織を肉眼的および顕微鏡的検査に付したところ、用量群別に列挙したと	exposed to triethanolamine at the stated doses and time
l	おり、喉頭粘膜下層の最小限の急性炎症だけが数匹のマウスに見られた。そ	interval showed only a minimal acute inflammation of the
l	の病変は生命を脅かすものではないと考えられ、その有意性は明瞭性に欠け	laryngeal submucosa of some mice as enumerated by dose
l	ている。	groups. The lesion was not considered to be life
l		threatening and its significance is undetermined.
	投与群では、群当たり、各性別でそれぞれ5匹のマウス	
l		Dose group 5 mice of each sex per dose group.
l	マウスには1-4、7-11および14-16日目に投与。	2 ,
l		Mice dosed days 1-4, 7-11 & 14-16.
l	全組織を顕微鏡検査。高用量群および対照群から、動物の組織病理学的検査	
l	に基づいて標的組織を選択し、低用量群から無影響レベルまで検査した。	Microscopic examination of all tissues. Target tissues were
l		selected on the basis of histopathologic examination of the
l		animals from the highest dose and control groups and were
		examined from the lower dose groups to a no-effect level.
	1	chamilies with the lower good groups to a no-ellect level.

F=== 1: == :		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (88.5% triethanolamine, 6% diethanolamine.)	other TS (88.5% triethanolamine, 6% diethanolamine.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1976	1976
試験系(種/系統)	ラット	rat
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0-1000 mg/kg/day 20 rats of each sex at each of 4 dose levels	0-1000 mg/kg/day 20 rats of each sex at each of 4 dose levels
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
,		
投与経路	経口:食餌投与	oral; feed
27.27	American Section 200	
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	91 days	91 days
データ等がある場合、最長投与期間)	o r dayo	o r dayo
投与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件	7 7 8 0	no data
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
拼		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重馬度)		
血液学的所見(発生率、重焦度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
<u> </u>		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		

釈		
論		
	1000 mg/kg bw/day	1000 mg/kg bw/day
DAEL/LOAELの推定根拠		
雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
釈		
頼性		
頼性の判断根拠		
典		
		(195)
考		No gross or histopathological indications of a treatment
t.	なし。	related effect. No significant haematologic effects.
釈 類性性 類性の判断根拠 典 用文献(元文献) 考	投与関連性影響の肉眼的または組織病理学的指標なし。有意な血液学的影響	No gross or histopathological indications of a treatment

F	T	T
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Commercial or high purity grade triethanolamine.)	other TS (Commercial or high purity grade triethanolamine.)
注釈		
方法 方法/ガイドライン	 その他	other
万法/ガイトライン	ての世	otriei
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1940	1940
試験系(種/系統)	モルモット	quinea piq
成员大尔(1至/ 宋初)	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	1.2 - 1.8g/kg/day 8 guinea pigs at each dose level for each number of	1.2 - 1.8g/kg/day 8 guinea pigs at each dose level for each number of
IX 7 =	doses.	doses.
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	その他	other:
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の		
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	5 days/week for 60 or 120 doses	5 days/week for 60 or 120 doses
回復期間(日)	90 days	90 days
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量 摂餌量、飲水量		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL)	800 mg/kg bw/day	800 mg/kg bw/day
NOAEL/LOAELの推定根拠	1 Tig/kg bw/day	000 mg/kg bw/day
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(93)	(93)
備考	60および120日間の全用量において抹消視神経で、個々の線維のミエリンが	Peripheral optic nerves showed scattered degeneration in the
1	処々変性していた。肝臓および腎臓は>800 mg/kg/日で損傷していた。腎臓ま	
1	たは肝臓損傷は臓器機能を阻害するほどの重症度ではなかった。損傷後に肝	120 doses. Liver and kidney damage was observed at >800
1	臓および腎臓は再生した。脾臓、副腎および心臓組織の顕微鏡検査では影響	mg/kg/day. No kidney or liver damage was severe enough to
1	は見られなかった。	interfere with organ function. Liver and kidney
1		regeneration was observed after organ damage. No effects
		were noted on microscopic examination of the tissues of the
		spleen, adrenal glands and heart.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Hair dyes contining 0.10 - 0.15% of 1.5% triethanolamine.	other TS (Hair dyes contining 0.10 - 0.15% of 1.5% triethanolamine.)
注釈	<i>y</i>	
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1976	1976
試験系(種/系統)	ウサギ	rabbit
	New Zealand white	New Zealand white
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	1ml/kg of hair dye containing 0.10 - 0.15% or 1.5% triethanolamine, 12	1ml/kg of hair dye containing 0.10 - 0.15% or 1.5% triethanolamine, 12
	adult rabbits per group (6 male, 6 female).	adult rabbits per group (6 male, 6 female).
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間)	91 days	91 days
投与頻度	2 times/week for 1 hour (2 alternated sites of application)	2 times/week for 1 hour (2 alternated sites of application)
回復期間(日)		
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		

眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	全身毒性は観察されず、処理されたウサギで13週後において毒性の形態学上	No systemic toxicity was observed and there was no
	の証拠はなかった。	histomorphologic evidence of toxicity in the treated rabbits
		after 13 weeks.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		
備考	試験詳細	Test details
	皮膚を染色し、ウサギを1時間拘束し、次いで洗浄し、すすぎ、乾燥した。対	The dye was placed on the skin, the rabbits were restrained
	照ウサギを、皮膚染色以外は、同様に処置した。ウサギ皮膚の半分を擦っ	for 1 hour, then shampooed, rinsed and dried. Control
		rabbits were treated identically except that no dye was
		applied to their skin. The skin of half the rabbits was abraded.
		applied to their skill. The skill of hall the labbits was abraded.

Manager 1929 / 1979			
1027-14 10	计除物版 夕	トリエタノールアミン	2.2'.2" nitrilatriathanal
語文学 1.1-1.4年において前頭 2.5で 2.5で 2.5で 2.5で 2.5で 2.5で 2.5で 2.5で			
接触			
方法		11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	do procention by 1.1 1.1
(25) October 412 (Respeated Dose Inhalation Toxich, 2814-Day) (DECD Quideline 412 (Respeated D			
Mage		OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)	OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)
Mage	OLDEA.	1415	
### (25年 年 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19		lar,	yes
性別性		= L	rat
# 20 12	武ស术(性/木机)		
日本語	性别(雄·M 雌·F)		
善用産財(性別)の動物数			
接触性的	次 7 里	5.52, 5.1 and 5.5 mg/ do an doloso	5.52, 5.1 and 5.5 mg/ do an do 656
接触性的	各用量群(性別)の動物数		
対理部に対する処理 あり yes おお類に以近にCV22で、表与期間の アータがある場合、最大的や期間の おわまま day 5 days a week のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの			
対理部に対する処理 あり yes おお類に以近にCV22で、表与期間の アータがある場合、最大的や期間の おわまま day 5 days a week のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの他 のの			
29 days 30 hours a day 5 days a week 40 hours a day 6 hours a day 5 days a week 40 hours a day 6 hour	投与経路	吸入	inhalation
29 days 30 hours a day 5 days a week 40 hours a day 6 hours a day 5 days a week 40 hours a day 6 hour			
	対照群に対する処理		
接身機関		28 days	28 days
回見期間(日) 就辞件 統計学的処理 括理 (•	6 hours a day 5 days a week	6 hours a day 5 days a week
試験条件 競技学的処理 新展			
様主、体重物量 様重、体重、体重物量 随程所見、性寒性、重氮度) 磁子を12分類が見、性生生、重氮度) 磁子を12分類が見、性生生、重氮度) 磁子を12分類が見、性生生、重氮度) 磁子を12分類が見、性性・重氮度) ・ 大きながした。 ・ 大きながなかた。 ・ 大きながした。 ・ 大きながもなかった。 ・ 大きながした。 ・ 大きながらながした。 ・ 大きながした。 ・ 大きながしながしないがしないがは、いないのといないがは、いないのといないないないないないないないないないないないないないないないないない		none	lione
接要性 放水量			
体重、体重地の重 施は肝見無減疾・所見の養殖時期と持続 時間) 競科子的所見後生生、重腐度) 血液生化学的所見後生生、重腐度) 血液生化学的所見後生生、重腐度) 血液生化学的所見後生生、重腐度) 原経養所見(発生・重腐度) 臓器整生・重腐度) 素酸に用助された量 用量反応性 注釈 MOAEL (NOEL) COAEL (COEL) (DAEL (COEL) (
振興集 数水量 臨炭界側電販(所見の発理時期と特殊 時間) 順発子的所見(発生率、重篤度) 血浸さ化子的所見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原発音形見(発生率、重篤度) 原列型程度や的形見(発生率、重篤度) 原列型程度やの形見(発生率、重篤度) 原列型程度やの形見(発生率、重篤度) 原列型程度やの形見(発生率、重篤度) 原列型程度やの形見(発生率、重篤度) 原列型程度を持たい間 最近 600 ACEL (LOCEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (ADEL) 博士 超版のNOAEL(DAEL) 博士 超版のNOAEL(DAEL) 「表面の投与重新での上気道のわずかな炎症のみで あった。 臨床化学と血液学は、物質(附護し上影響を示さなかった。 病理学では、化合物に関連した影性を表がかった。 病理学では、化合物に関連した影性を表がかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、機関の粘膜下根機における投与 電に関連した光を性寒化のかが明らかになった。しかし、各々の投与重辞の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 上気道の皮症に対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 上気道の皮症に対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 上気道の皮症に対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 上気道の皮症に対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 作をは対する影響のないレベルは、0.02mgがであった。 「The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l.			
臨兵中の所見使生率、重減度) 血液を仕学的所見使生率、重減度) 血液を仕学的所見使生率、重減度) 血液を行列発生率、重減度) 上板を持所見使生率、重減度) 原理経験子列度性率、重減度) 原理経験子列度性率、重減度) 原理経験子列度性率、重減度) 原理経験子列度性率、重減度) 原理経験子列度性率、重減度) 原理経験子列度性率、重域度) 原理経験子列度性率、重域度) 原理経験子列度性率、重域度) 原理経験子列度性率、重域度) 原理経験子列度性率、重域度) 原理性機学分析更信性を指数 通道のNOAEL(NOEL) LOAEL(DAELO) 5 mg/L(飲料水)より大 「DAEL(LOAEL) 5 mg/L(飲料水)より大 「DAEL(LOAELO) 5 mg/L(飲料水)より大 「DAEL(LOAELO) 5 mg/L(飲料水)より大 「There were no clinically significant changes except for a sight irritation of the upper respiratory tract in the highest dose group. Clinical channisty and haematology short on substance related effects. 「発揮機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。」 「特別を研究を対しているとして、機関の格理下組織における投与重に関連した変性として、機関の格理下組織における投与重に関連した変性を受けた。 全身書性に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「本の投与重新のない自体性が影響を受けた。 全身素性に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 「The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 「The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. (196) (196) (196)			
血液学的形見後生率、重篤度) 原検査所見後生率、重篤度) 開発展後生薬・重篤度) 開発展後生薬・重篤度) 開発機能機学的所見後生薬・重篤度) 開発展化性・重篤度) 開発展化性・重視度) 開発展化性・変化 (LOFL) LOAEL (LOEL) MOALL (LOEL) MOALL (LOAEL) の遠い等 注釈 臨床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。 協族化学と旭液学は、物質に関連した影響を示さなかった。 増経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 増経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 増経機能はは、化・物性同塩しか変化として、吸頭の粘膜下組織における投与 量に関連した炎症性を近りみが明らかになった。しかし、各々の投与重群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/よりも大きかった。 小生がけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.02mg/であった。 「相様性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性	臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
原発音列見発生来、重筋度) 現た変化、光亡時間 制設所列度発生来、重筋度) 顕露重量 病理過程学的所見発生来、重筋度) 異際に開放された量 用量反び性 注釈 「加速に(NOEL) IOAEL (LOEL) IOAEL (LOEL) NOAELL (LOAEL) IOAEL (LOEL) NOAELL (LOAEL) 「ABE (MER) ME (MER)	眼科学的所見(発生率、重篤度)		
原発音所見傍生年、重篤度) ・			
死亡教師、死亡教師 割線所見免生率、重篤度) 顕著重量 病理組織学的所見免生率、運篤度) 美際に限むされた董 用意反性 注釈 総議			
開発所足係生年、重集度) 環理機能学的所見係生年、重集度) 実際に指する比性 注 ・			
議務重量 素際に用きされた量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) (LOEL) (DAEL (LOEL) がのAEL(LOEL)の達い等 注釈 施族的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみで あった。臨床化学と血液学は、物質に関連した影響を示きなかった。 特経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下結臓における投与 量に関連した炎症性変化のかが明らかになった。しかし、各々の投与量群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/L はりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/Iであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/Iであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/Iであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/Iであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/Iであった。 (福経性 信頼性 つ判断根拠 出典 3月用文版元文献) (196)			
療理組織学的所見(食生率、重篤度) 開量反応性 注釈 *** ** ** ** ** ** ** ** **			
実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL/LOAELの推定視疑 雌雄のNOAEL(DAELの連い等 臨床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。 臨床化学と血液学は、物質に関連した影響を示さなかった。 物理学では、化合物に関連した変化として、瞬頭の粘膜下組織における投与量にの対しているた。 しかし、各々の投与量群の between test ansd control animals. 中分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 信頼性 「種類性 「種類性 「種類性 「種類性 「関連した変化を関する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「対しているの表には対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「対しているの表には対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「対しているの表には対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「対しているの表には対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「対しているのとでははは 何にない をいない いない いない には いない にない には いない には			
### Page 15			
注釈			
結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOEL) NOAEL(LOAEL) の名EL(DEL) NOAEL(LOAEL) の名EL(DEL) NOAEL(LOAEL) の道い等 造球のNOAEL(LOAEL)の違い等 造球のNOAEL(LOAEL)の違い等 造球の形の表性人を強症を対した影響を示さなかった。 病理学では、化合物に関連した影響を示さなかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「たい No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 「The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 「関類性 (国類性 (国類性) (196) (
LOAEL (LOEL) NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 臨床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。 参理学では、化合物に関連した影響を示さなかった。 素理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与 量に関連した変化を文化をみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (196) 備考 「はたいるをは、機高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであいいしていた。 あった。臨床化学と血液学は、物質に関連した変化を表示さなかった。 場別に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「た。」 「1 here were no clinically significant changes except for a slight irritation of the upper respiratory tract in the highest dose group. Clinical chamistry and haematology showed no substance related effects. Neurofunctional tests showed that there were no differences between test ansd control animals. Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. (196) [196] Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.			
LOAEL (LOEL) NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 臨床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。 参理学では、化合物に関連した影響を示さなかった。 素理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与 量に関連した変化を文化をみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (196) 備考 「はたいるをは、機高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであいいしていた。 あった。臨床化学と血液学は、物質に関連した変化を表示さなかった。 場別に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「た。」 「1 here were no clinically significant changes except for a slight irritation of the upper respiratory tract in the highest dose group. Clinical chamistry and haematology showed no substance related effects. Neurofunctional tests showed that there were no differences between test ansd control animals. Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. (196) [196] Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.	NOAEL (NOEL)	.5 mg/L(飲料水) より大	.5 mg/L drinking water >;
遊達のNOAEL(LOAEL)の達い等 協床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。	LOAEL (LOEL)	• (************************************	
注釈 臨床的に有意な変化は、最高の投与量群での上気道のわずかな炎症のみであった。臨床化学と血液学は、物質に関連した影響を示さなかった。 神経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/よりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「There were no clinically significant changes except for a slight irritation of the upper respiratory tract in the highest dose group. Clinical chemistry and haematology showed no substance related effects. Neurofunctional tests showed that there were no differences between test ansd control animals. Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. (196) Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.	NOAEL/LOAELの推定根拠		
あった。臨床化学と血液学は、物質に関連した影響を示さなかった。 神経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「精神性性性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質性質			
神経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「たっているというないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	汪粎		
神経機能試験では、被験動物と対照動物の間に較差が見られなかった。 showed no substance related effects. 病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. [信頼性の判断根拠		めった。臨床化字と皿液字は、物質に関連した影響を示さなかった。	
病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与 量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の 半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。		油奴機能試験では、対験動物し対照動物の思い数差が見られたかった	
量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性		T**社成形政歌では、阪駅動物C対照動物の間に製産か見られなかった。	Showed no substance related effects.
量に関連した炎症性変化のみが明らかになった。しかし、各々の投与量群の Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性		病理学では、化合物に関連した変化として、喉頭の粘膜下組織における投与	Neurofunctional tests showed that there were no differences
半分だけが影響を受けた。 全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 た気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 た気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 ため、Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) の問題と鼻部を、粒径0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露した。 に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであると思いないといいといないといないといないといないといないといないといないといない			
全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性 出典 引用文献(元文献) (196) 備者 即部と鼻部を、粒径0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露した。 Pathology did not reveal any compound related changes except for dose related inflamatory changes in the submucosa of the larynx. However, only half of each dose group were effected. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. [196] Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.			
全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 「The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 情頼性 「無難性 「無難性 「自頼性の判断根拠 」 出典 「引用文献(元文献) (196) (196) 「開きと鼻部を、粒径0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露した。」 Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.			Pathology did not reveal any compound related changes
上気道の炎症に対する影響のないレベルは、0.02mg/lであった。 The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性 信頼性 出典 引用文献(元文献) (196) 備者 頭部と鼻部を、粒径0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露した。 (196) Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.		全身毒性に対する影響のないレベルは、0.5mg/lよりも大きかった。	
The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l. The No Effect Level for irritation of the upper respiratory tract was 0.02 mg/l. 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (196) (1		ト気道の炎症に対する影響のないレベルは 0.02mg/lであった	or the largity. However, only half of each dose group were effected.
信頼性 tract was 0.02 mg/l. 信頼性 (信頼性の判断根拠 (196) (- Prior Country Con Page 12 Con Country Con 2720	The No Effect Level for systemic toxicity was greater than 0.5 mg/l.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (196)			
出典 3 The part of the particle size 0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露し Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.			
STI用文献(元文献) (196) (1			
備考 顕部と鼻部を、粒径0.6 - 1.1 umトリエタノールアミンのエアロゾルに曝露し Head and nose exposure to and aerosol of triethanolamine particle size 0.6 - 1.1 um.		(MOO)	L(ADD)
t=. particle size 0.6 - 1.1 um.			
試験群と対照群にそれぞれ、雌雄各10匹 10 male and 10 female animals in each test and control group.)佣 <i>与</i>		
		試験群と対照群にそれぞれ、雌雄各10匹	10 male and 10 female animals in each test and control group.

試験物質名 CAS番号 純度等	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	yes

試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
はちら入れ(主)がもり	その他: Wistar (Chbb:THOM)	other: Wistar (Chbb:THOM)
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
		0.1, 0.2 and 0.4 mg/l
次 7 里	on, one and on major	err, ora and err mg.
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	吸入	inhalation
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	5 days	5 days
データ等がある場合、最長投与期間)	, in the second	, and the second
投与頻度	6 hours a day	6 hours a day
回復期間(日)	1 day	1 day
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	物質に関連した臨床血液学的な症候は、観察されなかった(注 最高の投与量群	
	で1匹の動物には、鼻漏があった)。死亡率、臓器重量、体重増加に影響はな	observed (NB one animal in the highest dose group had a
		nasal discharge). Mortality, organ weights and body weight
		gain were unaffected. Dose related oedema was observed in
(= +T la.		the larynx of both male and female animals.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	Lucz	(vor)
引用文献(元文献)	(197)	(197)
備考	28日間の範囲設定試験。	Range finding study for a 28 day study.
ĺ	EASTA NEAD A LILA OFF CHELLE AT STEEL	
	試験群当たり10匹(雌雄各5匹)	10 animals per test group (5male and 5 female)

Sta			
接接等	試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
注釈	CAS番号	102-71-6	
方法 方式	純度等	その他の被験物質 (Commercial or high purity grade triethanolamine.)	other TS (Commercial or high purity grade triethanolamine.)
Sta	注釈		
(C)Pa合	方法		
試験各行を序 1940 1940 1940 1940 1940 1940 1940 1940	方法/ガイドライン	その他	other
試験各行を序 1940 1940 1940 1940 1940 1940 1940 1940			
対象性 対象	GLP適合	データなし	no data
データなし no data	試験を行った年	1940	1940
性別権M、健F) データなし 0.2-1.8g/kg/day. 8 rats of each dose level for each time 0.2-1.8g/kg/day. 9 or 1:	試験系(種/系統)	ラット	rat
2-1.8g/kg/day. 8 rats of each dose level for each time 8 円量析(生物)の動物数 液理体体 2		データなし	no data
各用量程(性別)の動物数	性別(雄:M、雌:F)	データなし	
各用量解(性別)の動物数 溶媒組体) 超口、食餌投与 超口、食餌投与 がおら場合、最長役+期間) の (50 + 120 days	投与量	0.2-1.8g/kg/day. 8 rats of each dose level for each time	0.2-1.8g/kg/day. 8 rats of each dose level for each time
接近担体) 接近 接近 接近 接近 接近 接近 接近 接			,
接り多数 接口・食館技与	各用量群(性別)の動物数		
対照群に対する処理	溶媒(担体)		
対照群に対する処理	·		
授与期間(日)(DECD422年で、投与期間)	投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
授与期間(日)(DECD422年で、投与期間)			
### ### ### ### ### ### #### #########	対照群に対する処理	データなし	no data
接手類度 daily 90 days 90 days 90 days 90 days 90 days 30 days 3		60 + 120 days	60 + 120 days
回復期間(日) 90 days 90 days 90 days 90 days 30		•	·
試験条件 統計学的処理 結果 体重、体重物加量 採餌量、放水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 原株査所見(発生率、重篤度) 原株査所見(発生率、重篤度) 原株査所見(発生率、重篤度) 東院に数(事)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 東路正数(事)、死亡時間 三種理相線学的所見(発生率、重篤度) 東際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) Multipud (LOEL) Multipu	投与頻度	daily	daily
競計学的処理 結果 (株重、体重物加量 振興 (株重、放水量 振展電、飲水量 臨床所見(薫飯度、所見の発現時期と持続 時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) アに数(事)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 素理組織学的所見(発生率、重篤度) 素理組織学的所見(発生率、重篤度) 素理組織学的所見(発生率、重篤度) 素理組織学の所見(発生率、重篤度) 素理組織学の所見(発生率、重篤度) 素別に摂取された量 用量反応性 注釈 活動 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) NOAELL(AOEL)の違い等 注 注釈 造成 機能のNOAEL(LOAELの機定機 進雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注 注釈 造調性 信頼性 信頼性の判断根拠	回復期間(日)	90 days	90 days
体重、体重増加量 摂銀量、飲水量 臨床所見(電镀度、所見の発現時期と持続 時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 定検査所見(発生率、重篤度) 形で改(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 課器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAE (LOEL) LOAE (LOEL) LOAE (LOEL) NOAELL(DAEL)が遠い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性	統計学的処理		
振館量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 和後所見(発生率、重篤度) 影器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAE (LOEL) LOAE (LOAEL) NOAELL(DOAEL) R	結果		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 服科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 尿検査所見(発生率、重篤度) 尿性養所見(発生率、重篤度) 尿性養所見(発生率、重篤度) 原理組織学的所見(発生率、重篤度) 職器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 職器重量 用量反応性 注釈 お論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) NOAELLOAEL(の対理を根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 同類性 信頼性	体重、体重増加量		
時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度)			
眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 原検査所見(発生率、重篤度) 原検査所見(発生率、重篤度) の	臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
血液学的所見(発生率、重篤度)	時間)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度) 尿検査所見(発生率、重篤度) 死亡数(平)、死亡時間 割核所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 素際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) ROAEL (LOEL) ROAEL (LOAEL) ROAEL			
原検査所見(発生率、重篤度) 死亡数(平)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (UOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOAEL) MOAELLOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性	血液学的所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 譲渡器重量			
部核所見(発生率、重篤度) 線器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) ROAELL OAELの推定根拠 超雄のNOAEL(LOAELの違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 日標位の判断根拠 出典			
議器重量 病理組織学的所見(免生率、重篤度) 実際に摂取された量			
病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量	剖検所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL)			
用量反応性 注釈			
注釈			
結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 200 mg/kg bw/day 200 mg/kg bw/day NOAELLOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性	用量反応性		
NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 200 mg/kg bw/day 200 mg/kg bw/day 200 mg/kg bw/day MOAELLOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 (信頼性の判断根拠)			
LOAEL (LOEL) 200 mg/kg bw/day 200 mg/k			
NOAELLOAELの推定根拠			
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠		200 mg/kg bw/day	200 mg/kg bw/day
注釈 信賴性 信賴性の判断根拠 出典	NOAEL/LOAELの推定根拠		
信頼性 信頼性の判断根拠 出典			
信頼性の判断根拠 出典			
出典	信頼性		
引用文献(元文献) (198)	出典		
1/ ***/	引用文献(元文献)	(198)	(198)

	Peripheral optic nerves showed scattered degeneration in the
処々変性していた。60および120日間の>0.4g/kg/日用量で肝臓が変化した。	myelin of individual fibres at all doses for both 60 and
120日間の0.2g/kg/日用量および60または120日間の0.4g/kg/日用量で腎臓が変	120 days. Liver changes were observed at >0.4g/kg/day for
化した(混濁腫脹および尿中排泄の増加)。60または120日間の>0.8g/kg/日用量	60 or 120 days. Kidney changes (cloudy swelling and
で腎臓が損傷した。腎臓損傷は臓器機能を阻害するほどの重症度ではなかっ	increased urinary excretion) were observed at 0.2g/kg/day
た。損傷後に腎臓は再生した。	for 120 days and at 0.4g/kg/day for 60 days or 120 days.
	Kidney damage was observed at >0.8g/kg/day for 60 days or
	120 days. No kidney damage was severe enough to interfere
	with organ function. Kidney regeneration was observed
	after organ damage.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈	, , , , ,	
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	C - 1 D	
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1990	1990
試験系(種/系統)	ラット	rat
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	データなし	no data
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
対照群に対する処理	データなし	no data
	28-120 days	28-120 days
データ等がある場合、最長投与期間)		, .
投与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(199)	(199)
備考		Effects on the liver and kidneys have been reported at doses
	び腎臓への影響が報告されている。	of 170 mg/kg/day and above following 28-60 120 day studies.

試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol
AS番号	102-71-6	102-71-6
		other TS (Triethanolamine in drinking water (adjusted to pH 7.4).)
吨度等 注釈	その他の被験物質 (Triethanolamine in drinking water (adjusted to pH 7.4).)	other 15 (Thethanolamine in drinking water (adjusted to pH 7.4).)
方法		
5法/ガイドライン	その他	other
SLP適合	データなし	no data
(験を行った年		
は験系(種/系統)	ラット	rat
	Fischer 344	Fischer 344
生別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
设 与量	0, 0.5, 1, 2, 4 or 8g/100 ml drinking water	0, 0.5, 1, 2, 4 or 8g/100 ml drinking water
<u> </u>		
各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
设与経路	経口: 飲料水	oral: drinking water
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
设与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)		,
9. 受与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
式験条件		
抗計学的処理		
吉果		
*重、体重増加量		
[餌量、飲水量		
高床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
特間)		
表現 長科学的所見(発生率、重篤度)		
1液学的所見(発生率、重篤度)		
血液子的研究(光工年、星高度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
ロルエルチ的が兄(光エ年、星馬及) R検査所見(発生率、重篤度)		
F恢且所元(光工学、星馬及) E亡数(率)、死亡時間		
にし数(半)、光に時间 検所見(発生率、重篤度)		
利快/打克(完生半、里馬及) 號器重量		
^{吸奋里重} 		
実際に摂取された量		
用量反応性		
主釈		

結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
		(200)
備考	4および8%用量群で水消費が有意に減少した。肝臓または腎臓で化合物関連	Water consumption was significantly reduced in the 4 and 8%
	性病変は見られなかった。	dose groups. No compound-related lesions were observed in
		liver or kidneys.

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
	その他の被験物質 (99% triethanolamine.)	other TS (99% triethanolamine.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	データなし	no data
	1976	1976
	ラット	rat
	データなし	no data
	データなし	no data
投与量	1.4 mg/l in drinking water plus 6.5% solution applied to skin for 1 hour, in drinking water and 13% solution applied to skin, 10 rats in each group.	1.4 mg/l in drinking water plus 6.5% solution applied to skin for 1 hour, in drinking water and 13% solution applied to skin, 10 rats in each group.
各用量群(性別)の動物数		
容媒(担体)		
(H 07(1= FT)		
投与経路	その他	other:
2 1 to 2 1 to 2 1		
対照群に対する処理		
	180 days	180 days
投与頻度	5 days/week	5 days/week
	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論	4.4. O.E. II (Abdid da)	
	1.4 ~ 6.5 mg/L(飲料水)	1.4 ∽ 6.5 mg/L drinking water
	1.4 ∽ 13 mg/L(飲料水)	1.4 ∽ 13 mg/L drinking water
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈 信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
	(201)	(201)
	(201) トリエタノールアミンの6.5%局所投与および飲用水中1.5 mg/l濃度からは毒	No toxic effect observed from 6.5% topical and 1.5 mg/l
	トリエタノールア・スンの6.5%向所採与あよび飲用水中1.5 mg//底度からは毒性影響は見られなかった。トリエタノールアミンの13%局所投与および飲用水中1.4 mg//濃度を投与された動物において、1ヵ月後、肝臓および中枢神経系の機能に変化が見られた。4ヵ月後にリンパ球数が増加した。	No toxic effect observed from 5.5% topical and 1.5 mg/l trieftanolamine in drinking water. Changes observed after 1 month in the functions of the liver and central nervous system in animals receiving 13% topical and 1.4 mg/l trieftanolmaine in drinking water. Increase seen in number of lymphocytes after 4 months.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質	other TS
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0, 0.5, 1, 2, 4 or 8g/100ml drinking water	0, 0.5, 1, 2, 4 or 8g/100ml drinking water
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経口: 飲料水	oral: drinking water
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	14 days	14 days
データ等がある場合、最長投与期間)		•
投与頻度	daily	daily
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
かい五川ル(ルニー、王州区)		l .

	THE STANDARD CONTRACTOR OF THE STANDARD CONTRACT	observed in the high dose groups of both male and female mice.
備考	46よい8%用重群で水消費が有息に減少した。高用重群のマリスの両性で肝細胞の細胞質空胞変性が見られた。	Water consumption was significantly reduced in the 4 and 8% dose groups. Cytoplasmic vacuolisation of hepatocytes was
	(202) 4および8%用量群で水消費が有意に減少した。高用量群のマウスの両性で肝	
引用文献(元文献)	(202)	(202)
出典		
信頼性の判断根拠		
信頼性		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
注釈	飲料水にトリエタノールアミンを混ぜた(pH 7.4に調整)。	Triethanolamine in drinking water (adjusted to pH 7.4).
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL (NOEL)		
結論		
注釈		
用量反応性		
実際に摂取された量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
剖検所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1988	1988
試験系(種/系統)	ラット	rat
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
	0.1 - 2g/kg	0.1 - 2g/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
/ - / / / / / / / / / / / / / / / / / /		
投与経路	経皮	dermal
汉子作品	NT.X	dermai
対照群に対する処理	データなし	no data
	16 days	16 days
データ等がある場合、最長投与期間)	·	·
投与頻度	12 times over 16 days	12 times over 16 days
回復期間(日)	データなし	no data
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
	2000 mg/kg	2000 mg/kg
LOAEL (NOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
世雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈		
信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典	(non)	(000)
引用文献(元文献)	(203)	(203)
備考	毒性の明らかな兆候なし。詳細は不明。	No overt signs of toxicity observed. No further details available.

	・リエタノールアミン	
0.4.0.3.0		2,2',2"-nitrilotriethanol
	02-71-6	102-71-6
純度等 1	.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法		
	その他	other
GLP適合 ラ	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
F	ischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F) オ	ナス/メス	male/femal
投与量 0	0.5; 1; 2; 4; 8 % Triethanolamin im Trinkwasser (ca. 417, 833, 1667,	0.5; 1; 2; 4; 8 % Triethanolamin im Trinkwasser (ca. 417, 833, 1667,
3	333, 6667 mg/kg)	3333, 6667 mg/kg)
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	圣口: 飲料水	oral: drinking water
	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の 1.	4 Tage	14 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度 k	ontinuierlich	kontinuierlich
回復期間(日) 3	Tage	3 Tage
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量	<u> </u>	
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続	_	
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		

血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	1667 mg/kg bw/day	1667 mg/kg bw/day
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
	% traten Todesfaelle auf bzw. mussten Tiere in moribundem Zustand getoetet werden. Am Ende der ersten Woche begannen die Tiere abzumagern, hatten braun verschmierte Nasen, verringertes Koerpergewicht und einen reduzierten Wasserverbrauch, der auch bei den Ratten in der 4 %-Gruppe zu beobachten war. In der 8 %-Gruppe wurde eine Erhoehung der Erythrocytenzahl, der Haemoglobinkonzentration und des Haematokritwertes gesehen, in der 4 %- Gruppe signifikante Verringerung der Leber-, Thymus-, Herz- und Lungengewichte.	Je 5 maennliche und weibliche F344-Ratten erhielten 14 Tage lang 0.5; 1; 2; 4; 8 % Triethanolamin im Trinkwasser. Nach 8 % traten Todesfaelle auf bzw. mussten Tiere in moribundem Zustand getoetet werden. Am Ende der ersten Woche begannen die Tiere abzumagem, hatten braun verschmierte Nasen, verringertes Koerpergewicht und einen reduzierten Wasserverbrauch, der auch bei den Ratten in der 4 %-Gruppe zu beobachten war. In der 8 %-Gruppe wurde eine Erhoehung der Erythrocytenzahl, der Haemoglobinkonzentration und des Haematokritwertes gesehen, in der 4 %-Gruppe signifikante Verringerung der Leber-, Thymus-, Herz- und Lungengewichte. Makroskopisch und mikroskopisch ergaben sich keine auffaelligen Befunde.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(204)	(204)
備考		

	<u></u>	<u></u>
<u></u>		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
77/2/77 1 7 7 7 2	CONE. 7 FAC	otiler. no data
OL D'A	1515=	
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年	<u></u>	
試験系(種/系統)	ラット	rat
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	200; 400; 800; 1600 mg/kg	200; 400; 800; 1600 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
,		
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
IX J TEPH	THE STATE OF THE S	orali 1000
対照群に対する処理	なし	no
対照群に対する処理 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	60 und 120 Tage	60 und 120 Tage
授与期间(日)(OECD422等で、授与期间の データ等がある場合、最長投与期間)	oo unu 120 Tage	oo unu 120 Tage
	1	
投与頻度	kontinuierlich im Futter	kontinuierlich im Futter
回復期間(日)	3 Monate bei je 8 Tieren pro Dosierung und 120 Tage Applikation	3 Monate bei je 8 Tieren pro Dosierung und 120 Tage Applikation
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)	1	
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)	+	+
		+
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	24 Albino-Ratten (Geschlecht und Stamm nicht angegeben)	24 Albino-Ratten (Geschlecht und Stamm nicht angegeben)
/_47\	wurden in den Versuch eingesetzt. Je 8 Tiere jeder	wurden in den Versuch eingesetzt. Je 8 Tiere jeder
	Dosisgruppe wurden nach 60 bzw. 120 Applikationen getoetet,	Dosisgruppe wurden nach 60 bzw. 120 Applikationen getoetet,
	die restlichen 8 wurden nach einem behandlungsfreien	die restlichen 8 wurden nach einem behandlungsfreien
	Intervall von 3 Monaten getoetet. Bei allen Ratten wurden	Intervall von 3 Monaten getoetet. Bei allen Ratten wurden
	nach 60 und 120 Applikationen umschriebene Degenerationen	nach 60 und 120 Applikationen umschriebene Degenerationen
	der Myelinscheiden im Nervus ischiadicus diagnostiziert	der Myelinscheiden im Nervus ischiadicus diagnostiziert
	(ueber die Dosis/Wirkungsbeziehung wird nichts ausgesagt).	(ueber die Dosis/Wirkungsbeziehung wird nichts ausgesagt).
	Nierenveraenderungen (truebe Schwellung) wurden bei allen	Nierenveraenderungen (truebe Schwellung) wurden bei allen
	Dosierungen ueber 120 Tage beobachtet, bei 60	Dosierungen ueber 120 Tage beobachtet, bei 60
	Applikationstagen fanden sich bei 200 mg/kg keine	Applikationstagen fanden sich bei 200 mg/kg keine
	Veraenderungen mehr. Leberveraenderungen (truebe Schwellung	Veraenderungen mehr. Leberveraenderungen (truebe Schwellung
	und Zunahme der Fibroblasten) wurden ab der Dosierung von	und Zunahme der Fibroblasten) wurden ab der Dosierung von
	400 mg/kg und hoeher bei 60 und 120 Tage Applikation	400 mg/kg und hoeher bei 60 und 120 Tage Applikation
	gesehen. Die Befunde an Leber und Nieren waren reversibel	gesehen. Die Befunde an Leber und Nieren waren reversibel
	und nach Ende der 3 monatigen Nachbeobachtung nicht mehr zu	und nach Ende der 3 monatigen Nachbeobachtung nicht mehr zu
	finden. Bei den Harnuntersuchungen (Eiweiss,	finden. Bei den Harnuntersuchungen (Eiweiss,
	Gesamtstickstoff, Harnstoffstickstoff) und	Gesamtstickstoff, Harnstoffstickstoff) und
	Blutuntersuchungen (Zucker, Gallenfarbstoff, Blutharnstoff,	Blutuntersuchungen (Zucker, Gallenfarbstoff, Blutharnstoff,
	Hb) wurden keine pathologischen Veraenderungen gefunden.	Hb) wurden keine pathologischen Veraenderungen gefunden.
信頼性		
信頼性の判断根拠	+	
出典	+	
	(205)	(205)
引用文献(元文献) 備考	(205)	(205)

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1-1.4字において削近	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	200; 400; 800; 1600 mg/kg	200; 400; 800; 1600 mg/kg
1文子里	200, 400, 000, 1000 Hg/kg	200, 400, 000, 1000 mg/kg
名 田 皇 群 / 世 即\		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	強制経口投与	oral: gavage
対照群に対する処理	なし	no
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	60 und 120 Applikationen (12 und 24 Wochen)	60 und 120 Applikationen (12 und 24 Wochen)
データ等がある場合、最長投与期間)	55 d. a. 257 (ppilitationer) (12 and 24 Woorldt)	55 d. a. 125 Applitudionen (12 dna 24 Woollen)
投与頻度	5 mal woechentlich	5 mal woechentlich
回復期間(日)	nach 120 Applikationen bei je 8 Tieren: 3 Monate	nach 120 Applikationen bei je 8 Tieren: 3 Monate
試験条件	Tage 120 Application of poor forces, o monate	naon 120 rippinanonon per je o Fieren. O Monate
統計学的処理	 	
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Je 24 Meerschweinchen (Geschlecht und Stamm unbekannt)	Je 24 Meerschweinchen (Geschlecht und Stamm unbekannt)
	wurden in den Versuch eingesetzt. Je 8 Tiere wurden nach 60	wurden in den Versuch eingesetzt. Je 8 Tiere wurden nach 60
	und 120 Applikationen getoetet, 8 nach 3 Monaten	und 120 Applikationen getoetet, 8 nach 3 Monaten
	Nachbeobachtung. In allen Dosierungsgruppen wurden nach 60	Nachbeobachtung. In allen Dosierungsgruppen wurden nach 60
	und 120 Applikationen umschriebene Degenerationen der	und 120 Applikationen umschriebene Degenerationen der
	Myelinscheiden im Nervus ischiadicus diganostiziert (Angaben	Myelinscheiden im Nervus ischiadicus diganostiziert (Angaben
	ueber Dosis/Wirkungsbeziehung fehlen). Nach 60 und 120	ueber Dosis/Wirkungsbeziehung fehlen). Nach 60 und 120
	Applikationen fanden sich in den beiden obersten Dosen	Applikationen fanden sich in den beiden obersten Dosen
	sowohl in den Nieren als auch in der Leber truebe	sowohl in den Nieren als auch in der Leber truebe
	Schwellungen. In der Leber waren ausserdem Zeichen einer	Schwellungen. In der Leber waren ausserdem Zeichen einer
	Verfettung zu beobachten. Die festgestellten Veraenderunger	Verfettung zu beobachten. Die festgestellten Veraenderunger
	waren reversibel und nach 3 Monaten ohne Behandlung nicht	waren reversibel und nach 3 Monaten ohne Behandlung nicht
	mehr festzustellen. Harnuntersuchung (Eiweiss,	mehr festzustellen. Harnuntersuchung (Eiweiss,
	Gesamtstickstoff, Harnstickstoff) und Blutuntersuchung	Gesamtstickstoff, Harnstickstoff) und Blutuntersuchung
	(Zucker, Gallenfarbstoffe, Blutharnstoff, Hb) liessen keine	(Zucker, Gallenfarbstoffe, Blutharnstoff, Hb) liessen keine
	pathologischen Abweichungen erkennen.	pathologischen Abweichungen erkennen.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
	Loop	(ADEL)
引用文献(元文献)	(205)	(205)
備考		
Inches in the second	Durit de la companya del companya de la companya del companya de la companya de l	

_		
	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	Sherman	Sherman
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	5 bis 2610 mg/kg	5 bis 2610 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	90 Tage	90 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		_
投与頻度	kontinuierlich im Futter	kontinuierlich im Futter
回復期間(日)	keine Angaben	keine Angaben
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		

用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	80 mg/kg	80 mg/kg
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
	Dosierung von 1270 mg/kg festgestellt. Todesfaelle traten ab Dosen von 730 mg/kg auf. Bei dieser Dosis fanden sich auch histologische Veraenderungen in Nieren und Leber. Die hoechste gepruefte Dosis, fuer die keine toxische Wirkung	Eine Gewichtsreduktion bei den Tieren wurde ab einer Dosierung von 1270 mg/kg festgestellt. Todesfaelle traten ab Dosen von 730 mg/kg auf. Bei dieser Dosis fanden sich auch histologische Veraenderungen in Nieren und Leber. Die hoechste gepruefte Dosis, fuer die keine toxische Wirkung mehr nachweisbar war lag bei 80 mg/kg.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(206)	(206)
備考		

	True 1	1
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	6.5; 13 %ige Triethanolaminloesung; 1.4 mg/l Trinkwasser	6.5; 13 %ige Triethanolaminloesung; 1.4 mg/l Trinkwasser
A CONTRACTOR OF THE STATE OF		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
In the country		
投与経路	その他: dermal, oral (Trinkwasser)	other:: dermal, oral (Trinkwasser)
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	6 Monate	6 Monate
データ等がある場合、最長投与期間)		41.5
投与頻度	1 h 5 mal woechentlich bei Triethanolamin zusaetzlich im Trinkwasser:	1 h 5 mal woechentlich bei Triethanolamin zusaetzlich im Trinkwasser:
日本物限(日)	kontinuierlich	kontinuierlich
回復期間(日)	keine Angaben	keine Angaben
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量 医内容器 (香蕉菜 - 15日 - 15		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Bei den Tieren deren Schwaenze in die 13 %ige	Bei den Tieren deren Schwaenze in die 13 %ige
江 秋	Triethanolloesung getaucht wurden kam es zu funktionellen	Triethanolloesung getaucht wurden kam es zu funktionellen
	Veraenderungen in der Leber (Anstieg der Alanin-Amino-Transferase, Verminderung der	Veraenderungen in der Leber (Anstieg der Alanin-Amino-Transferase, Verminderung der
	Cholinesteraseaktivitaet) und im ZNS (auch Veraenderung der	Cholinesteraseaktivitaet) und im ZNS (auch Veraenderung der
	Muskelchronaxie als Zeichen einer Stoerung des dynamischen	Muskelchronaxie als Zeichen einer Stoerung des dynamischen
l	Gleichtgewichtes zwischen erregenden und hemmenden Prozessen	Gleichtgewichtes zwischen erregenden und hemmenden Prozessen
	des Zentralnervensystems). Eine 6.5 % ige Loesung bewirkte	des Zentralnervensystems). Eine 6.5 % ige Loesung bewirkte
	keine entsprechenden Veraenderungen. Die toxische Wirkung	keine entsprechenden Veraenderungen. Die toxische Wirkung
	von Triethanolamin wurde durch zusaetzliche Gabe von 1.4	von Triethanolamin wurde durch zusaetzliche Gabe von 1.4
	mg/l im Trinkwasser nicht verstaerkt.	mg/l im Trinkwasser nicht verstaerkt.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(207)	(207)
		()
備考	Applikationsform:	Applikationsform:
	Die Schwaenze von weissen Ratten wurden 5 mal woechentlich	Die Schwaenze von weissen Ratten wurden 5 mal woechentlich
ĺ	eine Stunde lang in eine 6.5 % bzw. 13 % ige waessrige	eine Stunde lang in eine 6.5 % bzw. 13 % ige waessrige
ĺ	Triethanolloesung getaucht, 6 Monate lang. Zusaetzlich wurde	Triethanolloesung getaucht, 6 Monate lang. Zusaetzlich wurde
ĺ	im Trinkwasser 1.4 mg/l verabreicht. (Grenzwert fuer	im Trinkwasser 1.4 mg/l verabreicht. (Grenzwert fuer
	Wasserreservoirs in der UdSSR).	Wasserreservoirs in der UdSSR).
ĺ	Gruppe 1: 6.5 % dermal	Gruppe 1: 6.5 % dermal
ĺ	Gruppe 2: 6.5 % dermal + 1.4 mg/l Trinkwasser	Gruppe 2: 6.5 % dermal + 1.4 mg/l Trinkwasser
	Gruppe 3: 13 % dermal	Gruppe 3: 13 % dermal
l	Gruppe 4: 13 % dermal + 1.4 mg/l Trinkwasser	Gruppe 4: 13 % dermal + 1.4 mg/l Trinkwasser
l	Gruppe 5: Wasser dermal	Gruppe 5: Wasser dermal
1	Gruppe 6: 1.4 mg/l Trinkwasser	Gruppe 6: 1.4 mg/l Trinkwasser
1	Gruppe 7: unbehandelt	Gruppe 7: unbehandelt
1	Gruppe 1. universatives	Gruppe 1. univerlanden
	1	t .

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol	
CAS番号	102-71-6	102-71-6	
CAS番号 純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4	
注釈			
方法			
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data	
GLP適合	いいえ	no	
試験を行った年			
試験系(種/系統)	ラット	rat	
	データなし	no data	

性別(雄:M、雌:F)	データなし	no dete
		no data
投与量	520; 260; 104 mg/kg	520; 260; 104 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	強制経口投与	oral: gavage
対照群に対する処理	あり	yes
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	4 Monate, hoechste Dosierung 2 Monate	4 Monate, hoechste Dosierung 2 Monate
データ等がある場合、最長投与期間)	·	
投与頻度	keine Angaben	keine Angaben
回復期間(日)	keine Angaben	keine Angaben
試験条件	none / urgapon	none / mgazon
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
<u> </u>		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (NOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
	Des Desiglat disconnection of the Control of the Co	Des Desight disease mustisches Ottolie lieut mustis Ferre eines
注釈	Der Bericht dieser russischen Studie liegt nur in Form eines	Der Bericht dieser russischen Studie liegt nur in Form eines
	zusammenfassenden Abstracts in einer Literaturstudie vor, in	zusammenfassenden Abstracts in einer Literaturstudie vor, in
	dem wichtige Angaben wie z.B. das Applikationsintervall	dem wichtige Angaben wie z.B. das Applikationsintervall
	fehlen. Je 8 Ratten wurden pro Dosierung eingesetzt. In der	fehlen. Je 8 Ratten wurden pro Dosierung eingesetzt. In der
	Gruppe, die die hoechste Dosierung erhielt starben 6/8	Gruppe, die die hoechste Dosierung erhielt starben 6/8
	Ratten, nachdem sie insgesamt 6760 bis 15080 mg/kg erhalten	Ratten, nachdem sie insgesamt 6760 bis 15080 mg/kg erhalten
	hatten. Vorher stagnierte die Koerpergewichtszunahme, die	hatten. Vorher stagnierte die Koerpergewichtszunahme, die
	Tiere wurden zunaechst reizbar und aggressiv. Danach	Tiere wurden zunaechst reizbar und aggressiv. Danach
ĺ	entwickelte sich eine allgemeine Depression der	entwickelte sich eine allgemeine Depression der
	reflektorischen Aktivitaet. Die Ratten der beiden unteren	reflektorischen Aktivitaet. Die Ratten der beiden unteren
ĺ	Dosierungsgruppen unterschieden sich ausser einer	Dosierungsgruppen unterschieden sich ausser einer
	anfaenglichen aggressiven Periode von 1-2 Monaten nicht von	anfaenglichen aggressiven Periode von 1-2 Monaten nicht von
	den Kontrolltieren. In allen behandelten Gruppen kam es zu	den Kontrolltieren. In allen behandelten Gruppen kam es zu
	einem Abfall der Erythrozyten und des Haemoglobins. In den	einem Abfall der Erythrozyten und des Haemoglobins. In den
	beiden hoeheren Dosierungsgruppen war Ende des 2. Monats die	beiden hoeheren Dosierungsgruppen war Ende des 2. Monats die
I	Retikulozytenzahl erhoeht. Im weissen Blutbild traten keine	Retikulozytenzahl erhoeht. Im weissen Blutbild traten keine
	Veraenderungen auf. Nach 2 bis 3 Monaten war die	Veraenderungen auf. Nach 2 bis 3 Monaten war die
l	Ausscheidung von Benzamidoessigsaeure im Harn der beiden	Ausscheidung von Benzamidoessigsaeure im Harn der beiden
	unteren Dosierungsgruppen nach Verabreichung von	unteren Dosierungsgruppen nach Verabreichung von
l	Natriumbenzoat erniedrigt und nach 3 Monaten der	Natriumbenzoat erniedrigt und nach 3 Monaten der
I	Reststickstoff erhoeht. Nach Angabe des Autors verursacht	Reststickstoff erhoeht. Nach Angabe des Autors verursacht
	Triethanolamin demnach Veraenderungen im roten Blutbild unc	Triethanolamin demnach Veraenderungen im roten Blutbild unc
	Funktionsschwaechen der Leber und Nieren.	Funktionsschwaechen der Leber und Nieren.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(208)	(208)
備考		
	•	
F	V	T
試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
•	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	125; 250; 500; 1000; 2000 mg/kg	125; 250; 500; 1000; 2000 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
(.		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	90 Tage	90 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)	, and the second	
投与頻度	werktaeglich	werktaeglich
回復期間(日)	keine	keine
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続	ē .	
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		

LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Zur Pruefung der subchronischen dermalen Toxizitaet	Zur Pruefung der subchronischen dermalen Toxizitaet
	erhielten je 20 F344-Ratten pro Dosis und Geschlecht 90 Tage	erhielten je 20 F344-Ratten pro Dosis und Geschlecht 90 Tage
	lang, werktaeglich Triethanolamin durch Auftropfen auf die	lang, werktaeglich Triethanolamin durch Auftropfen auf die
	Rueckenhaut. Als Loesungsmittel diente Aceton. Die	Rueckenhaut. Als Loesungsmittel diente Aceton. Die
	Konzentrationen betrugen 7 bis 56 %. Die hoechste Dosis	Konzentrationen betrugen 7 bis 56 %. Die hoechste Dosis
	wurde unverduennt appliziert. Das Koerpergewicht der	wurde unverduennt appliziert. Das Koerpergewicht der
	maennlichen und weiblichen Ratten der oberen	maennlichen und weiblichen Ratten der oberen
	Dosierungsgruppe war bei Versuchsende signifikant	Dosierungsgruppe war bei Versuchsende signifikant
	erniedrigt. Klinisch wurden in den 3 hoechsten Dosisgruppen	erniedrigt. Klinisch wurden in den 3 hoechsten Dosisgruppen
	als behandlungsbedingt lediglich lokale Entzuendungenen an	als behandlungsbedingt lediglich lokale Entzuendungenen an
	der Applikationstelle gesehen, die dosis- bzw.	der Applikationstelle gesehen, die dosis- bzw.
	konzentrationsabhaengig waren. Die haematologischen und	konzentrationsabhaengig waren. Die haematologischen und
	klinischen-chemischen Befunde wurden als	klinischen-chemischen Befunde wurden als
	behandlungsunabhaengig angesehen. Bei der Sektion waren u.a.	behandlungsunabhaengig angesehen. Bei der Sektion waren u.a.
	die relativen Leber- und Nierengewichte besonders in den	die relativen Leber- und Nierengewichte besonders in den
		oberen Dosisgruppen erhoeht, bei den maennlichen Tieren der
		oberen Dosisgruppe auch die relativen Hodengewichte. Die
	histologische Untersuchung der Haut ergab dosis- bzw.	histologische Untersuchung der Haut ergab dosis- bzw.
		konzentrationsabhaengige chronisch-aktive Entzuendungen der
		Haut mit Acanthosis. Die inneren Organe waren histologisch
	nicht behandlungsbedingt veraendert. Der NOEL wurde fuer	nicht behandlungsbedingt veraendert. Der NOEL wurde fuer
	maennliche Ratten mit 125 mg/kg und fuer weibliche Ratten	maennliche Ratten mit 125 mg/kg und fuer weibliche Ratten
	mit 250 mg/kg angegeben.	mit 250 mg/kg angegeben.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(209)	(209)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	1	
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
B-1-3-(11/1/20)	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	250; 500; 1000; 2000; 4000 mg/kg	250; 500; 1000; 2000; 4000 mg/kg
K 7 E	200, 000, 1000, 2000, 1000 mg/ng	200, 000, 1000, 2000, 1000 mg/ng
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
//////////////////////////////////////		
投与経路	経皮	dermal
汉子和王阳	NT.	dermai
対照群に対する処理	あり(溶媒対照)	yes, concurrent vehicle
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	90 Tage	90 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)	90 Tage	30 Tage
投与頻度	werktaeglich	werktaeglich
(1) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	keine	keine
試験条件	Kellie	Kellie
統計学的処理		
統計学的処理 結果		
た 体重、体重増加量		
将里、怀里培加里 摂餌量、飲水量		
_摂 期重、取水重 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
臨床所見(里馬度、所見の発現時期と持続 時間		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
皿液生化字的所見(発生率、重馬度) 尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
職器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	1000 mg/kg	1000 mg/kg
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		

注釈	Triethanolamin wurde in Aceton geloest (7 % bis 56 %) auf	Triethanolamin wurde in Aceton geloest (7 % bis 56 %) auf
	die Rueckenhaut getropft, die hoechste Dosis wurde	die Rueckenhaut getropft, die hoechste Dosis wurde
	unverduennt appliziert. Es traten keine behandlungsbedingten	unverduennt appliziert. Es traten keine behandlungsbedingten
	Todesfaelle auf, die Koerpergewichtsentwicklung entsprach am	Todesfaelle auf, die Koerpergewichtsentwicklung entsprach am
	Ende des Versuchs den Kontrollen. Die klinischen	Ende des Versuchs den Kontrollen. Die klinischen
	Beobachtungen beschraenkten sich bei beiden Geschlechtern	Beobachtungen beschraenkten sich bei beiden Geschlechtern
	auf lokale Befunde an der Applikationsstelle und nur auf die	auf lokale Befunde an der Applikationsstelle und nur auf die
	obere Dosierungsgruppe. Es handelte sich um entzuendliche	obere Dosierungsgruppe. Es handelte sich um entzuendliche
	Veraenderungenen. Bei den weiblichen Maeusen der oberen	Veraenderungenen. Bei den weiblichen Maeusen der oberen
	Dosisgruppe waren die Leukozytenzahl und die korpuskulaere	Dosisgruppe waren die Leukozytenzahl und die korpuskulaere
	Haemoglobinkonzentration signifikant erhoeht, bei den	Haemoglobinkonzentration signifikant erhoeht, bei den
	weiblichen Tieren der 2000 mg/kg - Gruppe war der	weiblichen Tieren der 2000 mg/kg - Gruppe war der
	Haematokritwert statistisch signifikant erniedrigt.	Haematokritwert statistisch signifikant erniedrigt.
	Klinisch-chemisch bestand bei Versuchsende bei allen	Klinisch-chemisch bestand bei Versuchsende bei allen
	Dosisgruppen ein dosisabhaengiger und signifikanter Abfall	Dosisgruppen ein dosisabhaengiger und signifikanter Abfall
	der Serum-Sorbitol-Dehydrogenase-Aktivitaet. Zusaetzlich	der Serum-Sorbitol-Dehydrogenase-Aktivitaet. Zusaetzlich
	zeigten die weiblichen Maeuse der 2000 mg/kg-Gruppe einen	zeigten die weiblichen Maeuse der 2000 mg/kg-Gruppe einen
	Anstieg des totalen Serumproteins und des Albumins und die	Anstieg des totalen Serumproteins und des Albumins und die
	1000 mg/kg-Gruppe einen signifikanten Abfall der	1000 mg/kg-Gruppe einen signifikanten Abfall der
	Alanin-Amino-Transferase-Aktivitaet. Bei der Sektion waren	Alanin-Amino-Transferase-Aktivitaet. Bei der Sektion waren
	zahlreiche Organgewichte veraendert. U.a. waren die	zahlreiche Organgewichte veraendert. U.a. waren die
	relativen Lebergewichte bei beiden Geschlechtern der 4000	relativen Lebergewichte bei beiden Geschlechtern der 4000
	mg/kg-Gruppe und bei den maennlichen Maeusen der 2000 mg/kg	mg/kg-Gruppe und bei den maennlichen Maeusen der 2000 mg/kg
	und 250 mg/kg-Gruppe signifikant erhoeht. Die relativen	und 250 mg/kg-Gruppe signifikant erhoeht. Die relativen
	Nierengewichte waren in den 4000 mg/kg und 2000	Nierengewichte waren in den 4000 mg/kg und 2000
	mg/kg-Gruppen bei beiden Geschlechtern und in der 250	mg/kg-Gruppen bei beiden Geschlechtern und in der 250
	mg/kg-Gruppe bei den weiblichen Maeusen erhoeht.	mg/kg-Gruppe bei den weiblichen Maeusen erhoeht.
	Histologisch ergaben sich chronische Entzuendungen und	Histologisch ergaben sich chronische Entzuendungen und
	Acanthosis der Haut bei den weiblichen und maennlichen	Acanthosis der Haut bei den weiblichen und maennlichen
	Tieren der 4000 mg/kg-Gruppe und bei den weiblichen Maeusen	Tieren der 4000 mg/kg-Gruppe und bei den weiblichen Maeusen
	der 2000 mg/kg-Gruppe. Die inneren Organe wiesen keine	der 2000 mg/kg-Gruppe. Die inneren Organe wiesen keine
	behandlungsbedingten Veraenderungen auf. Bezueglich der	behandlungsbedingten Veraenderungen auf. Bezueglich der
	lokalen Reizbefunde wurde fuer die Hautentzuendungen fuer	lokalen Reizbefunde wurde fuer die Hautentzuendungen fuer
	weibliche und maennliche Maeuse ein NOEL von 1000 mg/kg	weibliche und maennliche Maeuse ein NOEL von 1000 mg/kg
	angegeben, waehrend minimale Acanthose noch durch die	angegeben, waehrend minimale Acanthose noch durch die
	niedrigste eingesetzte Dosis verursacht wurde. Hierbei	niedrigste eingesetzte Dosis verursacht wurde. Hierbei
	bestand jedoch keine klare Dosis- bzw.	bestand jedoch keine klare Dosis- bzw.
	Konzentrationsabhaengigkeit. Ein NOEL fuer systemsiche	Konzentrationsabhaengigkeit. Ein NOEL fuer systemsiche
	Effekte wurde nicht angegeben.	Effekte wurde nicht angegeben.
	Effekte wurde nicht angegeben.	Ellekte wurde nicht angegeben.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(210)	(210)
備考		

川 芍		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
7/A/7/17/12	COR	Other
GLP適合	データなし	no data
	7-340	no data
試験を行った年 試験系(種/系統)	=1	
試験术(惺/糸袱)	ラット	rat
N	Fischer 344/DuCrj	Fischer 344/DuCrj
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	1 % und 2 % im Trinkwasser (ca. 667 und 1333 mg/kg), ab 69. Woche bei weibl.Tieren 0.5; 1% (333; 667 mg/kg)	1 % und 2 % im Trinkwasser (ca. 667 und 1333 mg/kg), ab 69. Woche bei weibl.Tieren 0.5; 1% (333; 667 mg/kg)
友 田 皇 群 / 世 田 L の 野 野 紫		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経口: 飲料水	oral: drinking water
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	104 Wochen	104 Wochen
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	kontinuierlich	kontinuierlich
回復期間(日)	bis zur 113. Woche	bis zur 113. Woche
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重增加量		
孫		
照用里、以小里 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持総 時間)	ē.	
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重焦度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		<u> </u>
注釈	†	<u> </u>
結論		
NOAEL (NOEL)	+	+
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Bei dieser Cancerisierungsstudie wurden an nicht	Bei dieser Cancerisierungsstudie wurden an nicht
	neoplastischen Veraenderungen besonders bei den weiblichen Tieren chronische Nephropathien beobachtet, die wahrscheinlich aufgrund von Mineralisation der Nierenpapille, nodulaerer Hyperplasie des Nierenbeckens und Pyelonephritis mit oder ohne Papillennekrosen entstanden. Diese Nierenveraenderungen werden als moegliche Ursache fuer eine verkuerzte Lebenserwartung bei den weiblichen Tieren von den Autoren angesehen.	neoplastischen Veraenderungen besonders bei den weiblichen Tieren chronische Nephropathien beobachtet, die wahrscheinlich aufgrund von Mineralisation der Nierenpapille, nodulaerer Hyperplasie des Nierenbeckens und Pyelonephritis mit oder ohne Papillennekrosen entstanden. Diese Nierenveraenderungen werden als moegliche Ursache fuer eine verkuerzte Lebenserwartung bei den weiblichen Tieren von den Autoren angesehen.
信頼性		
信頼性の判断根拠	†	<u> </u>
出典		
引用文献(元文献)	(211)	(211)
備考	\(\frac{1}{2}\)	\··/
NHI.C	1	1

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
CAS番号		
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	はい	yes
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	その他: Wistar (Chbb:THOM)	other: Wistar (Chbb:THOM)
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.1; 0.2; 0.4 mg/l	0.1; 0.2; 0.4 mg/l
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
冶殊(三件)		
投与経路	吸入	inhalation
汉 子柱町		IIIIdiduoii
対照群に対する処理	± 11 (4m /m xm ÷+ 022)	van eensussent ne treetment
	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	5 Tage	5 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	6 Std./Tag	6 Std./Tag
回復期間(日)	1 Tag	1 Tag
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液子的所見(光工学、星馬及) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
皿/收土化子的/// (光土学、里馬及) 尼····································		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Pro Gruppe wurden 10 Tiere (5w/5m) eingesetzt. Es ergaben	Pro Gruppe wurden 10 Tiere (5w/5m) eingesetzt. Es ergaben
72.4%	sich keine Anzeichen fuer substanzbedingte Veraenderungen	sich keine Anzeichen fuer substanzbedingte Veraenderungen
ĺ	der klinisch-haematologischen Parameter ausser einem	der klinisch-haematologischen Parameter ausser einem
ĺ	unblutigen nasalen Ausfluss bei einigen Tieren der hoechsten	unblutigen nasalen Ausfluss bei einigen Tieren der hoechsten
1	Dosierungsgruppe. Die Mortalitaet, die Organgewichte und die	Dosierungsgruppe. Die Mortalitaet, die Organgewichte und die
1	Koerpergewichtszunahme wurden nicht beeinflusst. Jedoch	Koerpergewichtszunahme wurden nicht beeinflusst. Jedoch
1	wurden dosisabhaengig sowohl bei den weiblichen als auch den	wurden dosisabhaengig sowohl bei den weiblichen als auch den
1	maennlichen Tieren entzuendliche Oedeme im Larynx gefunden.	maennlichen Tieren entzuendliche Oedeme im Larynx gefunden.
1	(Range finding study)	(Range finding study)
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(212)	(212)
備考	\ /	\-·-/
D. BIN	<u> </u>	
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
2.00.11.21.2		
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	その他: Cox CD	other: Cox CD
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	250; 500; 1000 mg/kg	250; 500; 1000 mg/kg
7.7.2	,,	
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
11/1/2011/		
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
27.27	1226.9176.3	
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	91 Tage	91 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)	or rage	o rago
投与頻度	kontinuierlich	kontinuierlich
回復期間(日)	keine	keine
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	1000 mg/kg	1000 mg/kg
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		

want due verrichte Kongregouer bille feinfachtung versteren in 1970 (197			
was a care works and a company of the final factory with the company of the final factory with the company of the final factory with the company of the comp	注釈	Nur bei den weiblichen Tieren der 500 mg/kg Dosisgruppe	Nur bei den weiblichen Tieren der 500 mg/kg Dosisgruppe
Section Proceedings Procedure Proc		wurde eine verminderte Koerpergewichtsentwicklung	wurde eine verminderte Koerpergewichtsentwicklung
は、			
### 1995			
19 10 10 10 10 10 10 10	信頼性		
### 2013			
변경 Di TransContricute (Copy of Distruction of Copy of Distructio	可與 引用文献(元文献)	(213)	(213)
(2.71-6 12.	備考	20 Tiere/Geschlecht/Gruppe	20 Tiere/Geschlecht/Gruppe
(2.71-6 12.			
(日本学年)			
변경	純度等		
(1) 전 1	注釈		
(日本日本)		マの他	other
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			out of
(1985年) 변경 보고 전기	GLP適合 計験を与ったを	データなし	no data
(1975년 - 1975년 - 19		マウス	mouse
변경을 (5.5 1.2 4.6 % m i minkeeseer (zs. 1000, 2000, 4		B6C3F1	B6C3F1
(2.	性別(雄:M、雌:F) 松丘量		
原音性的		6.5, 1, 2, 4, 0 /0 iiii 11iiikwasser (ca. 1000, 2000, 4000, 6000, 10000 iiighig)	0.0, 1, 2, 4, 0 % III TIIII
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##			
1985年に対して表現	冷殊(担体)		
14 Tage	投与経路	経口: 飲料水	oral: drinking water
14 Tage	対昭群に対する処理	あり(無処理対略)	ves, concurrent no treatment
一・	投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の		
20 전쟁(日)	データ等がある場合、最長投与期間)		-
### 12			
변경 변	試験条件		9
議会 世東國 中央	統計学的処理		
語音 女子書	体重、体重増加量		
### 1	摂餌量、飲水量		
展示学所規模学生、重複的	臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間)		
高速性学研究展発生、事業(1) (現在 1) (日本	眼科学的所見(発生率、重篤度)		
展音素性高生生、素質度)			
原で数争)、東亡時間			
開発性 (死亡数(率)、死亡時間		
開発展生学的原発企業、業業度) 開度公住			
報義 反応 () () () () () () () () () (病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
(2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	実際に摂取された量		
経験	注釈		
(ADEL ((ADEL) (ONEL) (ONE	結論		
NOAELICAELOAELO 환호병		4000 mg/kg bw/day	4000 mg/kg bw/day
は			
undersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomics. Die Koepregewührtsentwicklung war nur vorubergehend verzoegert. In den 8 und 4%-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine stellsteils signifikante Verringerung des Trympserverbruch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Wasserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine stellsteils signifikante Verringerung des Trympserverbruch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein reduzierter Werringerung des Trympserverbrucht zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe war jedoch ein zu verzeichnen. In der 2 %-Gruppe war jedoch ein zu verzeichnen. In der 2 %-Gruppe w	NOAEL/LOAELの推定根拠		
vez.copent. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. [급절性	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	Le E Tiera wurden pro Coooblocht und Konzontration	Le F Tiero wurden pro Coooblocht und Kenzentralien
Red Part	NOAEL/LOAELの推定根拠		
	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend
度離性	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein
議論性	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung
出典	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Korepregewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren
3月 東京航元支献 (214)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Korepregewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren
議務	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren
102-71-6 102-71-	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
102-71-6 102-71-	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
神理	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtserhwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
注釈	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
SLP適合 SLP適合 Factor	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 (元文献) (備考 (元名素号 和度等	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
SLP適合 試験を行った年 試験を行った年 対域・ を持い、	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
試験条(種)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
対大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
性別(雄州、雌:F) オス	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.
接与量 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) AB用量群(性別)の動物数 ABU:食餌投与 oral: feed ABU:食用のは oral: feed	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2.2'.2"-nitrilotriethanol
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 経口:食餌投与 が規解群に対する処理 皮与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の にの違期間(日) は前間(日) は前間(日) は前野の処理 統計学的処理 結果 体重、体重増加量 振興集 (大・重増加量 振興集 (大・重増加量 振興集 (大・重増加量 振興集 (大・重増加量 振興等的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液性の所見(発生率、重篤度) 血液性の所見(発生率、重篤度) のないに時間 「大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) FUIT9/-ルアミン 102-71-6	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
溶媒(担体)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純成香号 純成香号 技術 方法/ガイドライン GLP適合 試験条(種)系統) 性別(雄:M、雌:F)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2.2.2."-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male
投与経路 経口:食餌投与	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2.2.2."-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male
対照群に対する処理 あり(無処理対照) ves, concurrent no treatment 28 Tage 29	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2.2.2."-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male
接与期間(日)(OECD422章で、投与期間の 7	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg)
接与期間(日)(OECD422章で、投与期間の 7	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg)
接与頻度 kontinuierlich keine ke	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対験と行った年 対験と行った年 対験を行った年 対験を行った年 対験を行った年 対験を行った年 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対験を行ったを 対象を行るを 対象を行るを 対象を 対象を 対象を 対象を 対象を 対象を 対象を 対象	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed
回復期間(日) keine keine keine keine keine keine keine 就験条件 統計学的処理 結果 本重、体重增加量 接頭量	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対験を行った年 対験を行った年 対験を指し、雌・ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間(的)OECD422等で、投与期間の	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment
試験条件 結果 体重物加量 振野の発現時期と持続 場所所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 無科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) の変をはや的所見(発生率、重篤度) 原を査所見(発生率、重篤度) 死た変が見(発生率、重篤度)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(健.M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与頻間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen.	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage
結果 本重、体重増加量 振館量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 服料学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液性(学的所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 死と変を再し、発生率、重篤度) 死と数(本)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 対験を行った年 対験を行った年 対験を指し、雌・ド) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間(的)OECD422等で、投与期間の	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 カット オス 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) 超口:食餌投与 あり(無処理対照) 28 Tage kontinuierlich	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich
体重、体重増加量 勝餌量、飲水量 臨床所見 電篤度、所見の発現時期と持続 時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 尿た査所見(発生率、重篤度) 死た改率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAELの違い等 注釈 「個類性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(健・M、雌・F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻度 回復期間(日)(回ECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 カット オス 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) 超口:食餌投与 あり(無処理対照) 28 Tage kontinuierlich	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続 時間) 銀科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 保疫査所見(発生率、重篤度) 死亡数(率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注象 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間(目)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻間(目)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻階(目)(OECD422等で、投与期間の アータ等がある場合、最長投与期間) 投与頻階(目)(OECD422等で、投与期間の アータ等がある場合、最長投与期間) 接受与頻度 回復期間(日) 試験条件 統計学的処理	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 カット オス 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) 超口:食餌投与 あり(無処理対照) 28 Tage kontinuierlich	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinuierlich
時間)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAELの違い等 注釈 「信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(健・M、雌・F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 及与解語(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の 授与頻度 回復期間(日)(DECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の 発力頻度 回復期間(日)(国民D422等で、投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長なり期間の 対力がある場合、最近は、対力がある場合、最近は、対力がある場合、またまたないまた。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 カット オス 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) 超口:食餌投与 あり(無処理対照) 28 Tage kontinuierlich	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinuierlich
眼科学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 尿栓査所見(発生率、重篤度) 死亡数(率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 減度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種条統) 性別(雄M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与類間(目)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与期間(アータ等がある場合、最長投与期間) 投与期間 回復期間(日) 試験条件 統計学的処理 結果 体重増加量 接觸量 使水量	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinuierlich
血液生化学的所見(発生率、重篤度) 尿栓查所見(発生率、重篤度) 死亡数(率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAELの違い等 注釈 「信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(健・M、雌・F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 及与解語(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の 授与頻度 回復期間(日)(DECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の 発力頻度 回復期間(日)(国民D422等で、投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長投与期間の 対力がある場合、最長なり期間の 対力がある場合、最近は、対力がある場合、最近は、対力がある場合、またまたないまた。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinuierlich
尿検査所見(発生率、重篤度) 死亡数(率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 病皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(進M、雌:F) 投与量 を用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与解間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻度 回復期間(日) 試験を件 統計学的処理 結果 体重増加量 振興 体重、体重増加量 振興 を大・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich
死亡数(率)、死亡時間	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方法 方法/方子ン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(産・紙)、雌・ド・ 投与場置 性別(の動物数 溶媒(担体) 投与量 各項媒(担体) 投与場間(別(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与期間(目)(回径D422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与期間(目)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能)(可能	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich
可快们兄(无工华、里馬及)	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 減験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を行った年 試験を持た。 性別(進・M、 雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与報度 回復期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与額度 回復期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投自機関 (基本・大学・対策を持続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich
	NOAEL/LOAELの推定根拠 雌雄のNOAEL/LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(建.M、雌:F) 投与場間(日)(のECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻度 回復期間(日) 試験条件 統計学的処理 結果 体重増加量 提例質点、飲水量 臨床所見(産生薬、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液を的所見(発生率、重篤度) 血液を作う所見(発生率、重篤度) 血液を作り所見(発生率、重篤度) 血液を作り所見(発生率、重篤度) 血液を所見(発生率、重篤度) 血液を所見(発生率、重篤度)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214)	untersucht. Alle Tiere ueberlebten symptomlos. Die Koerpergewichtsentwicklung war nur voruebergehend verzoegert. In den 8 und 4 %-Gruppen war jedoch ein reduzierter Wasserverbrauch zu verzeichnen. In der 4 %-Gruppe bestand eine statistisch signifikante Verringerung des Thymusgewichts. Makroskopisch und mikroskopisch waren keine auffallenden Befunde zu erkennen. (214) 2,2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 rat male 4640; 10000; 21500 ppm (498; 1076; 2251 mg/kg) oral: feed yes, concurrent no treatment 28 Tage kontinulerliich

臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	4640 ppm	4640 ppm
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	In den Dosisgruppen wurden 10 und in der Kontrolle 20	In den Dosisgruppen wurden 10 und in der Kontrolle 20
	maennliche Tiere eingesetzt.	maennliche Tiere eingesetzt.
	21500 ppm fuehrten zu leicht verminderter Futteraufnahme,	21500 ppm fuehrten zu leicht verminderter Futteraufnahme,
	reduziertem Koerpergewicht, erhoehten relativen Leber-,	reduziertem Koerpergewicht, erhoehten relativen Leber-,
	Nieren- und Hodengewichten sowie zu einer maessigen Inzidenz	Nieren- und Hodengewichten sowie zu einer maessigen Inzidenz
	von gesprenkelten Stauungslebern, die auch in einer	von gesprenkelten Stauungslebern, die auch in einer
	geringerer Auspraegung in der 10000 ppm Gruppe beobachtet wurden.	geringerer Auspraegung in der 10000 ppm Gruppe beobachtet wurden.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(115)	(115)
備考	tabellarischer Kurzbericht, wenig informativ	tabellarischer Kurzbericht, wenig informativ
		-
== #FA sha FIS D	トリエタノールアミン	0.01.011 -: 4-11-4-1-4
試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
OLD A		
GLP適合		
試験を行った年	I	
試験系(種/系統)	ラット	rat
At Direct and Alf Direct	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0,125; 0,250; 0,5; 1,0; 2,0 mg/l	0,125; 0,250; 0,5; 1,0; 2,0 mg/l
4 T = 25 (14 D)		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
+n, 1− 49 nb	on. 3	inh alatian
投与経路	吸入	inhalation
1107 PV - 11 - 7 bp TII	- 11 (der by 70 ± 107)	
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 Tage	16 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	4 Tage; 2 Tage Pause; 5 Tage; 2 Tage Pause; 3 Tage; 6 Std./Tag	4 Tage; 2 Tage Pause; 5 Tage; 2 Tage Pause; 3 Tage; 6 Std./Tag
回復期間(日)	keine	keine
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
刘拴正目/杂片宏 香笙度\		

尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)	.25 mg/L(飲料水)	.25 mg/L drinking water
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Es wurden 5 Tiere/Geschlecht/Gruppe eingesetzt. In der obersten Konzentration zeigten die Tiere beiderlei Geschlechts eine verzoegerte Koerpergewichtsentwicklung, erhoehte Nierengewichte und die maennlichen Tiere erhoehte Lebergewichte. Erhoehte Nierengewichte traten bei den weiblichen Tieren auch bei 0,5 und 1,0 mg/l auf. Die Organgewichtveraenderungen waren jedoch ohne histopathologisches Korrelat. Die einzige (dosisabhaengig relevante) histologische Veraenderung bestand in einer minimalen bis leichten Entzuendung der Larynxschleimhaut bei einigen Tieren der 1,0 und 2,0 mg/l Gruppen.	Es wurden 5 Tiere/Geschlecht/Gruppe eingesetzt. In der obersten Konzentration zeigten die Tiere beiderlei Geschlechts eine verzoegerte Koerpergewichtsentwicklung, erhoehte Nierengewichte und die maennlichen Tiere erhoehte Lebergewichte. Erhoehte Nierengewichte traten bei den weiblichen Tieren auch bei 0,5 und 1,0 mg/l auf. Die Organgewichtveraenderungen waren jedoch ohne histopathologisches Korrelat. Die einzige (dosisabhaengig relevante) histologische Veraenderung bestand in einer minimalen bis leichten Entzuendung der Larynxschleimhaut bei einigen Tieren der 1,0 und 2,0 mg/l Gruppen.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(215)	(215)
備考	mittlere analytische Konzentration: 0,121; 0,238; 0,462;	mittlere analytische Konzentration: 0,121; 0,238; 0,462;
	0,938; 1,854 mg/l	0,938; 1,854 mg/l
	-	•

	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)	OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)
GLP適合	はい	yes
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	Wistar	Wistar
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.02; 0.1; 0.5 mg/l (Aerosol)	0.02; 0.1; 0.5 mg/l (Aerosol)
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	吸入	inhalation
対照群に対する処理	lあり	yes

投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間)	28 Tage	28 Tage
投与頻度	6 Std./Tag, 5 Tage/Woche	6 Std./Tag, 5 Tage/Woche
回復期間(日)	keine	keine
試験条件	None -	none
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
拼餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Es handelte sich um eine "head-nose" Exposition gegenueber	Es handelte sich um eine "head-nose" Exposition gegenueber
72.00	Fluessigaerosol von Triethanolamin, die Partikelgroesse	Fluessigaerosol von Triethanolamin, die Partikelgroesse
	wurde mit 0.6 - 1.1 um angegeben.	wurde mit 0.6 - 1.1 um angegeben.
	Je 10 maennliche und 10 weibliche Tiere wurden in die	Je 10 maennliche und 10 weibliche Tiere wurden in die
	Versuchs- und Kontrollgruppen eingesetzt.	Versuchs- und Kontrollgruppen eingesetzt.
	Mit Ausnahme leichter Reizungen des oberen	Mit Ausnahme leichter Reizungen des oberen
	Respirationstraktes in der hoechesten Dosisgruppe in der 2.	Respirationstraktes in der hoechesten Dosisgruppe in der 2.
	Haelfte der Versuchsdauer wurden keine klinischen	Haelfte der Versuchsdauer wurden keine klinischen
	Veraenderungen festgestellt. Klinisch-chemische und	Veraenderungen festgestellt. Klinisch-chemische und
	haematologische Untersuchungen zeigten keine	haematologische Untersuchungen zeigten keine
	substanzbedingten Veraenderungen. Auch zusaetzlich	substanzbedingten Veraenderungen. Auch zusaetzlich
	durchgefuehrte neurofunktionelle Untersuchungen zeigten keine Unterschiede zwischen Kontrolltieren und	durchgefuehrte neurofunktionelle Untersuchungen zeigten keine Unterschiede zwischen Kontrolltieren und
	substanzexponierten Tieren. Bei der Sektion der Tiere	substanzexponierten Tieren. Bei der Sektion der Tiere
	wurden keine auffaelligen Veraenderungen festgestellt.	wurden keine auffaelligen Veraenderungen festgestellt.
	Histopathologisch wurden konzentrationsabhaengig minimale	Histopathologisch wurden konzentrationsabhaengig minimale
	bis maessig stark ausgepraegte fokale entzuendliche	bis maessig stark ausgepraegte fokale entzuendliche
	Veraenderungen in der Submucosa der Larynxregion	Veraenderungen in der Submucosa der Larynxregion
	festgestellt, es waren jedoch in allen Dosisgruppen weniger	festgestellt, es waren jedoch in allen Dosisgruppen weniger
	als die Haelfte der Tiere betroffen.	als die Haelfte der Tiere betroffen.
	Die NOAEC fuer die systemische Toxizitaet wurde mit > 0.5	Die NOAEC fuer die systemische Toxizitaet wurde mit > 0.5
	mg/l angegeben, fuer die lokale Reizwirkung im oberen	mg/l angegeben, fuer die lokale Reizwirkung im oberen
	Respirationstrakt (Larynx) mit 0.02 mg/l oder leicht darunter.	Respirationstrakt (Larynx) mit 0.02 mg/l oder leicht darunter.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(216)	(216)
備考		· /
MO - 2	<u>L</u>	

MH. ←2		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
	1.1-1.4早において削近	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	ラット	rat
	Fischer 344	Fischer 344
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.125; 0.25; 0.5; 1; 2 mg/l	0.125; 0.25; 0.5; 1; 2 mg/l
及子里	0.120, 0.20, 0.0, 1, 2 mg/r	0.125, 0.25, 0.0, 1, 2 mg/l
各用量群(性別)の動物数		
谷用重群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
浴屎(担体)		
投与経路	吸入	inhalation
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 Tage	16 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	12 mal 6 Stunden	12 mal 6 Stunden
回復期間(日)	keine	keine
試験条件	No. 10	Nome
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
版器重量		
麻亞里里 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
MEMERS TO THE LEGISLE OF THE STATE OF THE ST	1	

注釈	Je 5 maennliche und weibliche Tiere wurden pro Versuchgruppe	Je 5 maennliche und weibliche Tiere wurden pro Versuchgruppe
	eingesetzt.	eingesetzt.
	Alle Tiere ueberlebten, doch zeigten die Tiere der 2 mg/l	Alle Tiere ueberlebten, doch zeigten die Tiere der 2 mg/l
	Gruppe eine reduzierte Koerpergewichtsentwicklung, 25 % bei den maennlichen und 30.9 % bei den weiblichen Tieren. Das	Gruppe eine reduzierte Koerpergewichtsentwicklung, 25 % bei den maennlichen und 30.9 % bei den weiblichen Tieren. Das
	Blutbild blieb normal. Bei der Sektion waren in der 2 mg/l	Blutbild blieb normal. Bei der Sektion waren in der 2 mg/l
	Gruppe die Leber- und Nierengewichte erhoeht und die	Gruppe die Leber- und Nierengewichte erhoeht und die
	Thymusgewichte verringert. Mikroskopisch bestand bis herab	Thymusgewichte verringert. Mikroskopisch bestand bis herab
	zur 0.125 mg/l Gruppe eine Entzuendung der Larynx-Submucosa.	zur 0.125 mg/l Gruppe eine Entzuendung der Larynx-Submucosa.
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(204)	(204)
備考	(201)	(201)
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法 方法/ガイドライン	その他	other
777477	CONTR	otio
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス B6C3F1	mouse B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	0.125; 0.25; 0.5; 1; 2 mg/l	0.125; 0.25; 0.5; 1; 2 mg/l
Ø D = 3¥/44 Di) > ₹144 ¥1		
各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)		
/E >x()E PP)		
投与経路	吸入	inhalation
	Les 11 der by VD d 1071)	
対照群に対する処理 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	あり(無処理対照) 16 Tage	yes, concurrent no treatment 16 Tage
ガラ朔间(ロ)(OECD422等で、投ラ朔间の データ等がある場合、最長投与期間)	To Tage	10 Tage
投与頻度	12 mal 6 Stunden	12 mal 6 Stunden
回復期間(日)	keine Angaben	keine Angaben
試験条件		
統計学的処理 結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間) 眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量		
廠益里里 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈 結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等	Je 5 Tiere pro Geschlecht und Dosierung wurden eingesetzt.	la F Tierra and Occabilishi and Designation and a signature of
注釈	Die Tiere pro Geschiecht und Dosierung wurden eingesetzt. Die Tiere ueberlebten symptomlos. In allen Dosisgruppen mit	Je 5 Tiere pro Geschlecht und Dosierung wurden eingesetzt. Die Tiere ueberlebten symptomlos. In allen Dosisgruppen mit
		Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht.
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der
	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosigruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus. Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber
佐 頼性	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der
信頼性 信頼性の判断根拠	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosigruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus. Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber
信頼性の判断根拠 出典	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosigruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus. Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber
信頼性の判断根拠 出典	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus. Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus. Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 偏考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymuss, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [2,2,2,2"-nitriiotriethanol 102-71-6]
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [214] [214]
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 偏考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymuss, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [2,2,2,2"-nitriiotriethanol 102-71-6
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren.	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [2,2*,2**-nitrilotriethanol* 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 がイドライン GLP適合 試験を行った年	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4草において前述 その他: データなし データなし	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophille beobachtet. die Thymuss, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [2,2*,2**-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [214] トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし ラット Fischer 344	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.*2.**-intriliotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし データなし データなし	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法(ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. [214] トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし ラット Fischer 344	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.*2.**-intriliotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし データなし データなし	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymuss, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 所 を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし データなし データなし	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 所 た年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophille beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2.**_nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法・ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし データなし データなし データなし	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymuss, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophille beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2.**_nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 技与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. Flyxg/-ルアミン	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/方イドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(進・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与報路 対照群に対する処理 投与期間(日)(区CD422等で、投与期間の デーク等がある場合、最長投与期間の	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. Elipzy-nurz> 102-71-6	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2.2"-nitriliotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 ther no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与軽路 対照群に対する処理 投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 短り頻度 回復期間(日)(回復期間(日)	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. Elipzy-nurz> 102-71-6	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2.2"-nitriliotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 ther no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与 を 各用量群(性別)の動物数 溶媒(但体) 投与解問(の)(OECD4/22等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 短頻原 回域験条件 統計学的処理 結果	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間(目)(OECD422等で、投与期間の データ等がある場合、最長投与期間) 投与頻度 回復期間(日) 試験条件 統計学的処理	Ausnahme der maennlichen Tiere in der 2 mg/l Gruppe war die Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobion und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus., Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214)	Koerpergewichtsentwicklung verzoegert. Im Blutbild waren Erythrocyten, Haemoglobin und Haematokrit in allen Gruppen und bei beiden Geschlechtern erhoeht, daneben wurde in allen maennlichen Dosisgruppen sowie in der weiblichen 2 mg/l Gruppe Leukopenie mit relativer Neutrophilie beobachtet. die Thymus-, Herz- und Lungengewichte waren erhoeht. Mikroskopisch bestanden geringgradige Entzuendungen der Larynx-Submucosa bei den Tieren der Gruppen die gegenueber 0.25; 0.5; 1 und 2 mg/l exponiert waren. (214) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data no data rat Fischer 344 no data zwischen 0.1 und 2 g/kg Triethanolamin unverduennt dermal no data 16 Tage

摂餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
臨床所見(重馬度、所見の発現時期と持続 時間)		
时间) 眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量 用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Es traten keine Todesfaelle auf. Lokal entwickelten sich bei	Es traten keine Todesfaelle auf. Lokal entwickelten sich bei
	den Ratten ab 0.6 g/kg an der Applikationsstelle	den Ratten ab 0.6 g/kg an der Applikationsstelle
1= 4= 14	nekrotisierende Entzuendungen der Epidermis und dermale Fibrosen.	nekrotisierende Entzuendungen der Epidermis und dermale Fibrosen.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(217)	(217)
備考	(217)	(217)
)		
		To a control of the c
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 幼童等	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		+
ガ法 方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	0.2 bis 3 g/kg unverduennt auf die Rueckenhaut	0.2 bis 3 g/kg unverduennt auf die Rueckenhaut
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
汉子柱的	PEX.	definal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 Tage	16 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		9.
投与頻度	12 mal in 16 Tagen	12 mal in 16 Tagen
回復期間(日)	keine Angaben	keine Angaben
試験条件		
統計学的処理		
結果 仕事 仕事機切号		
体重、体重増加量 摂餌量、飲水量		
京四里、以小里 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量		
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 職器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量		
死亡教(革)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用基反応性 注釈		
死亡数(準)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用足反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL)		
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOEL)		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 MOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOEL) MOAEL/LOAEL/DAEL/DAEL/DAEL/DAEL/DAEL/DAEL/DAEL/D		
死亡数(準)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 蹶器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用互反応性 注釈 粘論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOEL) NOAEL(LOAELの推定根拠 健雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.
死亡数(革)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL) 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.
死亡数(率)、死亡時間 副検所見(発生率、重篤度) 顧器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 MOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL) 雌雄のNOAEL(LOAEL) 連 に類性 信頼性 信頼性 に領性 に領性 に領性の判断根拠	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOEL) WOAEL(LOAEL) を選集を には、「は、「は、「は、「は、「は、」で、「は、」に、は、」に、は、、」に、は、、」に、は、、、、、、、、、、、、、、、		
死亡数(革)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 東際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL) ルのAEL(LOAEL)の違い等 注釈 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.	Es sind keine Todesfaelle und Hautveraenderungen beschrieben.
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOEL) WOAEL(LOAEL) を選集を には、「は、「は、「は、「は、「は、」で、「は、」に、は、」に、は、、」に、は、、」に、は、、、、、、、、、、、、、、、		
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 腰器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 MOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOEL) MOAEL (LOAEL) (加達い等 注釈 (信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(217)	(217)
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAELLOAEL (世報地 に報性 信頼性(中国)所根地 出典 引用文献(元文献) 備考	(217) トリエタノールアミン	(217) [2,2",-nitrilotriethanol
死亡数(革)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOAEL) 世 建雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 (信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	(217) トリエタノールアミン 102-71-6	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
死亡数(率)、死亡時間 剖検所見(発生率、重篤度) 腰器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 MOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL (LOEL) MOAEL (LOAEL) (の達い等 注釈 健雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(217) トリエタノールアミン	(217) [2,2",-nitrilotriethanol
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	(217) トリエタノールアミン 102-71-6	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
死亡数(革)、死亡時間 副検所見(発生率、重篤度) 嗣器軍重 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(217) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(217) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈	(217) トリエタノールアミン 102-71-6	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
死亡数(革)、死亡時間 副検所見(発生率、重篤度) 嗣器軍重 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(217) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	(217) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (LOEL) MOAELL (LOAEL) 直頼性 信頼性 信頼性(同頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純成等 注釈 方法 方法/方イン GLP適合 試験を行った年	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 調器軍量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL)の違い等 注頼 (信頼性の利のAEL(LOAEL)の違い等 注釈 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 顯器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL (LOAEL)の違い等 注頼 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注頼 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344	(217) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 疾際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL.OAEL (MEL) 直額性 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 試験が質名 CAS番号 純度等 注釈 は強が行うイン GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(雄:州、雌:F)	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 顯器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に摂取された量 用量反応性 注釈 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL (LOAEL)の違い等 注頼 雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注頼 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344	(217) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAELI, LOAEL (MEL)	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (AGEL) の違い等 注釈 性値のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 が (信頼性 信頼性(同頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAELI, LOAEL (MEL)	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAELI.OAEL (DEL) 地区(LOEL) NOAELI.OAEL (DEL) 間類性の判断根拠 世級の(DAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性(高頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体)	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (AGEL) の違い等 注釈 性値のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 が (信頼性 信頼性(同頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg
死亡数(革)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 疾際に接取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (ADEL) MOAELL (ADEL) ME雄のNOAEL (LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性(信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 建映 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:州、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 東勝に長頭とれた量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性類性の判断根拠 出典 「信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 「信頼性の判断根拠 出典 「自頼性の判断根拠 出典 「自頼性の判断根拠 出典 「自頼性の判断根拠 出典 「自頼性の対象」 「自頼性の対象	ドリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg
死亡数(率)、死亡時間 割検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 東野に担助とれた量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 (信頼性 信頼性の判断根拠 出典 可用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 (GLP適合 試験系(種/系統) 性別(経・M、 難・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の	ドリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/ヌス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg dermal yes, concurrent no treatment 16 Tage
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 実際に援取された量 用量反応性 注釈 結論 NCAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAELL (ACEL) MOAEL(LOAEL) 直頼性 信頼性 信頼性(同頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 建康 方法/方イドライン GLP適合 CAS番号 建康等 注釈 方法/方と(方と) 佐田(等) 注釈 方法/方と(方と) 佐田(第一年) 「大きの一方と(本) 佐田(は、) 佐田	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg 経皮 あり(無処理対照) 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg dermal yes, concurrent no treatment 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 東勝に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 に類性 信頼性 信頼性 信頼性 に類性 の形成に元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与解間のデータ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の アータ等がある場合、最長投与期間の アータ等がある場合 アースを表	ドリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/ヌス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg	(217) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg dermal yes, concurrent no treatment 16 Tage
死亡数(華)、死亡時間 制検所見(巻生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 主教 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) NOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性の利所根拠 世雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 信頼性 信頼性(自利所根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験称質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法(ガイドライン GIP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄・M、雌・F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与経路 対照群に対する処理 投与期間のデータ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の 行ータ等がある場合、最長投与期間の 行ータ等がある場合、最長投与期間の 行ータ等がある場合、最長投与期間の 行ータ等がある場合、最長投与期間の 行ータ等がある場合、最長投与期間の 対容 対照群に対する処理 投与期間(回復期間(回復期間(回復期間) は試験条件	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg 経皮 あり(無処理対照) 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg dermal yes, concurrent no treatment 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)
死亡数(率)、死亡時間 制検所見(発生率、重篤度) 臓器重量 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 東勝に摂取された量 用量反応性 注釈 結論 NOAEL (NOEL) LOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) MOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 性雄のNOAEL(LOAEL)の違い等 注釈 に類性 信頼性 信頼性 信頼性 に類性 の形成に元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 各用量群(性別)の動物数 溶媒(担体) 投与解間のデータ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の データ等がある場合、最長投与期間の アータ等がある場合、最長投与期間の アータ等がある場合 アースを表	ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他 データなし ラット Fischer 344 オス/メス 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg 経皮 あり(無処理対照) 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)	(217) 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other no data rat Fischer 344 male/femal 141; 281; 563; 1125; 2250 mg/kg dermal ves, concurrent no treatment 16 Tage 5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)

体重、体重増加量		
提餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Pro Geschlecht und Dosierung wurden 5 Tiere eingesetzt.	Pro Geschlecht und Dosierung wurden 5 Tiere eingesetzt.
72-00	Triethanolamin wurde unverduennt dermal appliziert. Es	Triethanolamin wurde unverduennt dermal appliziert. Es
	traten keine Todesfaelle auf. Die Applikationsstellen	traten keine Todesfaelle auf. Die Applikationsstellen
	verfaerbten sich braeunlich. Danach entwickelten sich bei	verfaerbten sich braeunlich. Danach entwickelten sich bei
	allen maennlichen Tieren der 3 hoechsten Dosierungen	allen maennlichen Tieren der 3 hoechsten Dosierungen
	Entzuendungen im Applikationsbereich, von denen auch einige	Entzuendungen im Applikationsbereich, von denen auch einige
	Tiere der 0.141 und 0.281 g/kg-Gruppen betroffen waren. Bei	Tiere der 0.141 und 0.281 g/kg-Gruppen betroffen waren. Bei
	weiblichen Ratten traten diese lokalen Entzuendungen in den	weiblichen Ratten traten diese lokalen Entzuendungen in den
	3 oberen Dosierungsgruppen etwas spaeter auf. Die	3 oberen Dosierungsgruppen etwas spaeter auf. Die
	Koerpergewichtsentwicklung war bei den maennlichen und	Koerpergewichtsentwicklung war bei den maennlichen und
	weiblichen Tieren der oberen Dosierungsgruppe (2.25 g/kg)	weiblichen Tieren der oberen Dosierungsgruppe (2.25 g/kg)
	reduziert (bei den maennlichen um 23.1 % bei den weiblichen	reduziert (bei den maennlichen um 23.1 % bei den weiblichen
	Ratten um 9.1 %), ebenso die Futteraufnahme. Im Blutbild	Ratten um 9.1 %), ebenso die Futteraufnahme. Im Blutbild
	wurde bei den maennlichen Tieren in allen Dosisgruppen eine	wurde bei den maennlichen Tieren in allen Dosisgruppen eine
	Verminderung (3.8 - 28.2%) der Leukozytenzahl, bei den	Verminderung (3.8 - 28.2%) der Leukozytenzahl, bei den
1	weiblichen dagegen eine Erhoehung (1.4 - 27.5 %) der	weiblichen dagegen eine Erhoehung (1.4 - 27.5 %) der
1	Leukozytenzahl beobachtet. Die relativen Lebergewichte waren	Leukozytenzahl beobachtet. Die relativen Lebergewichte waren
ĺ	bei den weiblichen Ratten der beiden oberen Dosisgruppen	bei den weiblichen Ratten der beiden oberen Dosisgruppen
ĺ	erhoeht (im Vergleich zur Kontrollgruppe 12.7 %und 6.4 %).	erhoeht (im Vergleich zur Kontrollgruppe 12.7 %und 6.4 %).
ĺ	Bei den maennlichen Ratten ergab sich in den beiden oberen	Bei den maennlichen Ratten ergab sich in den beiden oberen
ĺ	Dosierungen eine Erhoehung der relativen Nierengewichte von	Dosierungen eine Erhoehung der relativen Nierengewichte von
ĺ	18.6 % bzw. 9.5 %. Bei den maennlichen Tieren der oberen	18.6 % bzw. 9.5 %. Bei den maennlichen Tieren der oberen
ĺ	Dosisgruppe (2.25 g/kg) bestanden ausserdem ein reduziertes	Dosisgruppe (2.25 g/kg) bestanden ausserdem ein reduziertes
ĺ	Thymusgewicht (minus 27.1 %), erhoehtes Herzgewicht (12.7	Thymusgewicht (minus 27.1 %), erhoehtes Herzgewicht (12.7
1	%), reduziertes Lungengewicht (31.2 %) und ein erhoehtes	%), reduziertes Lungengewicht (31.2 %) und ein erhoehtes
ĺ	Hodengewicht (16.8 %).	Hodengewicht (16.8 %).
	nouengewicht (10.0 %).	Houerigewicht (10.0 %).
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(218)	(218)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	B6C3F1	B6C3F1
性別(雄:M、雌:F)	オス/メス	male/femal
投与量	214; 427; 843; 1686; 3370 mg/kg	214; 427; 843; 1686; 3370 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	あり(無処理対照)	yes, concurrent no treatment
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	16 Tage	16 Tage
データ等がある場合、最長投与期間)		
投与頻度	5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)	5 Tage pro Woche (insgesamt 12 Applikationen)
回復期間(日)	keine	keine
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続	ē	
時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		

注釈	Je 5 Tiere wurden pro Geschlecht und Konzentration eingesetzt. Todesfaelle Iraten keine auf. Lokale Entzuendungen entwickelten sich nur bei den maennlichen Maeusen der oberen Dosierungsgruppe und vereinzelt in den 1.886 und 0.427 g/kg-Gruppen. Die weiblichen Maeuse hatten keine Hautreizungen oder Entzuendungen. Die Koerpergewichtsentwicklung blieb bei beiden Geschlechtern und in allen Dosisgruppen unbeeinflusst, desgleichen der Futterverbrauch. Haematologisch wurden keine Veraenderungen von statistischer Signifikanz gesehen. Makroskopisch wurden keine Veraenderungen, ausser vermindertes relatives Hodengewicht in der 1.686 und 0.472 g/kg-Gruppe beschrieben.	Je 5 Tiere wurden pro Geschlecht und Konzentration eingesetzt. Todesfaelle Irtalen keine auf. Lokale Entzuendungen entwickelten sich nur bei den maennlichen Maeusen der oberen Dosierungsgruppe und vereinzelt in den 1.886 und 0.427 gikg-Gruppen. Die weiblichen Maeuse hatten keine Hautreizungen oder Entzuendungen. Die Koerpergewichtsentwicklung blieb bei beiden Geschlechtern und in allen Dosisgruppen unbeeinflusst, desgleichen der Futterverbrauch. Haematologisch wurden keine Veraenderungen von statistischer Signifikanz gesehen. Makroskopisch wurden keine Veraenderungen, ausser vermindertes relatives Hodengewicht in der 1.886 und 0.472 g/kg-Gruppe beschrieben.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(219)	(219)
備考		

Throad on the	II	I
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年		
試験系(種/系統)	モルモット	guinea pig
	データなし	no data
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	8000 mg/kg	8000 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路	経皮	dermal
対照群に対する処理	データなし	no data
投与期間(日)(OECD422等で、投与期間の	keine Angaben	keine Angaben
データ等がある場合、最長投与期間)	None / ligabon	none / mgazon
投与頻度	keine Angaben	keine Angaben
回復期間(日)	keine	keine
試験条件	None Control of the C	
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
拼		
(京四里、以小里 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
職体が元(主馬及、が元の光境時期と特別 時間)		
眼科学的所見(発生率、重篤度)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度) 尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
注釈		
結論		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
NOAEL/LOAELの推定根拠		
雌雄のNOAEL(LOAEL)の違い等		
注釈	Reines und technisches Triethanolamin wurde Meerschweinchen	Reines und technisches Triethanolamin wurde Meerschweinchen
	wiederholt auf die rasierte Haut gegeben (Angaben ueber	wiederholt auf die rasierte Haut gegeben (Angaben ueber
	Applikationsform, -intervall fehlen) . Technisches	Applikationsform, -intervall fehlen) . Technisches
ĺ	Triethanolamin bewirkte nach 4 bis 11 Applikationen den Tod,	Triethanolamin bewirkte nach 4 bis 11 Applikationen den Tod,
ĺ	reines nach 2 bis 17 Applikationen. Hautnekrosen wurden	reines nach 2 bis 17 Applikationen. Hautnekrosen wurden
ĺ	festgestellt, histologisch fanden sich in der Leber und den	festgestellt, histologisch fanden sich in der Leber und den
	Nieren truebe Schwellungen und in der Leber Zeichen einer Verfettung.	Nieren truebe Schwellungen und in der Leber Zeichen einer Verfettung.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(205)	(205)
備考		(200)
	1	T .

56 A 造仁之空状亦思

5.6.A 遺伝子突然変異		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Reagent grade)	other TS (Reagent grade)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
細胞株又は検定菌	salmonella strains TA98, TA100	salmonella strains TA98, TA100
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	1.0 to 20,000 micrograms/plate	1.0 to 20,000 micrograms/plate
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(220)	(220)
備考	方法、Ames他 Mutat Res 31 347 1975, 小さな調整の詳細、Nagao 他 N Res 42 335 177。	
	Res 42 333 177 ₀	modifications detailed by Nagao et al Mutat Res 42 335 177

試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
ME ME ME ME ME ME ME ME ME ME	102-71-6 その他の被験物質(88.2% pure)	102-71-6 other TS (88.2% pure)
注釈	C 1/	` '
方法	7.0 %	
方法/ガイドライン	その他 遺伝子突然変異: 菌類におけるin vitro遺伝子突然変異	other in vitro gene mutation assay in fungi - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
細胞株又は検定菌	JD1	JD1
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	データなし	no data
結果		
細胞毒性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(221)	(221)
1 用 名		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
AS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
<u>方法</u> 方法/ガイドライン		
	DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修	DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
OLD'#A	復試験	cells in vitro - DNA damage and/or repair
GLP適合 試験を行った年	データなし 1979	no data 1979
細胞株又は検定菌	rat hepatocytes	rat hepatocytes
代謝活性化(S9)の有無 試験条件	データなし データなし	no data no data
結果	テーダなし	no data
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 変異原性		
大部活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論 遺伝子突然変異	陰性	negative
	展 江	negative
注釈		
信頼性		
信頼性 信頼性の判断根拠		
信頼性 信頼性の判断根拠 出典	(222)	(222)
信頼性 信頼性の判断根拠	(222) DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	(222) DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)		
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes.
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2,2"-nitrilotriethanol
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純定等	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2,2"-nitrilotriethanol
信額性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純定等	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方式	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data Other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 執度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 テタなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純定等 注釈 方法 方法/ガイドライン	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 方法 方法 方法 方法(ガイドライン GLP適合 翻験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 大法 がイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注取 方法 方法 方法 方法 方法(ガイドライン GLP適合 翻験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞・	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 秘度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結束 細胞高性 細胞高性 細胞高性 化脱活性なしの場合	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞・	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結束 細胞高性 (代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 (代謝活性なりの場合 代制活性なしの場合	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (I.P適合 細胞株又は検定菌 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 関係性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 関係性 代謝活性なしの場合 で表現作 代謝活性なしの場合 で表現作 代謝活性なしの場合 で表現作 代謝活性なしの場合 で表現作 代謝活性なしの場合 で表現作 代謝活性なしの場合	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 制度等 注釈 方法/方/エーライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞満活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 大方法 (GLP適合 翻腕株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験集性 代謝活性なしの場合 変属原性 代謝活性なしの場合 変属原性 代謝活性なしの場合 で展原性 代謝活性なしの場合 に対対に対して、表表 に対対して、表表 に対対は、表表 に対対して、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、表表 に対対は、	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 トリエタノールアミン 102-71-6 データなし その他 DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修復試験 データなし 1979 fresh primary rat hepatocytes データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞構文は検定菌 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 で解析性ありの場合 代謝活性なしの場合 を実興所性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 を実現が	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 観覧性をしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 で表異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 主釈 結論 遺伝子突然変異 注釈	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞はなりの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 と主釈 結婚 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 に類性 に関 に行いて表	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2*-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 大方法 (CLP適合 試験を行った年 細胞株では検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 組脱毒性 代謝活性なしの場合 変別所となるの場合 代謝活性なしの場合 で展開性 代謝活性なしの場合 で表別では、 に関係して、 に関	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 納度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞はなりの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 と主釈 結婚 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 に類性 に関 に行いて表	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2*-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 FUJエタノールアミン	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2*-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 ・	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (CAS番号 純酸等 (CAS番号 ・	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 組胞株又は検定菌 代謝活性なしの場合 で表異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結婚 に長期に対して、表表を表現 には一般を表現 には、一般を表現 には、、一般を表現 には、一般を表現 には、、一般を表現 には、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。 F-リエタノールアミン 102-71-6 データなし	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 組胞株又は検定菌 代謝活性なしの場合 で表異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結婚 に長期に対して、表表を表現 には一般を表現 には、一般を表現 には、、一般を表現 には、一般を表現 には、、一般を表現 には、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	NA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative 1223 Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (As supplied by NTP Chemical Repository)
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法	DNA損傷修復はラット間細胞の初期培養では促進されなかった。	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair.
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 の場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 ・	NA	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (As supplied by NTP Chemical Repository) other sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or repair no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法、方法、方大・ライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結解・ は検定菌 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 (代謝活性なしの場合 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 減医等 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	NA	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (As supplied by NTP Chemical Repository) other sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or repair no data 1987
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 の場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 ・	NA	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M negative (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair. 2,2;2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (As supplied by NTP Chemical Repository) other sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or repair no data
信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 方法 (任期活性なりの有無 試験条件 結解、 経験、 を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代數活性なしの場合 代數活性なしの場合 代數活性なしの場合 性難活性なしの場合 注釈 信頼性 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 信頼性 出典 引用文献(元文献)	NA	DNA-damage repair was not enhanced in primary cultures of rat hepatocytes. 2,2,2"-nitrilotriethanol 102-71-6 no data other DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair no data 1979 fresh primary rat hepatocytes no data 0.00000001 - 0.1M (223) Triethanolamine did not appear to cause DNA-damage inducible repair. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 other TS (As supplied by NTP Chemical Repository) other sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or repair no data 1987

試験条件	データなし	no data
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
		(224)
備考	染色体異常および姉妹染色体交換の誘導は観察されなかった。	No induction of chromosomal aberrations and sister chromatid
		exchanges observed.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
代謝活性化(S9)の有無	有	with
試験条件	4, 20, 100, 500 and 2500 ug/platte	4, 20, 100, 500 and 2500 ug/platte
結果	•	•
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(225)	(225)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質("Practical" grade)	other TS ("Practical" grade)
	ての他の放映物具 (Flactical grade)	other 13 (Fractical grade)
注釈 方法		
	その他	-41
方法/ガイドライン		other
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1983	1983
細胞株又は検定菌	Salmonella Strains TA98, TA100, TA1535, TA1537	Salmonella Strains TA98, TA100, TA1535, TA1537
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	maximum of 10 mg/plate	maximum of 10 mg/plate
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈	I and take	in-g
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(226)	(226)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2.2'.2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(88.2% pure)	other TS (88.2% pure)
注釈	で の 他の 放映 物 貝 (88.2 % pure)	otilei 13 (86.2 % pure)
方法 方法		
カム 方法/ガイドライン	その他	other
ガ法/ガイトライン	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
OLD'S A		
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1975	1975
細胞株又は検定菌	Salmonella Strains TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	Salmonella Strains TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
代謝活性化(S9)の有無	 有無とも	with and without
試験条件	125 - 4,000 micrograms/plate	125 - 4,000 micrograms/plate
結果	123 - 4,000 micrograms/plate	125 - 4,000 micrograms/plate
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
変典原性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
	no in	
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(227)	(227)
備考		

		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		other
		bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
	データなし	no data
試験を行った年	1980	1980
細胞株又は検定菌	TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
		with and without
	0.001-100 mg/plate	0.001-100 mg/plate
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(228)	(228)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	データなし	no data
	T-94C	no data
注釈		
方法	- N	
方法/ガイドライン	その他	other
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1980	1980
細胞株又は検定菌	TA98, TA100, TA1535, TA1537	TA98, TA100, TA1535, TA1537
, in the second		
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	0 - 3.333 mg/plate	0 - 3.333 mg/plate
結果		•
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(229)	(229)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (The reaction product of triethanolamine with sodium nitrite	other TS (The reaction product of triethanolamine with sodium nitrite
	under acidic conditions (pH 3-5).)	under acidic conditions (pH 3-5).)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	DNA損傷/修復: 枯草菌組換え試験	Bacillus subtilis recombination assay - DNA damage and/or repair
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1978	1978
細胞株又は検定菌	TKJ5211	TKJ5211
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	データなし	no data
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陽性	positive
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(230)	(230)
備考	この分析で見られる陽性反応が、亜硝酸ナトリウム及びトリエタノ	The positive response seen in this assay was caused by the
	ールアミン、及びN-ニトロソジエタノールアミンにより引き起こされた。肝臓S-9から	reaction products of sodium nitrite and
	得た代謝活性の存在および非存在下でのトリエタノールアミン、亜硝酸ナトリウム、	triethanolamine N-nitrosodiethanolamine.
	およびこの2つの混合の変異原性を検査した。トリエタノールアミンと亜硝酸ナトリウ	The mutagenicity of triethanolamine, sodium nitrite, and a
	ムの混合のみバクテリアに対し変異原性であった。N-ニトロソジエタノールアミン	mixture of the two, with and without metabolic activation by
	(NDELA)をこの混合物に見出したが、NDELAはB. subtilis に代謝活性無しで突然	liver S-9 was tested. Only the mixture of triethanolamine
	変異を誘導しない。いくつかの他の反応混合生成物も変異原性でなければならないし、この生成物は肝臓酵素の存在下では変異原活性を損なう。	and sodium nitrite was mutagenic to the bacteria.
		N-nitrosodiethanolamine (NDELA) was found in this mixture,
		but NDELA does not induce mutations in B. subtilis without
		metabolic activation. Some other reaction mixture product
		must be mutagenic and this product loses its mutagenic
		activity in the presence of liver enzymes.

政权协员 ·	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Reagent grade)	other TS (Reagent grade)
注釈		
方法		

方法/ガイドライン	その他	other
	DNA損傷/修復: 枯草菌組換え試験	Bacillus subtilis recombination assay - DNA damage and/or repair
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
細胞株又は検定菌	H17 Rec+, M45 Rec-	H17 Rec+, M45 Rec-
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件	40 microlitres of test substance on disc	40 microlitres of test substance on disc
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
		negative
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(no. t)	(max)
引用文献(元文献)	(231)	(231)
備考	DNA反応は示さなかった。	No reactivity with DNA shown.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (88.2% pure)	other TS (88.2% pure)
注釈	C T IS T INTERFERENCE	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
方法		
方法/ガイドライン		
2374073 1 1 2 1 2	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1985	1985
細胞株又は検定菌	WP2, WP2 UVRA	WP2, WP2 UVRA
神池体入は大と西	Wi Z, Wi Z OVIO	Wi Z, Wi Z OVIO
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	0.2 - 2000 microgram per plate	0.2 - 2000 microgram per plate
結果	0.2 2000 microgram per plate	0.2 2000 microgram per plate
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論	IDA JAL	
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(232)	(232)
		•
備考		
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Reagent grade)	other TS (Reagent grade)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1982	1982
細胞株又は検定菌	WP2 try-	WP2 try-
		•
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	データなし	no data
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(233)	(233)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		,
方法		
方法/ガイドライン	その他: nach Ames, B.N. et al.: Proc. Nat. Acad. Sci. USA 70, 782	other: nach Ames, B.N. et al.: Proc. Nat. Acad. Sci. USA 70, 782
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1973	1973
細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA1534, TA1535	Salmonella typhimurium TA1534, TA1535
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件	keine Angaben	keine Angaben
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異		

注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(234) (235)	(234) (235)
備考	低レベルの突然変異の誘導。文献検索のCA abstractからの引用で、詳細 し。	Induction of low levels of mutations. cited from CA abstract in literature search, no further details
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1-1.4年10000 で 田原	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法 方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合 試験を行った年	いいえ	no
細胞株又は検定菌	Bacillus subtilis TKJ5211	Bacillus subtilis TKJ5211
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件 結果	0.25, 0.5, 0.75 und 1%	0.25, 0.5, 0.75 und 1%
細胞毒性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 注釈		
結論	Print http://www.news.news.news.news.news.news.news.n	pocetive
遺伝子突然変異 注釈	陰性	negative
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典	(226)	(226)
引用文献(元文献) 備考	(236) DNA 修復、 his+/-	(236) DNA repair, his+/-
24 GA4L SG 72	True to the second	
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	7.0 11. 11. 17. 11. 17. 17. 10. 10.	
方法/ガイドライン	その他: nach Kada, T.: Mutation Research 38, 340 DNA損傷/修復: 枯草菌組換え試験	other: nach Kada, T.: Mutation Research 38, 340 Bacillus subtilis recombination assay - DNA damage and/or repair
GLP適合 試験を行った年	データなし 1976	no data 1976
細胞株又は検定菌	Bacillus subtilis H17(Rec+) and M45(Rec-)	Bacillus subtilis H17(Rec+) and M45(Rec-)
代謝活性化(S9)の有無	#	without
試験条件結果	40, 200, 800, 2000 und 4000 ug/Platte	40, 200, 800, 2000 und 4000 ug/Platte
細胞毒性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 注釈		
結論	DA JAL	
遺伝子突然変異 注釈	陰性	negative
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(237)	(237)
備考	(231)	(231)
==± FA ±L FF D	トリエタノールアミン	IO OLOU sikili kishbasal
試験物質名 CAS番号	102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法 方法/ガイドライン	その他: nach Nagao, M. et al.: Mutation Research 42, 335-342	other: nach Nagao, M. et al.: Mutation Research 42, 335-342
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合 試験を行った年	データなし 1977	no data 1977
細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA98, TA100	Salmonella typhimurium TA98, TA100
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件 結果	1, 5, 10, 50, 100, 500, 1000, 5000, 10000 und 20000 ug/Platte	1, 5, 10, 50, 100, 500, 1000, 5000, 10000 und 20000 ug/Platte
細胞毒性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 注釈		
結論 遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(237)	(237)
備考		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
純度等	1.1-1.4年1〜のい、日東	as presumed by 1.1 - 1.4
方法 方法/ガイドライン	その他: nach Nagao, M. et al.: Mutation Research 42, 335-342	other: nach Nagao, M. et al.: Mutation Research 42, 335-342
GLP適合	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など) データなし	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation no data
		1977
試験を行った年 細胞株又は検定菌	1977 Escherichia coli WP2 try-	Escherichia coli WP2 try-

代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	10, 50, 100, 500, 1000, 5000 und 10000 ug/Platte	10, 50, 100, 500, 1000, 5000 und 10000 ug/Platte
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(237)	(237)
備考		
-	•	

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
	遺伝子突然変異: 細菌による遺伝子突然変異試験	bacterial gene mutation assay - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
細胞株又は検定菌	bacteria (vermutlich Salmonella typhimurium)	bacteria (vermutlich Salmonella typhimurium)
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件	keine Angaben	keine Angaben
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(238)	(238)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		other: no data
	DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修	
		cells in vitro - DNA damage and/or repair
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
細胞株又は検定菌	Rattenhepatocyten	Rattenhepatocyten
代謝活性化(S9)の有無		no data
試験条件	10E-8 bis 10E-1 M	10E-8 bis 10E-1 M
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(239)	(239)
備考		

試験物質名		2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		other: nach Williams, G.M.: Cancer Research 37, 1845-1851
	DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修	DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
	復試験	cells in vitro - DNA damage and/or repair
GLP適合	はい	ves
試験を行った年	1977	1977
細胞株又は検定菌	primaere Rattenhepatocyten	primaere Rattenhepatocyten
代謝活性化(S9)の有無	無	without
試験条件	5, 10, 25, 50, 100, 250, 500 und 1000 nl/ml	5, 10, 25, 50, 100, 250, 500 und 1000 nl/ml
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		

出典	(240)	(240)
引用文献(元文献) 備考	(240) 1000 nl/ml bewirkten extreme Vakuolisierung der Zellen und	(240) 1000 nl/ml bewirkten extreme Vakuolisierung der Zellen und
	waren cytotoxisch.	waren cytotoxisch.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
カム 方法/ガイドライン	その他: nach Haworth, S. et al.: Environ. Mutagen. 5, Suppl. 1, 3-142	other: nach Haworth, S. et al.: Environ. Mutagen. 5, Suppl. 1, 3-142
GLP適合	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など) データなし	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation no data
試験を行った年 細胞株又は検定菌	1983 Salmonella typhimurium TA1535, TA1537, TA97, TA98, TA100	1983 Salmonella typhimurium TA1535, TA1537, TA97, TA98, TA100
	·	7
代謝活性化(S9)の有無 試験条件	有無とも bis zu 10 mg/Platte	with and without bis zu 10 mg/Platte
結果 細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 変異原性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
注釈		
結論 遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(241)	(241)
備考	Die metabolische Aktivierung erfolgte mit Leber S-9 Fraktionen von syrischen Hamstern und Sprague Dawley Ratten.	Die metabolische Aktivierung erfolgte mit Leber S-9
	ргтакцинент von synschen Hamstern und Sprague Dawley Ratten.	Fraktionen von syrischen Hamstern und Sprague Dawley Ratten.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
カム 方法/ガイドライン	その他: データなし	other: no data
	DNA損傷/修復: 哺乳類細胞における姉妹染色分体交換試験	sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or repair
GLP適合 試験を行った年	データなし	no data
細胞株又は検定菌	CHO-Zellen	CHO-Zellen
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件 結果	keine Angaben	keine Angaben
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
遺伝子突然変異 注釈	陰性	negative
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献) 備考	(242)	(242)
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし 遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	other: no data bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	題は1天然を共・桐園による後浦天然を共山駅(Airies山駅など) データなし	no data
試験を行った年 細胞株又は検定菌	Salmonella thypimurium (keine weiteren Angaben)	Salmonella thypimurium (keine weiteren Angaben)
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件		
(C) (H)	keine Angaben	keine Angaben
結果 細胞毒性	keine Angaben	keine Angaben
細胞毒性 代謝活性ありの場合	keine Angaben	keine Angaben
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性	keine Angaben	keine Angaben
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合	keine Angaben	keine Angaben
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合	keine Angaben	keine Angaben
細胞高性 代謝活性ありの場合 性謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異	keine Angaben	negative
細胞高性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 社談話性なしの場合 注釈 越論 遺伝子突然変異 注釈		
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈		
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)		
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	陰性	negative
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	陰性 (243) トリエタノールアミン	negative (243) 2.2',2"-nitrilotriethanol
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 偏考	陰性 (243)	negative (243)
細胞毒性 代情語活性ありの場合 代情語性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 偏考	陰性 (243) トリエタノールアミン 102-71-6	negative (243) (243) 2,2",2"-nitrilotriethanol 102-71-6
細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代常活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 偏考	陰性 (243) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	negative (243) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
細胞毒性 代代謝活性ありの場合 代代謝活性なしの場合 変異原性 代代謝活性なしの場合 社議 建議 登議 登議 登議 登 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	陰性 (243) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	negative (243) (243) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
細胞毒性 代代謝活性ありの場合 代代謝活性なしの場合 変異原性 代代謝活性なしの場合 社議 建議 登議 登議 登議 登 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	陰性 (243) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	negative (243) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or

代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件	10E-2 M	10E-2 M
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陽性	positive
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(244)	(244)
)用·方	Die SCE-Frequenz zeigte konzentrationsabhaengig eine linear steigende Tendenz.	Die SCE-Frequenz zeigte konzentrationsabhaengig eine linear steigende Tendenz.
	Diese russische Studie liegt nur als kurzer Abstract vor.	Diese russische Studie liegt nur als kurzer Abstract vor.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1-1.4早において削煙	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法		
方法/ガイドライン	その他: nach Ames, B.N. et al.: Mutation Research 31, 347-363 遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	other: nach Ames, B.N. et al.: Mutation Research 31, 347-363
GLP適合	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など) データなし	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation no data
試験を行った年	1975	1975
細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA100	Salmonella typhimurium TA100
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	keine Angaben	keine Angaben
結果		
細胞毒性 代謝活性ありの場合		
代謝活性なりの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(OLE)	(O.E.)
引用文献(元文献) 備考	(245)	(245)
D. BHI		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等		
注釈 方法		
方法/ガイドライン		
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合 試験を行った年		
GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
試験を行った年 細胞株又は検定菌		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538 有無とも	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538 with and without
試験を行った年 細胞株又は検定菌		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 相胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 相胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性ありの場合		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で選原性 代謝活性なしの場合 を変異を で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 の で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、		
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 注釈	有無とも	with and without
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で選原性 代謝活性なしの場合 を変異を で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 の で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	有無とも	with and without
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 違伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	有無とも	with and without negative
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結解果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 注釈 益伝子突然変異 注釈 信頼性(の利断根拠 出典 引用文献(元文献)	有無とも	with and without
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 違伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	有無とも	with and without negative
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 で異原性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	有無とも 	with and without negative (246)
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結解果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 注釈 益伝子突然変異 注釈 信頼性(の利断根拠 出典 引用文献(元文献)	有無とも	with and without negative
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 3月和文献(元文献) 備考	有無とも 	megative (246)
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結節果 細胞患毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注取 信類性 信類性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (備考	有無とも 	megative (246)
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 3月和文献(元文献) 備考	有無とも	megative (246)
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 で選別性なしの場合 で選別性なしの場合 で選別性なしの場合 で選別性なしの場合 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	有無とも	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で選所性 (信頼性なしの場合 注釈 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 31用文献(元文献) 備考	有無とも	megative (246) 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 輸配票 細胞無性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法 方法	有無とも	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 で選所性 (信頼性なしの場合 注釈 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 31用文献(元文献) 備考	有無とも	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結結果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注証釈 信頼性 の判析性 の場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験でありの場合 に対験を表して、対験が質名 に会議を表して、対験を表して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	有無とも 「A無とも 「A無とも 「A無とも 「A無とも 「A無とも 「Aままま」 「Aままま」 「Aまままま」 「Aまままま」 「Aままままま」 「Aまままままます」 「Aままままままます」 「Aままままままます」 「Aまままままままます」 「Aまままままままます」 「Aまままままままます」 「Aまままままままままます」 「Aまままままままままます」 「Aままままままままままままままままままままままままままままままままままま	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結論果 細胞病性 代謝活性なしの場合 で興味性 代謝活性なしの場合 で関語性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 (CAS番号 (有無とも	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結結果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 で興度性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 で親所性 が開活性なりの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注訳 方法 方法ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代説誘性(S9)の有無 試験条件	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞活性なしの場合 で異語性ありの場合 代謝活性なしの場合 で異語性ありの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 達伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結晶果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 (代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 地度等 注釈 方法 方法:ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞素性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 変異原性 代謝活性なしの場合 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験参質名 CAS番号 純度等 注射 方法	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結結果 細胞毒性 (代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 変異。注 注釈 結論適伝子突然変異 注意釈 信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) (備考 試験物質名 CAS番号 純度等 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株又は検定菌 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結論果 細胞毒性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 性謝活性なりの場合 造伝子突然変異 注釈 信頼性(の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞珠又は検定菌 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 変異原性 代謝活性なりの場合 で表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 細胞株子は検定菌 細胞病性 細胞病性 細胞病性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注ま釈 ・ (信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 は強 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 は強 に対する。 (日)	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結論果 細胞毒性の場合 で薬調性をよりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 性調活性なりの場合 性調活性なりの場合 は証明 遺伝子突然変異 注釈 信頼性(の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性の理解性	有無とも 存無とも (246) (246) (246) (247) (248)	negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten
試験を行った年 細胞株又は検定菌 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 細胞株子は検定菌 細胞病性 細胞病性 細胞病性 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注ま釈 ・ (信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 は強 引用文献(元文献) ・ (信頼性の判断根拠 は強 に対する。 (日)	有無とも 「注意を表現して、 「注意を表ままする。 「注意を表現して、 「注意を表現して、 「注意を表ます	with and without negative (246) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian cells in vitro - DNA damage and/or repair primaere Hepatozyten maennlicher Sprague Dawley Ratten no data

信頼性の判断根拠 出典		
可與 引用文献(元文献)	(247)	(247)
備考		
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	102-71-0	102-7 1-0
注釈		
方法 方法/ガイドライン		
万法/カイド ノイン	DNA損傷/修復: in vitro 哺乳類細胞中での不定期DNA合成によるDNA損傷・修	DNA damage and repair assay, unscheduled DNA synthesis in mammalian
	復試験	cells in vitro - DNA damage and/or repair
GLP適合 試験を行った年		
細胞株又は検定菌	primaere Hepatozyten maennlicher F 344 Ratten	primaere Hepatozyten maennlicher F 344 Ratten
代謝活性化(S9)の有無 試験条件	データなし 	no data
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(248)	(248)
備考		
=≠ E 企 Na		2.21.2" pitrilotriothopol
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法 方法/ガイドライン	その他: BASF-Test	other: BASF-Test
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年 細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
	Cambridge (primarian 1700), 171000, 171000, 171000	edimentalia typnimariani 1740, 17400, 174000, 174000
代謝活性化(S9)の有無	有 4. 20. 400, 500, and 2500, and District	with
試験条件 結果	4, 20, 100, 500 und 2500 ug/Platte	4, 20, 100, 500 und 2500 ug/Platte
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(249)	(249)
備考		
三十五个 李仲 拉拉 拉	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
試験物質名 CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法 方法/ガイドライン	その他: nach Ames, B.N. et al.: Mutation Research 31, 347-364	other: nach Ames, B.N. et al.: Mutation Research 31, 347-364
	遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など)	bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
GLP適合 試験を行った年	データなし 1975	no data 1975
試験を行った年 細胞株又は検定菌	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538	Salmonella typhimurium TA98, TA100, TA1535, TA1537, TA1538
		7
代謝活性化(S9)の有無 試験条件	有無とも 125, 250, 500, 1000, 2000 und 4000 ug/Platte	with and without 125, 250, 500, 1000, 2000 und 4000 ug/Platte
結果	125, 255, 500, 1500, 2500 and 4000 agri ratte	125, 255, 665, 1665, 2665 till 4660 tight latte
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
1 VBMMLITグ しくノ物 ロ		
変異原性		
変異原性 代謝活性ありの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合		
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異	陰性	negative
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 額論 達に子突然変異 注釈	陰性	negative
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異	陰性	negative
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠		
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 競協 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	陰性 (250)	negative (250)
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠		
変異原性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 注釈 施論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(250)	(250)
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(250) - -	(250) [2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(250) トリエタノールアミン	(250) 2,2',2"-nitrilotriethanol
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 適伝子突然変異 注釈 信頼性 (信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純庶等	(250) - -	(250) [2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
変異原性 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 注釈 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	(250) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	(250) [2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	(250) トリエタノールアミン	(250) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法 「カイドライン GLP適合	(250) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	(250) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	(250) トリエタノールアミン	(250) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法	(250) トリエタノールアミン	(250) 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation no data Escherichia coli WP2 und WP2uvrA
変異原性 代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合 注釈 結論 遺伝子突然変異 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 静度等 注釈 方法 方法 ガイドライン GLP適合 試験を行った年	(250) トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: 細菌による復帰突然変異試験(Ames試験など) データなし	(250) (2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data bacterial reverse mutation assay (e.g. Ames test) - gene mutation no data

試験条件	keine Angaben	keine Angaben
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
	(250)	(250)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1 1.7年12850 - C 时足	do presended by 1.1 1.4
方法		
カム 方法/ガイドライン	その他: nach Galloway, S.M. et al.: Environ. Mutagen. 7, 1-51	other: nach Galloway, S.M. et al.: Environ. Mutagen. 7, 1-51
カムが ロットライン	DNA損傷/修復: 哺乳類細胞における姉妹染色分体交換試験	sister chromatid exchange assay in mammalian cells - DNA damage and/or
	DNA損傷/修復. 哺乳規細胞における卵外末色力体又換試験	repair
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1985	1985
細胞株又は検定菌	CHO-Zellen	CHO-Zellen
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件	bis zu 10100 ug/ml (Zytotoxizitaet)	bis zu 10100 ug/ml (Zytotoxizitaet)
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
変異原性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
遺伝子突然変異	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(251)	(251)
備考		

5.6.B 染色体異常

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (88.2% pure)	other TS (88.2% pure)
主釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他 (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration)
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1985	1985
細胞株	RAL4	RAL4
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件		
洁果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
染色体異常		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
染色体異常	陰性	negative
注釈		
言頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(221)	(221)
備考	方法? Dean及びHodson-Walker Mutat Res 48 337 1977年。 培養ラット肝臓RAL4細胞では染色体損傷は観察されなかった。	Method - Dean and Hodson-Walker Mutat Res 48 337 1977 No chromosomal damage was observed in cultured rat liver RAL4 cells.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質 (Reagent grade)	other TS (Reagent grade)
主釈		
——————————————— 方法		
方法/ガイドライン	その他(染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome
		aberration)
SLP適合	データなし	no data
式験を行った年	1982	1982
細胞株	Chinese hamster cells	Chinese hamster cells
弋謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
式験条件		
結果		
細胞毒性		
弋謝活性ありの場合		
弋謝活性なしの場合		
杂色体異常		
代謝活性ありの場合		
弋謝活性なしの場合		
主釈		
結論		
 杂色体異常	陰性	negative
主釈		† *
言頼性		
 言頼性の判断根拠		
出典		

引用文献(元文献)	(231)	(231)
備考	ハムスター細胞における染色体異常の兆候はなかった。	No indication of chromosomal aberrations in Chinese hamster cells.
= 1 GA 1 L GG 7	111767 1173	
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法/ガイドライン	T31-18: nach Ishidate Jr., M. und Odashima, S.: Mutation Research 48, 337-354 (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	T31-18: nach Ishidate Jr., M. und Odashima, S.: Mutation Research 48, 337-354 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration)
GLP適合 試験を行った年	データなし 1977	no data 1977
細胞株	Chinese Hamster lung cells (CHL)	Chinese Hamster lung cells (CHL)
代謝活性化(S9)の有無	#	without
試験条件	- M	without
結果 細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
染色体異常 代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
染色体異常	陰性	negative
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典	(227)	(227)
引用文献(元文献) 備考	(237) 24時間及び48 時間曝露、最高濃度において100の中期とわずかな細胞毒性。	(237) 24 and 48 hours exposure, 100 metaphases, slight
		cytotoxicity in highest conc.
三十五个 种	ILUTATI IL ZON.	2.21.21 sitrilatriathanal
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈 方法		
方法/ガイドライン	その他: nach Hungerford, D.A.: Stain. Technol. 30, 333-338 (染色体異常: 哺乳	other: nach Hungerford, D.A.: Stain. Technol. 30, 333-338 (in vitro mammalian
GLP適合	類におけるin vitro染色体異常試験) データなし	chromosome aberration test - chromosome aberration) no data
試験を行った年	1965	1965
細胞株	Human Lymphocytes	Human Lymphocytes
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件		
結果 細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 染色体異常		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
染色体異常		
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典 引用文献(元文献)	(234) (235)	(234) (235)
備考	染色体切断の誘導、文献検索のCA abstractからの引用で、詳細は無し。	Induction of chromosome breaks cited from CA abstract in
		literature search, no further details
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
方法	<u> </u>	
方法/ガイドライン	その他: データなし (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other: no data (in vitro mammalian chromosome aberration test -
 GLP適合	データなし	chromosome aberration) no data
試験を行った年		
細胞株	humane Lymphozyten	humane Lymphozyten
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件 結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
染色体異常		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
注釈		
結論 染色体異常	陽性	positive
注釈	1991 lul.	positive
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典	<u> </u>	
引用文献(元文献)	(244)	(244)
備考	Triethanolamin induzierte konzentrationsabhaengig Chromatidenbrueche. Diese russische Studie liegt nur als kurzer Abstract vor.	Triethanolamin induzierte konzentrationsabhaengig Chromatidenbrueche. Diese russische Studie liegt nur als kurzer Abstract vor.
		<u> </u>
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法 方法/ガイドライン	その他: データなし (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other: no data (in vitro mammalian chromosome aberration test -
	·	chromosome aberration)
GLP適合	いいえ	no
試験を行った年 細胞株	Zellen von Allium cepa	Zellen von Allium cepa

代謝活性化(S9)の有無	無	without
試験条件		
結果 細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
染色体異常 代謝活性ありの場合		
代謝活性ありの場合		
注釈		
結論		
染色体異常	陽性	positive
注釈 信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(252)	(252)
備考	Triethanolamin induzierte dosisabhaengig Chromosomenaberrationen	Triethanolamin induzierte dosisabhaengig Chromosomenaberrationen
5-8 5-0-6-6-55-27	111757 11755	To or our while this the second
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: データなし (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other: no data (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration)
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年		
細胞株	Crepis capillaris seeds	Crepis capillaris seeds
代謝活性化(S9)の有無	データなし	no data
試験条件	, , , , , ,	no data
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
染色体異常		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合		
注釈 結論		
### 染色体異常		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
引用文献(元文献)	(234) (235)	(234) (235)
備考	染色体切断の誘導、文献検索のCA abstractからの引用で、詳細は無し。	Induction of chromosome breaks cited from CA abstract in
		literature search, no further details
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号 純度等	102-71-6 1.1-1.4章において前述	102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈	1.1 1.7字16030、C 的定	do presented by 1.1 1.4
F-17/		
方法		
	その他: データなし (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験)	other: no data (in vitro mammalian chromosome aberration test -
方法 方法/ガイドライン		chromosome aberration)
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年	その他: データなし (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験) データなし	chromosome aberration) no data
方法 方法/ガイドライン GLP適合		chromosome aberration)
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無	データなし	chromosome aberration) no data
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GL P適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞病性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 発色体異常	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 観施株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞海性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 発色体異常 注釈 結論 染色体異常 注釈	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 観施株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 発色体異常 (代謝活性なしの場合 注釈 話論 染色体異常 注訳 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 に典 引用文献(元文献)	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 陰性	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250)
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 翻胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 注釈 結論 集色体異常 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献)	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 陰性 (250) mitotische Genkonversion	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 試験条件 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 情報とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞満生 の場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 (代謝活性なしの場合 注釈 結婚 を発色体異常 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 陰性 (250) mitotische Genkonversion トリエタノールアミン 102-71-6	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2,2°,2"-nitrilotriethanol 102-71-6
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 試験条件 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 情報とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 性別活性なしの場合 注釈 結論 集色体異常 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 出典 3用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 陰性 (250) mitotische Genkonversion トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2°,2"-nitriiotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも Right	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64,
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 性別活性なしの場合 注釈 結論 集色体異常 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 出典 3用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 陰性 (250) mitotische Genkonversion トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2°.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 細胞毒性 代謝活性ありの場合 代謝活性なりの場合 代謝活性なしの場合 性別活性なしの場合 注釈 結論 集色体異常 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 出典 3用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも Right	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64,
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 組胞毒性 代謝活性なしの場合 保外活性なしの場合 保外活性なしの場合 保外活性なしの場合 主教・ に対するとの場合 は教・ は新 には新りの場合 は対するとの場合 は対するとのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2.2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration) no data 1979
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 翻胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 機能 開発性 代謝活性なしの場合 供謝活性なしの場合 性別活性なしの場合 性別活性なしの場合 性別活性なしの場合 性別活性なしの場合 性別活性なしの場合 注釈 結論 染色体異常 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 精無とも (250) mitotische Genkonversion ドリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (染色体異常: 哺乳類におけるin vitro染色体異常試験) データなし	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 試験条件 試験条件 代謝活性なしの場合 代別活性なしの場合 発色体異常 代謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 注釈 結論 染色体異常 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 対政度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2.2.2".nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration) no data 1979
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 に対ける性の場合 で、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結果 ・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 (代謝活性ないの場合 注釈 ・ (信頼性 の 場合 注釈 ・ (信頼性 の 場合 ・ (重頼性 の 場合 ・ (重頼性 の 場合 ・ (重頼性 の また)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 結験条件 に対ける性が、対しては、の場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 注釈 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 耐度等 注釈 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性なしの場合 にの場合 にのようなは、の場合 にのます。 にのようなは、の場合 にのます。 にのようなは、の場合 にのます。 にのようなは、の場合 にのます。 にいます。 にいまする にいます。 にいまする にい	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 代謝活性ないの場合 (代謝活性ないの場合 注釈 ・ (信頼性 の 場合 注釈 ・ (信頼性 の 場合 ・ (重頼性 の 場合 ・ (重頼性 の 場合 ・ (重頼性 の また)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも 方無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without with and without negative negative (250) mitotische Genkonversion 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102.71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 結験条件 に対ける性の場合 代別活性なしの場合 代別活性なしの場合 代別活性なしの場合 代謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 注釈 信頼性 (電頻性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 砂液等 注釈 (G. CAS番号 砂液等 に対けイドライン GLP適合 対験活性なりの有無 試験物質名 (CAS番号 砂液等 に対けイドライン (G. P. 適合 対験を行った年 細胞ト 代謝活性なしの場合 は就験を行った年 細胞ト 代謝活性なしの場合 に対対するには、 に対するには、 に対する	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4 with and without
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 代謝活性なしの場合 代謝活性なしの場合 発色体異常 性謝活性なしの場合 注釈 結議 発色体異常 に循類性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS酵号 施達を行った年 細胞 武験物質名 CAS酵号 連接を行った年 細胞 武験を行った年 細胞 武験を行った年 細胞 統別 「大きないの場合 は数を行った年 細胞 にいまする。 「大きないの場合 は数を行った年 細胞 にいまする。 「大きないの場合 は数を行った年 細胞 にいまする。 「大きないの場合 は数を行った年 細胞 にいまする。 はないの場合 代謝活性化(S9)の有無 は数条件 は結果 細胞 にいまする。 にい	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 12.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4 with and without
方法 方法/ガイドライン GLP適合 試験を行った年 細胞株 代謝活性化(S9)の有無 試験条件 結験条件 結験条件 に対ける性の場合 代別活性なしの場合 代別活性なしの場合 代別活性なしの場合 代謝活性なしの場合 性謝活性なしの場合 注釈 信頼性 (電頻性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 砂液等 注釈 (G. CAS番号 砂液等 に対けイドライン GLP適合 対験活性なりの有無 試験物質名 (CAS番号 砂液等 に対けイドライン (G. P. 適合 対験を行った年 細胞ト 代謝活性なしの場合 は就験を行った年 細胞ト 代謝活性なしの場合 に対対するには、 に対するには、 に対する	データなし Saccharomyces cerevisiae JD1 有無とも	chromosome aberration) no data Saccharomyces cerevisiae JD1 with and without negative (250) mitotische Genkonversion 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 T31-18: nach Dean, B.J. und Hodson-Walker, G.: Mutation Research 64, 329-337 (in vitro mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration) no data 1979 permanente Rattenleberzellen RL1 und RL4 with and without

引用女性/二女性	(250)	(250)
引用文献(元文献) 備考	(250)	(250)
I/RB 7°3	l	<u>l</u>
= + 50 4L 55 17	[LII + 6 11 723 .	O OI OII mileilatei attamat
試験物質名 CAS番号	トリエタノールアミン 102-71-6	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他: nach Galloway, S.M. et al.: Environ. Mutagen. 7, 1-51 (染色体異常: 哺	other: nach Galloway, S.M. et al.: Environ. Mutagen. 7, 1-51 (in vitro
OLD'A	乳類におけるin vitro染色体異常試験)	mammalian chromosome aberration test - chromosome aberration)
GLP適合 試験を行った年	データなし MADE	no data
試験を行うに年 細胞株	1985 CHO-Zellen	1985 CHO-Zellen
中国がピイネ	O 10-Zelleti	OI 10-Zelleri
代謝活性化(S9)の有無	有無とも	with and without
試験条件		
結果		
細胞毒性		
代謝活性ありの場合		
代謝活性なしの場合 染色体異常		
木色体共市		
代謝活性ありの場合 代謝活性なしの場合		
注釈		
結論		
染色体異常	陰性	negative
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠 出典		
<u> </u>	(251)	(251)
備考	,	,
5.7 in vivo遺伝毒性		
	 	2.21.21 nitrilatriathanal
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6
CAS番号 純度等	102-71-6 データなし	102-71-6 no data
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
試験のタイプ	遺伝子突然変異: ハエSLRL試験	Drosophila SLRL test - gene mutation
GLP適合	データなし 4005	no data
試験を行った年 試験系(種/系統)	1985 ハエ	1985 Drosophila melanogaster
武ਲ术(性/木机)	I T	Diosophila melanogastei
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量	データなし	no data
投与経路	その他	other:
2.4.CA 440 DD		
試験期間 試験条件	データなし	no data
統計学的処理		
統計学的処理 結果		
結果		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL)		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL)		
結果 性別及び投与量別の結果 適伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠		
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 3 引用文献(元文献)	(253) (253) (254)	[253] Negative for the induction of sex linked recessive lethels
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠	(253) 体性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。	(253) Negative for the induction of sex-linked recessive lethals.
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	伴性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals.
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 可則所根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	伴性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性(電類性の判断根拠 出典 3]用文献(元文献) 備考	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2:2"-nitrilotriethanol 102-71-6
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考	伴性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 可則所根拠 出典 引用文献(元文献) 備考	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2:2"-nitrilotriethanol 102-71-6
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2:2"-nitrilotriethanol 102-71-6
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 可到所収拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン	存性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性(言頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 試験のタイプ	拝性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 - その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法がイドライン 試験のタイプ GLP適合	存性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタ/ールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で調理性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.21.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法がイドライン 試験のタイプ GLP適合	拝性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 - その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 動成等 注釈 方法 方法(ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統)	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data)
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で調理性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.21.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法(ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系種系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験条(種/条統) 性別(雄:M、雌:F)	伴性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ(データなし) データなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 細度等 注釈 方法 方法 方法 方法(種/系統) 性別(基/系統) 性別(基/系統) 性別(基/系統) 性別(基/系統) 性別(基/系統) 性別(基/系統)	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ (データなし) ドータなし keine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 就計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純皮等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイ 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与経路 試験期間	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 細度等 注釈 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験期間 試験条件	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ (データなし) ドータなし keine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 方法 方法(ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与経路 試験期間 試験条件 統計学的処理	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ (データなし) ドータなし keine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 細度等 注釈 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験期間 試験条件	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ (データなし) ドータなし keine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 就計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験条件 統計学的処理	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ (データなし) ドータなし keine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 就計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 可以就院物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験条件 統計学的処理 結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ(データなし ハエ(データなし 検eine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄.M、雌.F) 投与量 投与経路 試験験相間 試験条件 統計学的処理 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL)	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ(データなし ハエ(データなし 検eine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 動皮等 注釈 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験。(種)系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験条件 統計学的処理 結果 性預及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL)	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ(データなし ハエ(データなし 検eine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 で動力の形成の表別 (高療性 である) 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験条件 統計学的処理 結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) LOAEL (LOEL)	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 細度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法(種/系統) 性別(進:M、健:F) 投与量 投与経路 試験無限 統計学的処理 結果 減低素性 被別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし ハエ(データなし ハエ(データなし 検eine Angaben 明記なし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 物度等 注釈 方法 方法ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種)系統) 性別(進)M、 雌:F) 投与量 投与経路 試験解性 試験解性 試験解性 に関連に対し、 大きに対し、 大きに	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 細度等 注釈 方法 方法 方法 方法 方法 方法(種/系統) 性別(進:M、健:F) 投与量 投与経路 試験無限 統計学的処理 結果 減低素性 被別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 就計的結果 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 神政等 注釈 試験を行った年 試験を行った年 試験系種系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験解情 試験条件 試験別情 試験条件 試験別情 に対した。 以表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法 ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験条(種/系統) 性別雄・州、雌・ド) 投与屋路 試験解間 試験解(種/系統) 試験解件 統計学的処理 結果 地石	拝性劣性致死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-8 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注射 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 動度等 注釈 方法 方法/ガイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験期間 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 対导経路 試験期間 試験条件 が計学的処理 結果 性別及び投与量別の結果 遺伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 基計的 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 結論 に可い遺伝毒性 注釈 結論	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben
結果 性別及び投与量別の結果 遠伝毒性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 信頼性 の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純政等 注釈 試験へタイプ (GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別(雄:M、雌:F) 投与量 投与経路 試験解情 試験条件 試験別間 試験条件 試験別間 試験条件 にのEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 in vivo遺伝毒性 注釈 と にのEL (LOEL) 統計的結果 注釈 は に 変換	拝性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6 1.1-1.4章において前述 - その他: データなし 遺伝子突然変異: ハエSLRL試験 データなし アータなし ドータなし ドータなし	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2.2'.2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben negativ negativ
結果 性別及び投与量別の結果 遠伝需性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 信頼性の判断根拠 出典 引用文献(元文献) 備考 試験物質名 CAS番号 純度等 注釈 方法 方法がイドライン 試験のタイプ GLP適合 試験を行った年 試験系(種/系統) 性別は:M、雌ド) 投与量 投与経路 試験期間 試験系(種/系統) 性別は:M、雌ド) 投与量 使別なび投与量別の結果 遠伝素性効果 NOAEL (NOEL) LOAEL (LOEL) 統計的結果 注訳 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 結論 In vivo遺伝毒性 注釈 信頼性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類性 同類	存性劣性数死遺伝の誘導は、陰性。 トリエタノールアミン 102-71-6	Negative for the induction of sex-linked recessive lethals. 2,2',2"-nitrilotriethanol 102-71-6 as prescribed by 1.1 - 1.4 other: no data Drosophila SLRL test - gene mutation no data Drosophila melanogaster (no data) no data keine Angaben unspecified keine Angaben

(254) Das Ergebnis ist einer tabellarischen Aufstellung entnommen

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	T37-15: nach Woodruff, R.C. et al.: Environ. Mutagen. 6, 189-202 (1984) und Zimmering, S. et al.: Environ. Mutagen. 7, 87-100	T37-15: nach Woodruff, R.C. et al.: Environ. Mutagen. 6, 189-202 (1984) und Zimmering, S. et al.: Environ. Mutagen. 7, 87-100
試験のタイプ	遺伝子突然変異: ハエSLRL試験	Drosophila SLRL test - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1985	1985
試験系(種/系統)	ハエ(その他: Canton-S / Basc)	Drosophila melanogaster (other: Canton-S / Basc)
性別(雄:M、雌:F)	オス	male
投与量	10000; 20000; 30000 ppm	10000; 20000; 30000 ppm
汉 子里	10000, 20000, 30000 ppin	10000, 20000, 30000 ppm
投与経路	その他: Injektion	other:: Injektion
試験期間	einmalig	einmalig
試験条件		
統計学的処理		
結果		
性別及び投与量別の結果		
遺伝毒性効果		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (NOEL)		
統計的結果		
注釈	negativ	negativ
結論	- M	
in vivo遺伝毒性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(255)	(255)
備考		

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	T37-15: nach Woodruff, R.C. et al.: Environ. Mutagen. 6, 189-202 (1984)	T37-15: nach Woodruff, R.C. et al.: Environ. Mutagen. 6, 189-202 (1984)
	und Zimmering, S. et al.: Environ. Mutagen. 7, 87-100	und Zimmering, S. et al.: Environ. Mutagen. 7, 87-100
試験のタイプ	遺伝子突然変異: ハエSLRL試験	Drosophila SLRL test - gene mutation
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1985	1985
試験系(種/系統)	ハエ(その他: Canton-S / Basc)	Drosophila melanogaster (other: Canton-S / Basc)
性別(雄:M、雌:F)	オス	male
投与量	20000; 30000 ppm	20000; 30000 ppm
投与経路	経口:食餌投与	oral: feed
試験期間	3 Tage	3 Tage
試験条件		
統計学的処理		
結果		
性別及び投与量別の結果		
遺伝毒性効果		
NOAEL (NOEL)		
LOAEL (LOEL)		
統計的結果		
注釈		
結論		
in vivo遺伝毒性		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(255)	(255)
備考	negativ	negativ

5.8 発がん性

5.9.A 受胎能

5.9.A 受胎能		
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
- 純度等 注釈 方法	その他の被験物質	other TS
注釈		
方法		
方法/ガイドライン		
試験のタイプ		
GLP適合		
試験を行った年		
試験系(種/系統)		
性別(雄:M、雌:F)		
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
溶媒(担体)		
投与経路		
試験期間		
交配前暴露期間		
試験条件		
統計学的処理		
結果		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		

臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
妊娠率(妊娠個体数/交配数)		
交尾前期間(交配までの日数及び交配まで		
の性周期回数)		
妊娠期間(妊娠0日から起算)		
妊娠指数(生存胎仔数/着床痕数)		
哺乳所見		
性周期変動		
精子所見		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
尿検査所見(発生率、重篤度)		
死亡数(率)、死亡時間		
剖検所見(発生率、重篤度)		
着床数		
黄体数		
未熟卵胞数		
<u>へ 然 卵 形 数</u> 臓 器 重 量		
職器里重 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
実際に摂取された量		
用量反応性		
同腹仔数及び体重		
性比		
生存率(生後4日目生存仔数/総分娩仔数)		
離乳までの分娩後生存率		
新生仔所見(肉眼的な異常)		
生後発育及び発育率		
膣開口又は精巣下降(包皮分離)		
生殖器-肛門間距離などその他の観察事項		
土地船-肛川町距離などでの他の観景争項		
## 00 Z E		
臓器重量		
統計的結果		
注釈		
結論		
Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
F2に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
注釈		
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)		
備考	反復投与毒性研究で組織病理学的検査後でも生殖腺に有害反応が観察されな	From consideration of the repeat dose toxicity studies where
	かったこと、	no adverse effects have been observed on the gonads, even
	および入手できるデータには効果が示されていないことを考慮すると、トリエタノー	after histopathological examination, and the lack of effects
	ルアミンは、生殖に対する毒性の可能性を持つとは思われない。	in the available data on developmental toxicity,
		triethanolamine would not be expected to display potential
		for toxicity to reproduction.
L		ior toxicity to reproduction.

5.9.B 発生毒性

2.850.4L 55.74	True 6 a a man	In order to the second
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Hair dyes containing 0.10-0.15%, 1.5% or 2% triethanolamine.)	other TS (Hair dyes containing 0.10-0.15%, 1.5% or 2% triethanolamine.)
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1976	1976
試験系(種/系統)	ラット	rat
BAGAN(IE) NIBE)	CD-1	CD-1
性別(雄:M、雌:F)	メス	female
投与量	2ml/kg of dye formulation (providing up to 0.03gm/kg triethanolamine on	2ml/kg of dye formulation (providing up to 0.03gm/kg triethanolamine on
	each application). 20 rats per group.	each application). 20 rats per group.
各用量群(性別)の動物数		
投与経路	経皮	dermal
試験期間		
交配前暴露期間	妊娠 1, 4, 7, 10, 13, 16, 19日	Days 1, 4, 7, 10, 13, 16, 19 of gestation
試験条件	(投与頻度) 7 times during gestation period	(投与頻度) 7 times during gestation period
統計学的処理		***
結果		
死亡数(率)、死亡時間		
用量あたり妊娠数		
流産数		
早期/後期吸収数		
着床数		
黄体数		
妊娠期間(妊娠0日から起算)		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間) 血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液字的所見(発生率、里馬及) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
<u> </u>		
前検所見(完生半、里馬度) 臓器重量(総子宮量への影響)		
職器里童(総子呂童への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
同腹仔数及び体重		
生存数(生存胎仔数及び胎仔数)		
性比 生存率(生後4日目生存仔数/総分娩仔数)		
生後発育		
生使完育 分娩後生存率		
肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標		
本) 実際に投与された量		
用量反応性		
統計的結果		
注釈		+
結論		+
平 □ 前間		

Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL (LOEL)		
F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL (LOEL)	2 %	2 %
F2に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL (LOEL)		
注釈	軟部組織あるいは骨格において、生物学的に有意な変化はみられなかった。 同様に、黄体の平均数、着床部位、生存胎児、妊娠あたりの再吸収、再吸収 を伴う同腹仔の平均数に対する、染料処置による有意な影響はみられなかっ た。	No biologically significant soft tissue or skeletal changes were noted. Similarly, the mean numbers of corpora lutea, implantation sites, live foetuses, and resorptions per pregnancy, as well as numbers of litters with resoptions, were not significantly affected by the dye treatment.
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(256)	(256)
備考	対照群。陽性対照の1群が経管栄養によりアセチルサリチル酸を投与された。 陰性対照の3群は塗布部位を剪毛されたが、無処置のままであった。	Control groups. One positive control groups received acetyl salicylic acid by gavage. Three negative control groups were shaved at site of application but left untreated.

	陰性対照の3群は塗布部位を剪毛されたが、無処置のままであった。	salicylic acid by gavage. Three negative control groups were shaved at site of application but left untreated.
		were shared at site of application but for unitidated.
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質	other TS
注釈 方法		
カム 方法/ガイドライン	Chernoff-Kavlok催奇形性スクリーニング試験	Chernoff-Kavlok teratogenicity screening test
GLP適合	はい	yes
試験を行った年	1987	1987
試験系(種/系統)	マウス CD-1	mouse CD-1
性別(雄:M、雌:F)	メス	female
投与量	1125mg/kg/day	1125mg/kg/day
各用量群(性別)の動物数 投与経路	強制経口投与	oral: gavage
1文子作品	73年が北日 1文子	orai. gavage
試験期間	to day 3 post partum	to day 3 post partum
交配前暴露期間	妊娠 6-15 日	days 6-15 of gestation
試験条件 統計学的処理	(投与頻度) daily	(投与頻度) daily
結果		
死亡数(率)、死亡時間		
用量あたり妊娠数		
流産数 早期/後期吸収数		
着床数		
黄体数		
妊娠期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量		
体生、体生增加重 摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
<u> </u>		
臓器重量(総子宮量への影響)		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
同腹仔数及び体重 生存数(生存胎仔数及び胎仔数)		
生什 <u>奴(工行品行奴及び品行奴)</u> 性比		
生存率(生後4日目生存仔数/総分娩仔数)		
± // 20-7-		
生後発育 分娩後生存率		
肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標		
本)		
実際に投与された量		
用量反応性 統計的結果		
注釈		
結論		
Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL	1125 mg/kg bw/day	1125 mg/kg bw/day
(LOEL) F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL	1125 mg/kg bw/day	1125 mg/kg bw/day
(LOEL)	1120 mg/ng birrady	1120 mg/ng 5 maay
F2に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL) 注釈	 妊娠マウスに対する1,125mg/kg/dayのトリエタノールアミンの経口投与は、	Oral administration of 1125 mg/kg/day triethanolamine to
江 积	母体の死亡、生存同腹仔数、同腹仔の大きさ、生存率、子、出生時体重、子	pregnant mice did not affect maternal mortality, the number
	の体重増加などに影響を及ぼさなかった。研究のさらなる詳細は、なし。	of viable litters, litter size, percent survival or pups, or
ĺ		birth weight or weight gained by the pups. No further
信頼性		details of study available.
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献) 備考	(257) 方法 - 出生後スクリーニング検査- (ChernoffおよびKavlock, 1982年, 1983年)	(257) Method - Post Natal Screening test - (Chernoff and Kavlock,
)用·芍	7万法 - 出生後スグリーニング検査 - (Chemon およい Raviock, 1962年, 1963年) 3段階の実験から成るスクリーニング。	1982, 1983) The screen consisted of three experimental
		phases.
ĺ	第1および第2段階は、第3段階で用いるLD10予想値を求めるための手法とし	
ĺ	てデザインされた、用量設定試験であった。第1段階は妊娠していない雌マウスで実施され、第2段階は妊娠マウスで実施された。処置は、5日間連続(第1	Phases I and II were range finding studies designed as a method to identify the predicted LD10 to be used in the
1	段階)あるいは妊娠6-15日目(第2および第3段階)に、経管栄養により行なわれ	Phase III. Phase I was done on nonpregnant female mice and
ĺ	た。第3段階において、生殖への潜在的リスクが以下の考察により評価され	Phase II on pregnant mice. Treatment was by gavage on five
ĺ	た: 母体体重(妊娠6-15日目の間でランダムに測定、また妊娠17日目、分娩後0	consecutive days (Phase I) or on gestation days 6-15 (Phase
1	および3日目に測定); 母体死亡率および毒性徴候; 出生仔数(生存および死亡); 仔体重(出生時および出生3日後に測定); 出生から出生3日後までの胎仔生存期	II and III). In Phase III, reproductive hazard potential was evaluated by consideration of: maternal body weight
ĺ	間。第1段階において、10、100または1000mg/kgのトリエタノールアミンが	(measured at random on days 6 - 15 and day 17 of gestation,
ĺ	5日間連続で投与された。死亡した個体はいなかった。第2段階において、マ	and on days 0 and 3 postpartum); maternal mortality and
	ウスは600、1200、2400、4800、および9600 mg/kg/dayを投与された。死亡	signs of toxicity; pup counts at birth(live and dead);
ĺ	率データのプロビット分析に基づき、予想されるLD10は1125 mg/kgと決定された	pupweights (recorded at birth and on day 3 postpartum; and offspring survival from birth to day 3 postpartum. In
1	れた。	offspring survival from birth to day 3 postpartum. In Phase I triethanolamine was administered for 5 consecutive
ĺ		days at 10, 100 or 1000mg/kg. There was no mortality. In
ĺ		Phase II mice were dosed 600, 1200, 2400, 4800 and 9600
ĺ		mg/kg/day. Based on the probit analysis of the mortality
		data the predicted LD10 was determined at 1125 mg/kg.

試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	その他の被験物質(Triethanolamine from Merck)	other TS (Triethanolamine from Merck)
注釈	C TILL TILL TO THE CONTROL THE CONTROL TO THE CONTROL THE CONTROL TO THE CONTROL THE CONTROL TO THE CONTROL THE CONTROL TO THE CONTROL THE CONTROL TO THE CONTROL TO THE CONTROL TO THE CONTROL TO THE CO	euror 10 (metranolarimo nom morek)
方法		
方法/ガイドライン	その他	other
GLP適合	データなし	no data
試験を行った年	1983	1983
試験系(種/系統)	ニワトリ(メス)	hen
ロルウスパ(日子)パリル)	Leghorn	Leghorn
性別(雄:M、雌:F)	データなし	no data
投与量		
各用量群(性別)の動物数		
投与経路	その他	other:
試験期間	14 days	14 days
交配前暴露期間	3日齢のニワトリ胚への1つの注射	1 injection into 3 day old chick embryos
試験条件	(投与頻度) 1 injection	(投与頻度) 1 injection
統計学的処理		
結果		
死亡数(率)、死亡時間		
用量あたり妊娠数		
流産数		
早期/後期吸収数		
着床数		
黄体数		
妊娠期間(妊娠0日から起算)		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続		
時間)		
血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
剖検所見(発生率、重篤度)		
臓器重量(総子宮量への影響)		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
同腹仔数及び体重		
生存数(生存胎仔数及び胎仔数)		
性比		
生存率(生後4日目生存仔数/総分娩仔数)		
生後発育		
分娩後生存率		
肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標		
本)		
実際に投与された量		
用量反応性		
統計的結果		
注釈		
結論		
Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
F2に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
注釈	3日目のニワトリ胚へのトリエタノールアミン注入後、胚毒性が報告された。	Embryotoxicity was reported following the injection of
	総影響ED50は、2.6 umol/eggについて報告した。LD50は、卵あたり	triethanolamine into 3 day chick embryos. Total effect ED50
1	3.0umol(447ug)として報告された。	reported on 2.6 umol/egg. LD50 reported as 3.0 umol (447 ug)
1	トリエタノールアミンは、奇形発生率の有意な増加をもたらさなかった(アセ	per egg.
1	トン処置による対照群では100個の卵につき1個の奇形であったのと比較し	Triethanolamine did not produce a significant increase in
1	て、トリエタノールアミン処置による群では100個の卵につき3個の奇形)	the incidence of malformations (3 malformations/100 treated
		eggs compared to 1 malformation/100 acetone control eggs).
信頼性		
信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(258)	(258)
備考	投与経路。胚上に正確に液滴を落とすことに注意した内殻膜における注射	Route of administration. Method of injection on the inner
1	法。	shell membrane, focussing the solution drop exactly on the embryo.

== #FA sha FIF D	11 11 - 6 / 11 - 7 3	0.01.011 - 11-11-11-11-1-1-1
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注釈		
方法		
方法/ガイドライン	Chernoff-Kavlok催奇形性スクリーニング試験	Chernoff-Kavlok teratogenicity screening test
GLP適合	はい	yes
試験を行った年		
試験系(種/系統)	マウス	mouse
	CD-1	CD-1
性別(雄:M、雌:F)	メス	female
投与量	1125 mg/kg	1125 mg/kg
各用量群(性別)の動物数		
投与経路	強制経口投与	oral: gavage
試験期間	bis 3 Tage post partum	bis 3 Tage post partum
	6. bis 15. Tag der Traechtigkeit	6. bis 15. Tag der Traechtigkeit
試験条件	(投与頻度) taeglich	(投与頻度) taeglich
統計学的処理	(10.00)	(mar) may
結果		
死亡数(率)、死亡時間		
用量あたり妊娠数		
流産数		
早期/後期吸収数		
着床数		
黄体数		
妊娠期間(妊娠0日から起算)		
体重、体重増加量		
摂餌量、飲水量		
B		
時間)		
回问) 血液学的所見(発生率、重篤度)		
血液子的所見(発生率、重馬度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)		
剖検所見(発生率、重篤度) 臓器重量(総子宮量への影響)		
病理組織学的所見(発生率、重篤度)		
同腹仔数及び体重		

生存数(生存胎仔数及び胎仔数)		
性比		
生存率(生後4日目生存仔数/総分娩仔数)		
生後発育		
分娩後生存率 肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標		
内哌内共吊(外衣旣奈、內廠標本、育怡標本)		
実際に投与された量		
用量反応性 統計的結果		
注釈		
結論 Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL) F2に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL		
(LOEL)		
注釈	Es handelt sich um einen Test nach Chernoff und Kavlock. 50 CD-1-Maeuse erhielten vom 6. bis 15. Traechtigkeitstag taeglich 1125 mg/kg (=LD10)	Es handelt sich um einen Test nach Chernoff und Kavlock. 50 CD-1-Maeuse erhielten vom 6. bis 15. Traechtigkeitstag
	Triethanolamin als waessrige Loesung (1125 mg in 10 ml) mit der	taeglich 1125 mg/kg (=LD10) Triethanolamin als waessrige
	Schlundsonde. Nach der Geburt wurden die Mutter- und Jungtiere 3 Tage nachbeobachtet und dann getoetet. Triethanolamin hatte in diesem Versuch	Loesung (1125 mg in 10 ml) mit der Schlundsonde. Nach der Geburt wurden die Mutter- und Jungtiere 3 Tage
	weder einen Einfluss auf die maternale Toxizitaet, noch auf die Anzahl der	nachbeobachtet und dann getoetet. Triethanolamin hatte in
	lebenden Feten, die Wurfgroesse, das Geburtsgewicht der Feten, den	diesem Versuch weder einen Einfluss auf die maternale
	Prozentsatz der ueberlebenden Feten und deren Gewichtszuwachs. Es ergab sich kein Hinweis auf praenatale Toxizitaet. Da jedoch keine maternale	Toxizitaet, noch auf die Anzahl der lebenden Feten, die Wurfgroesse, das Geburtsgewicht der Feten, den Prozentsatz
	Toxizitaet erreicht wurde, ist von den Autoren eine Wiederholung des	der ueberlebenden Feten und deren Gewichtszuwachs. Es ergab
	Versuchs mit hoeheren Dosen, die zu einer maternale Mortalitaet von ca. 10 % fuehren sollten, empfohlen worden.	sich kein Hinweis auf praenatale Toxizitaet. Da jedoch keine maternale Toxizitaet erreicht wurde, ist von den Autoren
	ruernen somen, empromen worden.	eine Wiederholung des Versuchs mit hoeheren Dosen, die zu
		einer maternale Mortalitaet von ca. 10 % fuehren sollten, empfohlen worden.
信頼性 信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(123)	(123)
備考	l	l
試験物質名	トリエタノールアミン	2,2',2"-nitrilotriethanol
CAS番号	102-71-6	102-71-6
純度等 注釈	1.1-1.4章において前述	as prescribed by 1.1 - 1.4
注析 方法		
方法/ガイドライン	Chernoff-Kavlok催奇形性スクリーニング試験	Chernoff-Kavlok teratogenicity screening test
GLP適合 試験を行った年	データなし	no data
試験系(種/系統)	マウス	mouse
In Column and the Col	CD-1	CD-1
性別(雄:M、雌:F) 投与量	メス 1125 mg/kg	female 1125 mg/kg
J. 7 =		T 125 mg/ng
各用量群(性別)の動物数	企制収口が た	oral: aquaga
投与経路	強制経口投与	oral: gavage
投与経路 試験期間	keine Angaben	keine Angaben
投与経路	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理	keine Angaben	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
投与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統制等的処理 結果	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着減体数	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配弱暴露期間 試験頻構 試験頻構 試験頻構 試験頻構 試験頻構 試験が関 就計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 姓媛明間(妊娠の日から起算)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着残体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 振餌量 数水量	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 技権期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 抵餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期(後期吸収数 着床数 黄体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 依重、体重増加量 摂餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 就計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 養体数 養体数 技術期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 抵倒量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 養体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 体重、体重・衛生衛加量 揺餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 就験条件 就能子学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 養体数 養体数 養体数 技術現態 技術現態 大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期(後期吸収数 着床数 黄体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 依重、体重増加量 摂餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学の所見(発生率、重篤度) 動検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴霧期間 試験無押 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 満定数 草城後期吸収数 着床数 黄体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 佐重、体重増加量 推倒量 放水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 職務重量後子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同題行数及び体重 生子数(生存胎行数及び胎行数)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期(後期吸収数 着床数 黄体数 妊娠期間(妊娠0日から起算) 依重、体重増加量 摂餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学的所見(発生率、重篤度) 血液生化学の所見(発生率、重篤度) 動検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度) 翻検所見(発生率、重篤度)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験集構 試験集構 試験集件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 技術 大原数 大原数 大原数 大原数 大原数 大原数 大原数 大原	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清定数 早期後期吸収数 着床数 養体数 養体数 養体数 技婦期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 抵倒量、飲水量 臨頭示見(重焦度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重焦度) 副検所見(発生率、重焦度) 副報野重量(総子宮重への影響) 病理組織学的所見(発生率、重焦度) 國器署重量(総子宮重への影響) 病理組織学的所見(発生率、重焦度) 同覧行数及び体重 生存数(生存胎仔数及び胎仔数) 性比	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験無期間 試験集件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 更排後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 黄体数 競性質別の日から起算) 体重、体重増加量 抵餌量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 動機所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) の間段何数及び体重 生存数(生存) 生存数(生存) 生後発育 分娩後生存率 丙眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 黄体数 技験期間(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 提顧量、飲水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 副検所見(発生率、重篤度) 副検所見(発生率、重篤度) 副検所見(発生率、重篤度) 副検所見(発生率、重篤度) 国施子化学的所見、発生率、重篤度) 同腹行数及び体重 生存函(生存胎仔数及び胎仔数) 生後発育 分娩後生存率 の眼の異常(外表観察、内臓標本、骨格標本)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 養体数 養体数 養体数 技術期限(妊娠0日から起算) 体重、体重増加量 提餅最、飲水量 臨液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 動物所見(発生率、重篤度) 動機所更(発生率、重篤度) 動機所更(発生率、重篤度) 直接器重量(基本) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 高度(日数及び体重 生存数(生存上を) 生後名音 分娩後生存率 中間 大変に投与された量 用量反応性	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
按与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 早期後期吸収数 着床数 黄体類 が大量 に変します。 (本)	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 就験条件 就験条件 就計学的処理 結果 死亡数(率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 満定数 早期後期吸収数 着床数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配弱暴露期間 試験無性 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 著床数 養体数 養体数 技嫌期間(妊娠の日から起算) 体重 体車増加量 協明歌小数 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 職器事重組令字宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 職器事重組令子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子などの影響) 「生たなどの影響) 「生たなどの影響を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験無期間 試験集件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 更排後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 技術環 原性療動性 原性療動性 原性療動性 原性療動性 原性療動性 原性療動性 原性療動性 原性 原性 原性 原性 原性 原性 原性 原性 原性	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配弱暴露期間 試験無性 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 著床数 養体数 養体数 技嫌期間(妊娠の日から起算) 体重 体車増加量 協明歌小数 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 職器事重組令字宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 職器事重組令子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学的所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子宮量への影響) 病理組織学の所見(発生本、重篤度) 同機制型(総子などの影響) 「生たなどの影響) 「生たなどの影響を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験無期間 試験集件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 更排後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 技術類の日から起算) 体重、体重増加量 抵護量量、放水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 動機所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同酸行数及び体重 生存数(年存胎仔数及び胎仔数) 性比 生存率(生後4日目生存仔数/総分焼仔数) 性比 生後発育 分娩後生存率 肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標本) 実際に接与された量 用量反応性 統計的結果 注解 結論 Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL (LOEL) F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich
接与経路 試験期間 交配前暴露期間 試験無期間 試験集件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 流産数 更排後期吸収数 着床数 黄体数 黄体数 技術類の日から起算) 体重、体重増加量 抵護量量、放水量 臨床所見(重篤度、所見の発現時期と持続時間) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 血液学的所見(発生率、重篤度) 動機所見(発生率、重篤度) 病理組織学的所見(発生率、重篤度) 同酸行数及び体重 生存数(年存胎仔数及び胎仔数) 性比 生存率(生後4日目生存仔数/総分焼仔数) 性比 生後発育 分娩後生存率 肉眼的異常(外表観察、内臓標本、骨格標本) 実際に接与された量 用量反応性 統計的結果 注解 結論 Pに対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL (LOEL) F1に対するNOAEL (NOEL)又はLOAEL	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren.	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren.
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:taegliche Sondierungen von 615. Tag der Traechtigkeit von 600-	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: taegliche Sondierungen von 615. Tag der
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:aegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: taegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tireen. Phase II:6 In nicht traechtigen Tireen. Phase II:8 In nicht traechtigen Tireen. Phase II:8 Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die auch 1125 mg/kg als Dosis füer die Phase III.	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (投与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Montalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: 5 Sondierungen von 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:1. Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: taegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis füer die Phase III.
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (接与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:taegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III:tn der Dosis- und Kontrollgruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 mg/kg vursachten keine maternale Toxizitaet und hatten keinen Effekt auf	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (接与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: taegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III: In der Dosis- und Kontrollgruppe wurden je 50
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	keine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:1. Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 Phase III:In der Dosis- und Kontroligruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: taegliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III: In der Dosis- und Kontrollgruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 mg/kg verursachten keine maternale Toxizitaet und hatten keinen Effekt auf Wurfgroesse, Anzahl
設等経路 試験期間 交配前暴露期間 試験条件 統計学的処理 結果 死亡数率)、死亡時間 用量あたり妊娠数 清床数 責体数 養体数 養体数 養体数 養体数 養体数 大生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (按与頻度) taeglich Phase I:5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II:1 nicht traechtigen Tieren. Phase II:1 nicht traechtigen Tieren. Phase II:1 der Dosis und Kontrollgrupen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600- 9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und II errechnete kombinierte Mortalitäet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis für die Phase III. Phase III:1 der Dosis- und Kontrollgruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 mg/kg verursachten keine maternale Toxizitaet und hatten keinen Effekt auf Wurfgroesse, Anzahl der lebenden Nachkommen und Lebensfäehigkeit sowie	Reine Angaben 615. Tag der Traechtigkeit (接与頻度) taeglich Phase I: 5 Sondierungen (1 mal/Tag) von 10-1000 mg/kg erzeugten keine Mortalitaet in nicht traechtigen Tieren. Phase II: 4 Sengliche Sondierungen vom 615. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und III errechnete kombinierte Mortalitaet en gleiche Sondierungen vom E-15. Tag der Traechtigkeit von 600-9600 mg/kg erzeugten Anzeichen systemischer Toxizitaet und Mortalitaet. Die aus Phase I und III errechnete kombinierte Mortalitaet ergab einen LD10 Wert von 1125 mg/kg als Dosis fuer die Phase III. Phase III: In der Dosis- und Kontrollgruppe wurden je 50 Tiere eingesetzt. 1125 mg/kg verursachten keine maternale

信頼性

信頼性の判断根拠		
出典		
引用文献(元文献)	(259)	(259)
備考	Chernoff-Kavlock Test; 3 phasige Versuchsdurchfuehrung	Chernoff-Kavlock Test; 3 phasige Versuchsdurchfuehrung

5.10 その他関連情報

5.11 ヒト暴露の経験

文献番号	詳細
1	Howard PH. Handbook of environmental fate and exposure data
	for organic compounds. Lewis publishers 1990.
2	BASF AG, Sicherheitsdatenblatt Triethanolamin rein C,
	06.01.1999
3	BASF AG, Sicherheitsdatenblatt Triethanolamin rein T 98,
4	06.01.1999 Ethel Browning's Toxicity and Metabolism of Industrial
4	Solvents. Second Edition Volume 2: Nitrogen and Phosphorous
	Solvents. Eds: Buhler DR, Reed DJ. Publisher Elsevier 1990
5	BASF AG, Physikalisch-chemische Konstanten,
	unveroeffentlichte Untersuchung, Bericht BRU 85.223,
	18.12.1985
6	BASF AG, Labor fuer Umweltanalytik; unveroeffentlichte Untersuchung (09.01.1989)
7	BASF AG, Analytisches Labor; unveroeffentlichte Untersuchung
,	(J.Nr. 90P03095.03 vom 05.04.1991)
8	BASF AG, Analytisches Labor, unveroeffentlichte
	Untersuchung, J.Nr. 90P03095.03, 05.04.1991
9	Verschueren K., Handbook of Environmental Data on Organic
	Chemicals. Sec. Ed., Van Nostrand Reinhold Co., New York, p. 518-519 (1983)
10	BASF AG, Sicherheitsdatenblatt Triethanolamin rein (08.06.1993)
11	Handling Chemical Safely. 1980 Publ Dutch Association of
	Safety experts. Dutch Chemical Industry Association. Dutch
	Safety Institute.
12	BASF AG, Sicherheitstechnik, interne Mitteilung, 31.08.1998
13	Atkinson R. Inter J Chem Knot 19 799-828 (1987). (Listed
	in: Howard PH Handbook of environmental fate and exposure
14	data for organic compounds Lewis publishers 1990.) Atkinson,R., Inter. J. Chem. Kinet. 19, 799-828, (1987)
15	Atkinson,R., Environ. Toxicol. Chem.7, 435, (1988)
16	BASF AG, Department of Product Safety, unpublished
-	calculation, 22.07.2003
17	Hansch V, Leao AJ, Medchem. Project Issue No. 26, Claremont,
18	C.A., Pomona College, (1985) Lyman WJ et al, Handbook of Chemical Property Estimation
10	Methods, NY: McGraw-Hill, 4-9, (1982)
19	Hansch,C., Leo,A.J., Medchem. Project Issue No.26, Clare-
	mont, C.A., Pomona College, (1985)
20	Lyman,W.J. et al., Handbook of Chemical Property Estimation
04	Methods, NY: McGraw-Hill, 4-9, (1982)
21	Personal communication from the Japanese Representation to the OECD SIDS meeting September 1993
22	Anonymous, Chemicals in the Environment, Report by the De-
	partment of Environmental Health, Japan, (1985), zitiert
	nach ECDIN (12/92)
23	Lyman WJ et al; Handbook of Chemical Property Estimation
24	Methods NY: McGraw-Hill (1982).
24 25	Hine,J., Mookerjee,P.K., J. Org. Chem.40, 292-298, (1975) Lyman,W.J. et al., Handbook of Chemical Property Estimation
20	Methods, NY, McGraw-Hill, 15-21 to 15-32, (1982)
26	MIH Comber, Zeneca Brixham Environmental Laboratory.
	Letter to M G Penman, ICI Chemicals & Polymers Limited,
	Dated 7 June 1993.
27	Zahn R, Wellens H. Examination of Biological Degradability
	through the Batch Method - Further Experience and New Possibilities of Usage. (GER). Z Wasser Abwasser Forsch.
	1980 v13 p 1-7
28	Ciba Giegy - Report Submitted to OTS 8689000048 1975
29	Gannon JE, Adams MC, Bennett EO. Microbial Degradation of
	Diethanolamine and Related Compounds. Microbios. 1978 V23 p
	7-18

30	Price KS, Waggy GT, Conway RA. Brine Shrimp Bioassay and
	Seawater BOD of Petrochemicals. J Water Pollut Contr Fed
	1974 V46 p 63-77
31	Ettinger MB. Biochemical Oxidation : Characteristics of
	Stream-Pollutant Organics. Ind Eng Chem 1956 V48 p 256-9
32	Mills EJ Jr, Stack VT Jr. Biological Oxidation of Synthetic
	Organic Chemicals. Proc 8th Industrial Waste Conf Eng Bull
	Purdue Univ, Eng Ext Ser 1954. pp 492-517
33	Lamb CB, Jenkins GF, Bod of Synthetic Organic Chemicals.
	Proc 8th Industrial Waste Conf., Purdue Univ. 1952 p326-9.
34	Huels AG, unpublished study
35	Kawasaki M. Experiences with the Test Scheme under the
	Chemical Control Law of Japan: An approach to
	Structure-Activity Correlations. ECOTOXIC. Environ. Safety
	1980 V4 p 444-54
36	Internal reports of the DOW Chemical Company
37	Bridie AL, Wolff CJM, Winter M
01	BOD and COD of some petrochemicals.
	Water Res V13 p627-30
38	Gerike P, Fishcer WK. A Correlation Study of
	Biodegradability Determinations with Various Chemical in
	Various Tests. ECETOX. Environ. Safety. 1979 V3 p159-73
39	Ciba Geigy, Biodegradation studies of Tri,Di and
39	
40	monoethanolmines. March 1977 OTS 0520520868900004795 Zahn,R., Wellens,H., Zeitschrift fuer Wasser- und Abwasser-
40	
44	Forschung, 13(1), 1-7, (1980)
41	Price,K.S. et al., Journal Water Pollution Control
40	Federation 46(1), 63-77, (1974)
42	Bridie, A.L. et al., Water Research 13, 627-630, (1979)
43	Gannon, J.E. et al., Microbios 23, 7-18, (1978)
44	Lamb, Ch.B., Jenkins, G.F., Proceedings of the 8th Industrial
	Waste Conf., Purdue Univ., 326-339, (1952)
45	Mills,E.J.jr., Stack,V.T.jr., Proceedings of the 8th
	Industrial Waste Conf., Eng. Bulletin of Purdue Univ. 38,
	Ser.83, 492-517, (1953)
46	Kondo,M. et al., Eisei Kagaku 34, 188-195, (1988)
47	Gerike, P., Fischer, W.K., Ecotoxicology and Environmental
40	Safety 3, 159-173, (1979)
48	Biodegradation and Bioaccumulation Data of Existing
	Chemicals Based on the CSCL Japan, edited by Chemicals
	Inspection & Testing Institute Japan, published by Japan
	Chemical Industry Ecology-Toxicology & Information Center,
	October 1992
49	Mills,E.J.jr., Stack,V.T.jr., Proceedings of the 9th
	Industrial Waste Conf., Eng. Bull. of Purdue Univ.,
	Ext. Ser.9, 449-464, (1955)
50	Shell Industrie Chemicalien Gids.
	Shell Chemie, Shell Nederland Chemie, AFD
	Industrie-Chemicalien, Wassenaarseweg 80, 'S=Gravenhage,
	Nederland 1975.
51	Mills E J Jr, Stack V T Jr Biological Oxidation of Synthetic
	Organic chemicals. proc 8th Purdue Ind Waste Conf 1953 p
	492
52	Biodegradation and Bioaccumulation Data of Existing
	Chemicals Based on the CSCL Japan, editied by Chemicals
	Inspection & Testing Institute Japan, published by japan
	Chemical Industry Ecology-Toxicology & Information Center,
	October 1992
53	DOW Chemical, The Alkanolamines Handbook, Midland, MI: DOW
	Chemical, (1980)
54	GEMS, Graphically Exposure Modeling Sytem CLOG 3, (1986),
	zitiert nach HSDB (12/92)
55	Lyman WJ et al, Handbook of Chemical Property Estimation
	Methods, NY: McGraw-Hill, 5-5, (1982)

56	Lyman,W.J. et al., Handbook of Chemical Property Estimation
	Methods, NY, McGraw-Hill, 5-5, (1982)
57	Geiger DL, Brooke LT and Call DJ. Acute Toxicities for
	Organic Chemicals to Fathead Minnows (Pimephales promelas).
	Volume V. Center for Lake Superior Environmental Studies,
	University of Wisconsin - Superior, 1984-88.
58	Bridie AL, Wolff CJM and Winter M. The Acute Toxicity of
	Some Petrochemicals to Goldfish. Water Res 1979 v13 N7 p
	623-626.
59	Juhnke I. Luedemann D.
	Results of the investigation of 200 chemical compounds for
	acute fish toxicity with the golden orfe test.
	Z.F. Wasser-Und Abwasser-Forschung 1978 V11 N5 P161-164
	(GER-ENG)
60	TSCATS, OTS 0520601, Doc. I. D. 86-890000562, 8DS, Ciba
	Geigy Corporation, (1989)
61	TSCATS, OTS 0520612, Doc. I. D. 86-890000573, 8DS, Ciba
	Geigy Corporation, (1989)
62	TSCATS, OTS 0520613, Doc. I. D. 86-890000574, 8DS, Ciba
	Geigy Corporation, (1989)
63	TSCATS, OTS 0521258, Doc. I. D. 86-890000560, 8DS, Ciba
	Geigy Corporation, (1989) (TSCATS, OTS84003A, Doc.I.D.878210130, 8D, Shell Oil Co. (1974))
64	
65	(TSCATS, OTS84003A, Doc.I.D.878210129, 8D, Shell Oil Co. (1973)) Bridie A.L. et al.: Water research 13, 623-626 (1979)
66	Juhnke I. u. Luedemann D.: Z.f.Wasser-u.Abwasserforsch. 11,
00	161ff (1978)
67	TSCATS, OTS 0521031, Doc. I. D. 86-890001415S, 8DS, Union
01	Carbide Corporation, (1989)
68	TSCATS, OTS 0520575, Doc. I. D. 86-890000535S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)
69	Bringmann G. Kuhn R.
	Z. Wasser abwasser forsch. 1982 V15 N1 P6-11 (Ger - Eng
	summary)
70	Bringmann G, Kuhn R. Results of the damaging effect of
	water pollutants on daphnia magna. Z Wasser Abwasser
	Forsch. 1977 V20N5 p161-166 (Ger-Eng summary).
71	Kuehn R et al., Water Research 23(4), 501-510, (1989)
72	Bringmann,G., Kuehn,R., Zeitschrift fuer Wasser- und
	Abwasser-Forschung, 15(1), 1-6, (1982)
73	Bringmann,G., Kuehn,R., Zeitschrift fuer Wasser- und
	Abwasser-Forschung, 10(5), 161-166, (1977)
74	Kuehn,R. et al., Water Research 23(4), 501-510, (1989)
75	Amann W & Stainhauser, Umweltforschungsplan des BMI, UFOPLAN
	Nr 102 05 308; im Auftrag des Umweltbundesamtes, Mai 1986
76	Kuhn R and Pattard M. Results of the Harmful effects of
	water pollutants to green algae (Scendesmus subspicatus) in
77	the cell multiplication inhibition test. Water Res 24 (1) pp 31-38 1990
''	Bringmann G Kuhn R. Comparison of the toxicity thresholds of water pollutants to bacteria, algae, and protozoa in the
	cell multiplication inhibition test. Water res 1980 V14 N3
	p 231-41 (author response used)
78	Bringmann G, Kuhn R. Testing of substances for their
70	toxicity threshold : Model organisms microcystis
	(diplocystis) aeruginosa and scenedesmus quadricaude). Mitt
I	int ver theor Agnew Limnol 1978 V21 p 275-284 (author
	communication used).
79	Bringmann,G., Kuehn,R., Zeitschrift fuer Wasser- und
'	Abwasser-Forschung, 10(3/4), 87-98, (1977)
80	1. und. 2. zusammenfassender Zwischenbericht zum F+E-
	Vorhaben "Bewertung wassergefaehrdender Stoffe" Teil I
	(FV-Nr. 82-102 05 308), Bayerisches Landesamt fuer
	Wasserwirtschaft, Muenchen, 1986 und 1988;
	as cited in: Kommission Bewertung wassergefaehrdender Stoffe,
	Datenblatt Nr. 201, 1991
	•

81	Amann, W., Steinhaeuser, K.G., Bewertung wassergefaehrdender
	Stoffe. Zusammenfassender Zwischenbericht zum Forschungs-
	vorhaben 82-10205308. Bayrisches Landesamt fuer Wasserwirt-
	schaft, S.63, (1986)
82	Kuehn,R., Pattard,M., Water Research 24(1), 31-38, (1990)
83	Bringmann G, Kuhn R. Comparison of the toxicity thresholds
00	of water pollutants to bacteria, algae and protozoa in the
	cell multiplication inhibition test. Water res 1980 V14 N3
0.4	p 231-241.
84	Bringmann G, et al. Determination of the biological effect
	of water pollutants to protozoa. III. Saprozoic
	flagellates. Z Wasser abwasser forsch. 1980 V13 N5 p
	170-173. (Ger - Eng ABS)
85	Bringmann,G. et al., Zeitschrift fuer Wasser- und
	Abwasser-Forschung 13(5), 170-173, (1980)
86	Bringmann,G., Kuehn,R., Vom Wasser 50, 45-60, (1978)
87	Amann,W., Steinhaeuser,K.G., Bewertung wassergefaehrdender
	Stoffe. Zusammenfassender Zwischenbericht zum Forschungs-
	vorhaben 82-10205308. Bayrisches Landesamt fuer Wasserwirt-
	schaft, S.67, (1986)
88	Hockenbury, M.R., Grady Jr., C.P.L., JWPCF 49(1), 768-777, (1977)
89	Bringmann,G., Zeitschrift fuer Wasser- und
	Abwasser-Forschung 11(6), 210-215, (1978)
90	Bringmann,G., Kuehn,R., Zeitschrift fuer Wasser- und
30	Abwasser-Forschung 1, 26-31, (1980)
91	Kuhn R et al. Results of the harmful effects of water
91	
	pollutants to Daphnia magna in the 21 day reproduction test.
00	Water Res. Vol 23 (4) 501-510. 1989.
92	BIBRA, Toxicity profile: Triethanolamine 1990.
93	Kindsvatter VH (1940). Acute and chronic toxicity of
0.4	triethanolamine. J. Indust. Hyg. Toxicol. 22, 206-212.
94	BIBRA, Toxicity Profile: triethanolamine. 1990. (Dyachleov
	1969, Shurupova 1969).
95	NIOSH, RTECS, BLAISE online subfile 22.1.92.
96	BIBRA, Toxicity Profile: triethanolamine, 1990. (Dyachkov
	1969).
97	NIOSH, RTECS, BLAISE online subfile 22.1.92
98	BIBRA, Toxicity Profile: triethanolamine 1990 (Dyachkov 1969).
99	Cosmetic Ingredient Review (1983)
	Final Report on the Safety Assessment of Triethanolamine,
	Diethanolamine and Monoethanolamine.
<u> </u>	J. Amer. Coll. Toxicol. 2 (7) 173-235
100	CTFA (1944). Submission of data by CTFA (2-5-27). CIR
	safety data test summary, acute oral toxicity of
	triethanolamine (cited in CIR 1983).
101	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report, (ZST-Nr
1	XV/307), 17.02.1966
102	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report
	19.10.1926
103	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report
103	07.10.1930
104	CTFA (1973) Submission of data by CTFA (2-5-58) Acute oral
104	
405	toxicity of teithanolamine (cited in CIR 1983).
105	CTFA (1973). Submission of data by CTFA (2-5-59). Acute
400	oral toxicity of triethanolamine (cited in CIR 1983).
106	Union Carbide data sheet 1965 (cited in BLAISE online
	subfile 22.1.92).

-	
107	1. Mellon Institute (June 16 1961). Submission of data by
	FDA. Letter from HF Smyth, Jr to ER Weidlein Jr. Union
	Carbide Chemical Co. UCC. Acute Oral Toxicity of triethanolmaine.
	2. Mellon Institute (Aug 18 1950). Submission of data by
	FDA. Mellon Institute of Industrial Research, University of
	Pittsburgh, Special report on the acute and subacute
	toxicity of mono,-di-ana triethanolamine. Carbide and Carbon
	Chemical Div. UCC Industrial Fellowship No 274-13 (Report
	13-67). (cited in cosmetic ingredient review final report on
	the Safety Assessment of Triethanolamine, Diethanolamine
	and Monoethanolamine. J Amer. Coll. Toxicol. 2(7) 173-235, 1983).
108	CTFA (1959). Submission of data by CTFA (2-5-28). CIR
	safety data test summary, acutr oral toxicity of
	triethanolamine (cited in CIR 1983).
109	Smyth HF, Carpenter CP, Weil CS.
103	Range-finding toxicity data list IV Arch. Ind. Hyg. Occ Med.
	4, 119-122. 1951 (also cited in BIBRA and in Cosmetic
	Ingredient Review, Final Report on the Safety Assessment of
	Triethanolamine, Diethanolamine and Monoethanolamine. J.
	Ameri. Coll. Toxicol. 2(7) 173-235 1983).
110	Kindsvatter V.H.: J. Ind. Hyg. Toxicol., 22, 206-212, (1940).
''0	
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin,
	Nr.57, BG Chemie
111	Patty's Industrial Hygiene and Toxicology, Vol.2B, Clayton
	G.D. und Clayton F.E. eds., A Wiley Interscience Publication, (1981)
112	NIOSH, Registry of toxic effects of chemical substances,
	Ausgabe Oktober (1987)
440	
113	TSCATS, OTS 0520567, Doc. I. D. 86-890000527S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)
114	Hasegawa, R. et al.: Sci. Rep. Res. Inst. Tohoku Univ. 36,
	10-16, (1989)
115	TSCATS, OTS 0520455, Doc. I. D. 86-890000408, 8DS, Monsanto
110	Chemical Company, (1989)
440	
116	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
	Untersuchungen, 19.10.1926
117	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
	Untersuchungen, 07.10.1930
118	Kindsvatter V.H.: J. Ind. Hyg. Toxicol., 22, 206-212,
	(1940).
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin,
	Nr.57, BG Chemie
119	RTECS, Update Code 8910 (September 1989): NTIS, PB158-507
120	Smyth et al.: Arch. Ind. Hyg. Occup. Med., 4, 119-122, (1951).
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie
121	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
141	
L	Untersuchungen, (ZST-Nr. XV/307), 17.02.1966
122	Surupova E.A.: Gig. Priment. Polim. Mater. Izdelli Nikh., 1,
	323-328, (1969)
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie
123	NTP, Report Nr. 87-377, (1987)
124	Union Carbide Data Sheet 3/18/65, Union Carbide Corporation,
	Chemical Division, New York, (1965)
L	Zitiert in: BIBRA, Toxicity Profile - Triethanolamine (1985)
125	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report, (ZST-Nr.
	XV/307), 17.02.1966
126	CTFA (July 30 1983). Submission of data by CTFA (2-5-57).
120	
10=	Acute rabbit percutaneous toxicity (TEA) (cited in CIR 1983).
127	Union Carbide data sheet 1965 (cited in NIOSH, RTECS, BLAISE
	online subfile 22.1.92, and BIBRA Toxicity Profile:
	Triethanolamine 1990).
	Thethanolanine 1990).
128	
128	TSCATS, OTS 0520565, Doc. I. D. 86-890000525S, 8DS, vertrauliche Mitteilung, (1989)

129	Lukevics E et al (1969). Latv. PSR Zinat. Akad. Vest. 8, 60
	(cited in BIBRA Toxicity Profile: Triethanolamine. 1990).
130	Sidorow K.K.: Materialien der XI.
	wissenschaftlichen-praktischen Konferenz junger Hygieniker
	und Sanitaeraerzte, Moskau, 2730. Juni (1967)
131	Duterte-Catella H, Lich NP, Huyen VN et al. Comparative
	Study of skin and eye irritation by ethanolamines
	(mono,di;tri;poly). Arch. Ma. Prof. 43 440-455. 1982.
132	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report, (ZST-Nr.
	XVII/169), 28.08.1967
133	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report,
40.4	07.10.1930
134	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report,
405	10.01.1930
135	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report,
126	02.02.1934
136	Weil CS, Scala RA (1971). Study of intra and
	interlaboratory variability in the results of rabbit eye and
137	skin irritation tests. Toxicol. Appl. Pharmacol. 19, 276-360 CTFA (1959). Submission of data by CTFA (2-5-29). CIR
13/	safety data test summary, primary skin irritation and eye
	irritation of triethanolamine (cited in Cosmetic Ingredient
	Review 1983).
138	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report (ZHT Nr.
1	83/49), 06.07.1983
139	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report
	(XXI/170), 19.11.1971
140	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report
	(IV/291), 24.04.1956
141	Dutertre-Catella H. et al.: Arch.mal.prof. 43(6), 455-460
	(1982)
142	TSCATS, OTS 0519079, Doc. I. D. 86-890000314, 8DS, American
	Cyanamid Corporation, (1989)
143	TSCATS, OTS 0516711, Doc. I. D. 86-890000174, 8DS, Olin
444	Corporation, (1989)
144	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
145	Untersuchungen, (ZST-Nr. XVII/169), 28.08.1967 BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
145	Untersuchungen, 10.01.1930
146	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
140	Untersuchungen, 02.02.1934
147	BASF AG, Abteilung Toxikologie; unveroeffentlichte
'='	Untersuchung (ZHT Nr. 83/49), 06.07.1983
148	BASF AG, Abteilung Toxikologie; unveroeffentlichte
1-10	Untersuchungen (XXI/170), 19.11.1971
149	BASF AG, Abteilung Toxikologie; unveroeffentlichte
	Untersuchungen, (IV/291), 24.04.1956
150	Weil C.S. und Scala R.A.: Toxicol. Appl. Pharmacol., 19,
	276-360, (1971)
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie, (1990)
151	CTFA, CIR safety data test summary, primary skin irritation
	and eye irritation of triethanolamine, Submission of data by
	Cosmetic, Toiletry an Fragrance Association, 2-5-29, (1959).
	Zitiert in: Bibra Toxicity Profile, Triethanolamine, (1990)
152	TSCATS, OTS 0520569, Doc. I. D. 86-890000529S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)
153	Dutertre-Catella, Lich NP, Huyen VN et al. Comparative
	Study of skin and eye irritation by ethanolamines (mono, di,
	tri, poly). Arch. Mal. Prof 43, 455-440 1982.
154	Griffith JF, Nixon GA, Bruce RD, Reer PJ, Bannan EA (1980).
	Dose-response studies with chemical irritants in the albino
	rabbit eye as a basis for selecting optimum testing
	conditions for predicting hazard to the human eye. Toxicol.
	Appl. Pharmacol. 55. 501-13

155	Weil CS, Scala RA (1971). Study of the intra- and
	interlaboratory variability in the results of rabbit eye and
	skin irritation tests. Toxicol. Appl, Pharmacol. 19, 276-360
156	CTFA (1959) Submission of data by CTFA (2-5-59). CIR safety
	data test summary, primary skin irritation and eye
	irritation of triethanolamine (cited in CIR 1983).
157	CTFA (1959) Submission of data by CTFA (2-5-59). CIR safety
	data test summary, primary skin irritation and eye
	irritation of triethanolamine (cited in CIR 1983).
158	Carpenter CP and Smyth Jr HF (1946). Chemical burns of the
	rabbit cornea. Am. J. Ophthalmol. 29, 1363-72
159	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report,
	(XXI/170), 19.11.1971
160	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report,
	(IV/291), 24.04.1956
161	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report, (ZST-Nr
101	XVII/169), 28.08.1967
162	Chan K.Y.: In Vitro Toxicology E5, 407-422 (1985) An In
102	Vitro Alternative to the Draize Test
163	Griffith J.F.et al.: Toxicol.Appl.Pharmacol. 55, 501-513 (1980)
164	Carpenter C.P. u. Smyth H.F.: A.J.Ophthalmol. 29, 1363-1372
10-	(1946)
165	Grant W.M.: Toxicology of the Eye, 2nd ed., Charles C.Thomas
100	(1974)
166	BASF AG, Abteilung Toxikologie; unveroeffentlichte
100	Untersuchungen, (IV/291) 24.04.1956
167	TSCATS, OTS 0520564, Doc. I. D. 86-890000524S, 8DS,
107	vertrauliche Mitteilung, (1989)
168	TSCATS, OTS 0520568, Doc. I. D. 86-890000528S, 8DS,
100	vertrauliche Mitteilung, (1989)
169	Life Science Research (Jan 3 1975) Submission of data by
109	
	CTFA (2-5-50). Dermal sensitisation test in guinea pigs
170	(TEA). (cited in Cosmetic Ingredient Review 1983) International Bio research (IBR) (1975). Submission of data
170	
	by CTFA (2-5-51). Triethanolamine ex Hula, delayed contact hypersensitivity in guinea pigs. (cited CIR 1983).
171	International Bio Research (1945). Submission of data by
171	CTFA (2-5-52). Triethanolamine ex Naphthachimie, delayed
	contact hypersensitivity in guinea pigs (cited in CIR 1983).
172	International Bio Research (1975). Submission of data by
172	CTFA (2-5-53). Triethanolamine ex Shell delayed contact
	hypersensitivity in guinea pigs (cited in CIR 1983).
173	International Bio research (1975). Submission of data by
173	CTFA (2-5-54). Triethanolamine ex BASF, delayed contact
	hypersensitivity in guinea pigs (cited in CIR 1983).
174	Hill Top Research (June 20 1973). Submission of data by
''-	CTFA (2-5-49). Delayed hypersensitivity studies in guinea
	pigs of TEA (25% active) (cited in CIR 1983).
175	Hoffmann und Jung: Hoechst-Bericht Nr.88.1710,
1,3	Triethanolamin, Pruefung auf sensibilisierende Eigenschaften
	an Pirbright-White-Meerschweinchen im Maximierungstest,
	(1988) (durchgefuehrt im Auftrag der BG Chemie)
176	Scheurer, B.: Der Hausarzt 34, 126-129 (1983)
177	Hill Top Research, Delayed hypersensitivity in guinea-pigs
1,,,	of (TEA) (1973).
	International Bio-Research, Triethanolamine (ex
	Naphtochemie, ex Shell, ex BASF) delayed contact
	hypersensivity in guinea pigs, (1975).
	Life Science Research, Dermal sensitization test in guinea
	pigs (TEA) (1975).
	Zitiert in: Bibra Toxicity Profile, Triethanolamine, (1990)
178	TSCATS, OTS 0520576, Doc. I. D. 86-890000536S, 8DS,
I	vertrauliche Mitteilung, (1989)
179	TSCATS, OTS 0520578, Doc. I. D. 86-890000538S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)

180	TSCATS, OTS 0520561, Doc. I. D. 86-890000521S, 8DS,
404	vertrauliche Mitteilung, (1989)
181	TSCATS, OTS 0520571, Doc. I. D. 86-890000531S, 8DS,
400	vertrauliche Mitteilung, (1989)
182	TSCATS, OTS 0520521, Doc. I. d. 86-890000480S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)
183	Broeckx, W. et al.: Contact Dermatitis 16, 189-194, (1987)
184	Tosti, A. et al.: Contact Drmatitis 23, 68-72, (1990)
185	Smyth HF, Carpenter CP, Weil CS. Range-finding toxicity
400	data. List IV Arch. Ind. Hyg. Occ. Med. 4. 119-122 1951
186	NTP unpublished results. (cited in Ethel Browning's
407	Toxicity and Metabolism of Solvents, 1990).
187	NTP unpublished data. (cited in Ethel Browning's Toxicity
400	and Metabolism of solvents 1990).
188 189	Melrick et al. Toxicologist 8, 127, 1988.
109	Union Carbide. 90 day dermal toxicity study of
190	triethanolamine in mice. Union Carbide, Report No. 47-501 (1984). Union Carbide. 14 day dermal toxicity probe study of
190	triethanolamine in male C3H mice.
191	Union Carbide, Report no 46-510 1984. NTP unpublished results. (cited in Ethel Browning's
191	Toxicity and Metabolism of Solvents 1990.
192	NTP unpublished data. (cited in Ethel Browning's Toxicity
192	and Metabolism of Solvents 1990).
193	NTP final report on the repeated dose inhaltion study of
130	Triethanolamine (CAS No 102-71-6) in Fischer 344 Rats to
	National Toxicology programme Aug 1985.
194	NTP final report on repeated dose inhalation study of
10.	Triethanolamine (CAS No 102-71-6) in B6C3F1 mice. Aug 1985
195	CTFA (May 24, 1976). Submission of data by CTFA (2-5-55).
	Ninety-one day subacute oral toxicity (TEA). (cited in CIR 1983).
196	BASF AG (1993)
	Unpublished report Project No 40I0711/89098.
197	BASF AG (1991)
	Unpublished report (89/711) (BG No. 57)
198	Kindsvatter VH (1940). Acute and chronic toxicity of
	triethanolamine. J. Indust. Hyg. Toxicol. 27, 206-12. (cited
	in BIBRA 1990 and CIR 1983).
199	BIBRA Toxicity Profile : Triethanolamine 1990.
200	NTP unpublished results. (cited in Ethel Brownings Toxicity
	and Metabolism of Solvents, 1990).
201	Kostrodymove GM, Veronin VM, Koshrodymov NN (1976). The
	toxicity during combined action and possibility of
	carcinogenic and cocarcinogenic properties of
	triethanolamine. Gig. Sanit. 3, 20-5. (cited in CIR 1983
	and BIBRA 1990).
202	NTP umpublished results. (cited in Ethel Browning's
000	Toxicity and Metabolism of Solvents, 1990)
203	Melnick R et al. Toxicologist 8, 127, 1988.
204	Batelle, Columbus Laboratories, Columbus, Ohio 43201 Final report on the prechronic studies of triethanolamine in F344
205	rats. Vol.I of II to National Toxicology Program (1987)
205	Kindsvatter V.H.: J. Ind. Hyg. Toxicol., 22, 206-212, (1940)
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
206	57, BG Chemie, (1990) Smyth H.F. et al.: Arch. Ind. Hyg. Occup. Med., 4, 119-122, (1951)
200	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie, (1990)
207	Kostrodymova G.M et al.: Gig. Sanit., 3, 20-25, (1976) engl.
201	Uebersetzung
208	Surupova E.A.: Gig. Priment. Polim. Mater. Izdelli Nikh., 1,
200	323-328, (1969)
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
Ī	57, BG Chemie, (1990)

209	Battelle, Columbus Laboratories, Columbus Ohio 43201 Final
	report on the prechronic studies of triethanolamine in F344
	rats. Vol.I off II to National Toxicology Program (1987)
210	Battelle, Columbus Laboratories, Columbus Ohio 43201 Final
	report on the prechronic studies of triethanolamine in
	B6C3F1 mice. Vol.I off II to National Toxicology Program
	(1987)
211	Maekawa A. et al.: J. Toxicol. Environ. Health, 19, 345-357,
	(1986)
212	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
	Untersuchung, (89/711), 28.08.1991 (BG No. 57)
213	TSCATS, OTS 0520562, Doc. I. D. 86-890000522S, 8DS,
	vertrauliche Mitteilung, (1989)
214	Batelle, Columbus Laboratories, Columbus Ohio 43201, Final
	report on the prechronic studies of triethanolamine in
	·
215	B6C3F1 mice. Vol.I of II to National Program (1987)
215	TSCATS, OTS 0533592, Doc. I. D. 86-890000026, 8DS, Union
040	Carbide Corporation, (1989)
216	BASF AG: Abt. Toxikologie, unveroeffentlichte Untersuchung,
	Project No. 4010711/89098, 26.10.1993
217	Melnick R et al.: The Toxicologist, 8, 127, (1988).
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie, (1990)
218	Battelle, Columbus Laboratories, Columbus Ohio 43201, Final
	report on the dermal repeated dose study of triethanolamine
	in F344 rats to National Toxicology Program (1985)
219	Battelle, Columbus Laboratories, Columbus Ohio 43201, Final
	report on the dermal repeated dose study of triethanolamine
	in B6C3F1 mice to National Toxicology Program (1985)
220	Inoue K, Sunakawa T, Okamoto K et al. Mutagenicity tests
	and in vitro transformation assays on triethanolamine.
	Mutat. Res. 101, 305-12, 1982.
221	Dean BJ, Brooks TM, Hodson-Walker G et al. Genetic
	toxicology testing of 41 industrial chemicals. Mutat. Res.
	153, 57-77, 1985.
222	Schumann AM, Pocotte SL. Evaluation of triethanolamine 99
	in the rat hepatocyte unscheduled DNA synthesis assay. DOW
	chemical Co 1979.
223	CTFA (1979). Submission of data by CTFA (1-5-31). CIR
	safety data test summary unscheduled DNA synthesis with
	triethanolamine.
224	Galloway SM, Armstrong MJ, Rueben C et al. Chromosome
	aberrations and sister chromatid exchanges in Chinese
	hamster ovary cells. Evaluations of 108 chemicals. Environ.
	Mol. Mutagen. 10 (suppl. 10) 1-175, 1987.
225	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unpublished report, (ICI
	Study No. YV0055, Yoo805/002/001) vom 02. und 05.03.1981
226	Mortelmans K, Haworth S, Lawlor T et al. Salmonella
ĺ	mutagenicity tests II. Results from the testing of 270
ĺ	chemicals.
ĺ	Environ. Mutagen. 8 (Suppl 7) 1-119. 1986.
227	Dean BJ, Brooks TM, Hodson-Walker G et al. Genetic
	toxicology testing of 41 industrial chemicals.
	Mutat. Res. 153. 57-77. 1985
228	CTFA (1980). Submission of data by CTFA (2-5-30). CIR
	Safety data test summary, Ames test with triethanolamine
ĺ	(cited in CIR 1983).
229	NTP (Dec 1980). Annual plan for fiscal year 1981
	(NTP-80-62).
230	Hoshino H, Tanooka H. Carcinogenicity of triethanolamine in
	mice nd its mutagenicity after reaction with sodium nitrite
ĺ	in bacteria. Cancer Res. 38, 3918, 3921, 1978.
231	Inoue K, Sunakawa T, Okamoto K et al. Mutagenicity tests
	and in vitro transformation assays on triethanolamine.
	Mutat. Res. 101, 305-13, 1982.
•	

232	Dean BJ, Brooks TM, Hodson-Walker G et al. Genetic toxicity
202	testing of 41 industrial chemicals. Mutat. Res. 153,
	57-77, 1985.
233	Inoue K, Sunakawa T, Okamoto K et al. Mutagenicity tests
	and in vitro transformation assays on triethanolamine.
	Mutat. REs. 101, 305-13, 1982.
234	Arutyunyan R.M. et al.: Tsitol.Genet. 21, 450-454 (1987).
	Original in russischer Sprache; nur Summary liegt in
	englischer Sprache vor
235	Dimdi-Toxall, ND: CA/108/126373R, Arutyunyan R.M. et al.:
	Tsitol.Genet. 21, 450-454 (1987)
236	Hoshino H. u. Tanooka H.: Cancer Res. 38, 3918-3921 (1978)
237	Inoue K. et al.: Mut.Res. 101, 305-313 (1982)
238	JETOC Newsletter No.4, 14-17 (1985)
239	Anonymus: Final report on the safety assessment of
	triethanolamine, diethanolamine and monoethanolamine, J. Am.
	Coll. Toxicol., Vol.2, 183-233, (1983)
	Zitiert in der toxikologischen Bewertung Triethanolamin, Nr.
	57, BG Chemie, (1990)
240	Litton Bionetics: Final Report: Evaluation of
	Triethanolamine in primary rat hepatocyte unscheduled DNA
<u> </u>	synthesis assay, Report No. 21001, (1982)
241	Mortelmans K. et al.: Environ. Mutagenesis, 8, Suppl.7,
0.40	1-119, (1986)
242	NTP Annual Plan for Fiscal Year (1983)
243	NTP Technical Bulletin, Vol.1, (1980)
244	Dimdi-Toxall, ND: CA/105/220727U, Zalinyan G.G. und
	Arutyunyan R.M.: Biol.Zh.Arm.:39, 422, (1986) in Chemical Abstracts
245	Wang, D. et al.: Teratogen., Carcinogen., and Mutagen. 8,
245	35-43 (1988)
246	TSCATS, OTS 0520712, Doc. I. D. 86-890001200S, 8DS, Dow
240	Chemical Company, (1980)
247	TSCATS, OTS 0520713, Doc. I. D. 86-890001201S, 8DS, Dow
	Chemical Company, (1979)
248	TSCATS, OTS 0521179, Doc. I. D. 86-890000673, 8DS, BASF
	Corporation, (1982)
249	BASF AG, Abteilung Toxikologie, unveroeffentlichte
	Untersuchung (ICI Study No. YV0055, Y00805/002/001) vom 02.
	und 05.03.1981
250	Dean B.J. et al.: Mut.Res. 153, 57-77 (1985)
251	Galloway S.M. et al.: Environ.Molec.Mutag. 10 Suppl.10,
	1-175 (1987)
252	Bose S. und Saha A., Sci. Cult., 38, 146-147, (1972)
253	Yoon YS, Mason JM, Vatencia R et al.
	Chemical Mutagenesis testing in Drosophila. IV. Results of
	45 coded compounds tested for the National Toxicology
	Program. Environ. Mutagen. 7, 347-367. 1985.
254	NTP technical bulletin, No.8, (1982)
255	Yoon J.S. et al.: Environ. Mutagenesis, 7, 349-367, (1985)
256	Burnett C, Goldenthal EI, Harris SB et al
	Teratology and percutaneous toxicity studies on hair dyes.
0.57	J. Toxicol. Environ. Health 1, 1027-1040. 1976
257	Environmental Health Research Testing Inc.
	Screening of priority chemicals for reproductive hazards.
	Monoethanolamine (CAS No. 141-43-5), diethanolamine (CAS No. 141-43-2), triothanolamine (CAS No. 102-71.6), (NTIS Papert
	111-42-2), triethanolamine (CAS No. 102-71-6). (NTIS Report PB89-139067 1987). Chem. Abstr. 111[17] 148328 1989.
258	Korhonen A, Hemminki K, Vainio H.
200	Embryotoxicity of sixteen industrial amines to the chick embryo.
	J. Appl, Toxicol. 3, 112-17, 1983.
259	TSCATS, OTS 0526003, Doc. I. D. 86-900000423, 8DS, Union
200	Carbide Corporation, (1990)
	Technico Corporation, (1000)